

# 横浜市大気汚染調査報告書

第 20 報

(昭和54年度)

横浜市公害対策局

## は　じ　め　に

全国有数の工業地域である京浜工業地帯を市域にもつ横浜市が、鶴見・神奈川区等を中心に大気汚染状況の調査に着手したのは、昭和31年のことです。

この当時は、降下ばいじんや二酸化鉛法による亜硫酸ガス測定が主で、いずれも手分析によるものでしたが、これらの測定結果は「横浜市大気汚染調査報告・第1報」としてとりまとめられ、昭和36年3月に初めて発行されました。

その後、大気汚染物質の質的・量的変化を受けて、測定項目・頻度・測定場所、測定方法等多くの変遷がありましたが、本報告書もこれらの変遷を豊富に包含しながら毎年度発行を重ね、昭和54年度の発行をもって第20報を数えるに至りました。

こうした永い歴史のなかで、本市の大気汚染監視網の整備も着々と進められ、昭和54年度末では、一般環境大気測定局14（うち2局は55年度から測定開始）、自動車排出ガス測定局8、高度別気象常時観測局2を保有するまでに至り、テレメータシステムによって得られたデータは、主要発生源について汚染物質の排出状態等を測定している同様のシステムによって得られたデータと併せて、大気汚染状況の把握やシミュレーション手法等による効率的な環境改善の実施に、また光化学スモッグ注意報等の発令を行ううえで、広く活用されております。

本報告書は、前述のような常時測定・観測局によるデータのほか、窒素酸化物やオキシダントについて行っている補助測定局、さらに硫黄酸化物や窒素酸化物について行っている二酸化鉛法やトリエタノールアミン・プレート法等の簡易測定によって得られたデータを集大成したものです。

窒素酸化物やオキシダント対策が未だ十分な効果をみていない現在、昨今のように石油資源の枯渇が叫ばれ、燃料転換への取りくみが余儀なくされてきているエネルギー問題を考えますと、今後の大気汚染対策は、さらに難しい局面を迎えることが予想されますが、固定・移動両発生源対策をより強化するとともに、環境監視システムをさらに整備して、効果的な大気汚染対策を推進してゆく所存です。

本報告書が、大気汚染対策に少しでも寄与できることを願う次第です。

昭和56年3月

横浜市公害対策局大気課

# 目 次

1. 測定体制	1
2. 一般環境大気	9
2-1 二酸化硫黄(溶液導電率法)	9
2-2 硫黄酸化物(二酸化鉛法)	32
2-3 浮遊粒子状物質	37
2-4 降下ばいじん	55
2-5 窒素酸化物	64
2-6 二酸化窒素(T E A プレート法)	108
2-7 炭化水素	118
3. 光化学スモッグ	124
4. 自動車排出ガス	146
4-1 一酸化炭素	149
4-2 窒素酸化物	158
4-3 全炭化水素	179
4-4 浮遊粒子状物質	188
5. 固定発生源	200
6. 気象概況	207
(参考資料)	
1. 補助測定局測定結果	212
2. 環境基準及び環境濃度の測定方法と原理	222
3. 大気関係指導要綱	227

# 図表索引目次

## 1. 測定体制

表 1-1	測定局名の略称	2
表 1-2	大気汚染常時監視網	3
図 1-1	大気汚染常時監視網	4
表 1-3	硫黄酸化物(二酸化鉛法), 降下ばいじん測定地点	5
図 1-2	硫黄酸化物(二酸化鉛法), 降下ばいじん測定地点	6
表 1-4	発生源監視工場	7
図 1-3	大気汚染監視システム系統図	8

## 2. 一般環境大気

表 2-1-1	二酸化硫黄年間測定結果	11
表 2-1-2 ~ 表 2-1-3	二酸化硫黄月間測定結果(1)~(2)	12 ~ 13
表 2-1-4	二酸化硫黄濃度の経年変化	14
図 2-1-1	二酸化硫黄濃度の経年変化	14
図 2-1-2 ~ 図 2-1-4	二酸化硫黄濃度の経月変化	15
図 2-1-5 ~ 図 2-1-7	二酸化硫黄濃度の経時変化(年間)	16
図 2-1-8 ~ 図 2-1-19	二酸化硫黄濃度の経時変化	17 ~ 22
図 2-1-20 ~ 図 2-1-22	風向別二酸化硫黄平均濃度及び風向頻度	23 ~ 25
図 2-1-23 ~ 図 2-1-34	二酸化硫黄濃度の累積度数分布	26 ~ 31
図 2-2-1	硫黄酸化物濃度(二酸化鉛法)等濃度線	33
表 2-2-1	硫黄酸化物濃度(二酸化鉛法)月別測定結果	34
図 2-2-2	硫黄酸化物濃度(二酸化鉛法)の用途地域別経月変化	35
表 2-2-2	二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度の用途地域別経年変化	36
図 2-2-3	硫黄酸化物濃度(二酸化鉛法)の用途地域別経年変化	36
表 2-3-1	浮遊粉じん年間測定結果	38
表 2-3-2	浮遊粒子状物質年間測定結果	39
表 2-3-3 ~ 表 2-3-4	浮遊粉じん月間測定結果(1)~(2)	40 ~ 41
表 2-3-5 ~ 表 2-3-6	浮遊粒子状物質月間測定結果(1)~(2)	42 ~ 43
図 2-3-1 ~ 図 2-3-3	浮遊粒子状物質濃度の経月変化	44
図 2-3-4 ~ 図 2-3-6	浮遊粒子状物質濃度の経時変化(年間)	45
図 2-3-7 ~ 図 2-3-17	浮遊粒子状物質濃度の経時変化	46 ~ 51
図 2-3-18 ~ 図 2-3-20	風向別浮遊粒子状物質平均濃度及び風向頻度	52 ~ 54

表 2-4-1	降下ばいじん総量の月別測定結果	57
表 2-4-2	成分別降下ばいじん量(昭和54年度)	58
図 2-4-1	市内降下ばいじん量分布図	59
図 2-4-2	降下ばいじん総量の経月変化	60
表 2-4-3	成分別降下ばいじん量の経年変化	61
図 2-4-3	降下ばいじん総量の経年変化	62
図 2-4-4	溶解性成分の経年変化	63
図 2-4-5	不溶解性成分の経年変化	63
表 2-5-1	一酸化窒素, 二酸化窒素及び窒素酸化物年間測定結果	66
表 2-5-2~表 2-5-3	一酸化窒素月間測定結果(1)~(2)	67~68
表 2-5-4~表 2-5-7	二酸化窒素月間測定結果(1)~(4)	69~72
表 2-5-8~表 2-5-9	窒素酸化物月間測定結果(1)~(2)	73~74
表 2-5-10	窒素酸化物濃度の経年変化	75
図 2-5-1	窒素酸化物濃度の経年変化	75
図 2-5-2~図 2-5-4	一酸化窒素濃度の経月変化	76
図 2-5-5~図 2-5-7	二酸化窒素濃度の経月変化	77
図 2-5-8~図 2-5-10	窒素酸化物濃度の経月変化	78
図 2-5-11~図 2-5-32	窒素酸化物濃度の経時変化	79~89
図 2-5-33~図 2-5-35	一酸化窒素濃度の経時変化(年間)	90
図 2-5-36~図 2-5-38	二酸化窒素濃度の経時変化(年間)	91
図 2-5-39~図 2-5-41	窒素酸化物濃度の経時変化(年間)	92
図 2-5-42~図 2-5-44	風向別一酸化窒素平均濃度及び風向頻度	93~95
図 2-5-45~図 2-5-47	風向別二酸化窒素平均濃度及び風向頻度	96~98
図 2-5-48~図 2-5-50	風向別窒素酸化物平均濃度及び風向頻度	99~101
図 2-5-51~図 2-5-61	二酸化窒素濃度の累積度数分布	102~107
表 2-6-1	TEAプレート法の測定地点	110~111
表 2-6-2~表 2-6-4	TEAプレート法によるNO <sub>2</sub> の月別測定結果(1)~(3)	112~114
表 2-6-5	TEAプレート法によるNO <sub>2</sub> の経年変化	115
図 2-6-1	NO <sub>2</sub> の濃度分布図(TEAプレート法)	117
表 2-7-1	非メタン炭化水素年間測定結果	119
表 2-7-2	メタン及び全炭化水素年間測定結果	119
表 2-7-3	非メタン炭化水素月間測定結果	120
表 2-7-4	メタン月間測定結果	121

表 2-7-5 全炭化水素月間測定結果 .....	121
図 2-7-1 非メタン炭化水素濃度の経月変化 .....	122
図 2-7-2 非メタン炭化水素濃度の経時変化(年間) .....	122
図 2-7-3~図 2-7-4 非メタン炭化水素濃度の経時変化 .....	123
3. 光化学スモッグ	
表 3-1 オキシダント年間測定結果 .....	127
表 3-2~表 3-4 オキシダント月間測定結果(1)~(3) .....	128~130
表 3-5 光化学スモッグ注意報発令状況 .....	131
表 3-6 光化学公害被害届出状況一覧表 .....	131
表 3-7 光化学スモッグ注意報発令回数及び被害届出件数の推移 .....	131
図 3-1~図 3-8 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化 .....	132~135
図 3-9~図 3-11 オキシダント濃度の経月変化(6時~20時) .....	136
図 3-12~図 3-32 オキシダント濃度日最高値の経日変化 .....	137~143
図 3-33~図 3-35 オキシダント濃度の経時変化(4月~10月) .....	144
図 3-36 風向別オキシダント平均濃度及び風向頻度(4月~10月) .....	145
4. 自動車排出ガス	
表 4-1~表 4-5 各種自動車排出ガス濃度の経年変化 .....	147
図 4-1~図 4-5 各種自動車排出ガス濃度の経年変化 .....	148
表 4-1-1 一酸化炭素年間測定結果 .....	150
表 4-1-2~表 4-1-3 一酸化炭素月間測定結果(1)~(2) .....	151~152
図 4-1-1 一酸化炭素濃度の経月変化 .....	153
図 4-1-2 一酸化炭素濃度の経時変化(年間) .....	153
図 4-1-3~図 4-1-10 一酸化炭素濃度の経時変化 .....	154~157
表 4-2-1 一酸化窒素, 二酸化窒素及び窒素酸化物年間測定結果 .....	159
表 4-2-2 一酸化窒素月間測定結果 .....	160
表 4-2-3~表 4-2-4 二酸化窒素月間測定結果(1)~(2) .....	161~162
表 4-2-5~表 4-2-6 窒素酸化物月間測定結果(1)~(2) .....	163~164
図 4-2-1 一酸化窒素濃度の経月変化 .....	165
図 4-2-2 二酸化窒素濃度の経月変化 .....	165
図 4-2-3 窒素酸化物濃度の経月変化 .....	165
図 4-2-4 一酸化窒素濃度の経時変化(年間) .....	166
図 4-2-5 二酸化窒素濃度の経時変化(年間) .....	166
図 4-2-6 窒素酸化物濃度の経時変化(年間) .....	166

図4-2-7～図4-2-22 窒素酸化物濃度の経時変化	167～174
図4-2-23～図4-2-30 二酸化窒素濃度の累積度数分布	175～178
表4-3-1 全炭化水素年間測定結果	180
表4-3-2～表4-3-3 全炭化水素月間測定結果(1)～(2)	181～182
図4-3-1 全炭化水素濃度の経月変化	183
図4-3-2 全炭化水素濃度の経時変化(年間)	183
図4-3-3～図4-3-10 全炭化水素濃度の経時変化	184～187
表4-4-1 浮遊粉じん年間測定結果	189
表4-4-2 浮遊粒子状物質年間測定結果	190
表4-4-3 浮遊粉じん月間測定結果	191
表4-4-4～表4-4-6 浮遊粒子状物質月間測定結果(1)～(3)	192～194
図4-4-1 浮遊粒子状物質濃度の経月変化	195
図4-4-2 浮遊粒子状物質濃度の経時変化(年間)	195
図4-4-3～図4-4-10 浮遊粒子状物質濃度の経時変化	196～199

## 5. 固定発生源

表5-1-1 横浜市内のばい煙発生施設設置状況	203
表5-1-2 横浜市内の粉じん発生施設設置状況	204
表5-1-3 主な燃料の種類と使用量の推移	204
表5-2-1 発生源監視工場からの硫黄酸化物の排出量	205
表5-2-2 行政区別事業所数・硫黄酸化物排出量	205
表5-4-1 横浜市内炭化水素系物質総排出量	206

### (参考資料)

表(参)1-1 補助測定局設置地点	212
図(参)1-1 補助測定局設置地点	213
表(参)1-2 一酸化窒素、二酸化窒素及び窒素酸化物年間測定結果(補助測定局)	214
表(参)1-3 一酸化窒素月間測定結果(補助測定局)	215
表(参)1-4～表(参)1-5 二酸化窒素月間測定結果(補助測定局1～2)	216～217
表(参)1-6 窒素酸化物月間測定結果(補助測定局)	218
表(参)1-7 オキシダント年間測定結果(補助測定局)	219
表(参)1-8～表(参)1-9 オキシダント月間測定結果(補助測定局1～2)	220～221

## 1. 測定体制

本市の大気汚染常時監視網は、一般環境大気測定局12局、自動車排出ガス測定局8局、高煙突に設置した高度別気象観測局2局及び市内の燃料使用量の9割余りを占める大手40工場を対象とした発生源監視局によって構成され、各測定局で得られたデータはテレメータ装置により監視センターに送信されている。

センターでは、各種装置により、刻々のデータを監視しており、光化学スモッグ注意報の発令時等には同報装置を用いて、発生源監視工場に汚染物質の削減を指示するとともに、工場側の対応を監視している。また、学校、保健所等にも連絡し、注意報発令中の急激な運動等はさけるなどの対策をとるよう呼びかけている。

測定体制としては、この常時監視網のほかに、小・中学校等において窒素酸化物濃度とオキシダント濃度を、それぞれ6か所で自動測定機により連続測定を行っている。さらに、広域の濃度分布を把握するため、二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度の測定を45か所、デポジットゲージ法による降下ばいじん量の測定を18か所、トリエタノールアミン・プレート法による二酸化窒素の測定を111か所で継続的に実施している。

これらによって得られた測定結果は、コンピュータによって処理され、種々の解析に使われる他、シミュレーション等の基礎データとして用いられ、より良い大気環境に改善するため役立てられている。

本文中の測定局名の呼称は、表1-1に示す略称を使用する。

表1-1 測定局名の略称

№	測定局名	略称
1	鶴見保健所	鶴見保健所
2	神奈川区総合庁舎	神奈川庁舎
3	港北区総合庁舎	港北庁舎
4	中区加曽台	加曽台
5	磯子区総合庁舎	磯子庁舎
6	保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	桜ヶ丘
7	西区平沼小学校	平沼
8	金沢区長浜病院	長浜
9	鶴見区生麦小学校	生麦
10	中区本牧	本牧
11	戸塚区総合庁舎	戸塚庁舎
12	緑区都田中学校	都田
13	鶴見区下末吉小学校	下末吉
14	西区浅間下交差点	浅間下
15	中区市庁舎前	市庁舎前
16	磯子警察署前	磯子署前
17	港南中学校	港南
18	戸塚区矢沢交差点	矢沢
19	旭区都岡小学校	都岡
20	緑区青葉台	青葉台

表1-2 大気汚染常時監視網

(昭和55年3月現在)

名 称	設 置 年	地 図 上 の 番 号	所 在 地		測 定 項 目	二 酸 化 硫 黄	浮 遊 粉 じ ん	一 酸 化 窒 素	二 酸 化 窒 素	オ キ シ ン ダ ント	非 メ タ ン 炭 化 水 素	メ タ ン	風 向	風 速	一 酸 化 炭 素	全 炭 化 水 素	車 両 通 過 台 数	車 両 渋 滞 度	温 度 湿 度 計	全 天 日 射 量	テ レ メ ー タ	
			測 定 局 名	所																		
一 般 環 境 大 気 測 定 局	40年	1	鶴見保健所	鶴見区本町4-171-23	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
		2	神奈川区総合庁舎	神奈川区広台太田町3-8	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		3	港北区総合庁舎	港北区大豆戸町26-1	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	39年	4	中区加曾台	中区根岸加曾台1	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		5	磯子区総合庁舎	磯子区磯子町3-5-1	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		6	保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	保土ヶ谷区桜ヶ丘312	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	46年	7	西区平沼小学校	西区平沼2-11-36	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		8	金沢区長浜病院	金沢区富岡町222	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		9	鶴見区生麦小学校	鶴見区生麦4-15-1	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	48年	10	中区本牧	中区本牧臨海公園内	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		11	戸塚区総合庁舎	戸塚区戸塚町157-3	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		12	緑区都田中学校	緑区池辺町2818	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		13	鶴見区下末吉小学校	鶴見区下末吉2-25-6	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	46年	14	西区浅間下交差点	西区浅間町1-16	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		15	中区市庁舎前	横浜公園	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		16	磯子区警察署前	磯子区磯子2-1	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
	47年	17	港南中学校	港南区港南中央通6-1	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		18	戸塚区矢沢交差点	戸塚区戸塚町4272	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
		19	旭区都岡小学校	旭区都岡町4-8	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
20		緑区青葉台	緑区しらとり台5	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	
自動車排出ガス測定局																						

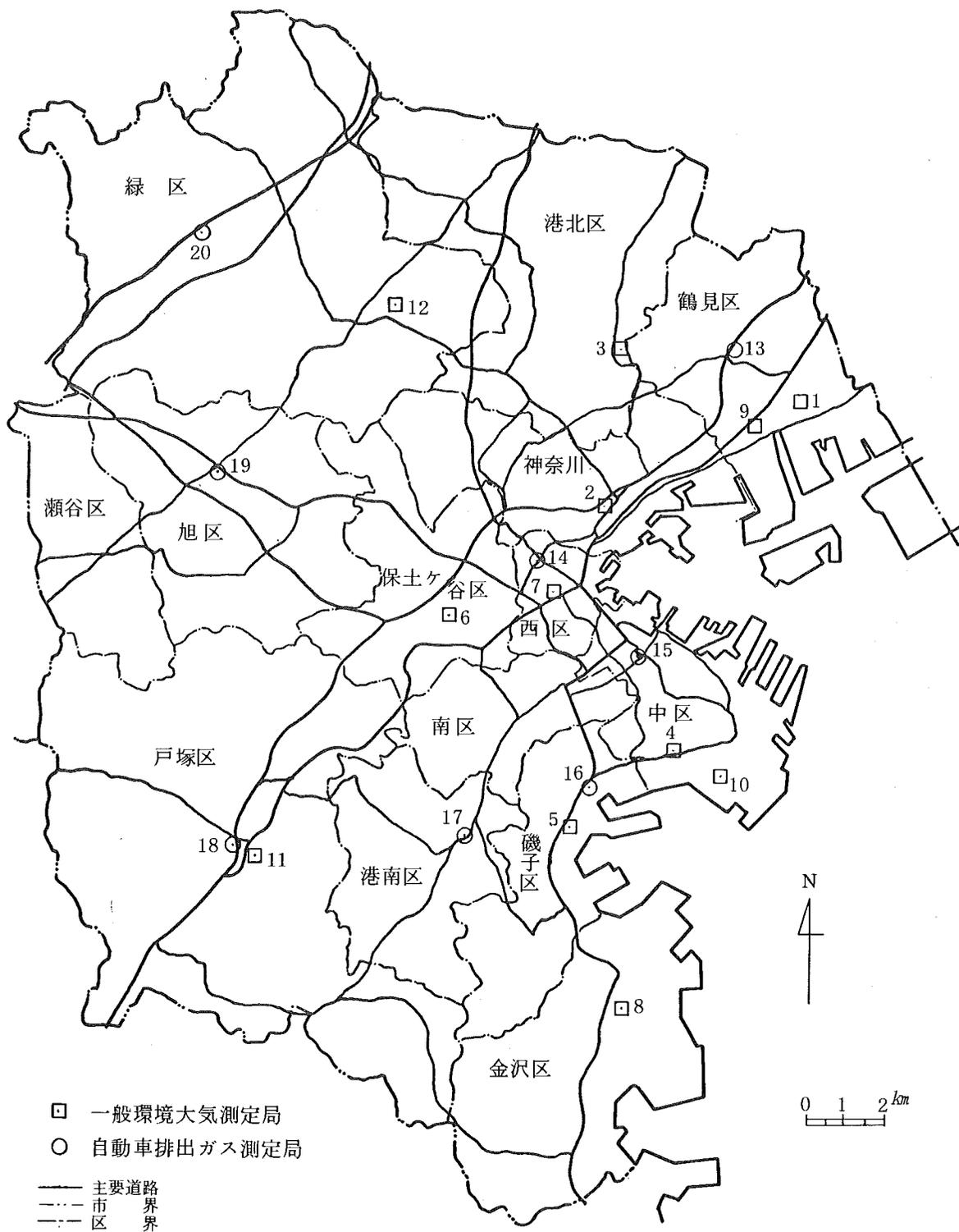


図1-1 大気汚染常時監視網

表 1 - 3 硫黄酸化物(二酸化鉛法), 降下ばいじん測定地点

№	地 域	設 置 場 所	所 在 地	デボジット ゲージ	PbO <sub>2</sub>
1	工 業 地 域	東芝電気鶴見工場	鶴見区末広町 2-4	○	○
2	〃	日産自動車横浜工場	〃 大黒町 6-1	○	○
3	〃	寛政中学校	〃 寛政町 23-1		○
4	〃	東洋製罐横浜工場	〃 矢向 1-1-70	○	○
5	〃	三井千若町倉庫	神奈川区千若町 2-1		○
6	準工業地域	畜犬センター	中区かもめ町 31		○
7	〃	鶴見保健所	鶴見区本町通 4-171-23	○	○
8	〃	磯子警察署	磯子区磯子 1-3-5	○	○
9	〃	日東樹脂横浜工場	緑区池辺町 4792		○
10	〃	本牧埠頭	中区本牧埠頭		○
11	商業住宅地域	田中ダイカスト	戸塚区笠間町 601		○
12	〃	中山町斎藤宅	緑区中山町 1174		○
13	〃	東電金沢営業所	金沢区町屋町 3		○
14	〃	井土ヶ谷小学校	南区井土ヶ谷上町 2-1		○
15	〃	横浜商科大学	鶴見区東寺尾町 4-11-1	○	○
16	〃	日本大学高等学校	港北区箕輪町 1000		○
17	〃	県営浦島ヶ丘アパート	神奈川区白幡東町 10	○	○
18	〃	県立音楽堂	西区紅葉ヶ丘 9	○	○
19	〃	緑ヶ丘高等学校	中区本牧緑ヶ丘 37	○	○
20	〃	横浜市衛生研究所	磯子区滝頭 1-2-17	○	○
21	〃	月見台	保土ヶ谷区月見台 64		○
22	〃	桜ヶ丘高等学校	〃 桜ヶ丘 312	○	○
23	〃	戸塚中央病院	戸塚区上矢部町 1679		○
24	〃	サンハイツ舞岡	〃 舞岡町 29-5	○	○
25	〃	横浜高等学校	金沢区堀口町 88	○	○
26	〃	杉田小学校	磯子区杉田 1-8-1		○
27	〃	港北区総合庁舎	港北区大豆戸町 26-1	○	○
28	〃	六ッ川小学校	南区六ッ川 3-4-12		○
29	〃	汲沢小学校	戸塚区汲沢町 928		○
30	〃	西寺尾小学校	神奈川区西寺尾町 280		○
31	〃	都岡小学校	旭区都岡町 4-8		○
32	〃	万騎ヶ原小学校	〃 大池町 66		○
33	〃	上大岡長田病院	港南区上大岡西 1-16-29	○	○
34	〃	横浜地方気象台	中区山手町 99		○
35	〃	加曽台日石アパート	〃 根岸加曽台 1		○
36	〃	三ッ沢公園	神奈川区三ッ沢西町 3-1		○
37	〃	横浜壺園	戸塚区上郷町	○	○
38	〃	西谷浄水場	保土ヶ谷区川島町 522		○
39	田 園 地 域	長津田市営住宅阿部宅	緑区長津田 1688-9		○
40	〃	市立二ッ橋学園	瀬谷区二ッ橋町 470	○	○
41	〃	池上小学校	神奈川区菅田町 1393		○
42	〃	朝 光 寺	緑区市ヶ尾 1050-17		○
43	〃	山手学院	戸塚区上郷町 460	○	○
44	〃	桐 蔭 学 園	緑区鉄町 1614		○
45	〃	中川中学校	港北区大榎町 240		○

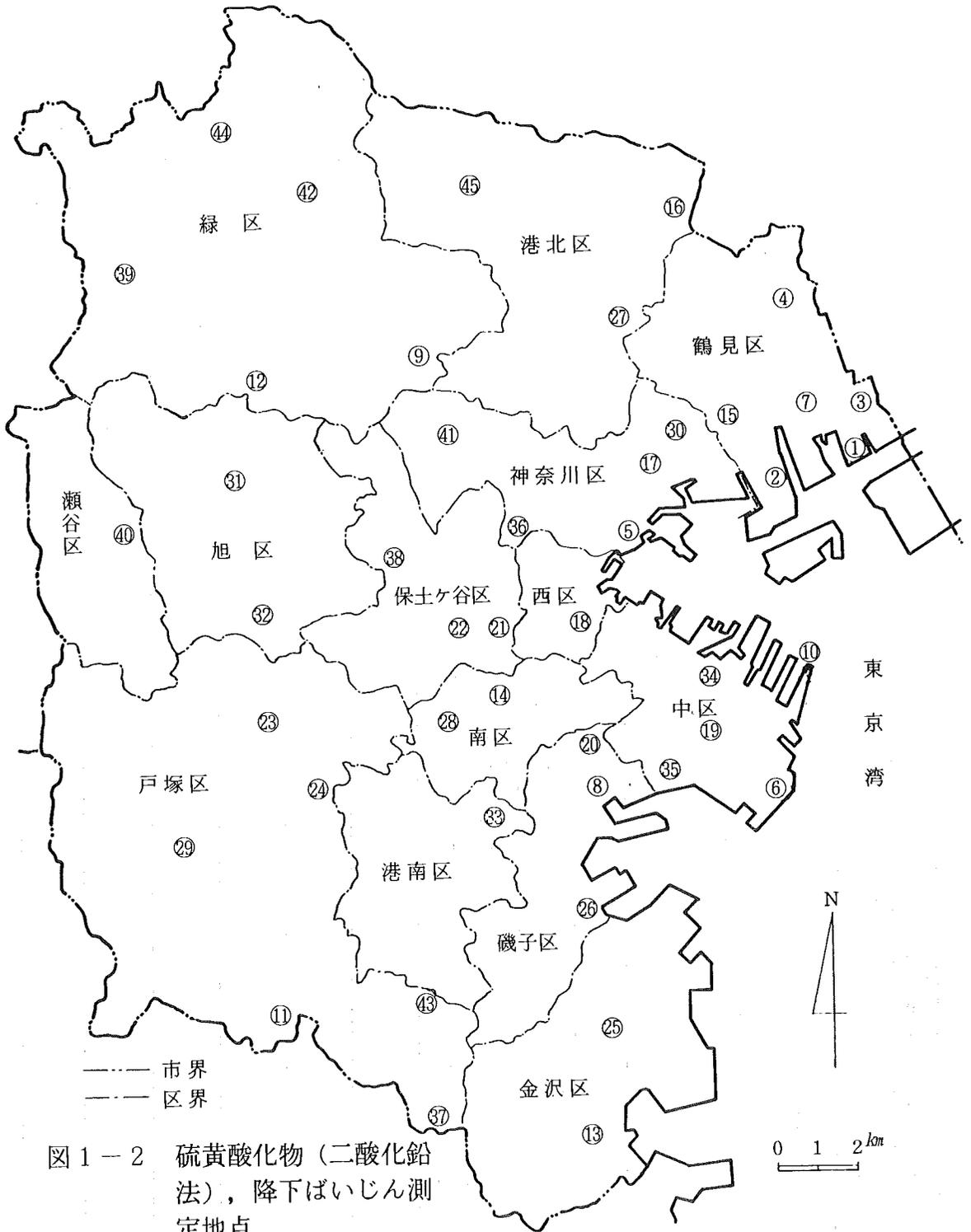


図 1 - 2 硫黄酸化物 (二酸化鉛法), 降下ばいじん測定地点

表1-4 発生源監視工場

No.	工場名	住所	測定項目					
			硫酸 化物濃 度	窒素酸 化物濃 度	酸素濃 度	灯油・ 重油使 用量	ガス使 用量	発電量
1	旭硝子 京浜工場	鶴見区末広町1-1	○	○	○	○		
2	日東化学 横浜工場	鶴見区大黒町10-1	○	○	○	○	○	
3	味の素 横浜工場	鶴見区大黒町7-41	○	○	○	○		
4	麒麟麦酒 横浜工場	鶴見区生麦1-17-1	○	○	○	○		
5	塩水港精糖	鶴見区大黒町13-46	○	○	○	○		
6	アジア石油 横浜工場	鶴見区大黒町9-1	○	○	○	○		
7	日本鋼管京浜製鉄所(扇島)	鶴見区扇島1	○	○	○	○	○	
8	東京電力 横浜火力	鶴見区大黒町11-1	○	○	○	○		○
9	鶴見曹達	鶴見区末広町1-7	○	○	○	○		
10	日本石油 横浜製油所	神奈川県区安通3-390	○	○	○	○	○	
11	昭和軽金属	神奈川県区恵比須町8	○	○	○	○		
12	日本鋼管 肥料部	神奈川県区恵比須町7	○	○	○	○		
13	日産自動車 横浜工場	神奈川県区宝町2		○	○	○		
14	日産自動車 横浜工場第3地区	鶴見区大黒町6-1		○	○	○		
15	日本硝子 横浜工場	保土ヶ谷区神戸町134	○	○	○	○		
16	日清製油 磯子工場	磯子区新森町1	○	○	○	○		
17	石川島播磨重工 横浜第一工場	磯子区新中原町1	○	○	○	○	○	
18	日本発条 横浜工場	磯子区磯子町1-4-17	○	○	○	○		
19	日本石油 根岸製油所	磯子区鳳町1-1	○	○	○	○	○	
20	電源開発磯子火力	磯子区新磯子町37-2	○	○	○	○		○
21	ブリヂストンタイヤ 横浜工場	戸塚区柏尾町1		○	○	○		
22	シェル石油 横浜油槽所	鶴見区安善町2-1	○	○	○	○		
23	中山鋼業	鶴見区生麦2-4-12	○	○	○	○	○	
24	東京ガス 鶴見工場	鶴見区安善町1-1		○	○	○	○	
25	自動車铸件	鶴見区江ヶ崎町8-1				○		
26	東芝電気 鶴見工場	鶴見区末広町2-4	○	○	○	○	○	
27	東芝タービン工場	鶴見区末広町2-4				○	○	
28	東芝タービン西工場	鶴見区末広町1-9		○	○	○	○	
29	昭和産業 横浜工場	鶴見区大黒町5-39	○	○	○	○		
30	日本鋼管鶴造 生麦工場	鶴見区末広町2-1		○	○	○		
31	保土ヶ谷化学 鶴見工場	鶴見区大黒町7-43		○	○	○		
32	森永製菓 鶴見工場	鶴見区下末吉2-1-1		○	○	○		
33	太陽油脂	神奈川県区守屋町2-7	○	○	○	○		
34	三菱重工業 横浜造船所	西区緑町1-1		○	○	○	○	
35	日本製糖 横浜工場	保土ヶ谷区川辺町1	○	○	○	○		
36	東京電力 南横浜火力	磯子区新磯子町37-1		○	○		○	○
37	東京ガス 根岸工場	磯子区新磯子町34		○	○	○	○	
38	第一カーボン	緑区池辺町3888	○			○		
39	住友電工 横浜製作所	戸塚区田谷町1		○	○		○	
40	三井東圧化学 大船工業所	戸塚区笠間町1190	○	○	○	○		

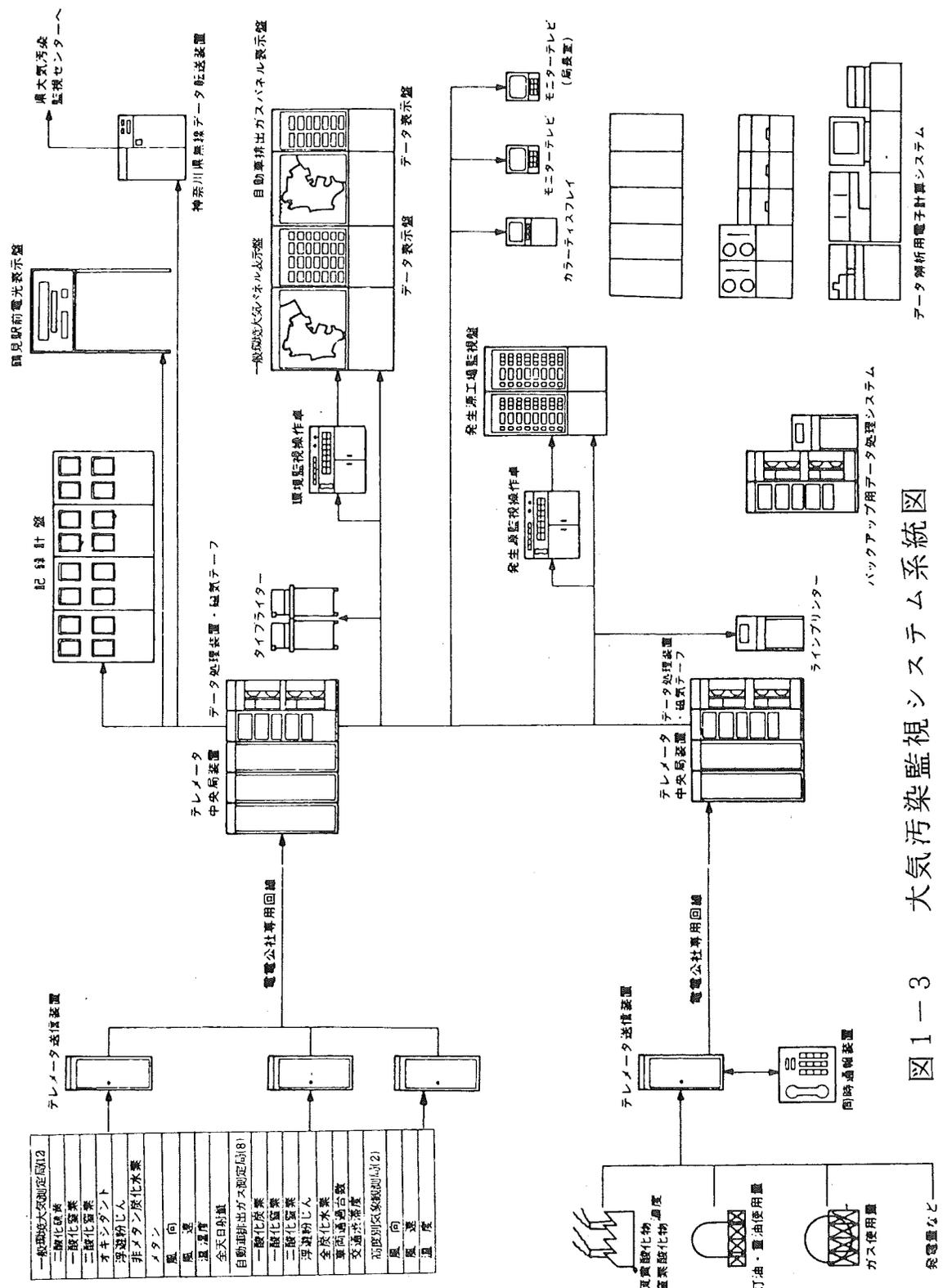


図 1-3 大気汚染監視システム系統図

## 2. 一般環境大気

市内の一般環境大気（自動車及び工場等の影響を直接受けない地域）の汚染状況を把握するため、表1-2に示す12か所に一般環境大気測定局を設置し、種々の大気汚染物質と気象状況を継続して常時測定している。しかし、12か所の測定だけでは、市内全体の汚染状況を正確に把握することが困難であるため、二酸化硫黄については、二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度を45か所で、降下ばいじんについてはデポジット・ゲージ法によって18か所で、また二酸化窒素については、小中学校6か所で自動測定機により連続測定するとともに、111か所でトリエタノールアミン・プレート法（TEA法）による測定を継続して行っている。このTEA法による測定結果は、常時監視測定局データとの整合性もよく、市内全体の濃度分布状態を知るうえで効果が大きい。

昭和54年度の市内の汚染状況は、各測定物質とも特別な濃度変化は見られずここ数年横ばい状態が続いている。二酸化硫黄の環境基準は、全局ともほぼ達成しているが、その他の物質は超えており環境改善のため一層の努力が必要である。

### 2-1 二酸化硫黄（溶液導電率法）

要綱及び法律による総量規制等の実施によって、確実に環境濃度が改善されてきており、低濃度で横ばいの状態が続いている。

長期的評価による環境基準の適合状況は、磯子庁舎と桜ヶ丘で不適合のほかはすべて適合している。基準を超えた2つの測定局は、いずれも12月18、19日に連続して日平均値が0.04 ppmを超えたものであり、12月は一般的に気象条件が悪く高濃度の日が多いが、特にこの2日間は他の汚染物質も高濃度を示している。近年は、このような高濃度日が数日間連続することによって、環境基準をオーバーすることがほとんどである。

短期的評価による環境基準の適合状況は、1月28日の11時に神奈川庁舎で、1時間値0.11 ppmを示し、本年度の市内最高濃度を記録した。1時間値が0.1 ppmを超えたのはこの1時間だけである。日平均値0.04 ppmを超えた日数は、加曽台、磯子庁

舎，桜ヶ丘でそれぞれ1，2，5日である。

これからの二酸化硫黄対策としては，現在行っている規制と指導を継続すると共に高濃度日対策として，高濃度日の気象条件と拡散状態及び汚染濃度の関係を明らかにして，その対策を講ずる必要がある。なお，現在のような低濃度の値を正確に測定するため，逐次高感度型の測定機に更新していく予定であり，すでに神奈川県庁舎，長浜では高感度型の測定機を設置している。

(1) 経年変化

表2-1-4及び図2-1-1に二酸化硫黄濃度の経年変化を示す。昭和42年度をピークにして減少してきた濃度は，近年低濃度の横ばい状態である。今後この状態が継続するものと思われる。

(2) 経月変化

図2-1-2～図2-1-4に二酸化硫黄濃度の経月変化を示す。全局的に夏期に比べて，冬期の濃度が高い値を示しており，毎年同様なパターンである。

(3) 年間経時変化

図2-1-5～図2-1-7に二酸化硫黄濃度の年間経時変化を示す。昼間の濃度が夜間に比べてわずかに高い値を示している。

(4) 夏期・冬期別経時変化

図2-1-8～図2-1-19に各測定局ごとの夏期・冬期別二酸化硫黄濃度の経時変化を示す。全測定局とも冬期に濃度が高く，夜間に比べて昼間の方が高い値になっている。

(5) 風向別平均濃度及び風向頻度

図2-1-20～図2-1-22に各測定局の年間，夏期及び冬期別の二酸化硫黄平均濃度と風向頻度を示す。

(6) 累積度数分布

図2-1-23～図2-1-34に各測定局の二酸化硫黄日平均値の累積度数分布を示す。

表2-1-1 二酸化硫黄年間測定結果

測定局	用途 地域	有効 測定日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 (ppm)	1時間値が0.1 ppmを超えた時 間数とその割合		日平均値が0.04 ppmを超えた 日数とその割合		1時間 値の 最高値 (ppm)	日平均値 の2%除 外値 (ppm)	日平均値0.04 ppmを超えた 日数が2日以上 続いたことの 有無 (有×・無○)	環境基準の長 期的評価によ る日平均値 0.04ppmを 超えた日数 (日)	測定機種
					(時間)	(%)	(日)	(%)					
鶴見保健所	商	361	8729	0.015	0	0.0	0	0.0	0.08	0.027	○	0	従来型
神奈川区総合庁舎	商	366	8762	0.011	1	0.1	0	0.0	0.11	0.023	○	0	高感度型
港北区総合庁舎	商	353	8502	0.009	0	0.0	0	0.0	0.09	0.022	○	0	従来型
中区加曽台風致	風致	364	8716	0.014	0	0.0	1	0.3	0.09	0.030	○	0	従来型
磯子区総合庁舎	商	364	8746	0.015	0	0.0	2	0.5	0.09	0.035	×	2	従来型
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	住	340	8193	0.019	0	0.0	5	1.5	0.08	0.038	×	2	従来型
西区平沼小学校	商	364	8736	0.015	0	0.0	0	0.0	0.09	0.030	○	0	従来型
金沢区長浜病院	風致	358	8656	0.007	0	0.0	0	0.0	0.05	0.021	○	0	高感度型
鶴見区生麦小学校	住	365	8756	0.012	0	0.0	0	0.0	0.08	0.026	○	0	従来型
中区本牧風致	風致	337	8112	0.013	0	0.0	0	0.0	0.06	0.028	○	0	従来型
戸塚区総合庁舎	住	349	8572	0.008	0	0.0	0	0.0	0.04	0.018	○	0	従来型
緑区都田中学校	未	365	8717	0.009	0	0.0	0	0.0	0.07	0.020	○	0	従来型

表 2 - 1 - 2 二酸化硫黄月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見保健所	有効測定日数 (日)	30	31	30	27	31	30	31	30	31	31	31	28	31
	測定時間 (時間)	718	742	719	717	744	720	741	720	741	743	682	742	
	月平均値 (ppm)	0020	0018	0010	0012	0009	0012	0014	0015	0020	0016	0017	0018	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値 (ppm)	006	008	004	004	002	003	004	004	005	006	004	005	
	日平均値の最高値 (ppm)	0034	0025	0018	0018	0012	0017	0023	0020	0028	0029	0023	0028	
神奈川区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	719	744	720	742	737	720	744	717	744	744	695	736	
	月平均値 (ppm)	0012	0015	0010	0010	0007	0009	0011	0011	0016	0011	0014	0011	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	006	006	008	005	003	005	008	006	005	011	005	004	
	日平均値の最高値 (ppm)	0022	0023	0018	0018	0014	0019	0032	0018	0028	0025	0021	0018	
港北区総合庁舎	有効測定日数 (日)	24	31	30	28	31	30	30	30	31	31	27	30	
	測定時間 (時間)	588	741	710	678	741	710	731	715	744	744	666	734	
	月平均値 (ppm)	0008	0008	0005	0007	0007	0006	0009	0009	0016	0012	0012	0013	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	004	003	003	003	003	002	009	003	005	004	004	004	
	日平均値の最高値 (ppm)	0016	0012	0011	0013	0013	0012	0025	0014	0028	0026	0020	0025	
中区加曾台	有効測定日数 (日)	30	29	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	717	716	742	739	717	728	720	744	744	692	739	
	月平均値 (ppm)	0013	0014	0015	0011	0014	0012	0012	0013	0019	0014	0013	0022	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	1時間値の最高値 (ppm)	004	005	005	005	005	006	005	005	008	009	007	009	
	日平均値の最高値 (ppm)	0021	0021	0021	0017	0022	0027	0032	0024	0031	0025	0025	0041	
磯子区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	29	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	717	743	719	740	744	719	723	720	740	743	696	742	
	月平均値 (ppm)	0014	0012	0007	0009	0008	0008	0015	0018	0027	0019	0021	0019	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	006	004	003	004	003	006	008	006	009	008	006	006	
	日平均値の最高値 (ppm)	0023	0017	0016	0018	0015	0022	0039	0029	0042	0035	0029	0031	
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	有効測定日数 (日)	30	31	30	8	30	28	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	741	720	210	731	698	740	720	744	739	692	740	
	月平均値 (ppm)	0015	0015	0009	0018	0011	0013	0020	0022	0028	0021	0025	0026	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0	0	1	
	1時間値の最高値 (ppm)	004	005	004	008	005	007	008	005	006	006	007	008	
	日平均値の最高値 (ppm)	0021	0020	0015	0033	0020	0023	0043	0033	0046	0037	0039	0047	

表 2 - 1 - 3 二酸化硫黄月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
西区平沼小学校	有効測定日数 (日)	30	31	28	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	717	742	697	743	744	720	735	719	741	742	695	741	
	月 平 均 値 (ppm)	0014	0017	0013	0011	0008	0009	0016	0015	0017	0015	0020	0021	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	006	006	005	005	003	004	007	005	007	006	007	009	
	日平均値の最高値 (ppm)	0024	0024	0023	0018	0012	0015	0032	0022	0028	0027	0031	0040	
	有 効 測 定 日 数 (日)	30	29	27	29	30	30	31	30	31	31	29	31	
測 定 時 間 (時間)	718	723	667	716	733	720	741	718	742	744	696	738		
月 平 均 値 (ppm)	0010	0010	0004	0003	0002	0004	0007	0007	0007	0011	0012	0014		
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
1時間値の最高値 (ppm)	004	003	003	002	001	002	003	003	003	003	005	004		
日平均値の最高値 (ppm)	0016	0016	0011	0007	0005	0007	0018	0014	0018	0026	0020	0027		
鶴見区生麦小学校	有効測定日数 (日)	30	31	29	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	719	743	707	740	744	719	742	720	743	743	694	742	
	月 平 均 値 (ppm)	0011	0012	0008	0010	0008	0009	0013	0013	0018	0014	0016	0015	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	004	004	004	005	004	005	008	004	005	006	005	006	
	日平均値の最高値 (ppm)	0020	0017	0015	0019	0013	0017	0026	0020	0028	0026	0026	0030	
	中区本牧	有効測定日数 (日)	30	31	17	25	25	30	31	30	31	31	25	31
測定時間 (時間)		718	740	417	616	588	717	741	720	743	744	628	740	
月 平 均 値 (ppm)		0012	0011	0009	0008	0008	0008	0013	0014	0020	0016	0019	0016	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値の最高値 (ppm)		005	004	003	005	003	005	006	005	006	006	006	005	
日平均値の最高値 (ppm)		0017	0020	0014	0016	0015	0019	0028	0024	0035	0031	0024	0025	
戸塚区総合庁舎		有効測定日数 (日)	30	26	25	28	28	30	30	30	31	31	29	31
	測定時間 (時間)	716	697	667	707	695	720	736	717	744	743	689	741	
	月 平 均 値 (ppm)	0009	0009	0006	0006	0002	0003	0007	0009	0013	0010	0012	0012	
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	004	003	002	004	001	001	004	003	004	004	004	003	
	日平均値の最高値 (ppm)	0019	0015	0012	0011	0005	0006	0016	0014	0028	0023	0018	0016	
	緑区都田中学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	30	30	31	31	29	31
測定時間 (時間)		713	734	716	739	740	717	724	716	743	743	694	738	
月 平 均 値 (ppm)		0006	0010	0006	0006	0005	0006	0009	0009	0014	0014	0013	0013	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値の最高値 (ppm)		005	007	004	003	002	002	004	003	005	005	003	004	
日平均値の最高値 (ppm)		0020	0020	0013	0011	0008	0010	0017	0014	0025	0024	0020	0023	

表 2-1-4 二酸化硫黄濃度の経年変化

(ppm)

測定局名 \ 年	昭和41年	42年	43年	44年	45年	46年度	47年度	48年度	49年度	50年度	51年度	52年度	53年度	54年度
鶴見保健所	0.064	0.073	0.059	0.056	0.053	0.045	0.038	0.032	0.025	0.020	0.027	0.022	0.021	0.015
神奈川区総合庁舎	0.031	0.039	0.033	0.035	0.039	0.028	0.024	0.019	0.017	0.012	0.014	0.013	0.015	0.011
港北区総合庁舎	0.028	0.037	0.033	0.026	0.021	0.028	0.022	0.014	0.010	0.012	0.012	0.009	0.009	0.009
中区加曾台	0.040	0.055	0.049	0.049	0.042	0.035	0.038	0.021	0.017	0.015	0.018	0.016	0.015	0.014
磯子区総合庁舎	-	0.036	0.034	0.038	0.039	0.034	0.026	0.020	0.021	0.017	0.014	0.009	0.012	0.015
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	-	-	-	0.029	0.031	0.031	0.024	0.024	0.015	0.016	0.017	0.014	0.015	0.019
西区平沼小学校	-	-	-	-	-	0.032	0.026	0.021	0.019	0.013	0.013	0.013	0.013	0.015
金沢区長浜病院	-	-	-	-	-	0.037	0.028	0.018	0.014	0.012	0.012	0.010	0.008	0.007
鶴見区生麦小学校	-	-	-	-	-	-	-	0.031	0.022	0.023	0.017	0.015	0.013	0.012
中区本牧	-	-	-	-	-	-	-	0.024	0.017	0.015	0.016	0.014	0.010	0.013
戸塚区総合庁舎	-	-	-	-	-	-	-	0.013	0.010	0.011	0.012	0.009	0.008	0.008
緑区都田中学校	-	-	-	-	-	-	-	0.015	0.010	0.013	0.011	0.008	0.009	0.009

注：昭和45年までは平均値（1～12月までの平均値）であり、46年からは年度平均値（4～翌年の3月までの平均値）である。

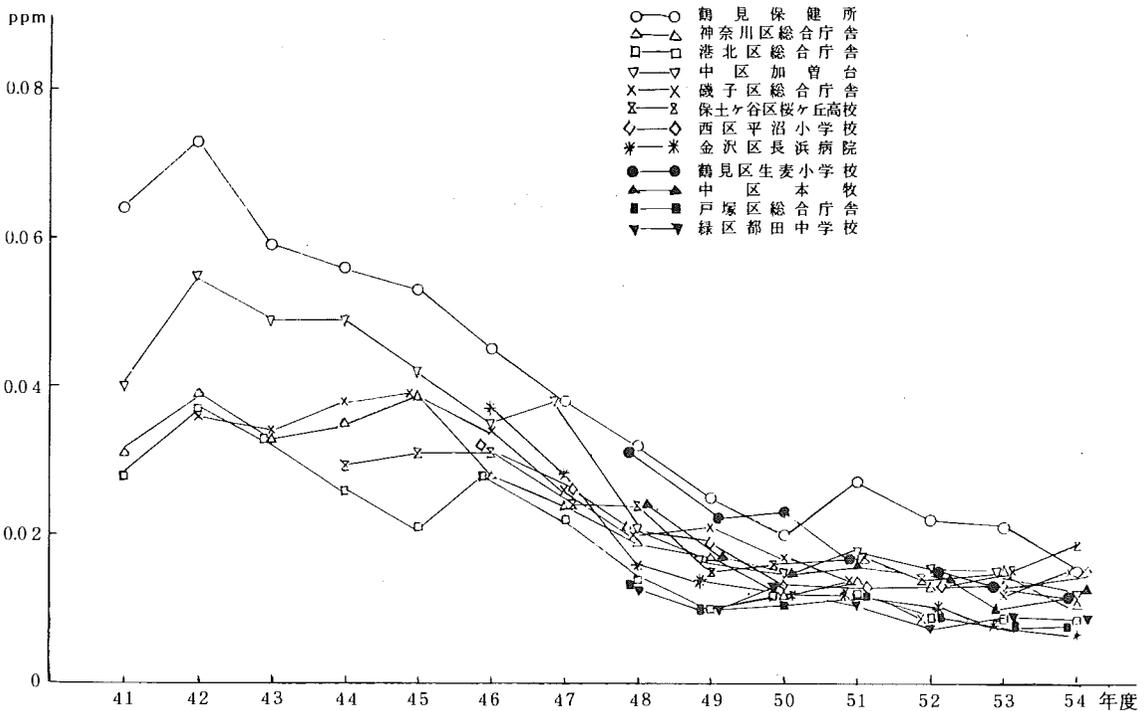


図 2-1-1 二酸化硫黄濃度の経年変化

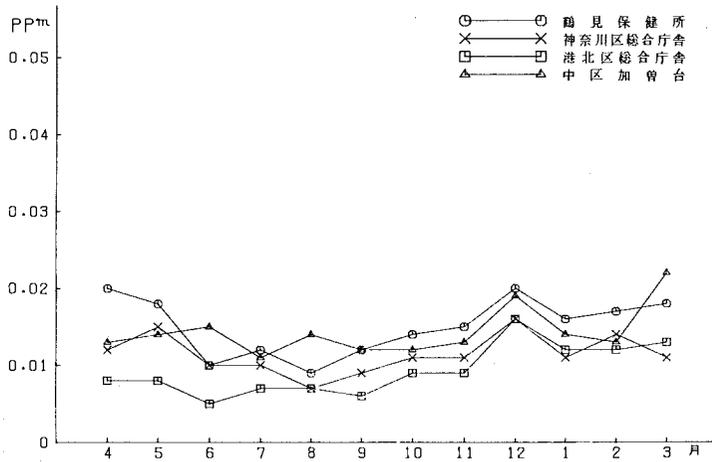


図 2-1-2 二酸化硫黄濃度の経月変化

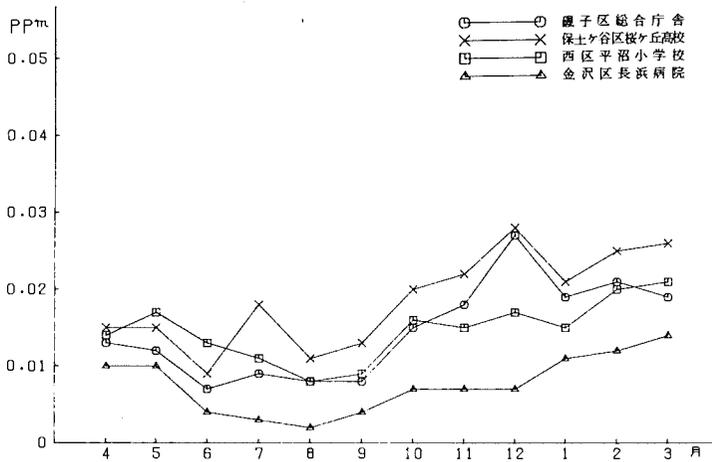


図 2-1-3 二酸化硫黄濃度の経月変化

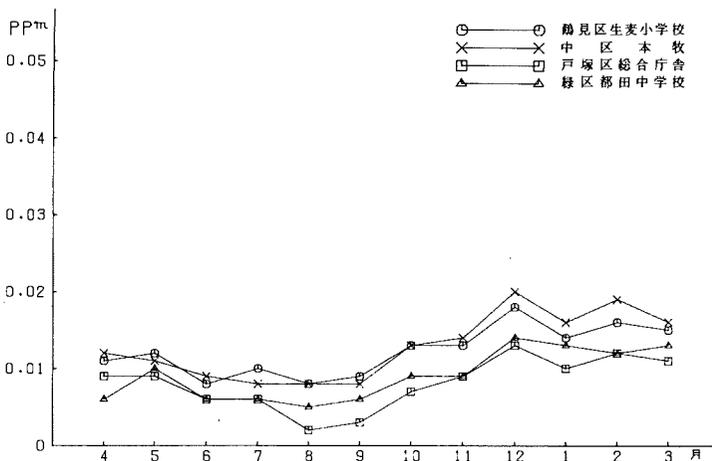


図 2-1-4 二酸化硫黄濃度の経月変化

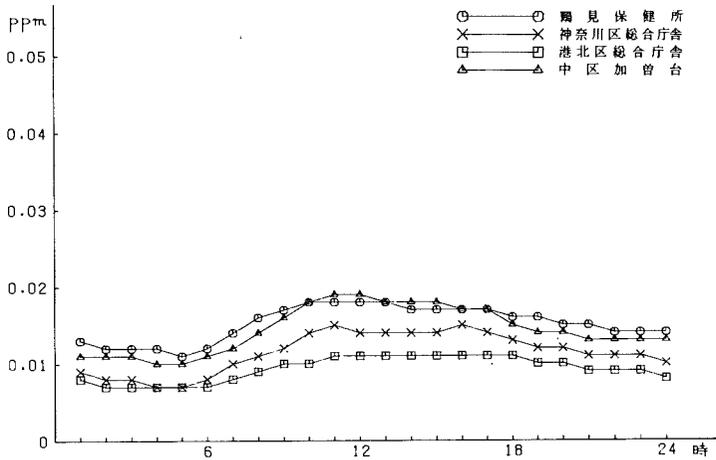


図 2-1-5 二酸化硫黄濃度の経時変化(年間)

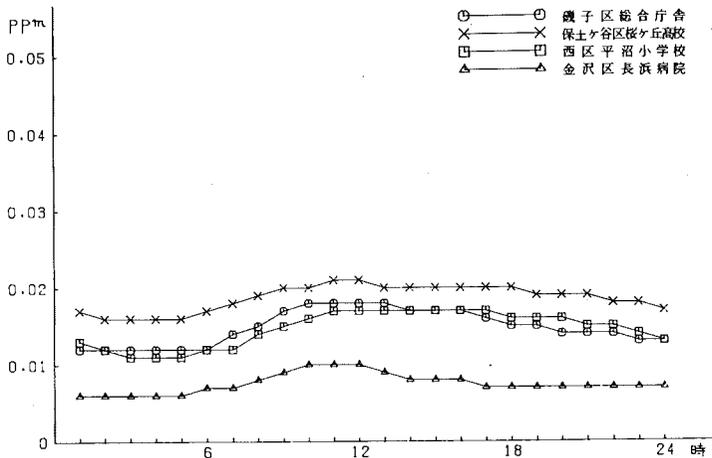


図 2-1-6 二酸化硫黄濃度の経時変化(年間)

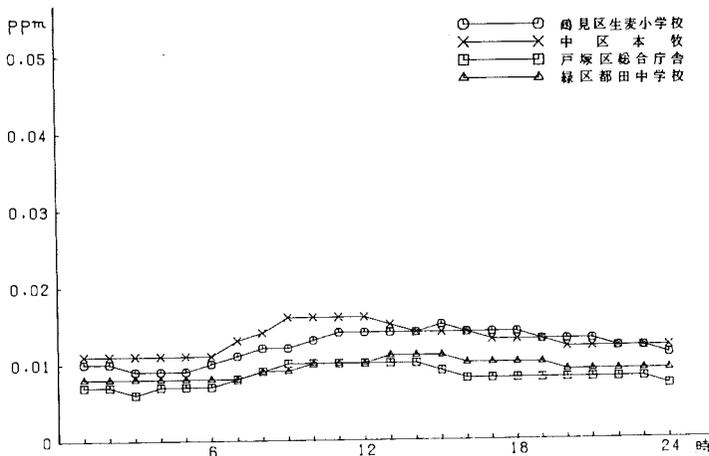


図 2-1-7 二酸化硫黄濃度の経時変化(年間)

鶴見保健所

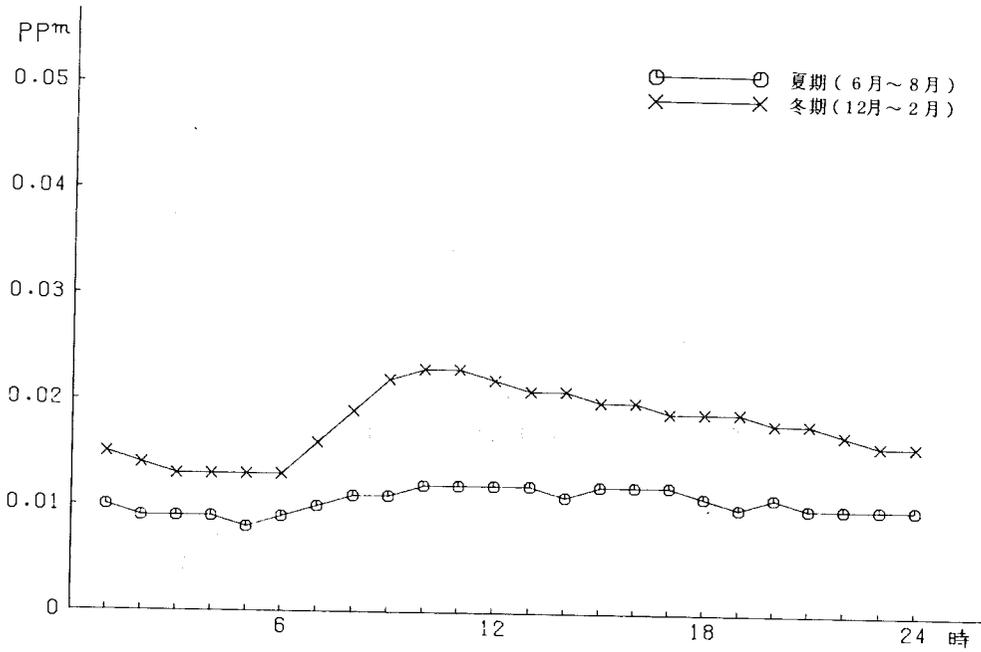


図2-1-8 二酸化硫黄濃度の経時変化

神奈川区総合庁舎

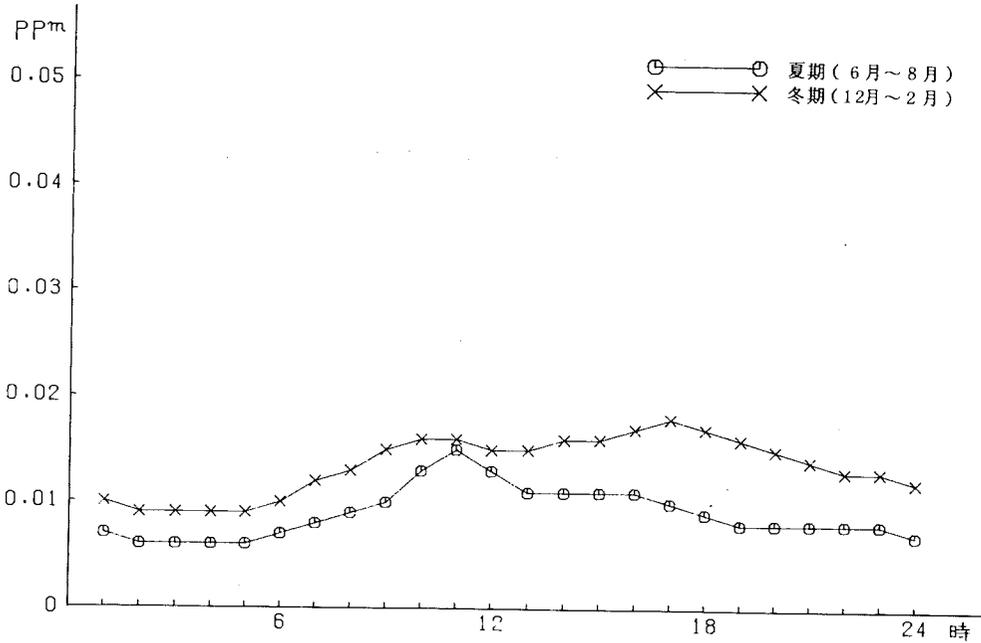


図2-1-9 二酸化硫黄濃度の経時変化

港北区総合庁舎

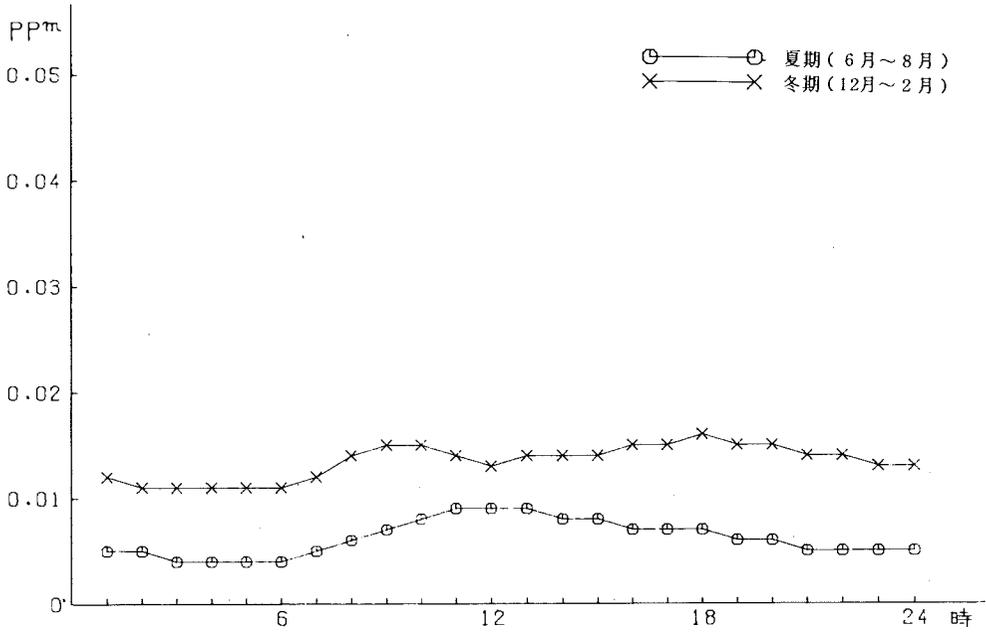


図2-1-10 二酸化硫黄濃度の経時変化

中区加曾台

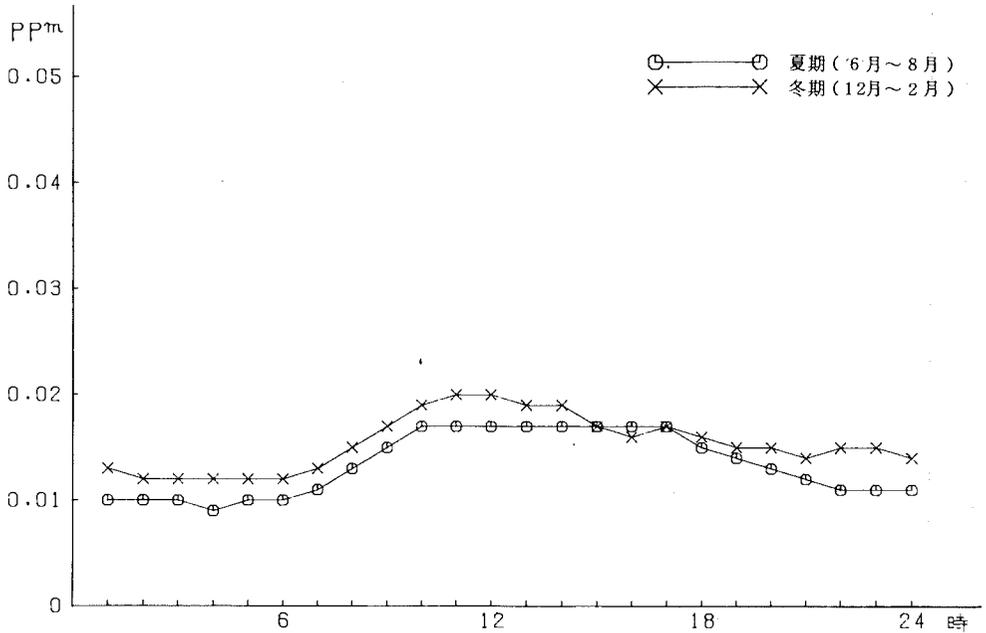


図2-1-11 二酸化硫黄濃度の経時変化

磯子区総合庁舎

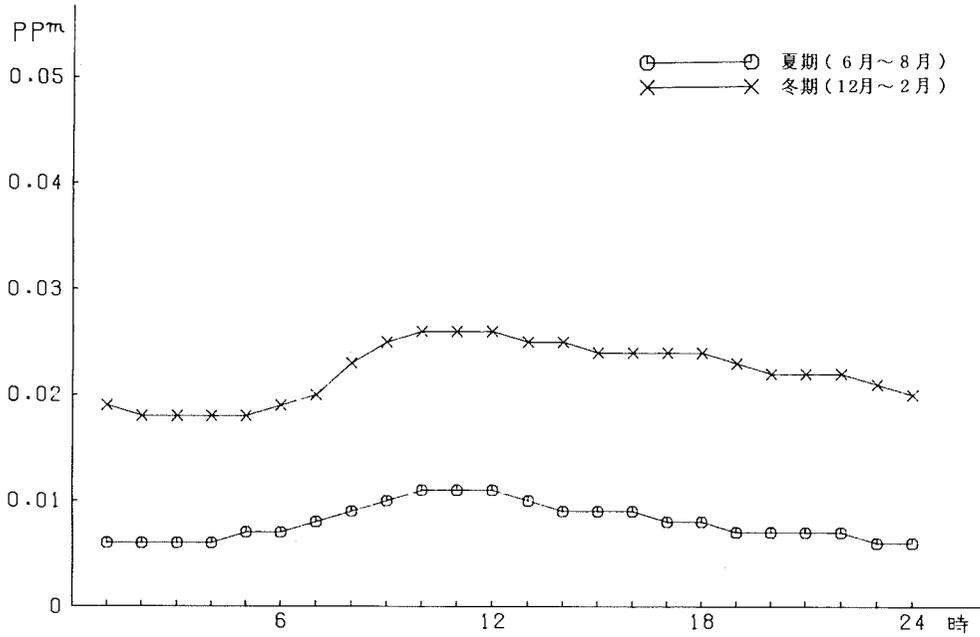


図2-1-12 二酸化硫黄濃度の経時変化

保土ヶ谷区桜ヶ丘高校

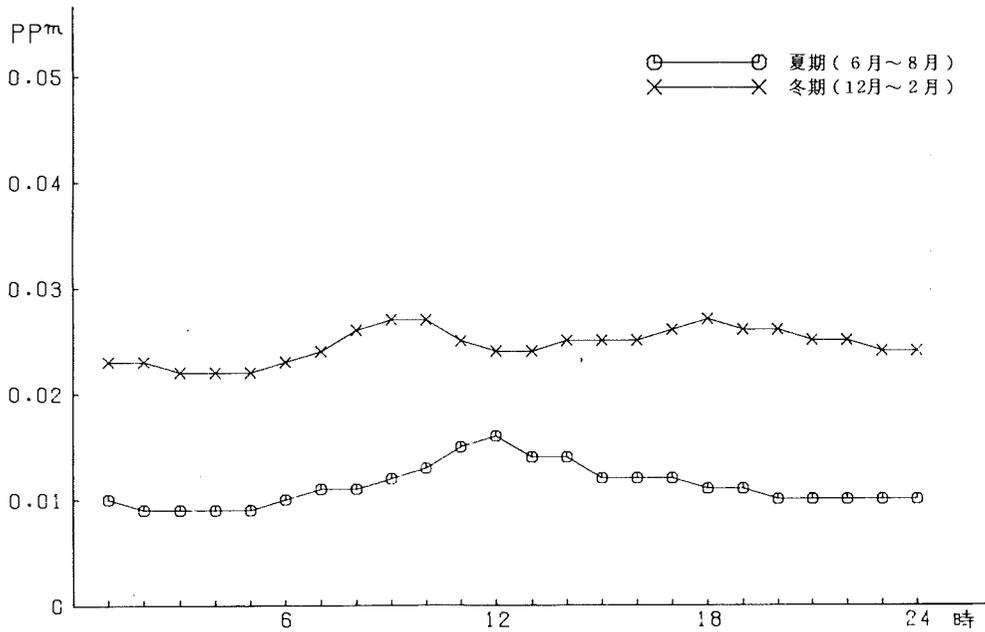


図2-1-13 二酸化硫黄濃度の経時変化

西区平沼小学校

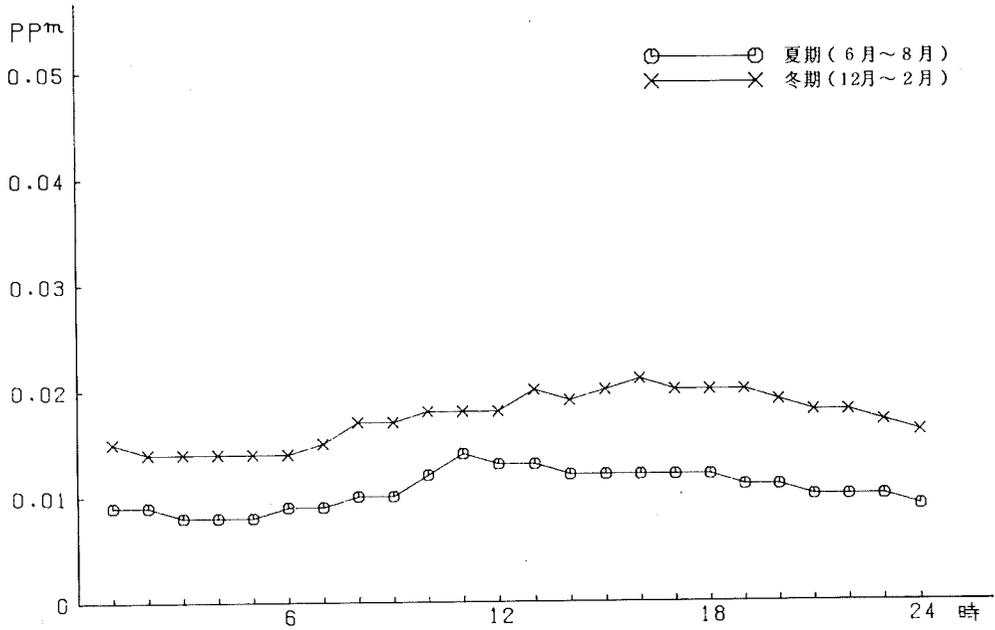


図2-1-14 二酸化硫黄濃度の経時変化

金沢区長浜病院

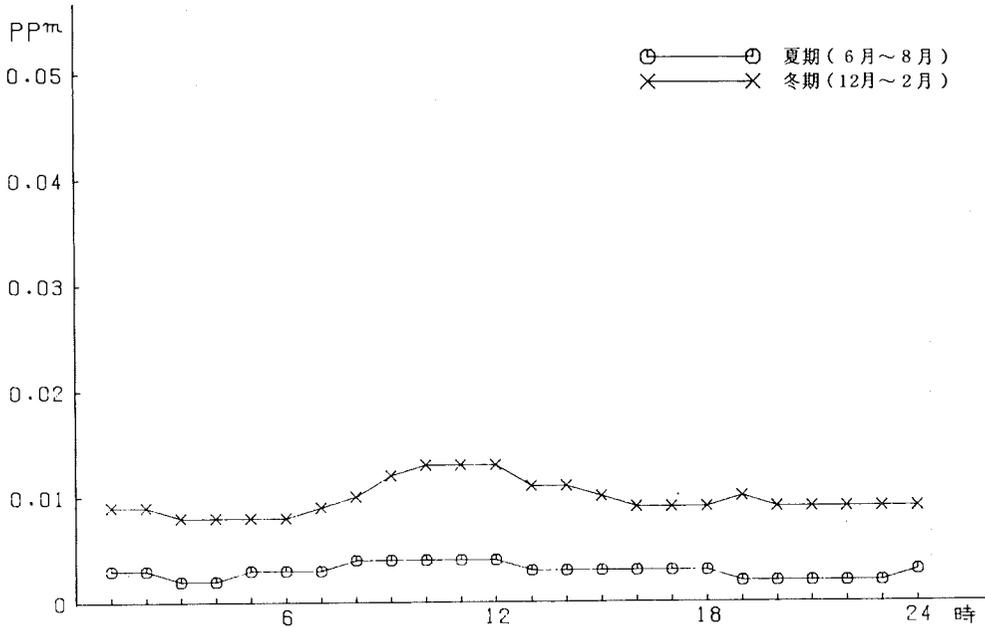


図2-1-15 二酸化硫黄濃度の経時変化

鶴見区生麦小学校

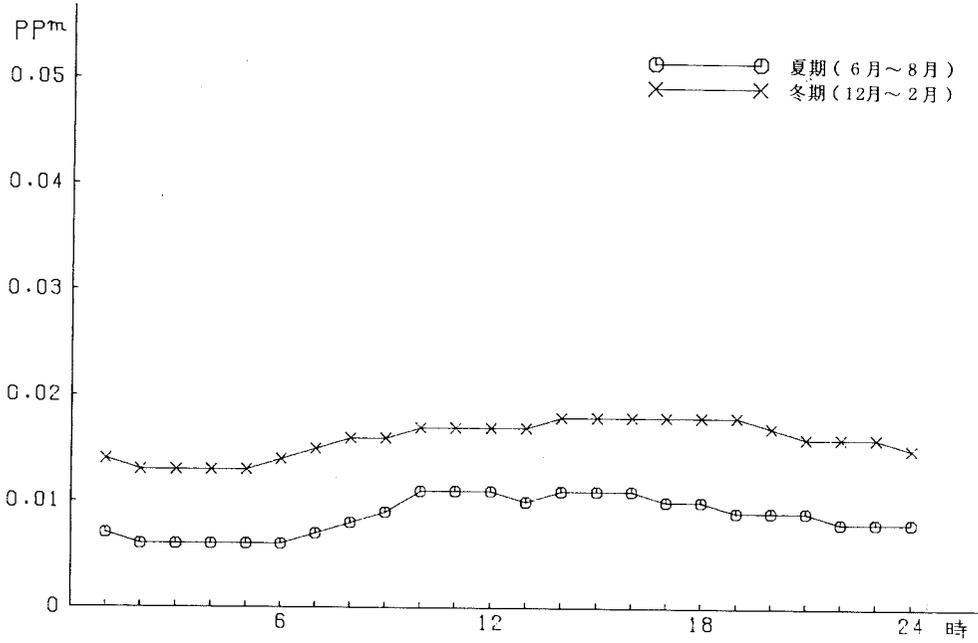


図2-1-16 二酸化硫黄濃度の経時変化

中区本牧

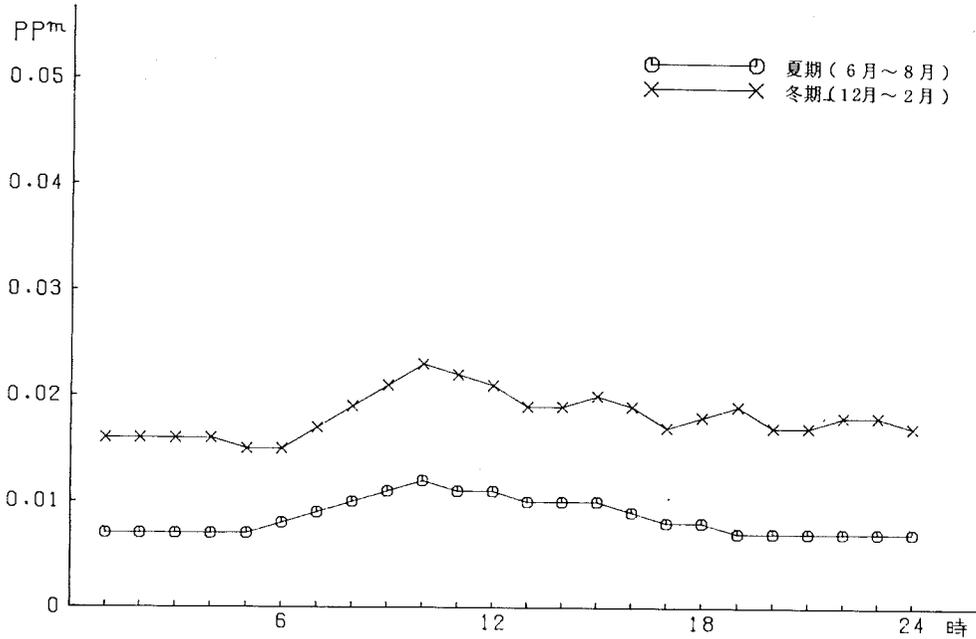


図2-1-17 二酸化硫黄濃度の経時変化

戸塚区総合庁舎

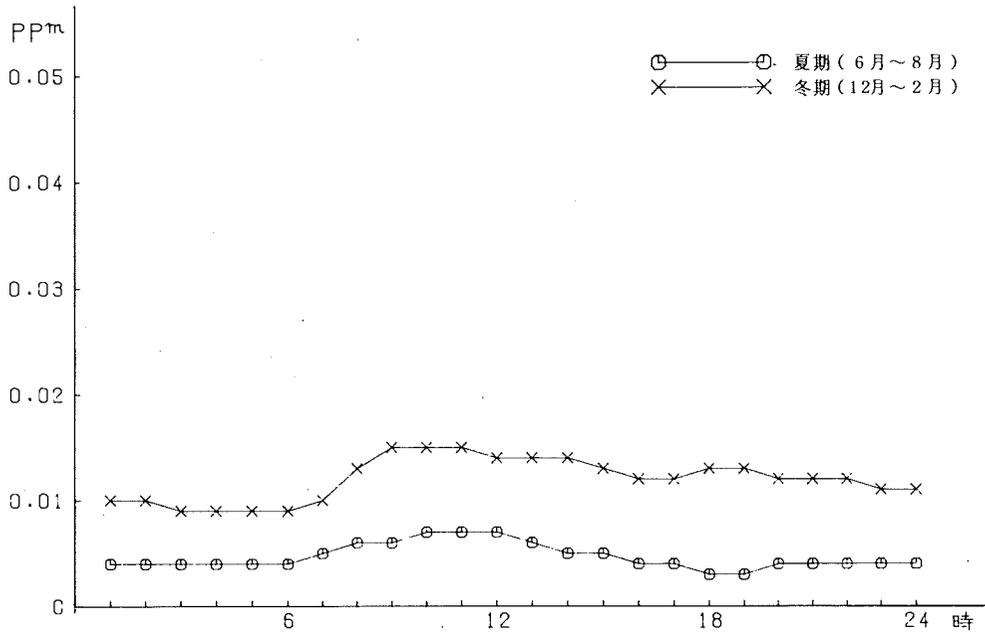


図2-1-18 二酸化硫黄濃度の経時変化

緑区都田中学校

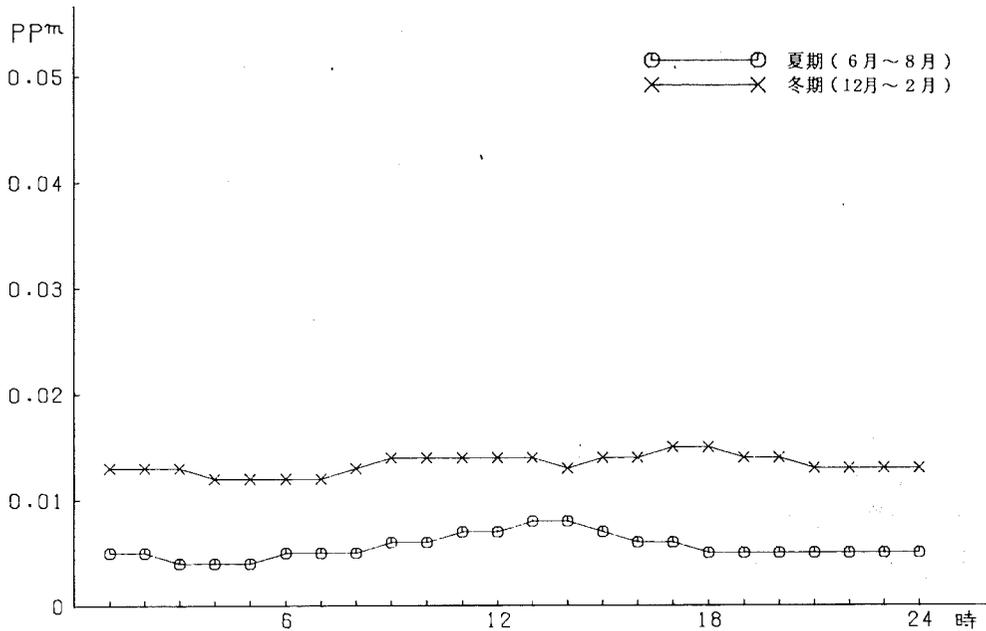


図2-1-19 二酸化硫黄濃度の経時変化

実線：二酸化硫黄平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の二酸化硫黄平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

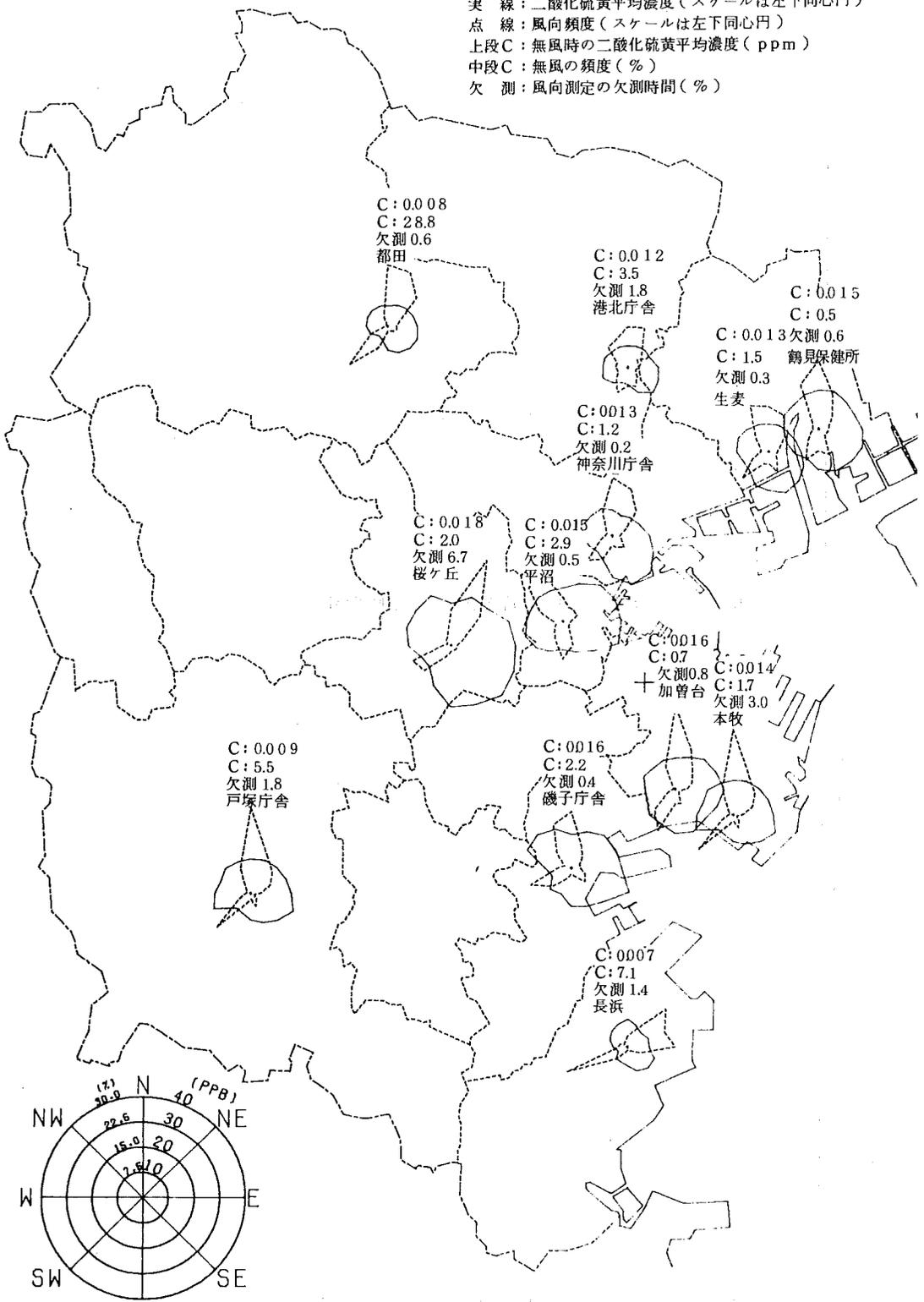


図 2-1-20 風向別二酸化硫黄平均濃度及び風向頻度(年間)

実線：二酸化硫黄平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の二酸化硫黄平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

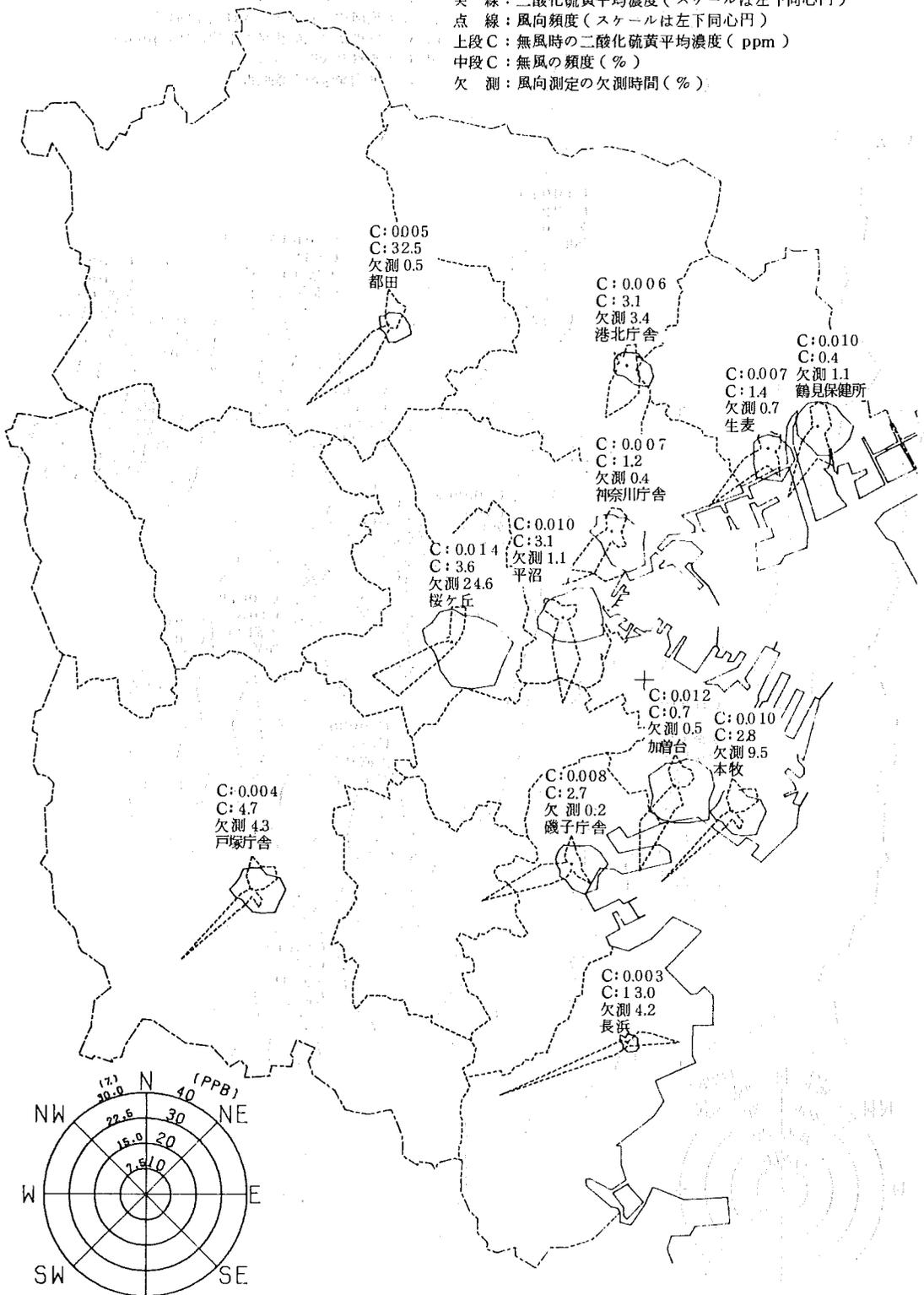


図2-1-21 風向別二酸化硫黄平均濃度及び風向頻度(夏期)

実線：二酸化硫黄平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の二酸化硫黄平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定の欠測時間（%）

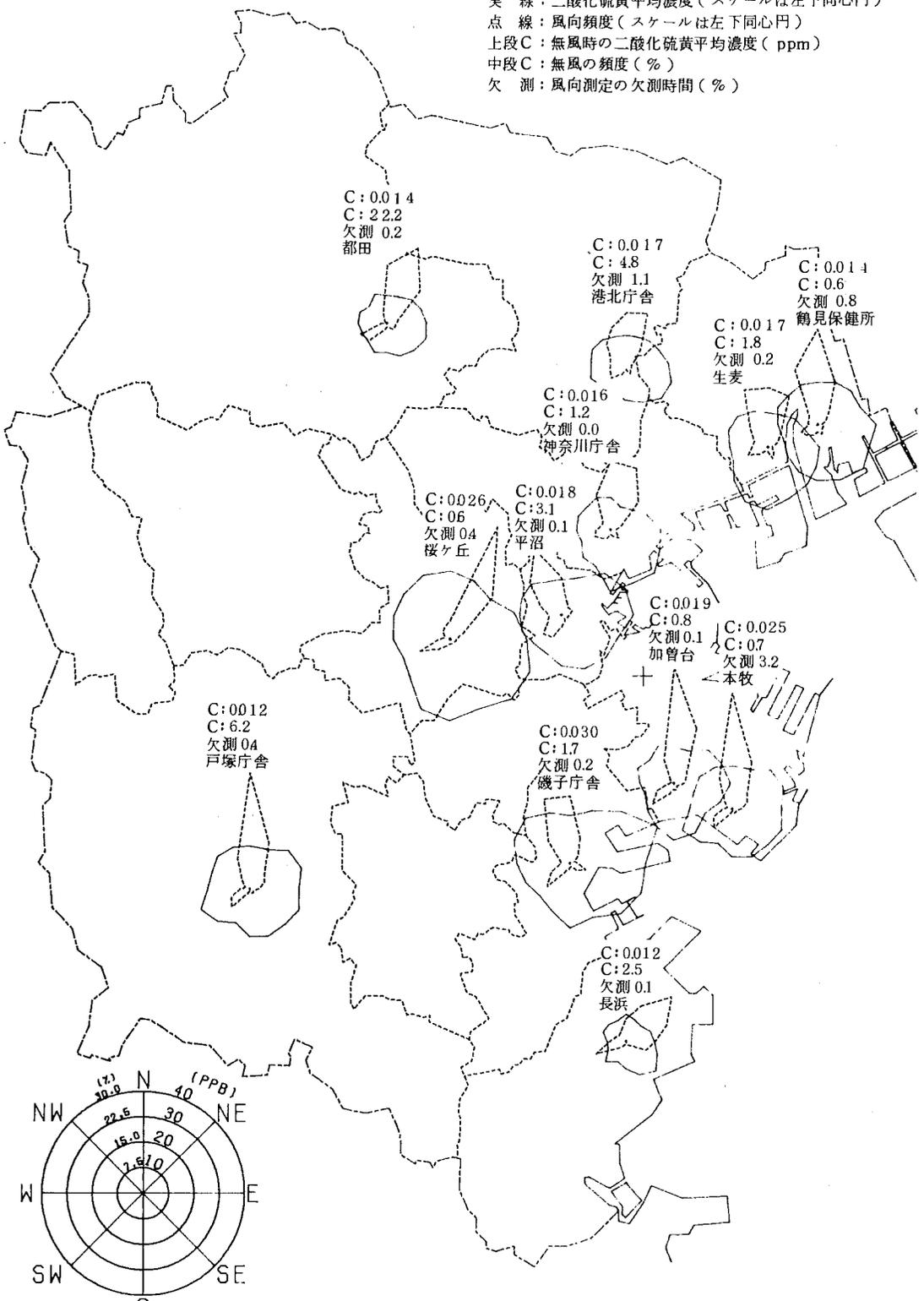


図 2 - 1 - 22 風向別二酸化硫黄平均濃度及び風向頻度 (冬期)

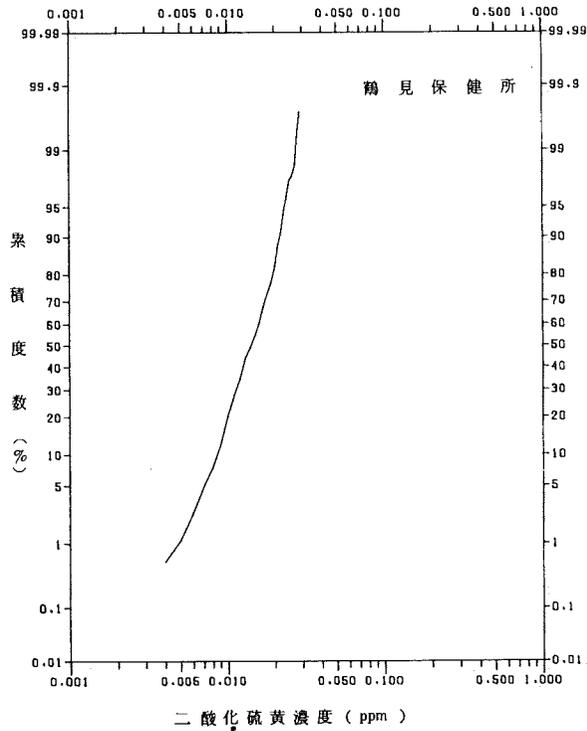


図 2-1-23 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

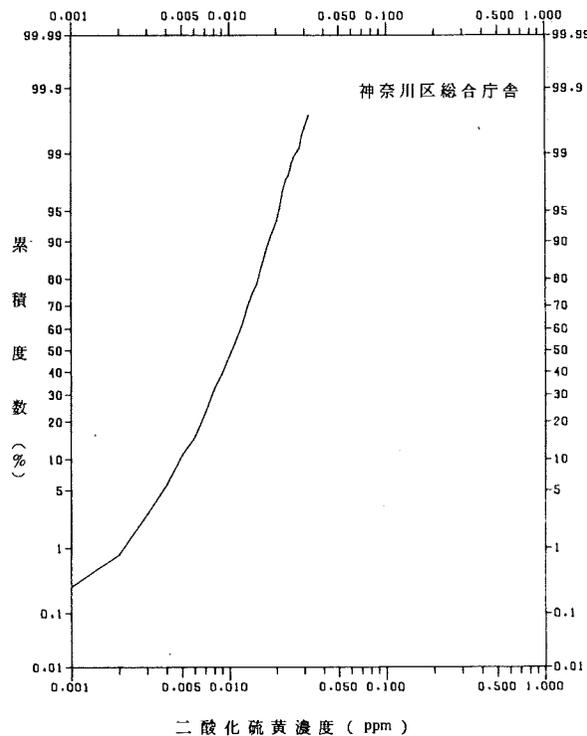


図 2-1-24 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

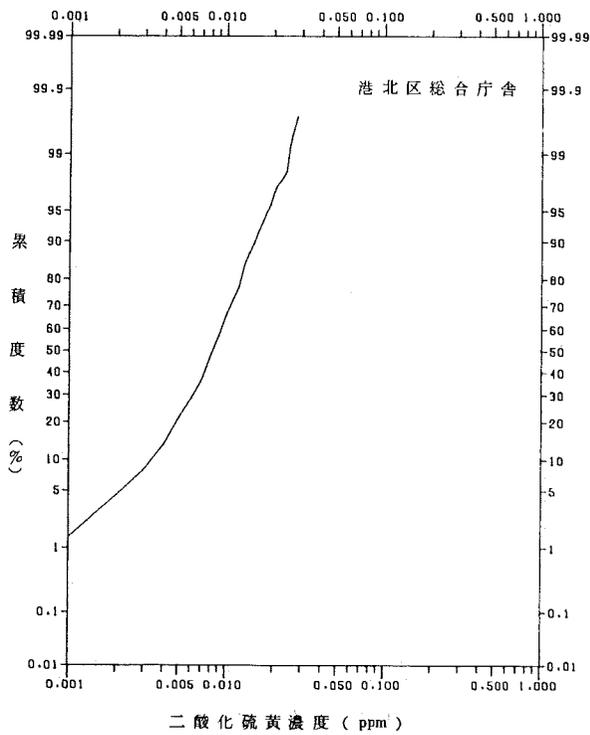


図 2-1-25 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

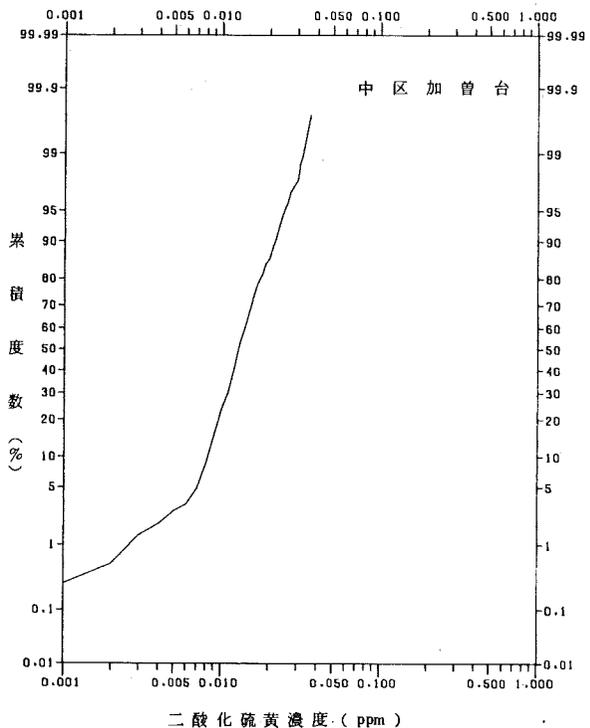


図 2-1-26 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

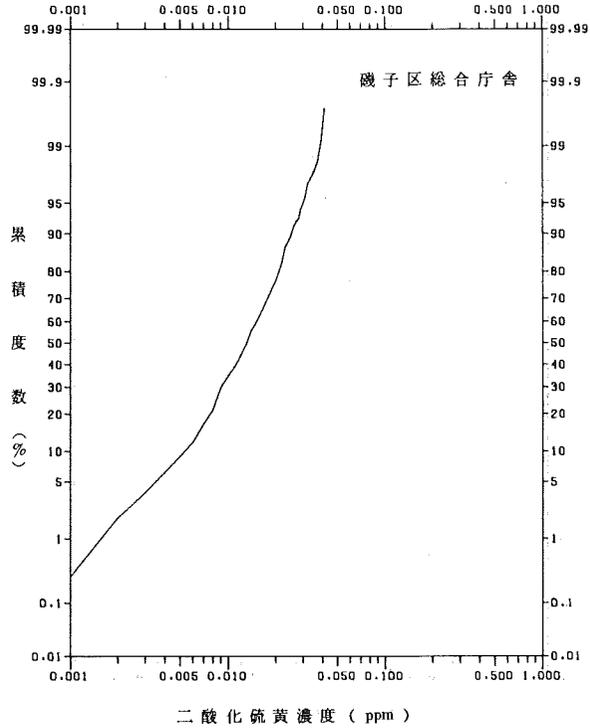


図 2-1-27 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

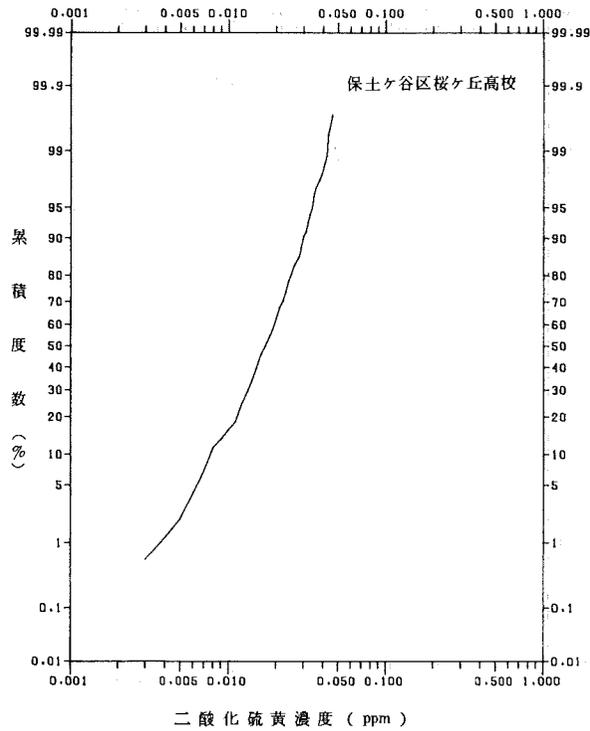


図 2-1-28 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

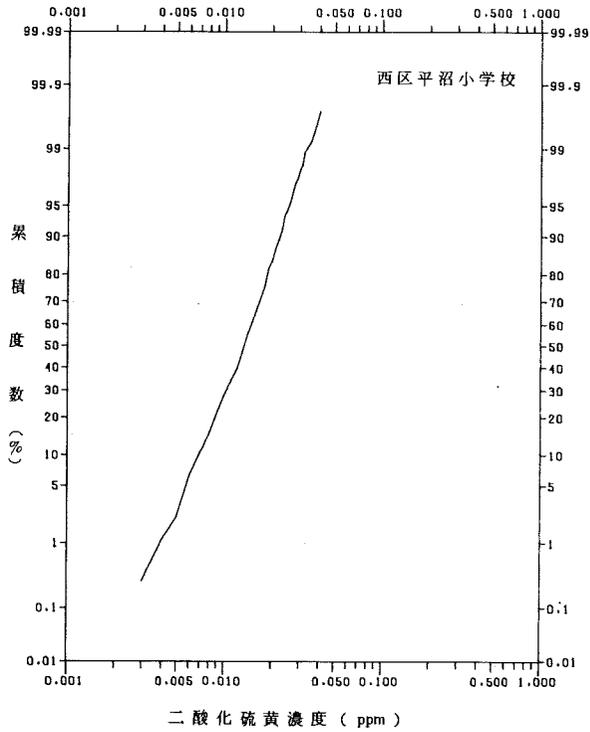


図 2 - 1 - 29 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

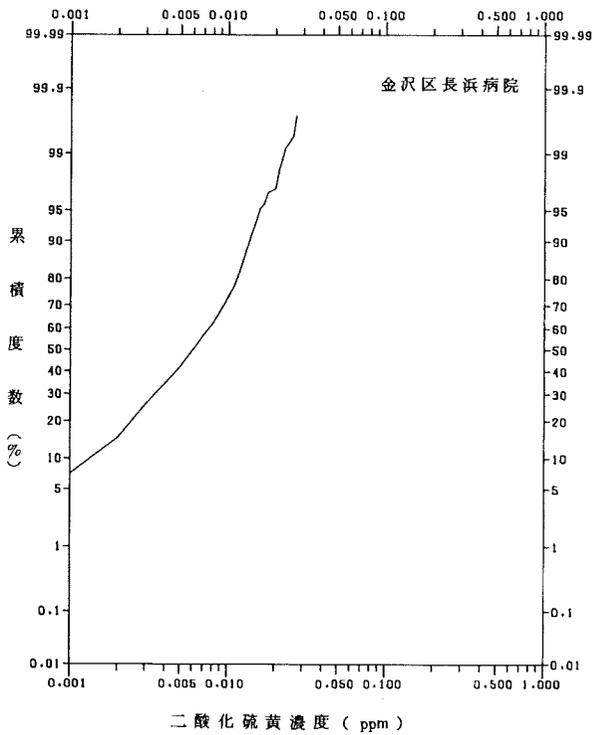


図 2 - 1 - 30 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

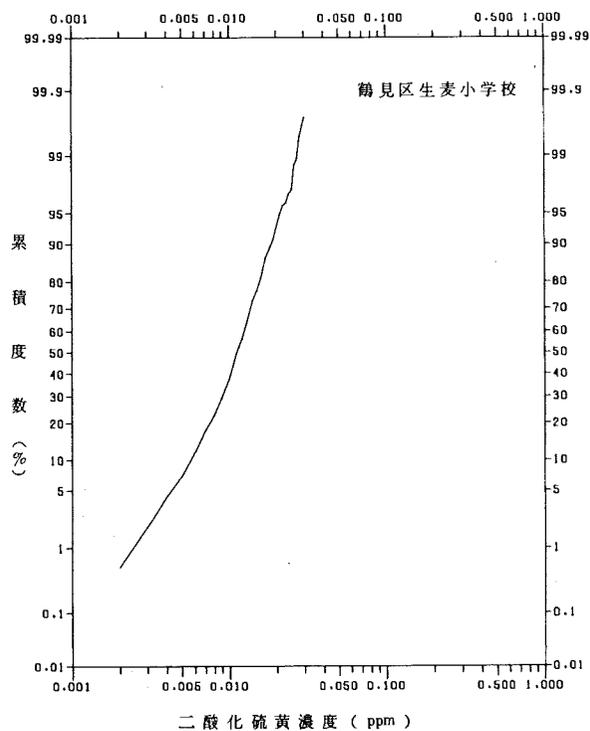


図 2-1-31 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

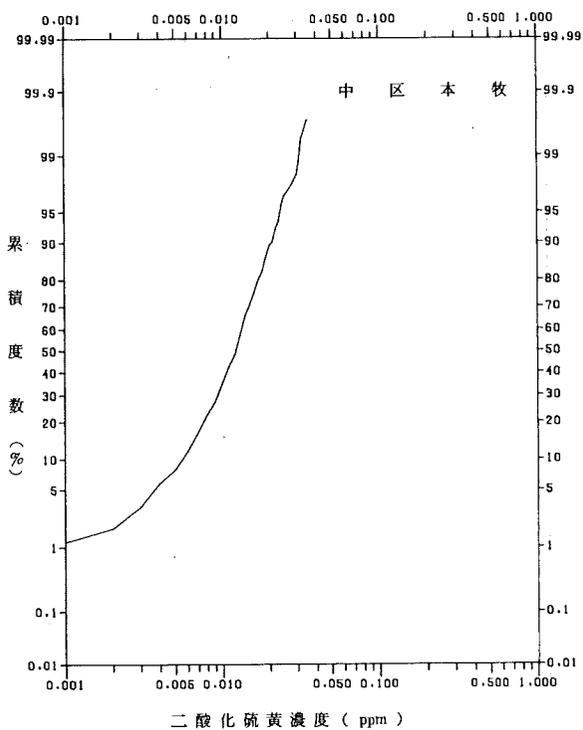


図 2-1-32 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

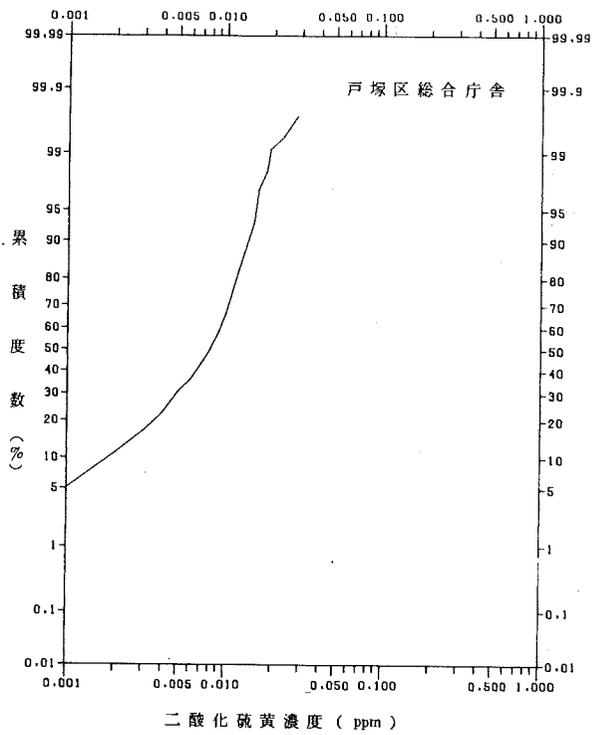


図2-1-33 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

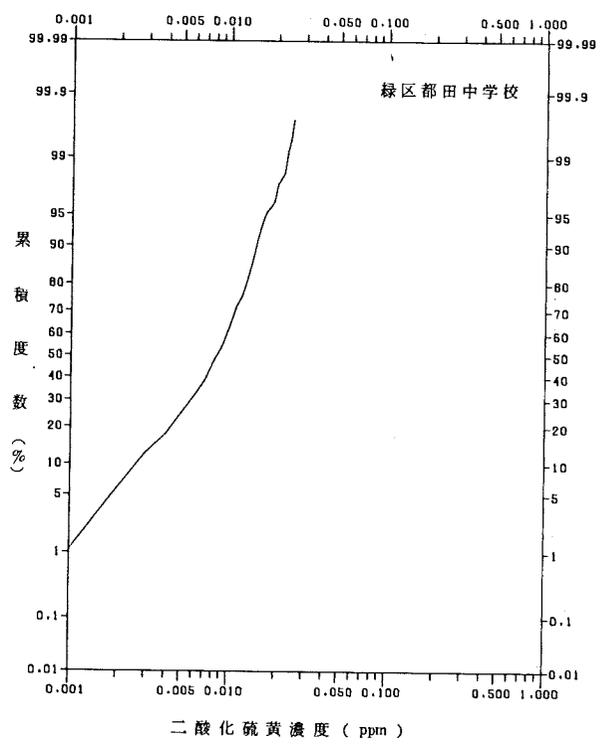


図2-1-34 二酸化硫黄濃度の累積度数分布

## 2-2 硫黄酸化物（二酸化鉛法）

二酸化鉛法（ $PbO_2$ 法）による硫黄酸化物濃度の測定は、表1-3（p.5参照）及び図1-2（p.6参照）に示す市内45か所で実施している。この測定は一般環境大気測定局の二酸化硫黄濃度データを補完し、広域的な硫黄酸化物濃度の長期変動を調べるためのものである。なお、試料の二酸化鉛は英国D S I R標準品を用いて重量法により定量している。

※ Department of Scientific Investigation and Research の略

### (1) 測定結果

表2-2-1に各測定地点の月別測定結果を示す。商業住宅地域の港北区総合庁舎は、前年度まで港北保健所（旧港北区役所）で測定していたものが、区役所の移転に伴い新設された庁舎に移設（昭和54年2月）されたものである。

### (2) 地域分布

図2-2-1に硫黄酸化物濃度等濃度線を示す。前年度鶴見区の臨海部から中区にかけて広がっていた $0.4 \text{ mg SO}_3 / \text{day} / 100 \text{ cm}^3 \text{ PbO}_2$ （以下単位略）の領域が中区で大幅に減少している。又、0.5の領域についても減少しているが、0.3の領域は増加した。

### (3) 経月変化

用途地域別の経月変化を図2-2-2に示す。各地域とも12月に最高値（田園地域は2月も同じ値）を示している。

### (4) 経年変化

用途地域別の経年変化を表2-2-2及び図2-2-3に示す。ほぼ全地域にわたって昭和43年度をピークに濃度が減少してきている。特に、臨海工業地帯から排出される硫黄酸化物の影響を直接受ける工業地域及び準工業地域における減少の度合いが著しい。また、商業住宅地域及び田園地域でもかなりの減少を示しているが、工業、準工業地域と比較するとゆるやかである。前年度と比較すると、本年度は工業、準工業地域で減少がみられたが、商業住宅及び田園地域ではほとんど変化がなく、市内全体でみると最近は低濃度のままほぼ横ばいである。

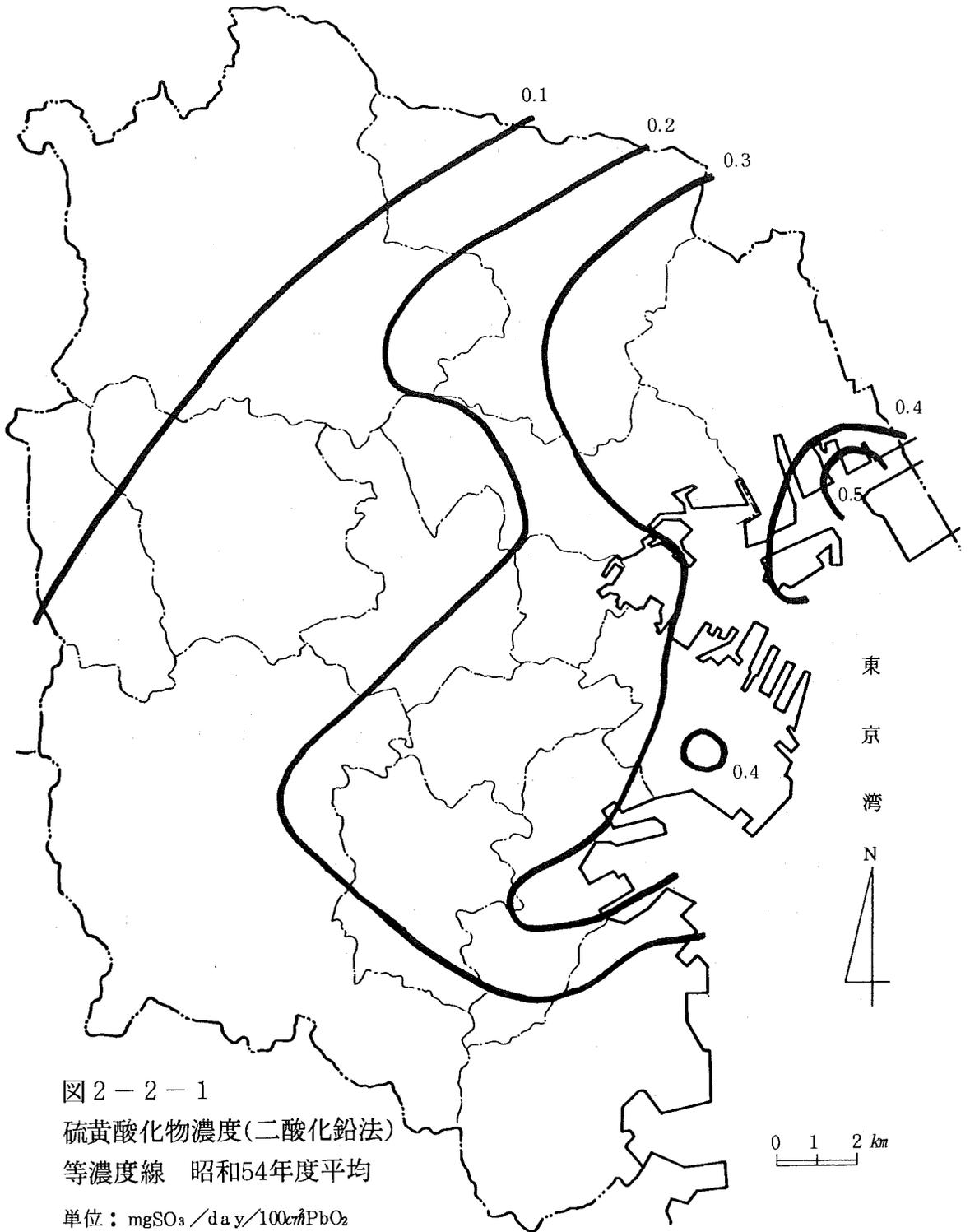


図 2 - 2 - 1  
 硫黄酸化物濃度(二酸化鉛法)  
 等濃度線 昭和54年度平均

単位：mgSO<sub>3</sub> / day / 100cm<sup>3</sup> PbO<sub>2</sub>

表2-2-1 硫酸化物濃度(二酸化鉛法)月別測定結果 単位:  $mgSO_3/day/100cm^2PbO_2$

地域	測定年月 測定地点名	昭和54年										昭和55年			最高	最低	平均
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
工業地域	東芝電気鶴見工場	0.57	0.52	0.59	0.55	0.54	0.49	0.42	欠測	0.72	0.58	0.61	0.54	0.72	0.42	0.56	
	日産自動車横浜工場	0.44	0.39	0.48	0.43	0.40	0.38	0.26	0.32	0.37	0.33	0.33	0.26	0.48	0.26	0.37	
	寛政中学校	0.29	0.27	0.35	0.33	0.29	0.32	0.26	0.32	0.38	0.30	0.32	0.30	0.38	0.26	0.31	
	東洋製缶横浜工場	0.18	0.16	0.22	0.21	0.18	0.21	0.18	0.17	欠測	0.17	0.20	0.17	0.22	0.16	0.19	
	三井千若町倉庫	0.28	0.28	0.26	0.29	0.23	0.27	0.27	0.30	0.38	0.28	0.30	0.29	0.38	0.23	0.29	
	平均	0.35	0.32	0.38	0.36	0.33	0.33	0.28	0.28	0.46	0.33	0.35	0.31	0.46	0.28	0.34	
準工業地域	鶴見保健所	0.35	0.29	0.36	0.33	0.31	0.32	0.27	0.29	0.39	欠測	0.40	0.31	0.40	0.27	0.33	
	畜犬センター	0.28	0.25	0.17	0.21	0.20	0.35	0.38	0.43	0.54	0.36	0.40	0.49	0.54	0.17	0.34	
	磯子警察署	0.21	0.18	0.17	0.18	0.17	0.21	0.21	0.27	0.28	0.22	0.25	0.23	0.28	0.17	0.22	
	日東樹脂横浜工場	0.20	0.18	0.20	0.16	0.18	0.20	0.15	0.23	0.31	0.28	0.25	0.22	0.31	0.15	0.21	
	本牧埠頭	0.33	0.25	0.33	0.27	0.30	0.26	0.37	0.26	0.25	0.26	0.36	0.35	0.37	0.25	0.29	
	平均	0.27	0.23	0.25	0.23	0.23	0.27	0.28	0.30	0.35	0.28	0.32	0.32	0.35	0.23	0.28	
商業住宅地域	横浜商科大学	0.26	0.24	0.24	0.23	0.21	0.22	欠測	0.50	0.55	0.48	0.45	0.37	0.55	0.21	0.34	
	日本大学高等学校	0.35	0.29	0.33	0.31	0.30	0.32	0.20	0.37	0.44	0.37	0.38	0.37	0.44	0.20	0.34	
	県営浦島ヶ丘アパート	0.25	0.26	0.21	0.25	0.19	0.25	欠測	0.50	0.55	欠測	0.60	0.43	0.60	0.19	0.35	
	県立音楽堂	0.19	0.16	0.13	0.17	0.12	0.17	0.13	0.18	0.21	欠測	0.21	0.17	0.21	0.12	0.17	
	横浜地方気象台	0.29	0.34	0.30	0.27	0.25	0.32	0.32	0.41	0.50	0.38	0.41	0.40	0.50	0.25	0.35	
	緑ヶ丘高等学校	0.39	0.30	0.46	0.39	0.37	0.44	0.43	0.49	0.59	0.39	0.39	0.41	0.59	0.30	0.42	
	加曾台日石アパート	欠測	0.31	0.39	0.35	0.32	0.31	欠測	0.33	0.43	0.30	0.28	0.30	0.43	0.28	0.33	
	横浜市衛生研究所	0.13	0.13	0.13	0.11	0.09	0.11	0.10	0.16	0.22	欠測	0.16	0.14	0.22	0.09	0.13	
	上大岡長田病院	0.17	0.13	0.14	0.14	0.12	0.16	0.15	0.20	0.25	0.20	0.19	0.20	0.25	0.12	0.17	
	月見台	0.22	0.11	0.07	0.08	0.08	0.08	0.12	0.14	0.15	0.14	0.18	0.26	0.26	0.07	0.14	
	桜ヶ丘高等学校	0.14	0.13	0.14	0.15	0.12	0.17	欠測	0.31	0.40	0.27	0.31	0.29	0.40	0.12	0.22	
	三ッ沢公園	0.15	0.16	欠測	0.18	0.12	欠測	0.13	0.18	0.19	0.15	0.21	0.19	0.21	0.12	0.17	
	西谷浄水場	0.12	0.15	0.12	0.19	0.11	0.16	0.15	0.17	0.21	0.15	0.20	0.17	0.21	0.11	0.16	
	中山町斎藤宅	0.13	0.08	0.10	0.07	0.06	0.07	0.05	0.08	0.08	0.09	0.14	0.09	0.14	0.05	0.09	
	戸塚中央病院	0.15	0.16	0.13	0.15	0.11	0.14	0.15	0.16	0.18	0.15	0.18	0.15	0.18	0.11	0.15	
	サンハイツ舞岡	0.23	0.18	0.19	0.20	0.19	0.21	0.20	0.27	0.32	0.25	0.27	0.25	0.32	0.18	0.23	
	笠間町田中ダイカスト	0.10	0.10	0.12	0.14	0.14	0.17	0.11	0.11	0.13	欠測	0.14	0.11	0.17	0.10	0.12	
	東京電力金沢営業所	0.16	0.17	0.12	0.12	0.14	0.20	0.17	0.21	0.26	0.15	0.21	0.19	0.26	0.12	0.18	
	横浜高等学校	0.13	0.08	0.07	0.08	0.09	0.11	0.11	0.15	0.17	0.09	0.13	0.13	0.17	0.07	0.11	
	杉田小学校	0.32	0.33	0.24	0.26	0.27	0.36	0.38	0.46	0.52	0.35	0.38	0.47	0.52	0.24	0.36	
	港北区総合庁舎	0.36	0.32	0.30	0.34	0.32	0.33	0.34	0.44	0.55	0.43	0.46	0.40	0.55	0.30	0.38	
	六ッ川小学校	0.15	0.19	0.13	0.18	0.13	0.24	0.19	0.26	0.37	欠測	0.28	0.26	0.37	0.13	0.22	
	汲沢小学校	0.11	0.13	0.11	0.15	0.12	0.14	0.14	0.21	0.28	0.19	0.23	0.19	0.28	0.11	0.17	
	西寺尾小学校	0.38	0.40	0.32	0.35	0.35	0.34	0.28	0.40	0.51	0.32	0.38	0.37	0.51	0.28	0.37	
	横浜霊園	0.08	0.08	0.08	0.07	0.05	0.10	0.10	0.15	0.16	0.10	0.12	0.12	0.16	0.05	0.10	
	都岡小学校	0.18	0.17	0.13	0.14	0.13	0.17	0.19	0.21	0.25	0.16	0.21	0.21	0.25	0.13	0.18	
井土ヶ谷小学校	0.13	0.13	0.13	0.13	0.11	0.15	0.11	0.15	0.18	0.10	0.16	0.17	0.18	0.10	0.14		
万騎ヶ原小学校	0.14	0.12	0.10	0.13	0.08	0.13	0.11	0.19	0.26	0.16	0.18	0.17	0.26	0.08	0.15		
平均	0.20	0.19	0.18	0.19	0.17	0.21	0.18	0.26	0.32	0.23	0.27	0.25	0.32	0.17	0.22		
田園地域	長津田市営住宅阿部宅	0.06	0.07	0.09	0.06	0.06	0.09	0.03	0.07	0.06	0.06	0.09	0.07	0.09	0.03	0.07	
	市立二ッ橋学園	0.07	0.07	0.08	0.07	0.06	欠測	欠測	0.16	0.21	0.16	0.20	0.15	0.21	0.06	0.12	
	山手学院	0.10	0.10	0.09	0.10	0.07	0.12	0.10	0.15	0.20	0.13	0.14	0.15	0.20	0.07	0.12	
	桐蔭学園	0.23	0.18	0.18	0.17	0.16	0.15	0.09	0.20	0.22	0.20	0.22	0.20	0.23	0.09	0.18	
	中川中学校	0.11	0.11	0.10	0.08	0.06	0.06	0.05	0.13	0.13	0.12	0.14	0.10	0.14	0.05	0.10	
	池上小学校	0.15	0.15	0.16	0.17	0.13	0.12	欠測	0.15	0.22	0.15	0.18	0.17	0.22	0.12	0.16	
	朝光寺	0.10	0.09	0.12	0.10	0.07	0.11	0.05	0.07	0.08	0.07	0.13	0.08	0.13	0.05	0.09	
平均	0.12	0.11	0.12	0.11	0.09	0.11	0.06	0.13	0.16	0.13	0.16	0.13	0.16	0.06	0.12		

注: 地域別の最高値及び最低値は平均値の最高・最低のことである。

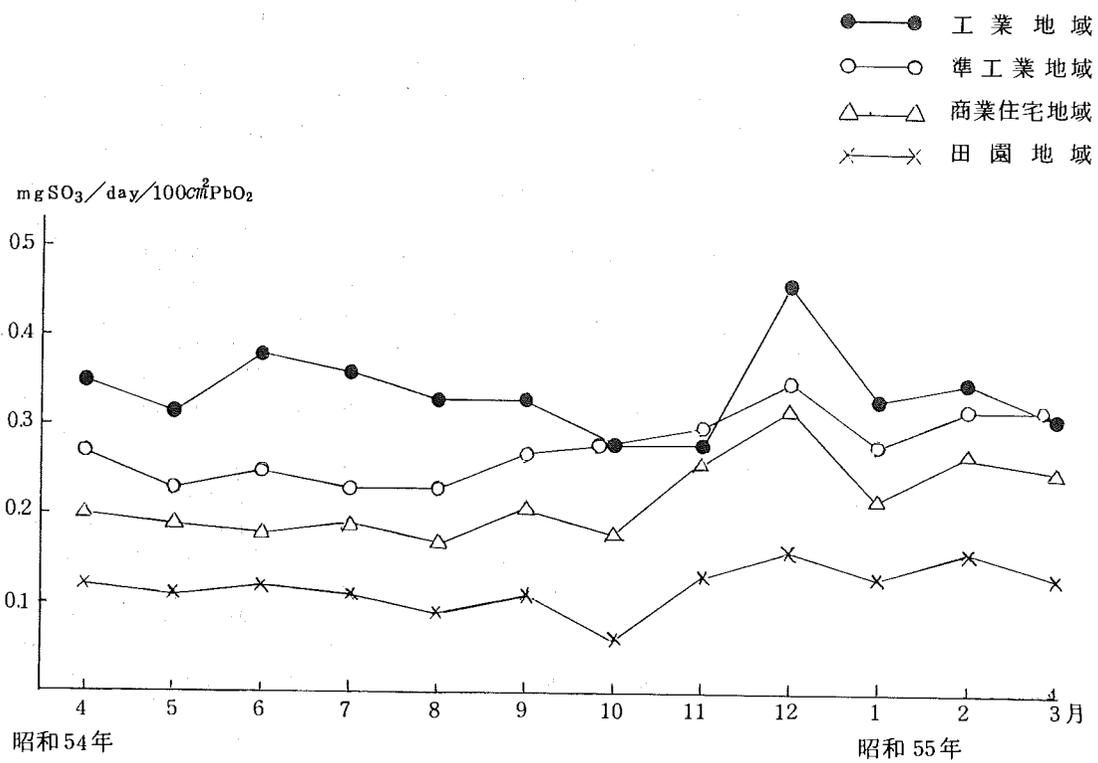


図 2 - 2 - 2 硫黄酸化物濃度（二酸化鉛法）の用途地域別経月変化

表 2-2-2 二酸化鉛法による硫黄酸化物濃度の用途地域別経年変化

単位： $mgSO_3/day/100cm^2PbO_2$

用途地域 \ 昭和年度	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
工業地域	1.10	1.04	0.96	1.81	1.89	1.80	2.13	2.28	2.31	2.57	1.84	1.50	1.33	0.99	0.69	0.52	(0.48)	(0.44)	0.38	0.39	0.34
準工業地域	1.29	1.03	0.92	1.66	1.72	1.53	1.74	1.87	1.92	1.71	1.08	1.03	0.85	0.67	0.58	0.46	(0.43)	(0.36)	0.31	0.32	0.28
商業住宅地域	0.65	0.59	0.55	0.84	0.76	0.75	0.91	0.79	0.78	0.78	0.69	0.71	0.59	0.44	0.36	0.30	(0.33)	(0.24)	0.21	0.23	0.22
田園地域	—	—	—	—	0.32	0.33	0.41	0.39	0.38	0.33	0.35	0.33	0.27	0.23	0.15	0.19	(0.20)	(0.12)	0.10	0.13	0.12

記 ( ) 内数値は欠測データが多いため参考値

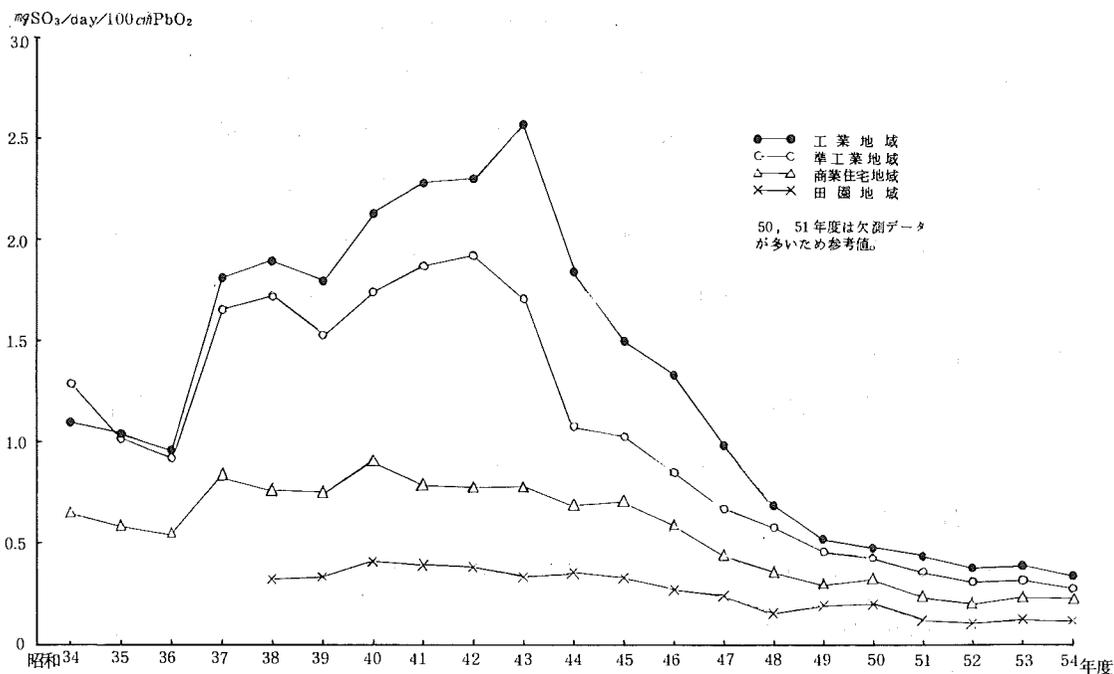


図 2-2-3 硫黄酸化物濃度(二酸化鉛法)の用途地域別経年変化

## 2-3 浮遊粒子状物質

大気中に存在する粒子状物質は、工場及び自動車等の人為的な原因によって発生するものと、土壌の舞上りや火山活動などの自然的な原因によって発生するものがある。粒子の大きさは、 $0.001\mu\text{m}$  程度の微粒子から肉眼でも見える程度の  $100\mu\text{m}$  程度のものまでであるが、 $10\mu\text{m}$  以上の粒子は比較的落下速度が早く発生源の近くに沈降し、降下ばいじんとなる。 $10\mu\text{m}$  以下の粒子は、人の健康上最も重要な肺胞内に沈着し、人体の健康に影響を及ぼす。したがって大気汚染で問題にしている粒子状物質も  $10\mu\text{m}$  以下の物質を対象にしている。

環境基準では、浮遊粒子状物質（粒径  $10\mu\text{m}$  以下の粒子状物質）は重量濃度（ $\text{mg}/\text{m}^3$ ）で定めている。しかし現段階では、重量濃度の1時間平均濃度を連続して測定することがきわめて困難なため、重量濃度測定方法と直線的な関係が得られることが知られかつ1時間平均濃度を連続して測定することが容易な光散乱法によって相対濃度を測定している。したがって重量濃度の計算は、各測定局に夏期及び冬期それぞれ10日間連続して、ローボリューム・エア・サンプラーを併設して得られた20個の重量濃度1時間平均値と連続測定機で測定している相対濃度1時間平均値の比より、各測定局の重量濃度変換係数（F値）を算出しこのF値を常時測定の相対濃度に乘じて浮遊粒子状物質濃度を求める方法で行っている。

環境基準の長期的評価によると、環境基準を超えた日数は、最高が港北庁舎の73日、最低でも長浜病院で14日あり全測定局で大幅に超えている。

### (1) 経月変化

図2-3-1～図2-3-3に測定局別の経月変化を示す。

本牧以外の測定局では、12月にピークを示しており、ここ数年同様な傾向が続いている。

### (2) 経時変化

図2-3-4～図2-3-6に年間の測定局別経時変化を、図2-3-7～図2-3-17に季節別の経時変化を示す。

年間の結果を見ると、朝と夜になだらかなピークが出る二山型であり、季節別の冬期では、はっきりした二山型になっている。この冬期の影響が、年間結果にも表われていることがわかる。夏期では一山型の測定局が多く変化も少ない。

(3) 風向別平均濃度及び風向頻度

図2-3-18～図2-3-20に各測定局の年間・夏期及び冬期別の浮遊粒子状物質平均濃度及び風向頻度を示す。

表2-3-1 浮遊粉じん年間測定結果

測定局	用途地域	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	相対感度の較正年月日
		(日)	(時間)	( $mg/m^3$ )	( $mg/m^3$ )	( $mg/m^3$ )	(年月日)
鶴見保健所	商	364	8759	0.061	0.61	0.212	昭和48.2
神奈川区総合庁舎	商	364	8752	0.060	0.67	0.263	昭和48.2
港北区総合庁舎	商	348	8439	0.059	0.60	0.221	昭和48.2
磯子区総合庁舎	商	361	8705	0.050	0.52	0.188	昭和48.2
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	住	363	8725	0.048	0.36	0.148	昭和48.2
西区平沼小学校	商	366	8769	0.077	0.51	0.245	昭和48.2
金沢区長浜病院	風致	361	8699	0.037	0.23	0.106	昭和48.2
鶴見区生麦小学校	住	364	8762	0.060	0.53	0.199	昭和48.2
中区本牧	風致	345	8305	0.067	0.59	0.227	昭和48.2
戸塚区総合庁舎	住	360	8681	0.052	0.66	0.196	昭和48.2
緑区都田中学校	未	358	8668	0.055	0.66	0.169	昭和48.2

表 2 - 3 - 2 浮遊粒子状物質年間測定結果

測定局	用途地域	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	1時間値が0.20 $\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた 時間数とその割合		日平均値が0.10 $\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた 日数とその割合		1時間値の 最高値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	日平均値の 2%除外値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	日平均値0.10 $\text{mg}/\text{m}^3$ を超え た日が2日以 上連続したこ との有無 (有×・無○)	環境基準の長 期的評価によ る日平均値 0.10 $\text{mg}/\text{m}^3$ を 超えた日数 (日)	F値
					(時間)	(%)	(日)	(%)					
鶴見保健所	商	364	8,759	0.056	260	3.0	43	11.8	0.56	0.195	×	43	0.92
神奈川区総合庁舎	商	364	8,752	0.060	456	5.2	57	15.7	0.66	0.260	×	57	0.99
港北区総合庁舎	商	348	8,439	0.074	494	5.9	73	21.0	0.76	0.279	×	73	1.26
磯子区総合庁舎	商	361	8,705	0.053	273	3.1	39	10.8	0.55	0.199	×	39	1.06
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	住	363	8,725	0.047	99	1.1	24	6.6	0.35	0.145	×	24	0.98
西区平沼小学校	商	366	8,769	0.054	146	1.7	25	6.8	0.36	0.172	×	25	0.70
金沢区長浜病院	風致	361	8,699	0.042	31	0.4	14	3.9	0.26	0.119	×	14	1.13
鶴見区生麦小学校	住	364	8,762	0.059	257	2.9	41	11.3	0.52	0.197	×	41	0.99
中区本牧	風致	345	8,305	0.045	126	1.5	29	8.4	0.40	0.152	×	29	0.67
戸塚区総合庁舎	住	360	8,681	0.059	340	3.9	47	13.1	0.74	0.219	×	46	1.12
緑区都田中学校	未	358	8,668	0.057	223	2.6	41	11.5	0.68	0.174	×	39	1.03

表 2 - 3 - 3 浮遊粉じん月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見保健所	有効測定日数 (日)	30	31	30	29	31	30	31	30	31	31	31	29	31
	測定時間 (時間)	719	744	716	729	744	720	744	715	744	744	744	696	744
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.023	0.031	0.042	0.084	0.062	0.065	0.094	0.071	0.102	0.051	0.049	0.060	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.13	0.12	0.21	0.46	0.34	0.29	0.61	0.43	0.43	0.33	0.21	0.21	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.074	0.060	0.116	0.268	0.159	0.156	0.328	0.214	0.273	0.125	0.128	0.137	
神奈川区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	30	30	31	31	30	31	30	31	30	29	31	
	測定時間 (時間)	720	737	720	744	738	720	744	715	741	735	694	744	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.045	0.049	0.027	0.031	0.026	0.042	0.092	0.094	0.125	0.054	0.058	0.081	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.31	0.26	0.21	0.19	0.15	0.23	0.67	0.47	0.54	0.36	0.31	0.29	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.183	0.121	0.077	0.061	0.058	0.108	0.420	0.246	0.302	0.138	0.134	0.174	
港北区総合庁舎	有効測定日数 (日)	17	30	30	31	31	29	30	30	31	30	28	31	
	測定時間 (時間)	430	736	714	744	742	715	738	718	741	732	685	744	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.038	0.050	0.041	0.056	0.046	0.044	0.070	0.073	0.132	0.052	0.041	0.050	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.20	0.20	0.22	0.22	0.21	0.21	0.42	0.33	0.60	0.32	0.21	0.21	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.121	0.108	0.088	0.133	0.105	0.096	0.249	0.176	0.314	0.146	0.087	0.124	
磯子区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	31	30	28	31	30	30	30	31	30	29	31	
	測定時間 (時間)	717	739	718	705	743	718	734	719	740	734	695	743	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.038	0.055	0.031	0.045	0.033	0.032	0.065	0.068	0.108	0.040	0.036	0.044	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.32	0.27	0.18	0.21	0.17	0.15	0.42	0.33	0.52	0.29	0.16	0.20	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.166	0.115	0.075	0.111	0.083	0.069	0.257	0.166	0.326	0.116	0.090	0.097	
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	29	29	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	720	742	714	735	721	708	744	719	744	741	694	743	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.034	0.045	0.037	0.052	0.053	0.043	0.062	0.055	0.079	0.036	0.035	0.042	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.21	0.19	0.18	0.21	0.31	0.19	0.36	0.32	0.35	0.20	0.16	0.35	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.120	0.100	0.083	0.113	0.112	0.090	0.228	0.142	0.174	0.095	0.082	0.123	
西区平沼小学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	719	743	720	743	744	720	740	719	739	743	695	744	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.065	0.075	0.054	0.067	0.060	0.063	0.103	0.093	0.133	0.069	0.068	0.072	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.30	0.28	0.27	0.23	0.23	0.20	0.51	0.39	0.51	0.32	0.28	0.23	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.179	0.123	0.098	0.136	0.115	0.122	0.333	0.209	0.261	0.157	0.120	0.134	

表 2 - 3 - 4 浮遊粉じん月間測定結果(2)

測定局	項 目		昭 和 5 4 年									昭和55年		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
金沢区長浜病院	有効測定日数	(日)	30	28	30	31	31	28	31	30	31	31	29	31
	測定時間	(時間)	720	691	719	742	743	697	742	720	744	744	696	741
	月平均値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.034	0.039	0.027	0.033	0.031	0.031	0.051	0.045	0.055	0.029	0.030	0.037
	1時間値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.18	0.14	0.10	0.11	0.10	0.10	0.23	0.18	0.22	0.18	0.12	0.14
	日平均値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.099	0.059	0.052	0.068	0.060	0.059	0.157	0.097	0.135	0.069	0.057	0.073
鶴見区生麦小学校	有効測定日数	(日)	30	31	30	31	29	30	31	30	31	31	29	31
	測定時間	(時間)	720	744	718	742	730	720	744	718	744	742	696	744
	月平均値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.036	0.048	0.047	0.067	0.067	0.062	0.088	0.070	0.101	0.047	0.039	0.046
	1時間値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.20	0.18	0.27	0.27	0.39	0.28	0.53	0.42	0.44	0.25	0.19	0.16
	日平均値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.115	0.089	0.090	0.159	0.165	0.134	0.314	0.201	0.246	0.118	0.083	0.092
中区本牧	有効測定日数	(日)	30	31	15	25	31	30	31	30	31	31	29	31
	測定時間	(時間)	716	740	384	621	741	718	744	718	744	743	693	743
	月平均値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.054	0.099	0.065	0.093	0.057	0.049	0.089	0.072	0.094	0.040	0.040	0.049
	1時間値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.40	0.48	0.32	0.52	0.37	0.22	0.59	0.37	0.44	0.30	0.20	0.21
	日平均値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.216	0.228	0.129	0.228	0.198	0.121	0.341	0.181	0.285	0.110	0.090	0.097
戸塚区総合庁舎	有効測定日数	(日)	30	29	30	31	28	30	30	30	31	31	29	31
	測定時間	(時間)	718	719	717	740	693	718	737	718	743	742	693	743
	月平均値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.028	0.040	0.031	0.063	0.055	0.043	0.075	0.061	0.100	0.040	0.045	0.046
	1時間値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.19	0.20	0.26	0.66	0.63	0.24	0.46	0.31	0.46	0.23	0.32	0.17
	日平均値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.112	0.084	0.112	0.196	0.219	0.097	0.290	0.154	0.230	0.102	0.124	0.096
緑区都田中学校	有効測定日数	(日)	30	29	30	29	31	30	30	30	31	31	29	28
	測定時間	(時間)	718	724	715	722	741	717	728	711	744	742	696	710
	月平均値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.037	0.053	0.049	0.085	0.067	0.056	0.067	0.056	0.084	0.037	0.034	0.040
	1時間値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.22	0.23	0.32	0.54	0.43	0.66	0.34	0.24	0.38	0.26	0.17	0.14
	日平均値の最高値	(mg/m <sup>3</sup> )	0.128	0.111	0.113	0.279	0.174	0.151	0.227	0.152	0.184	0.100	0.071	0.085

表 2 - 3 - 5 浮遊粒子状物質月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年									昭和 5 5 年		
		4 月	5	6	7	8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3
鶴見保健所	有効測定日数 (日)	30	31	30	29	31	30	31	30	31	31	29	31
	測定時間 (時間)	719	744	716	729	744	720	744	715	744	744	696	744
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.021	0.029	0.039	0.077	0.057	0.060	0.086	0.065	0.094	0.047	0.045	0.055
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)	0	0	0	35	9	10	84	23	91	8	0	0
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)	0	0	1	5	3	3	8	5	13	2	1	2
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.12	0.11	0.19	0.42	0.32	0.27	0.56	0.39	0.39	0.31	0.19	0.19
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.068	0.056	0.107	0.246	0.146	0.144	0.302	0.197	0.251	0.115	0.118	0.126
神奈川区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	30	30	31	31	30	31	30	31	30	29	31
	測定時間 (時間)	720	737	720	744	738	720	744	715	741	735	694	744
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.044	0.048	0.027	0.031	0.025	0.042	0.091	0.093	0.124	0.054	0.057	0.080
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)	10	8	1	0	0	2	115	79	162	18	20	41
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)	1	1	0	0	0	2	8	11	17	4	4	9
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.30	0.25	0.21	0.19	0.15	0.23	0.66	0.47	0.53	0.36	0.31	0.29
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.182	0.120	0.076	0.060	0.057	0.107	0.416	0.244	0.299	0.137	0.133	0.172
港北区総合庁舎	有効測定日数 (日)	17	30	30	31	31	29	30	30	31	30	28	31
	測定時間 (時間)	430	736	714	744	742	715	738	718	741	732	685	744
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.048	0.062	0.052	0.071	0.058	0.055	0.089	0.092	0.166	0.066	0.051	0.062
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)	9	13	3	19	3	4	98	68	228	25	15	9
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)	1	3	1	7	2	2	8	12	21	6	3	7
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.26	0.25	0.28	0.28	0.26	0.27	0.53	0.41	0.76	0.40	0.26	0.27
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.152	0.137	0.111	0.168	0.133	0.121	0.314	0.221	0.395	0.184	0.110	0.156
磯子区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	31	30	28	31	30	30	30	31	30	29	31
	測定時間 (時間)	717	739	718	705	743	718	734	719	740	734	695	743
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.041	0.058	0.033	0.047	0.035	0.034	0.069	0.072	0.115	0.043	0.038	0.047
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)	8	9	0	2	0	0	70	40	131	12	0	1
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)	1	4	0	2	0	0	7	7	15	2	0	1
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.34	0.29	0.19	0.23	0.18	0.16	0.45	0.35	0.55	0.31	0.17	0.21
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.176	0.122	0.079	0.118	0.088	0.073	0.272	0.176	0.346	0.123	0.095	0.103
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	29	29	31	30	31	31	29	31
	測定時間 (時間)	720	742	714	735	721	708	744	719	744	741	694	743
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.033	0.044	0.037	0.051	0.052	0.042	0.060	0.054	0.077	0.035	0.035	0.042
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)	1	0	0	2	8	0	39	7	38	0	0	4
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)	1	0	0	1	3	0	6	3	9	0	0	1
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.21	0.18	0.17	0.21	0.30	0.19	0.35	0.31	0.34	0.20	0.16	0.34
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.118	0.098	0.081	0.111	0.110	0.088	0.223	0.139	0.170	0.093	0.080	0.120
西区平沼小学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31
	測定時間 (時間)	719	743	720	743	744	720	740	719	739	743	695	744
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.046	0.053	0.038	0.047	0.042	0.044	0.072	0.065	0.093	0.048	0.048	0.050
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)	2	0	0	0	0	0	55	11	74	4	0	0
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)	1	0	0	0	0	0	6	4	13	1	0	0
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.21	0.20	0.19	0.16	0.16	0.14	0.36	0.27	0.36	0.23	0.20	0.16
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.125	0.086	0.068	0.096	0.080	0.085	0.233	0.147	0.182	0.110	0.084	0.093

表 2 - 3 - 6 浮遊粒子状物質月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
金沢区長浜病院	有効測定日数 (日)	30	28	30	31	31	28	31	30	31	31	31	29	31
	測定時間 (時間)	720	691	719	742	743	697	742	720	744	744	696	741	
	月平均値 ( $mg/m^3$ )	0.038	0.044	0.030	0.038	0.035	0.036	0.057	0.050	0.062	0.033	0.034	0.042	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	13	0	18	0	0	0	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	1	0	0	0	0	0	6	2	5	0	0	0	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.20	0.16	0.11	0.12	0.11	0.11	0.26	0.20	0.25	0.20	0.13	0.16	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.112	0.067	0.059	0.077	0.067	0.066	0.178	0.109	0.152	0.078	0.065	0.083	
鶴見区生麦小学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	29	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	720	744	718	742	730	720	744	718	744	742	696	744	
	月平均値 ( $mg/m^3$ )	0.035	0.047	0.046	0.067	0.066	0.061	0.087	0.069	0.100	0.047	0.039	0.046	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	0	0	1	10	14	4	88	23	106	11	0	0	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	1	0	0	4	2	3	8	5	15	3	0	0	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.19	0.17	0.27	0.27	0.39	0.28	0.52	0.41	0.43	0.25	0.18	0.15	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.114	0.088	0.090	0.157	0.164	0.132	0.310	0.199	0.243	0.117	0.082	0.091	
中区本牧	有効測定日数 (日)	30	31	15	25	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	716	740	384	621	741	718	744	718	744	743	693	743	
	月平均値 ( $mg/m^3$ )	0.036	0.067	0.044	0.063	0.038	0.033	0.060	0.048	0.063	0.027	0.027	0.033	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	4	20	1	16	4	0	44	2	35	0	0	0	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	1	7	0	5	1	0	6	3	6	0	0	0	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.27	0.32	0.21	0.35	0.25	0.14	0.40	0.25	0.29	0.20	0.14	0.14	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.145	0.152	0.086	0.152	0.133	0.081	0.229	0.121	0.191	0.074	0.060	0.065	
戸塚区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	29	30	31	28	30	30	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	719	717	740	693	718	737	718	743	742	693	743	
	月平均値 ( $mg/m^3$ )	0.032	0.045	0.034	0.070	0.062	0.048	0.083	0.068	0.112	0.045	0.050	0.051	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	3	3	7	34	25	6	86	19	133	10	14	0	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	1	0	1	8	4	1	6	6	15	1	3	1	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.22	0.22	0.29	0.74	0.70	0.26	0.51	0.35	0.51	0.26	0.35	0.20	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.125	0.094	0.125	0.219	0.245	0.109	0.325	0.172	0.258	0.114	0.139	0.107	
緑区都田中学校	有効測定日数 (日)	30	29	30	29	31	30	30	30	31	31	29	28	
	測定時間 (時間)	718	724	715	722	741	717	728	711	744	742	696	710	
	月平均値 ( $mg/m^3$ )	0.038	0.054	0.050	0.087	0.069	0.058	0.069	0.058	0.087	0.038	0.035	0.041	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	3	5	6	40	33	17	43	13	59	4	0	0	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	1	1	2	8	6	3	6	2	11	1	0	0	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.22	0.24	0.33	0.56	0.44	0.68	0.35	0.25	0.39	0.27	0.17	0.15	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.132	0.115	0.116	0.288	0.180	0.155	0.234	0.157	0.190	0.103	0.073	0.088	

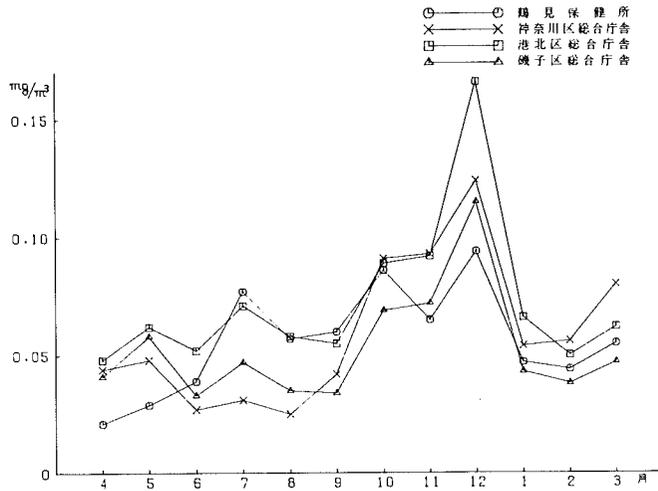


図 2-3-1 浮遊粒子状物質濃度の経月変化

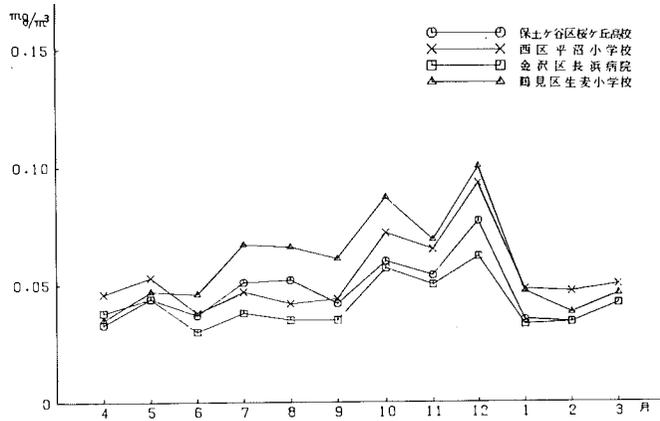


図 2-3-2 浮遊粒子状物質濃度の経月変化

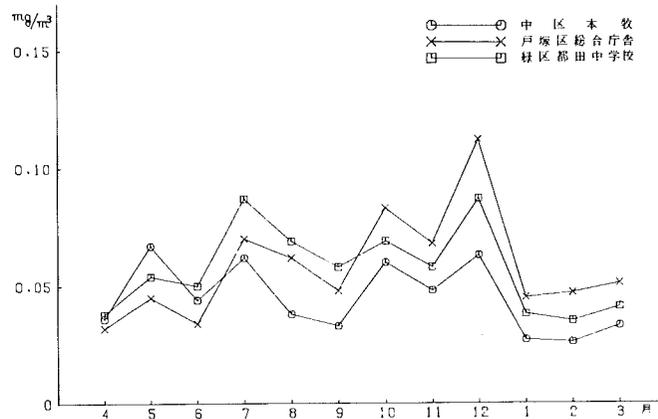


図 2-3-3 浮遊粒子状物質濃度の経月変化

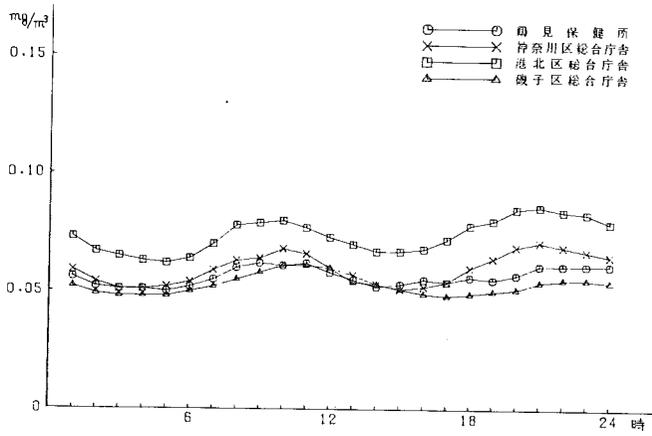


図 2-3-4 浮遊粒子状物質濃度の経時変化(年間)

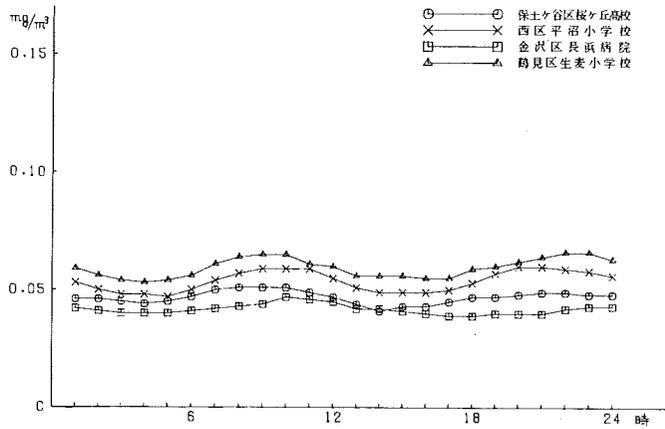


図 2-3-5 浮遊粒子状物質濃度の経時変化(年間)

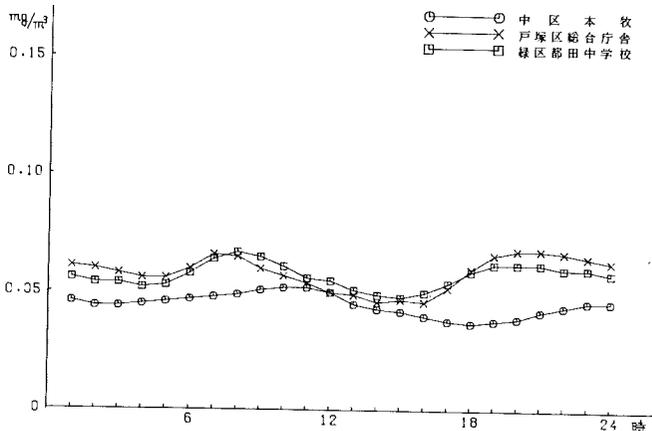


図 2-3-6 浮遊粒子状物質濃度の経時変化(年間)

鶴見保健所

○—○ 夏期(6月~8月)  
 ×—× 冬期(12月~2月)

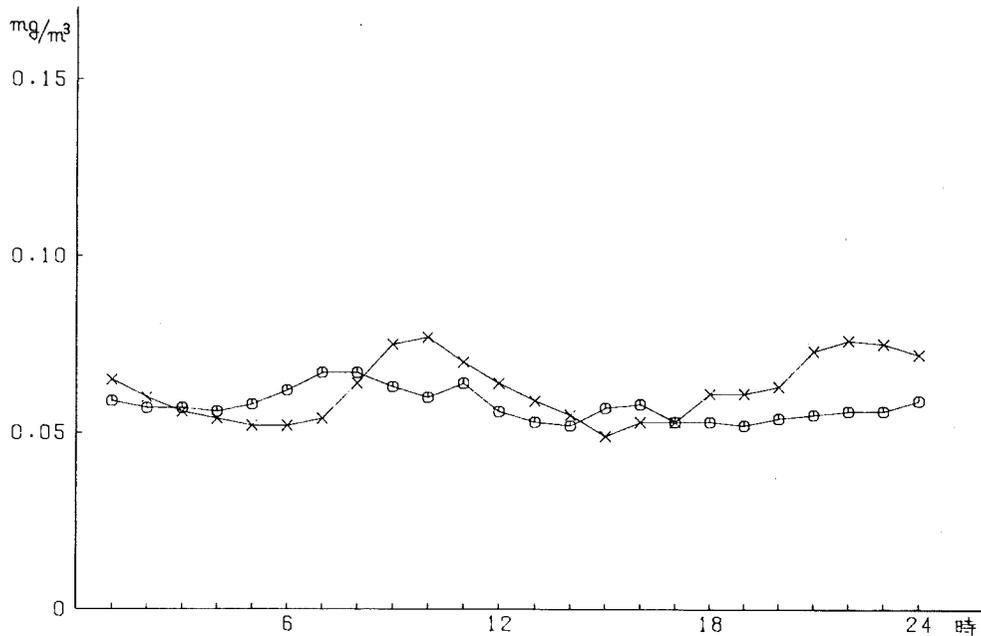


図2-3-7 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

神奈川区総合庁舎

○—○ 夏期(6月~8月)  
 ×—× 冬期(12月~2月)

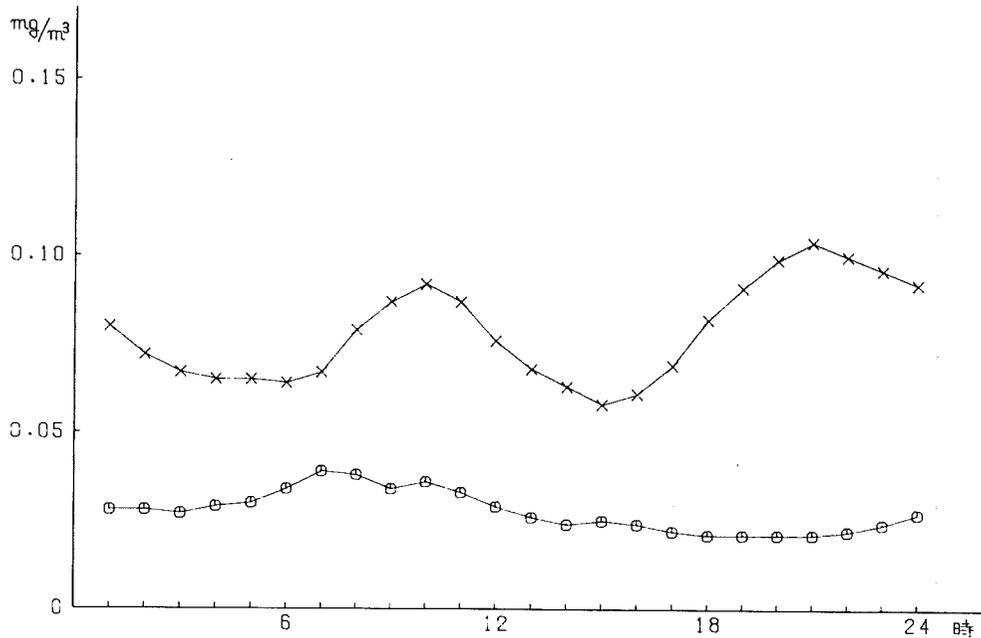


図2-3-8 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

港北区総合庁舎

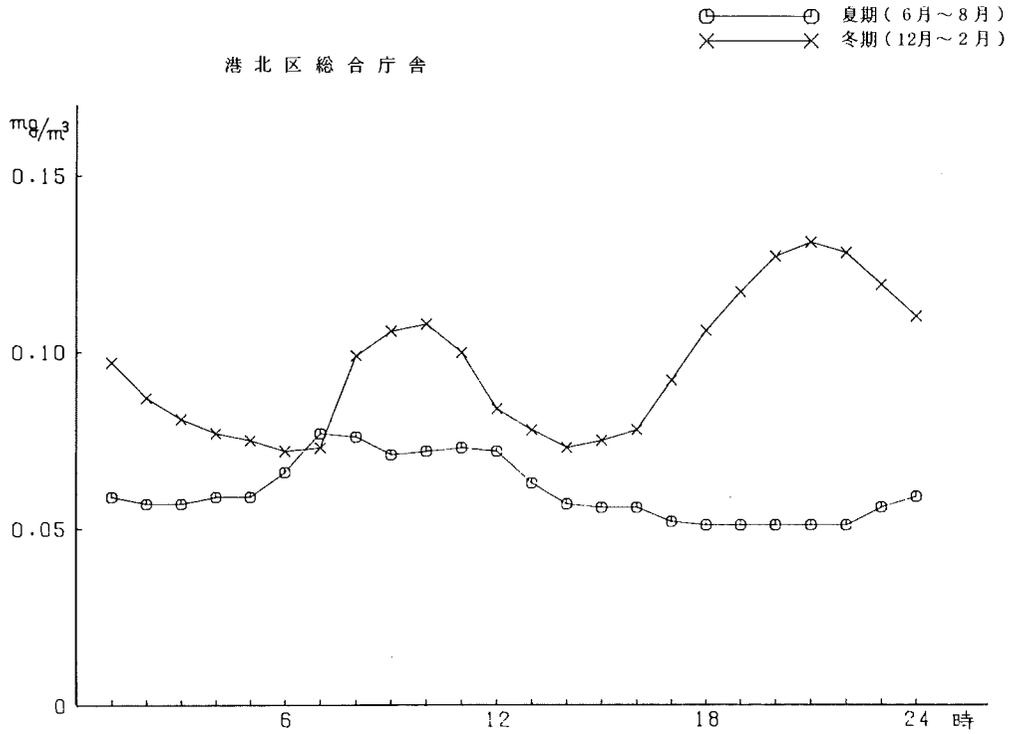


図2-3-9 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

磯子区総合庁舎

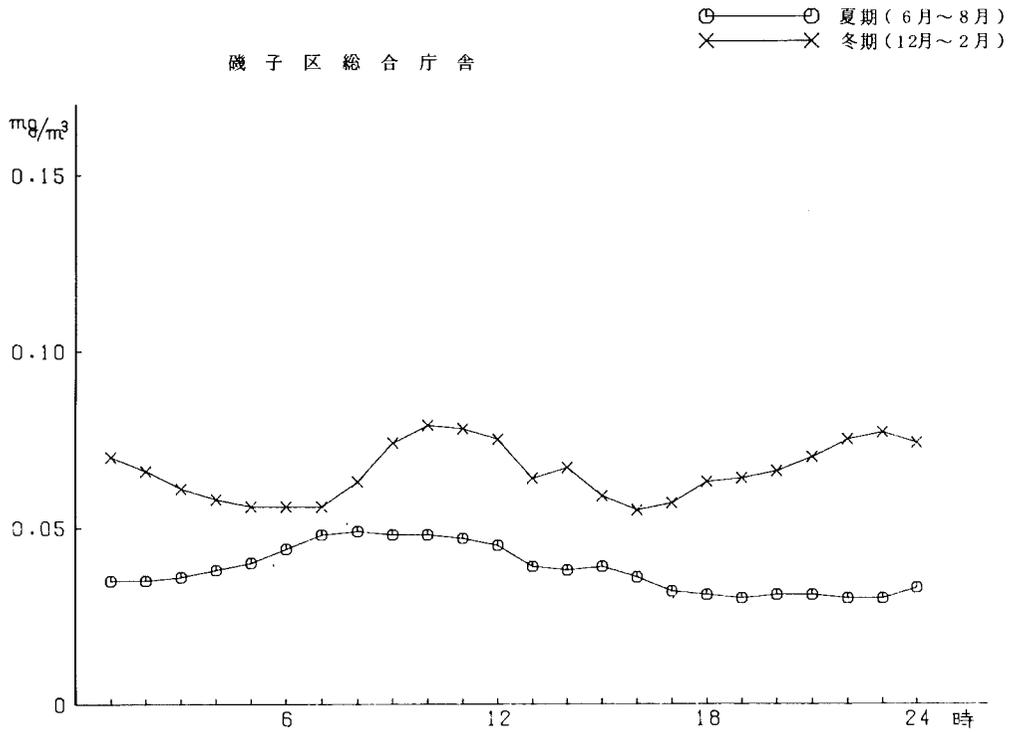


図2-3-10 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

保土ヶ谷区桜ヶ丘高校

○—○ 夏期(6月~8月)  
×—× 冬期(12月~2月)

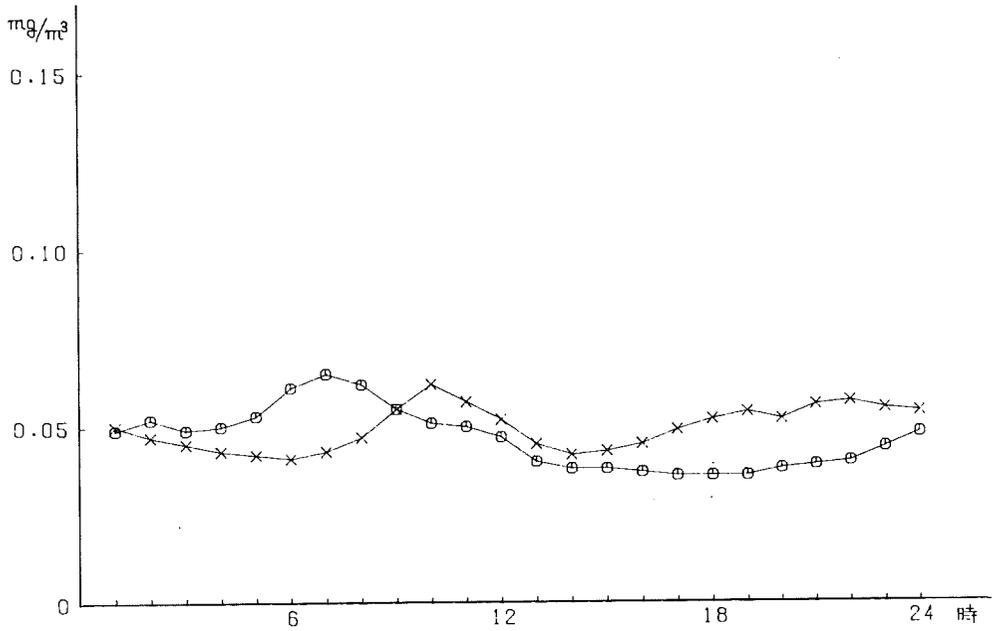


図2-3-11 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

西区平沼小学校

○—○ 夏期(6月~8月)  
×—× 冬期(12月~2月)

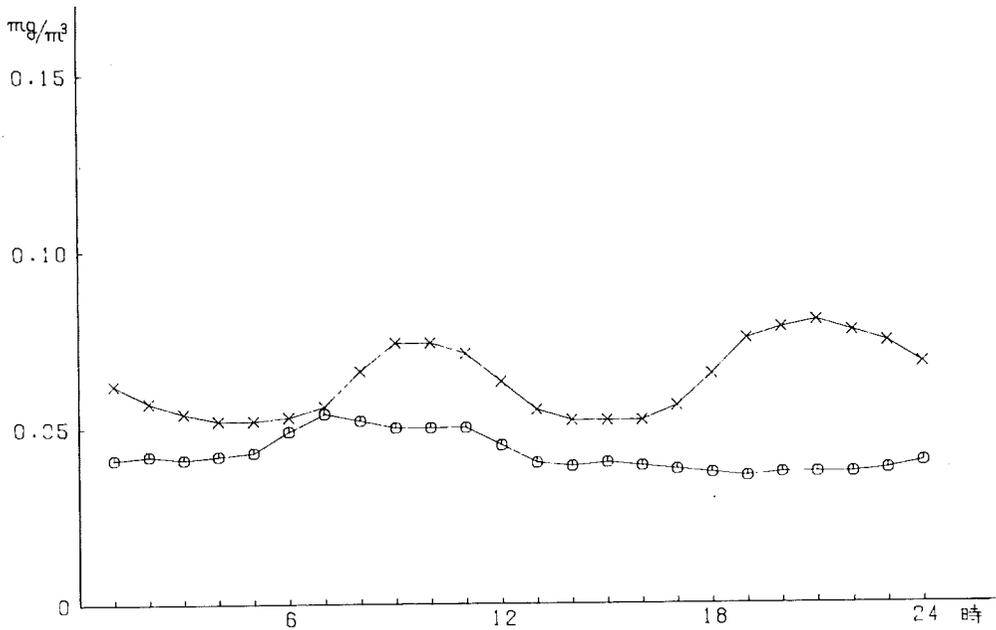


図2-3-12 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

金沢区長浜病院

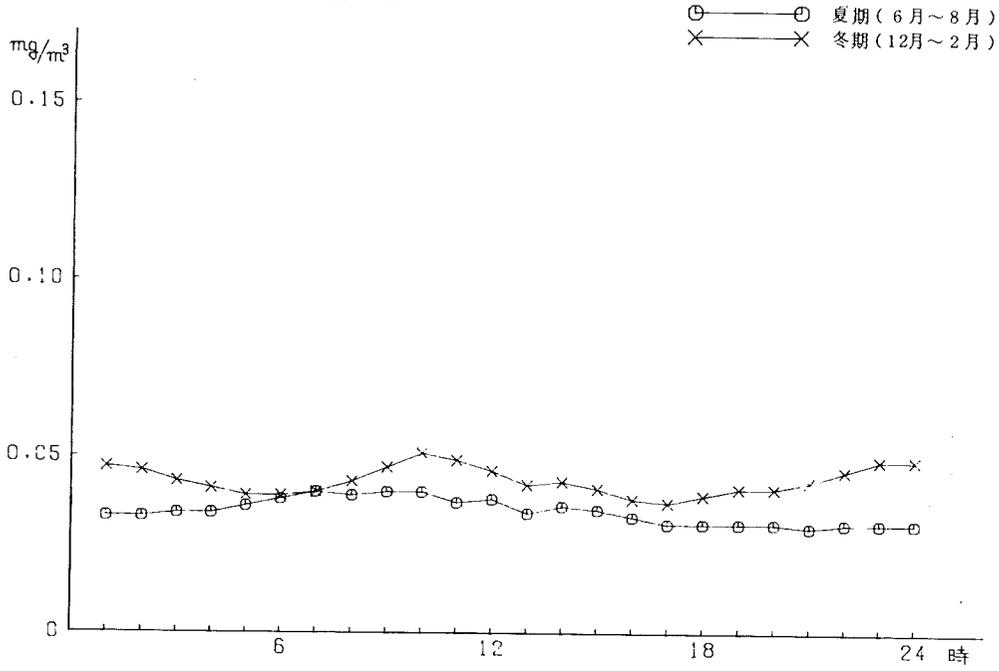


図2-3-13 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

鶴見区生麦小学校

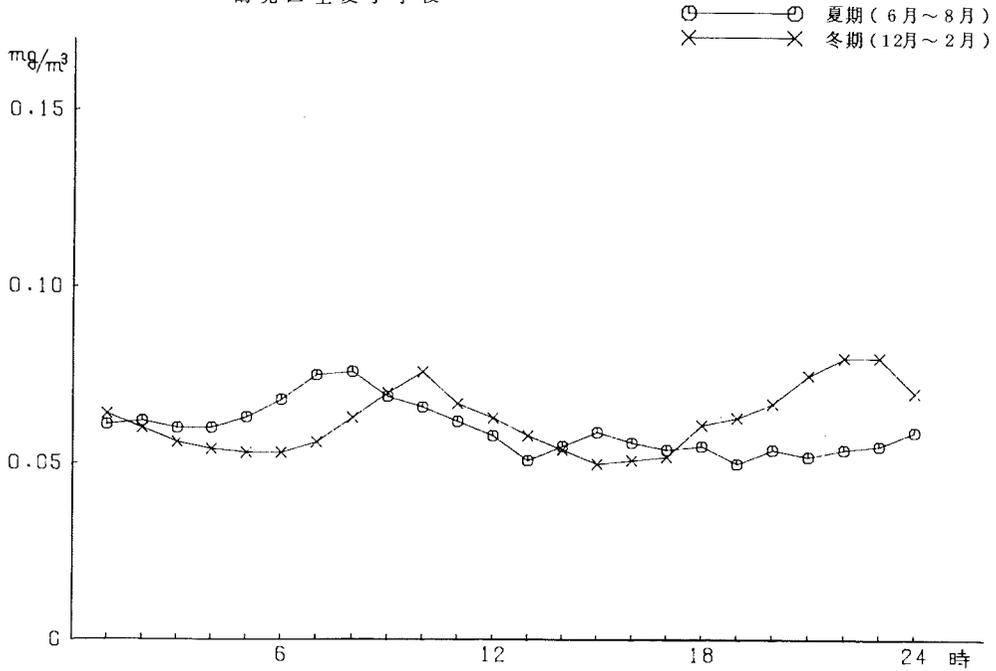


図2-3-14 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

中区本牧

○ ○ 夏期(6月~8月)  
 × × 冬期(12月~2月)

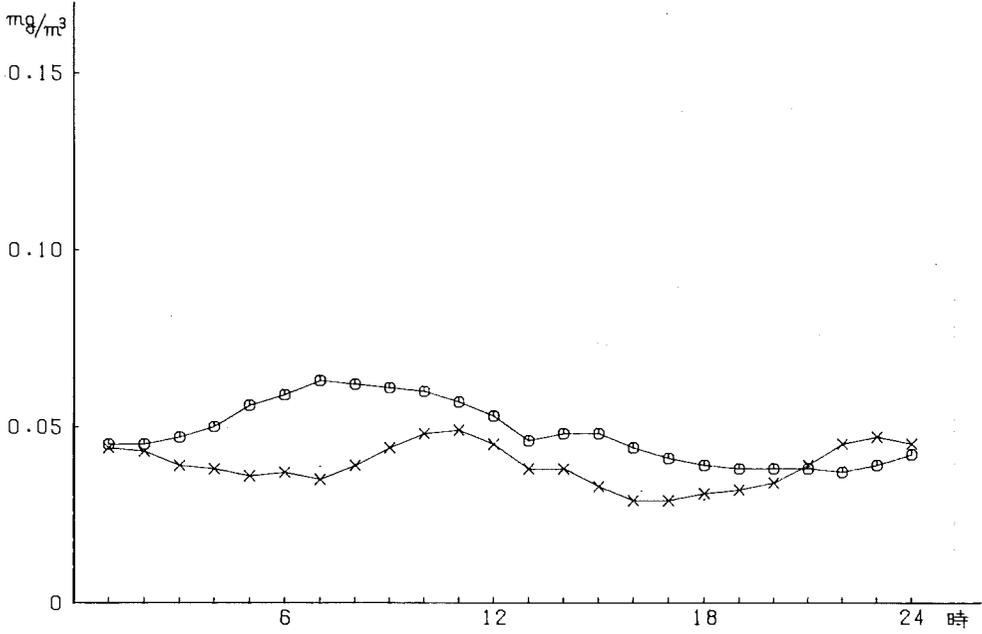


図2-3-15 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

戸塚区総合庁舎

○ ○ 夏期(6月~8月)  
 × × 冬期(12月~2月)

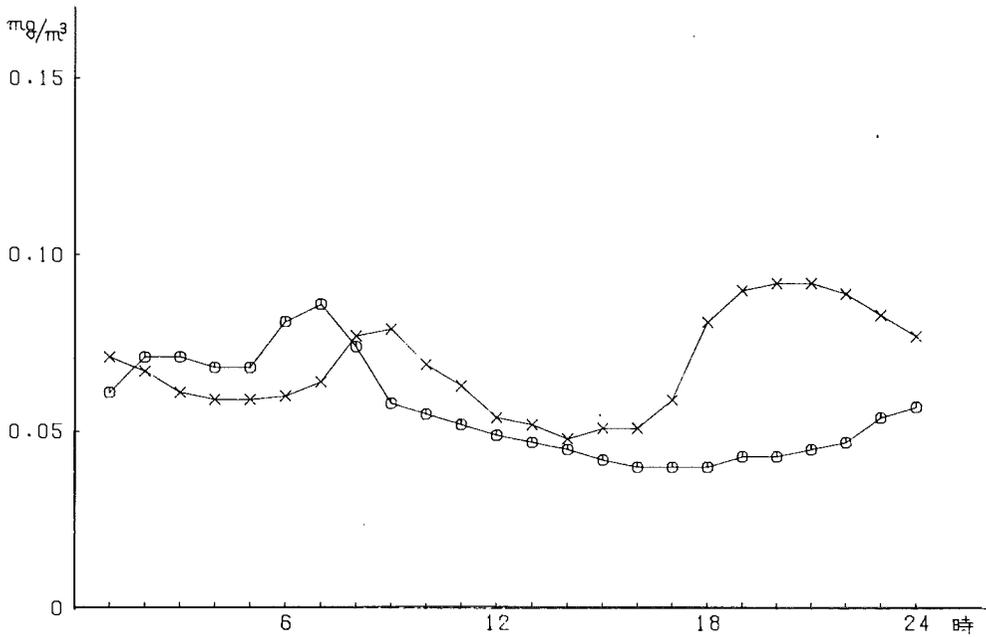


図2-3-16 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

緑区都田中学校

○—○ 夏期(6月~8月)  
×—× 冬期(12月~2月)

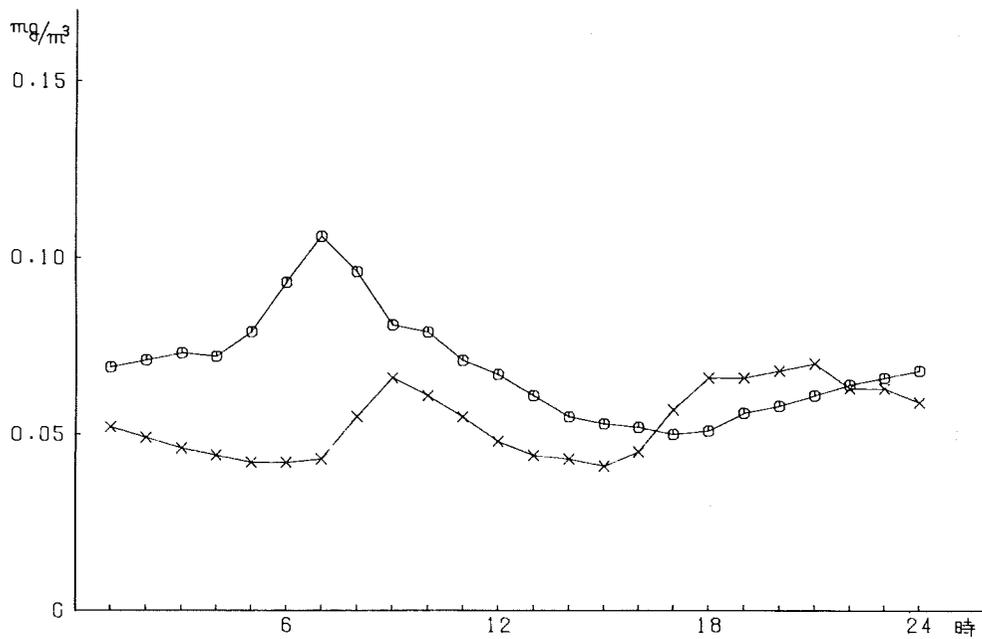


図2-3-17 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

実線：浮遊粒子状物質平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の浮遊粒子状物質平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

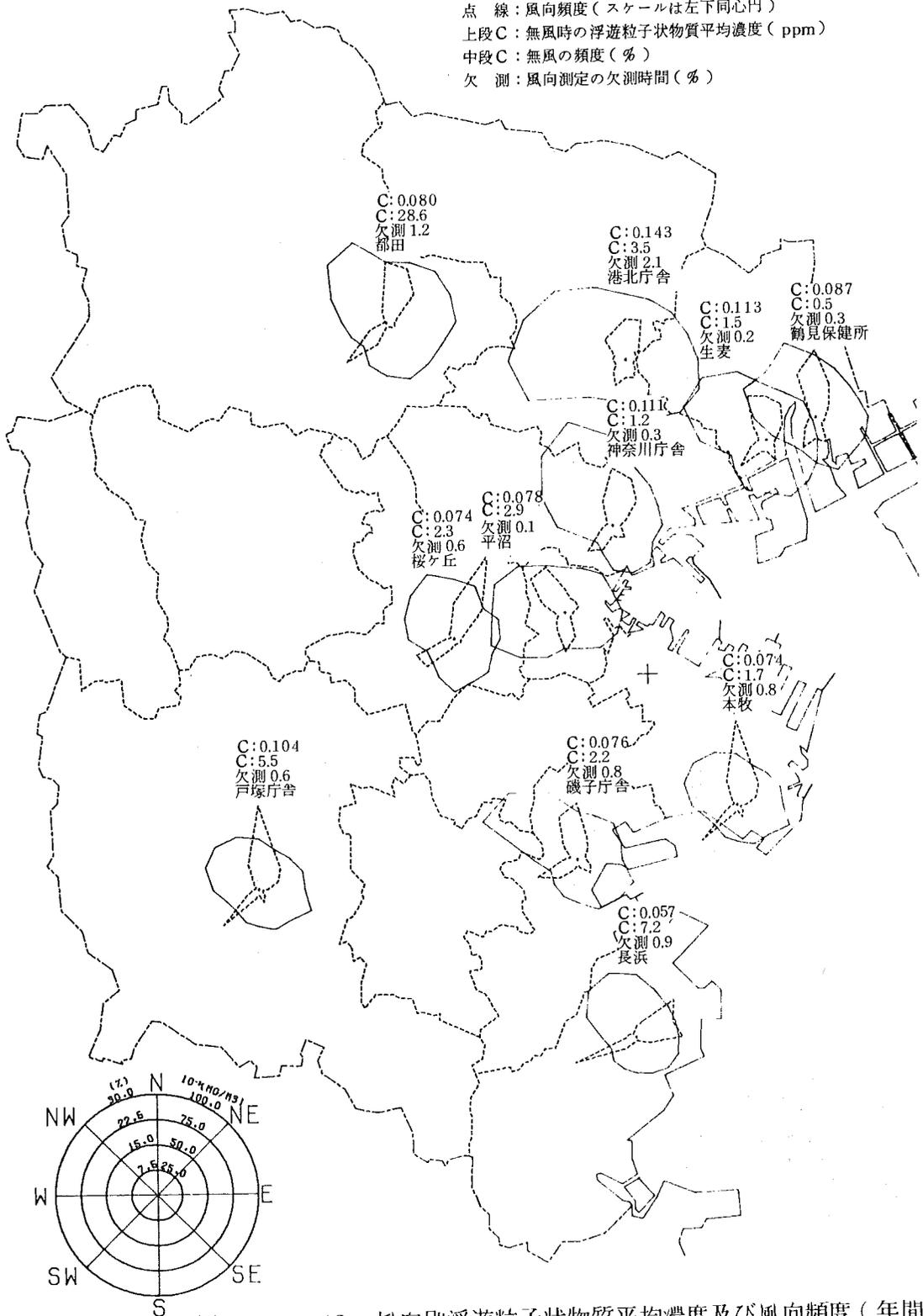


図 2 - 3 - 18 風向別浮遊粒子状物質平均濃度及び風向頻度（年間）

実線：浮遊粒子状物質平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の浮遊粒子状物質平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

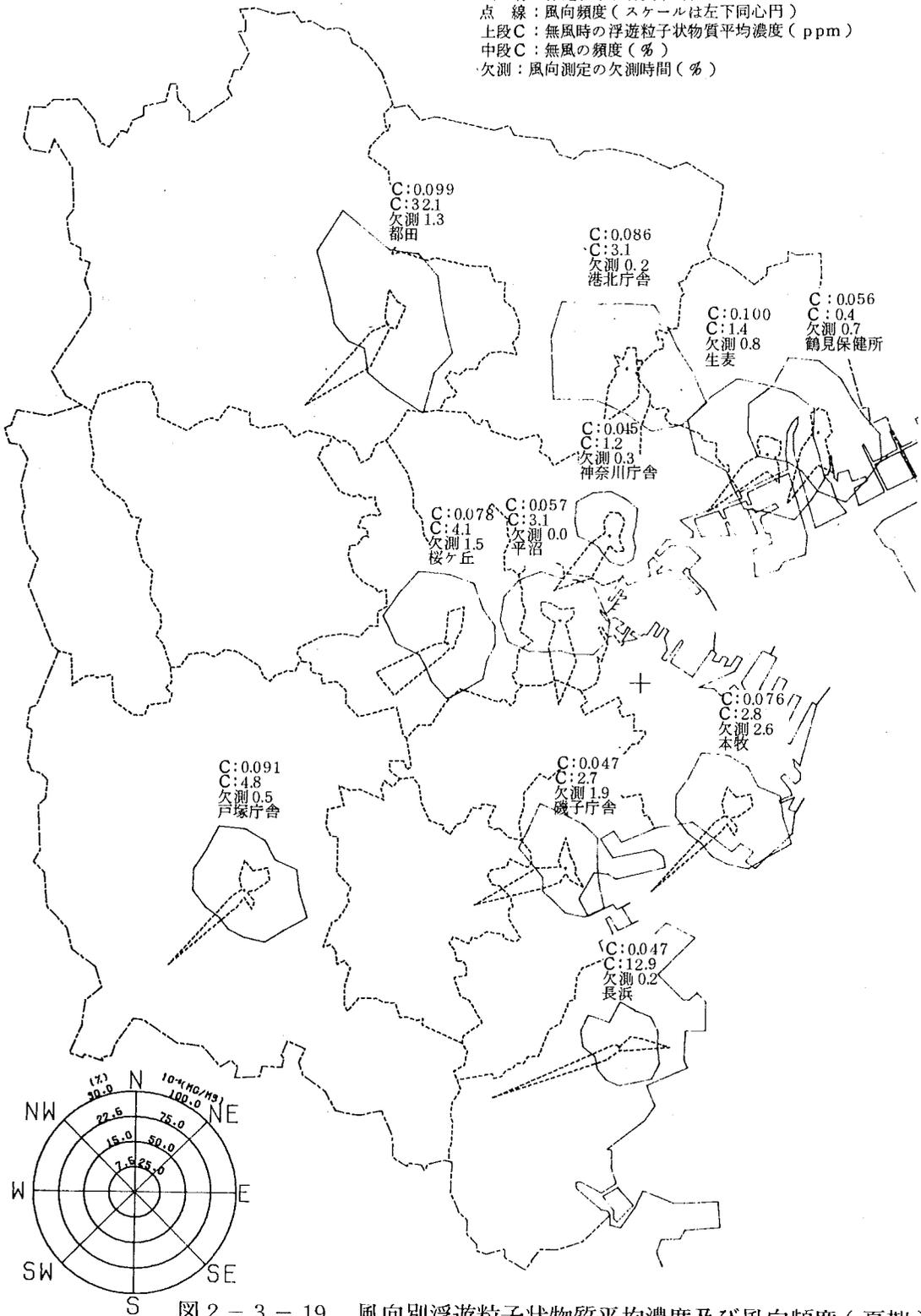


図 2 - 3 - 19 風向別浮遊粒子状物質平均濃度及び風向頻度（夏期）

実線：浮遊粒子状物質平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の浮遊粒子状物質平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

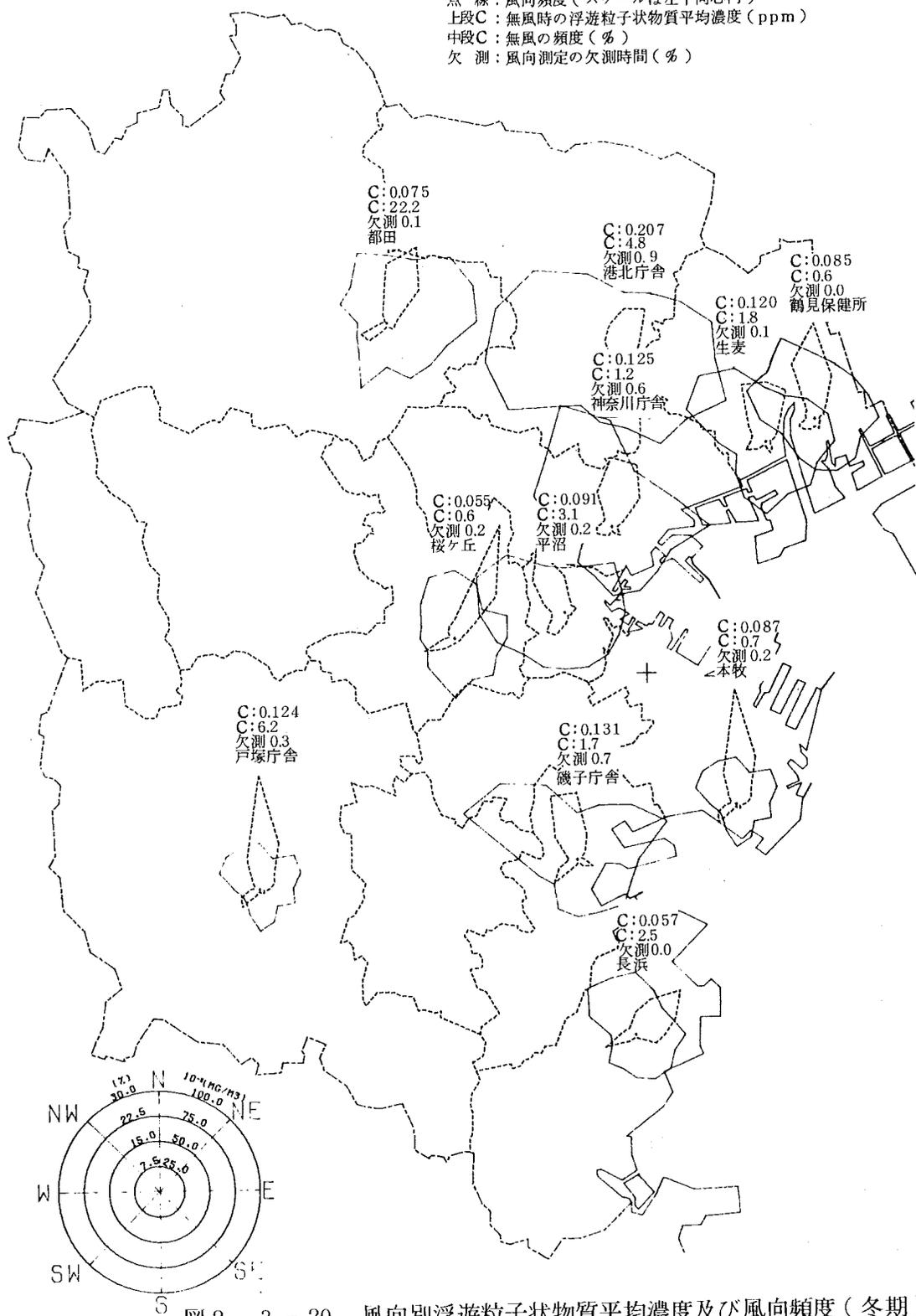


図 2 - 3 - 20 風向別浮遊粒子状物質平均濃度及び風向頻度（冬期）

## 2-4 降下ばいじん

降下ばいじんの測定はデポジッド・ゲージ法によって、表1-3（P.5参照）及び図1-2（P.6参照）に示す市内18か所で実施している。降下ばいじんは、比較的粒径の大きな（約20  $\mu\text{m}$ 以上： $1 \mu\text{m} = 10^{-4} \text{cm}$ ）粒子状物質で、重力や降雨によって大気中を降下する性質があり、ばい煙や粉じん等がこれに該当する。なお、分析は次表の項目について行った。

降下ばいじん (総量)	不溶性成分	灼熱減
		灰分
	溶解性成分	灼熱減
		灰分

注：降下ばいじん（総量）＝不溶性成分＋溶解性成分

### (1) 測定結果

各測定地点における降下ばいじん総量の測定結果を表2-4-1に、また成分別の集計結果を表2-4-2に示す。表2-4-1に示すように、どの測定地点でも10月に大きな値となっているが、これは台風が来襲して風、雨共に強い日があり、この影響によって溶解性成分（主に塩類）が非常に高い値を示したためである。また、用途地域別の年間最高値及び最低値は次表のとおりである。

t/Km<sup>2</sup>/月

用途地域名	最高値			最低値		
	値	地点	時期	値	地点	時期
工業地域	39.5	日産自動車横浜工場	S54年10月	2.8	東芝電気鶴見工場	S55年2月
準工業地域	33.0	鶴見保健所	S54年10月	2.5	鶴見保健所	S55年1月
商業住宅地域	20.5	緑ヶ丘高等学校	S54年10月	1.4	横浜商科大学	S55年2月
田園地域	26.6	山手学院	S54年10月	2.2	山手学院	S55年1月

### (2) 地域分布

降下ばいじん量の市内分布状況を図2-4-1に示す。データの大小は円の面積に比例させて表わしている。

### (3) 経月変化

図2-4-2に降下ばいじん総量の経月変化を示す。

#### (4) 経年変化

成分別の経年変化を表 2-4-3 に、また総量、溶解性成分、不溶解性成分の経年変化をそれぞれ図 2-4-3 ~ 図 2-4-5 に示す。降下ばいじん総量についてみると、昭和 54 年度は前年度と比較して各地域とも増加しているが、これは前述の台風による影響と考えられ、10 月のデータを除外して計算すると準工及び田園地域で  $0.5 \text{ t/Km}^2/\text{月}$  程度増加するにとどまり、各地域ともほぼ横ばいとなる。

表 2-4-1 降下ばいじん総量の月別測定結果

単位: t/Km<sup>2</sup>/月

地域	測定地点名	測定年月	昭和 5 4 年												昭和 5 5 年			最高	最低	平均
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3						
工業地域	東芝電氣鶴見工場		16.2	10.1	8.8	5.8	5.7	6.5	20.0	7.8	6.2	8.3	2.8	5.3	20.0	2.8	8.6			
	日産自動車横浜工場		16.7	9.5	10.9	10.9	9.3	9.2	39.5	9.6	5.1	4.3	4.5	7.0	39.5	4.3	11.4			
	東洋製罐横浜工場		13.1	7.4	9.9	8.2	9.8	9.0	22.1	8.2	6.5	6.1	14.1	8.5	22.1	6.1	10.2			
	平均		15.3	9.0	9.9	8.3	8.3	8.2	27.2	8.5	5.9	6.2	7.1	6.9	27.2	5.9	10.1			
準工業地域	鶴見保健所		11.9	6.1	4.5	5.5	5.8	5.3	33.0	5.5	5.0	2.5	3.7	5.3	33.0	2.5	7.8			
	磯子警察署		11.8	6.7	5.2	5.9	5.0	5.9	10.6	6.6	3.7	3.4	4.9	5.4	11.8	3.4	6.3			
商業住宅地域	平均		11.9	6.4	4.9	5.7	5.4	5.6	21.8	6.1	4.4	3.0	4.3	5.4	21.8	3.0	7.1			
	横浜商科大学		9.5	5.5	3.7	5.5	4.5	3.7	9.5	4.7	2.6	2.8	1.4	4.0	9.5	1.4	4.8			
	港北区総合庁舎		6.9	4.6	4.0	4.7	3.9	4.8	13.7	4.2	3.2	3.1	2.1	4.6	13.7	2.1	5.0			
	県営浦島ヶ丘アパート		11.4	5.5	3.8	5.6	3.4	3.8	12.0	3.9	2.2	1.5	3.1	4.8	12.0	1.5	5.1			
	県立音楽堂		14.0	7.4	6.4	5.2	4.8	5.3	13.8	6.3	3.9	5.9	3.2	8.6	14.0	3.2	7.1			
	緑ヶ丘高等学校		13.0	4.3	6.8	5.5	6.6	5.0	20.5	5.0	3.9	1.8	4.9	5.1	20.5	1.8	6.9			
	横浜市衛生研究所		9.9	6.8	3.8	5.0	3.4	4.5	13.1	6.2	3.1	2.1	4.4	5.0	13.1	2.1	5.6			
	上大岡町長田病院		16.8	8.5	7.7	8.7	6.0	6.1	10.4	8.1	4.8	5.2	7.3	7.6	16.8	4.8	8.1			
	桜ヶ丘高等学校		10.0	7.9	5.7	4.9	4.6	6.0	8.2	3.8	2.5	3.7	欠測	3.4	10.0	2.5	5.5			
	サンハイツ舞岡		6.7	4.5	4.4	3.4	3.3	3.4	11.6	3.4	2.9	2.9	3.2	4.2	11.6	2.9	4.5			
田園地域	横浜霊園		11.1	5.3	2.9	3.5	欠測	3.9	14.7	5.0	2.0	1.7	4.2	5.1	14.7	1.7	5.4			
	横浜高等学校		12.5	6.5	6.4	3.7	3.8	4.9	8.1	4.7	2.7	2.4	4.6	4.2	12.5	2.4	5.4			
	平均		11.1	6.1	5.1	5.1	4.4	4.7	12.3	5.0	3.1	3.0	3.8	5.1	12.3	3.0	5.8			
	市立二ツ橋学園		5.4	3.3	2.6	2.7	2.8	欠測	7.6	3.4	3.6	3.9	4.6	3.6	7.6	2.6	4.0			
山手地域	山手学院		14.6	7.5	6.1	6.2	4.1	5.4	26.6	6.9	2.6	2.2	4.1	5.7	26.6	2.2	7.7			
	平均		10.0	5.4	4.4	4.5	3.5	5.4	17.1	5.2	3.1	3.1	4.4	4.7	17.1	3.1	5.9			

注: 地域別の最高値および最低値は平均値の最高、最低で示す。

表 2-4-2 成分別降下ばいじん量 (昭和54年度)

単位 t/Km<sup>2</sup>/月

地域	測定地点名	貯水量 ( $\ell$ )	不溶性成分				溶解性成分				総量	不溶性成分 (%)	溶解性成分 (%)
			灼熱減	灰分	小計	灼熱減	灰分	小計					
工業地域	東芝電気鶴見工場	7.6	1.3	2.8	4.1	1.4	3.2	4.5	8.6	47.7	52.3		
	日産自動車横浜工場	9.4	1.2	3.4	4.5	2.4	4.4	6.8	11.4	39.9	60.1		
	東洋製罐横浜工場	7.7	1.0	3.5	4.5	1.8	4.0	5.8	10.2	43.7	56.3		
	平均	8.2	1.2	3.2	4.4	1.9	3.9	5.7	10.1	43.4	56.6		
準工業地域	鶴見保健所	9.3	1.0	2.4	3.4	1.6	2.9	4.4	7.8	43.6	56.4		
	磯子警察署	10.3	1.0	2.2	3.2	1.3	1.8	3.0	6.3	51.7	48.3		
	平均	9.8	1.0	2.3	3.3	1.4	2.3	3.7	7.1	47.2	52.8		
	横浜商科大学	9.2	0.8	1.3	2.1	1.1	1.5	2.7	4.8	44.6	55.4		
商業住宅地域	港北区総合庁舎	8.3	0.6	1.6	2.2	1.0	1.8	2.8	5.0	44.0	56.0		
	県営浦島ヶ丘アパート	10.1	0.6	1.1	1.6	1.3	2.1	3.5	5.1	32.1	67.9		
	県立音楽堂	9.6	1.1	2.8	3.9	1.2	1.9	3.1	7.1	55.8	44.2		
	緑ヶ丘高等学校	8.3	0.8	1.7	2.5	1.5	2.9	4.4	6.9	36.0	64.0		
	横浜市衛生研究所	10.9	0.8	1.7	2.5	1.2	1.9	3.1	5.6	44.4	55.6		
	上大岡町長田病院	11.1	1.4	3.4	4.9	1.5	1.7	3.3	8.1	59.9	40.1		
	桜ヶ丘高等学校	9.6	0.9	1.9	2.8	1.3	1.4	2.7	5.5	51.3	48.7		
	サンハイッ舞岡	10.1	0.6	1.4	2.0	0.9	1.6	2.5	4.5	44.2	55.8		
	横浜霊園	12.4	0.6	1.3	1.9	1.2	2.3	3.5	5.4	35.4	64.6		
	横浜高等学校	11.1	0.6	2.1	2.7	0.9	1.7	2.7	5.4	50.4	49.6		
平均	10.1	0.8	1.8	2.7	1.2	1.9	3.1	5.8	46.1	53.9			
田園地域	市立二ッ橋学園	10.1	0.7	1.3	2.0	0.8	1.1	1.9	4.0	51.0	49.0		
	山手学院	11.4	0.7	1.6	2.3	1.8	3.5	5.4	7.7	30.2	69.8		
	平均	10.7	0.7	1.5	2.2	1.3	2.4	3.7	5.9	36.9	63.1		

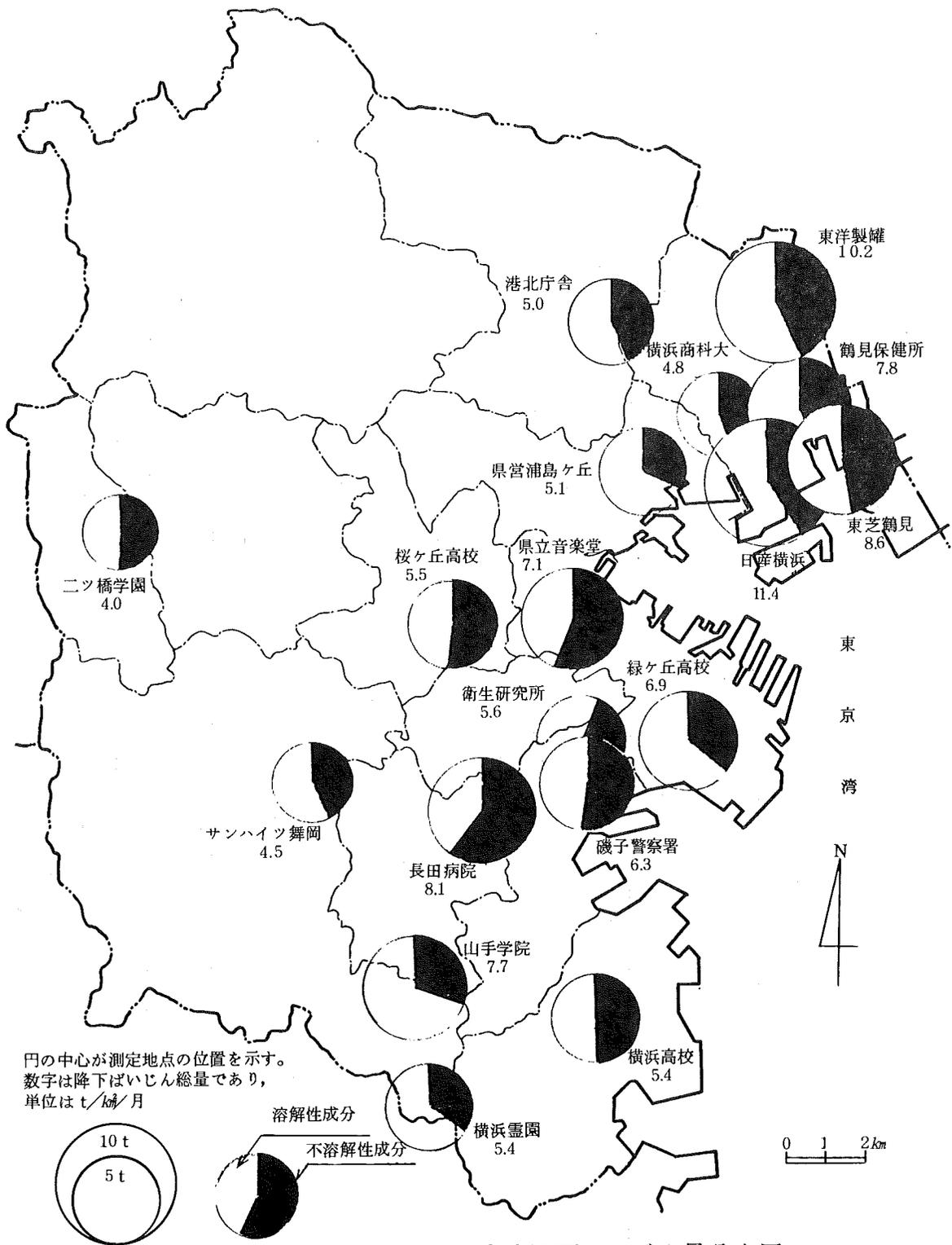


図 2 - 4 - 1 市内降下ばいじん量分布図

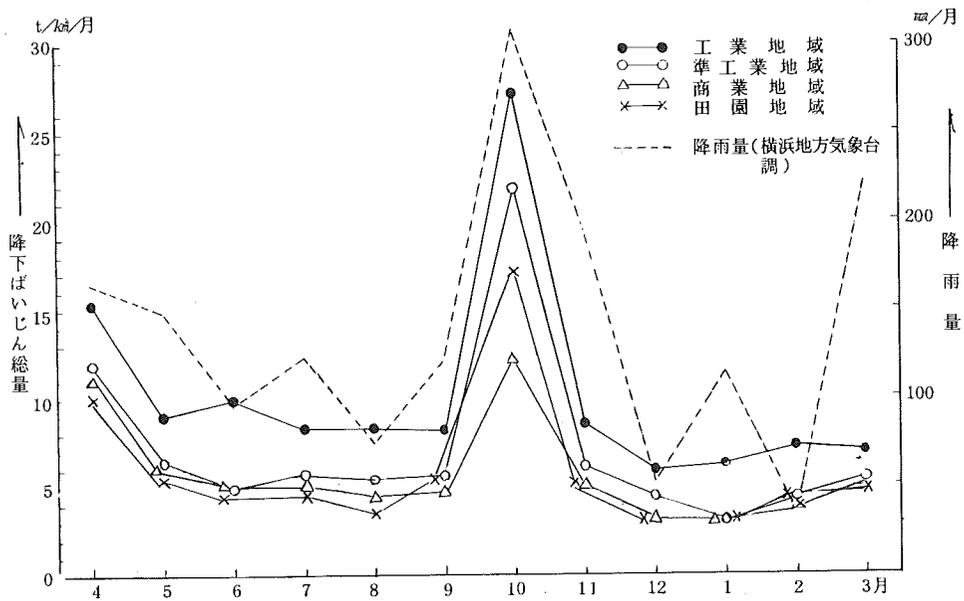


図 2 - 4 - 2 降下ばいじん総量の経月変化

表 2-4-3 成分別降下ばいじん量の経年変化

単位 t/Km<sup>2</sup>/月

地域	昭和年度	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54
工業地域	不溶性成分	15.2	14.3	14.2	11.1	12.3	9.2	6.7	8.1	10.8	8.8	9.2	8.0	7.5	7.8	8.5	6.3	6.5	5.3	3.6	(4.4)	4.2	4.7	4.4
	溶解性成分	6.3	8.4	7.4	5.8	6.9	5.9	5.9	5.9	8.8	8.4	6.7	9.8	8.3	7.4	5.8	5.9	4.5	4.3	3.7	(4.1)	3.9	3.8	5.7
	総量	21.5	22.8	21.5	16.9	19.1	15.1	12.6	14.0	19.6	17.2	15.9	17.8	16.3	15.3	14.3	12.1	10.9	9.5	7.3	(8.5)	8.1	8.4	10.1
準工業地域	不溶性成分	15.2	12.5	10.5	8.9	9.3	7.4	5.0	4.6	6.0	6.0	5.7	5.1	4.5	4.8	4.4	3.4	3.7	3.3	2.5	(3.2)	2.8	2.9	3.3
	溶解性成分	7.2	6.5	6.2	4.8	5.1	4.5	3.7	4.4	6.0	5.9	4.4	6.6	5.4	4.5	4.3	3.6	3.5	3.6	2.9	(3.1)	2.9	2.4	3.7
	総量	22.4	19.1	16.7	13.7	14.4	11.9	8.7	9.0	12.0	11.9	10.1	11.7	10.3	9.3	8.7	7.1	7.2	6.9	5.4	(6.3)	5.8	5.2	7.1
商業住宅地域	不溶性成分	11.3	6.9	6.5	5.2	6.5	4.9	3.3	3.1	4.4	4.4	4.7	4.0	4.5	4.0	3.7	3.4	3.8	4.0	2.8	(3.0)	2.4	2.7	2.7
	溶解性成分	5.4	5.2	4.3	3.8	4.7	4.0	3.1	3.2	4.6	4.5	3.7	4.7	4.0	3.8	3.2	3.0	3.0	3.2	3.2	(3.0)	2.8	2.4	3.1
	総量	16.7	12.1	10.8	9.0	11.3	8.9	6.4	6.2	9.0	8.9	8.3	8.7	8.7	7.8	6.9	6.4	6.8	7.2	5.9	(5.9)	5.3	5.1	5.8
田園地域	不溶性成分	6.6	5.4	6.5	5.2	5.9	3.9	2.7	3.0	3.2	3.3	3.6	3.0	3.3	2.4	2.2	2.3	2.7	2.4	1.6	(2.0)	1.8	1.9	2.2
	溶解性成分	3.7	5.1	4.2	3.0	3.5	4.4	5.7	3.6	4.6	3.5	2.8	4.1	3.1	2.8	3.2	2.8	3.4	3.8	2.9	(2.6)	2.8	2.5	3.7
	総量	10.3	10.6	10.7	8.2	9.3	8.3	8.5	6.6	7.9	6.8	6.4	7.1	6.4	5.2	5.5	5.1	6.1	6.2	4.5	(4.6)	4.6	4.4	5.9

記 ( ) 内数値は欠測データが多いため参考値。

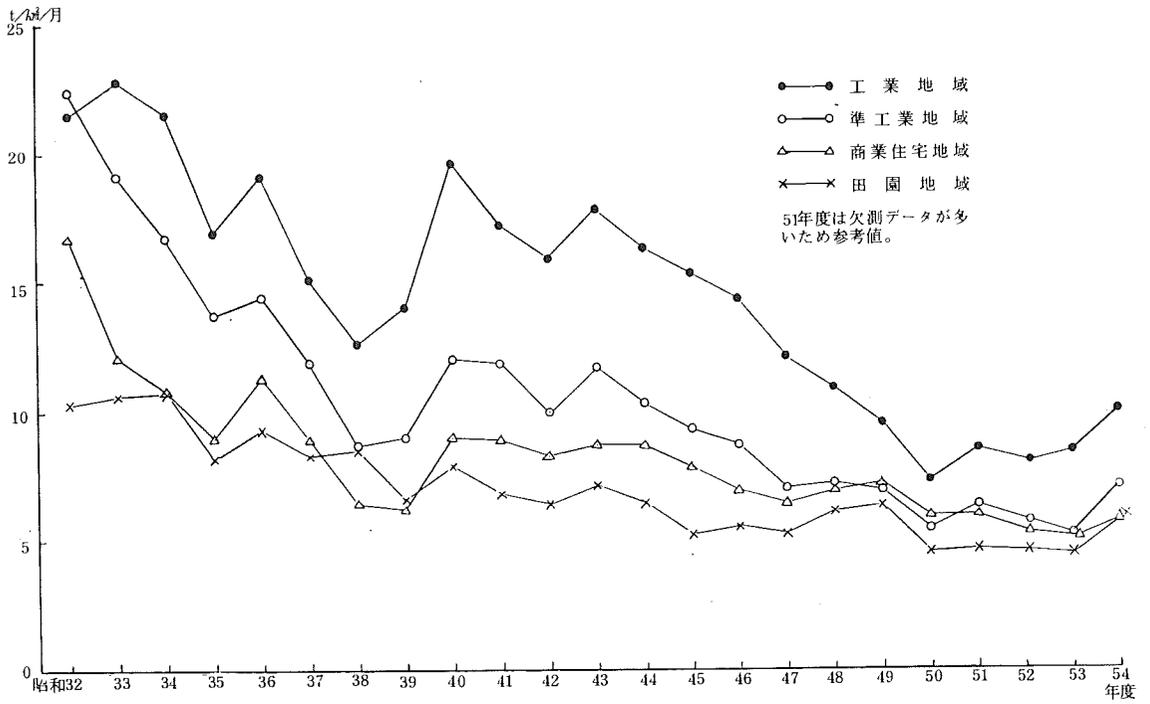


図2-4-3 降下ばいじん総量の経年変化

●—● 工業地域  
 ○—○ 準工業地域  
 △—△ 商業住宅地域  
 ×—× 田園地域  
 51年度は欠測データが多いため参考値。

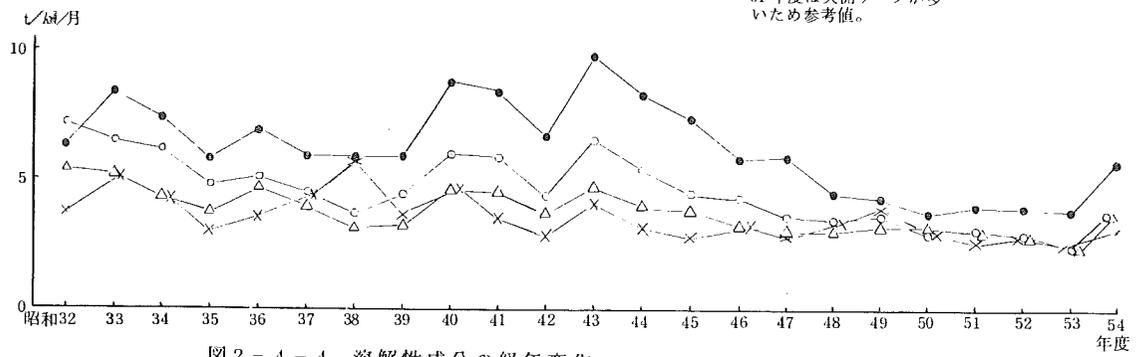


図2-4-4 溶解性成分の経年変化

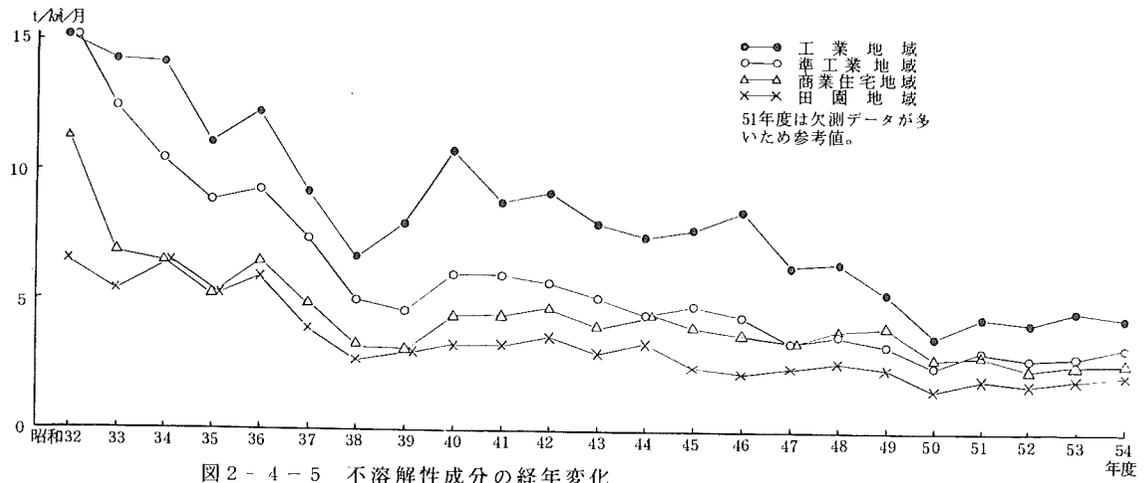


図2-4-5 不溶性成分の経年変化

## 2-5 窒素酸化物

環境基準は二酸化窒素について定められており、測定方法はザルツマン試薬を用いる吸光光度法である。

一般環境大気を対象とした窒素酸化物濃度の測定は、11か所の常時測定局とこれを補完する6か所の補助測定局で連続測定している。なお、補助測定局データについては、巻末に参考データとして載せている。

長期的評価による環境基準適合状況をみると、神奈川庁舎・都田中以外は、いずれの測定局も基準を超えている。また、本市が独自に定めた要綱の当面の目標値である日平均値0.04 ppmに照らしてみた場合は、全測定局とも超えている。

表2-5-1に年間測定結果を、表2-5-2～表2-5-9に月間測定結果を示す。

### (1) 経年変化

各測定局の経年変化を表2-5-10及び図2-5-1に示す。

前年度に比べて、一酸化窒素は全測定局で濃度が低くなっている。二酸化窒素は、鶴見保健所・神奈川庁舎・磯子庁舎・都田中の4測定局が、前年度よりも低くなっているが、他の7測定局は濃度が高くなっている。窒素酸化物は、港北庁舎・平沼・本牧の3測定局が前年度よりも高くなっているが、他の8測定局では低くなっており、全体的には目立った変化は見られない。

### (2) 経月変化

各測定局の経月変化を図2-5-2～図2-5-10に示す。

一酸化窒素濃度は戸塚庁舎を除く全測定局で、12月に月平均値の最高濃度を示す一山型のカーブを描いている。戸塚庁舎は、はっきりしたピークはなく、夏に低い濃度を示している。

二酸化窒素濃度は、一酸化窒素濃度のようなはっきりしたピークは現われていないが、12月は他の月に比べて全体的にやや高目の濃度を示している。したがって、窒素酸化物は戸塚庁舎を除いて12月にはっきりしたピークを示す一山型である。

### (3) 経時変化

各測定局の夏期及び冬期別の経時変化を図2-5-11～図2-5-32に示す。

冬期の一酸化窒素濃度及び窒素酸化物濃度は、各測定局とも朝と夜においてははっきりしたピークが現われて大きな変化を示しているが、二酸化窒素濃度の変化は小さい。

夏期の一酸化窒素、二酸化窒素及び窒素酸化物濃度は、各測定局とも変化が小さい。

各測定局の年間の経時変化を図 2-5-33～図 2-5-41 に示す。

一酸化窒素濃度は、朝と夜にピークが出る二山型の変化を示しているが、これは冬期濃度パターンと同一であり、冬期濃度が年間濃度にも影響しているためである。

窒素酸化物濃度は、二酸化窒素濃度の変化が小さいため、一酸化窒素濃度の変化の影響を受けて、一酸化窒素と同様の二山型の変化になっている。

## (2) 風向別平均濃度及び風向頻度

図 2-5-42～図 2-5-50 に各測定局の年間・夏期及び冬期の風向別一酸化窒素・二酸化窒素及び窒素酸化物平均濃度と風向頻度を示す。

一般的に風向頻度の小さい風向では汚染質濃度が高くなる傾向があるが、二酸化窒素濃度はこの傾向と異なり、変化は少ないものになっている。

## (3) 累積度数分布

図 2-5-51～図 2-5-61 に各測定局の二酸化窒素日平均値の累積度数分布を示す。

表 2-5-1 一酸化窒素・二酸化窒素及び窒素酸化物年間測定結果

測定局	一酸化窒素 (NO)				二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )								窒素酸化物 (NO+NO <sub>2</sub> )			
	有効測定日数	測定時間	年平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	1時間値が0.02 ppm以上0.02 ppm以下の時間数とその割合 (%)	1時間値が0.06 ppmを超えた日数とその割合 (%)	日平均値が0.04 ppm以上0.06 ppm以下の日数とその割合 (%)	日平均値が0.06 ppm以上の日数とその割合 (%)	9%値を超過した日数	有効測定日数	測定時間	年平均値 (ppm)	1時間値の最高値 (ppm)	日平均値の年間 % 値	年平均値 (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	
見所 動健所	359	8634	0.030	0.48	0	23	0.3	10	2.8	101	28.1	0.062	0.58	0.170	53.8	
神奈川 総合庁舎	363	8687	0.034	0.46	0	6	0.1	2	0.6	15	4.1	0.043	0.51	0.152	43.6	
北区 総合庁舎	349	8480	0.041	0.53	0	0.0	0.0	14	4.0	101	29.1	0.065	0.62	0.210	47.0	
磯子区 総合庁舎	358	8645	0.037	0.51	0	0.0	0.0	17	4.7	104	28.9	0.067	0.64	0.174	49.1	
保土ヶ谷区 桜ヶ丘高校	362	8710	0.023	0.35	0	45	0.5	9	2.5	65	17.8	0.053	0.43	0.135	56.6	
西区 平沼小学校	358	8629	0.049	0.64	0	73	0.8	18	4.9	142	38.8	0.070	0.70	0.222	43.8	
金沢区 長浜病院	362	8692	0.015	0.45	2	0.1	0.2	9	2.5	51	14.0	0.053	0.62	0.121	63.5	
鶴見区 生妻小学校	355	8550	0.034	0.52	3	0.1	1.5	48	13.5	165	46.3	0.078	0.62	0.181	56.5	
中区 本牧	337	8201	0.022	0.42	0	0.0	0.0	28	8.1	172	49.9	0.072	0.52	0.163	56.7	
戸塚区 総合庁舎	357	8611	0.028	0.41	0	0.0	0.9	19	5.3	123	34.5	0.074	0.47	0.149	57.1	
結城区 結田中学校	364	8723	0.021	0.25	0	0.0	0.1	0	0.0	16	4.4	0.043	0.31	0.110	51.3	

表2-5-2 一酸化窒素月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見保健所	有効測定日数 (日)	30	31	30	29	31	28	28	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	714	734	716	726	736	678	702	718	742	739	695	734	
	月平均値 (ppm)	0016	0018	0018	0019	0017	0020	0031	0050	0074	0042	0028	0025	
	1時間値の最高値 (ppm)	013	020	010	011	012	015	024	027	048	032	027	019	
	日平均値の最高値 (ppm)	0050	0059	0033	0033	0034	0071	0108	0142	0150	0118	0060	0055	
神奈川区総合庁舎	有効測定日数 (日)	28	30	30	31	31	30	31	30	31	29	31		
	測定時間 (時間)	676	726	718	742	739	715	739	714	741	742	693	742	
	月平均値 (ppm)	0018	0021	0016	0018	0016	0019	0036	0049	0073	0046	0039	0055	
	1時間値の最高値 (ppm)	018	021	015	016	009	013	020	027	046	031	041	031	
	日平均値の最高値 (ppm)	0063	0055	0041	0040	0030	0069	0107	0151	0130	0104	0147	0132	
港北区総合庁舎	有効測定日数 (日)	25	30	29	28	31	29	29	30	29	30	28	31	
	測定時間 (時間)	639	725	708	698	741	706	705	716	718	708	678	738	
	月平均値 (ppm)	0025	0024	0021	0024	0021	0026	0039	0056	0096	0069	0055	0035	
	1時間値の最高値 (ppm)	026	027	014	019	016	021	031	042	053	047	046	031	
	日平均値の最高値 (ppm)	0088	0090	0044	0065	0052	0096	0108	0160	0179	0149	0129	0088	
磯子区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	31	30	27	31	27	30	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	712	742	720	674	743	674	736	720	744	744	695	741	
	月平均値 (ppm)	0024	0022	0018	0021	0021	0024	0042	0059	0070	0042	0037	0058	
	1時間値の最高値 (ppm)	019	022	012	011	013	010	026	051	047	028	040	050	
	日平均値の最高値 (ppm)	0069	0057	0046	0039	0044	0044	0140	0195	0140	0082	0097	0181	
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	有効測定日数 (日)	29	31	30	31	30	30	31	30	31	30	29	30	
	測定時間 (時間)	711	738	715	741	734	718	739	719	742	736	694	723	
	月平均値 (ppm)	0011	0011	0008	0015	0013	0016	0027	0040	0054	0029	0022	0026	
	1時間値の最高値 (ppm)	021	014	009	012	017	012	020	035	032	025	022	026	
	日平均値の最高値 (ppm)	0052	0036	0035	0036	0039	0044	0088	0159	0126	0095	0051	0072	
西区平沼小学校	有効測定日数 (日)	29	31	30	30	31	24	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	712	741	719	737	743	597	738	719	740	744	696	743	
	月平均値 (ppm)	0035	0032	0023	0032	0026	0038	0059	0074	0110	0065	0054	0037	
	1時間値の最高値 (ppm)	064	042	038	024	022	040	042	054	056	054	054	041	
	日平均値の最高値 (ppm)	0193	0086	0087	0068	0071	0093	0159	0243	0199	0142	0152	0137	

表 2 - 5 - 3 一酸化窒素月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
金沢区長浜病院	有効測定日数 (日)	30	30	30	31	31	29	29	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	714	732	717	742	740	709	715	718	739	739	691	736	
	月 平 均 値 (ppm)	0009	0009	0007	0008	0008	0012	0019	0025	0034	0023	0014	0014	
	1時間値の最高値 (ppm)	012	009	006	006	010	007	013	020	023	045	011	010	
	日平均値の最高値 (ppm)	0028	0027	0024	0017	0017	0046	0058	0078	0102	0096	0034	0035	
鶴見区生麦小学校	有効測定日数 (日)	30	30	29	26	31	29	29	29	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	715	736	690	644	739	695	714	700	743	740	695	739	
	月 平 均 値 (ppm)	0022	0027	0028	0023	0019	0020	0034	0055	0070	0044	0035	0029	
	1時間値の最高値 (ppm)	013	015	008	014	009	010	022	035	052	037	029	046	
	日平均値の最高値 (ppm)	0044	0049	0043	0046	0037	0059	0116	0143	0162	0107	0087	0091	
中区本牧	有効測定日数 (日)	28	31	17	24	31	28	31	30	31	26	29	31	
	測定時間 (時間)	690	741	414	613	743	693	741	718	743	673	695	740	
	月 平 均 値 (ppm)	0018	0025	0018	0025	0026	0037	0046	0041	0059	0028	0027	0025	
	1時間値の最高値 (ppm)	012	021	011	008	016	020	018	022	042	021	019	020	
	日平均値の最高値 (ppm)	0042	0078	0029	0033	0047	0065	0084	0118	0139	0069	0047	0059	
戸塚区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	31	29	31	27	28	30	30	31	31	29	30	
	測定時間 (時間)	718	738	700	735	667	691	734	718	743	740	693	734	
	月 平 均 値 (ppm)	0034	0043	0026	0010	0007	0012	0026	0023	0047	0036	0046	0027	
	1時間値の最高値 (ppm)	032	040	031	009	007	013	041	025	034	031	038	032	
	日平均値の最高値 (ppm)	0106	0106	0069	0023	0019	0030	0076	0080	0093	0103	0127	0104	
緑区都田中学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	30	30	31	31	29	30	
	測定時間 (時間)	719	739	713	737	742	718	726	717	741	741	694	736	
	月 平 均 値 (ppm)	0014	0017	0012	0015	0015	0014	0020	0031	0048	0030	0023	0017	
	1時間値の最高値 (ppm)	013	012	010	011	012	008	013	018	025	025	021	011	
	日平均値の最高値 (ppm)	0037	0047	0023	0032	0030	0041	0045	0100	0090	0080	0075	0047	

表 2 - 5 - 4 二酸化窒素月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見保健所	有効測定日数 (日)	30	31	30	29	31	28	31	30	31	31	31	27	31
	測定時間 (時間)	720	737	720	727	736	686	728	718	742	741	674	738	
	月平均値 (ppm)	0036	0036	0027	0027	0022	0029	0036	0040	0046	0039	0041	0038	
	1時間値の最高値 (ppm)	013	008	009	009	006	013	012	009	014	012	009	010	
	日平均値の最高値 (ppm)	0066	0049	0046	0047	0039	0049	0071	0062	0065	0059	0060	0057	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	2	0	0	0	0	2	7	0	10	2	0	0	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	1	0	0	0	0	0	3	1	5	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	7	9	3	3	0	3	6	12	14	15	15	14		
神奈川県総合庁舎	有効測定日数 (日)	28	30	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	676	724	718	741	739	715	739	713	741	742	693	742	
	月平均値 (ppm)	0027	0031	0022	0026	0021	0024	0031	0026	0029	0024	0025	0028	
	1時間値の最高値 (ppm)	008	009	008	008	006	007	011	007	009	007	005	007	
	日平均値の最高値 (ppm)	0052	0044	0041	0039	0034	0035	0066	0040	0045	0035	0032	0041	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	3	2	1	0	0	0	3	1	3	0	0	2		
港区総合庁舎	有効測定日数 (日)	25	30	29	31	31	24	29	30	29	30	28	31	
	測定時間 (時間)	640	725	710	738	741	615	705	716	719	709	678	741	
	月平均値 (ppm)	0035	0035	0032	0034	0027	0034	0037	0038	0045	0038	0040	0041	
	1時間値の最高値 (ppm)	008	008	011	009	008	010	013	011	015	011	011	011	
	日平均値の最高値 (ppm)	0052	0057	0056	0051	0041	0046	0075	0053	0075	0063	0055	0070	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	0	0	2	0	0	0	20	2	20	4	2	5	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	3	0	5	1	0	5	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	9	9	5	9	2	4	4	11	12	12	13	11		

表 2-5-5 二酸化窒素月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
磯子区総合庁舎	有効測定日数 (日)	29	31	30	27	31	30	30	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	707	743	720	674	743	717	736	720	744	744	695	741	
	月 平 均 値 (ppm)	0041	0035	0024	0025	0023	0029	0041	0042	0047	0037	0038	0041	
	1時間値の最高値 (ppm)	012	008	008	006	008	009	015	013	017	014	009	014	
	日平均値の最高値 (ppm)	0063	0051	0045	0040	0041	0044	0096	0070	0078	0054	0055	0065	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	4	0	0	0	0	0	42	8	21	2	0	10	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	4	0	0	0	0	0	5	2	4	0	0	2	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	10	8	4	1	1	2	5	17	18	13	11	14		
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	30	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	714	738	716	741	732	718	739	719	742	739	694	740	
	月 平 均 値 (ppm)	0026	0025	0018	0029	0020	0022	0033	0038	0047	0031	0032	0038	
	1時間値の最高値 (ppm)	007	008	009	013	007	007	015	011	015	009	007	013	
	日平均値の最高値 (ppm)	0045	0036	0037	0064	0037	0037	0083	0061	0069	0058	0046	0059	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	0	0	0	3	0	0	16	6	14	0	0	6	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	2	0	0	3	1	3	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	3	0	0	5	0	0	4	10	18	5	6	14		
西区平沼小学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	713	741	719	743	743	717	738	719	740	738	694	742	
	月 平 均 値 (ppm)	0037	0039	0029	0032	0028	0033	0042	0039	0048	0037	0046	0045	
	1時間値の最高値 (ppm)	011	010	010	011	008	009	014	012	014	011	012	015	
	日平均値の最高値 (ppm)	0062	0053	0066	0054	0049	0050	0085	0061	0075	0064	0069	0089	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	2	2	1	2	0	0	25	3	20	3	4	11	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	1	0	1	0	0	0	4	1	5	1	2	3	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	10	17	6	9	5	5	11	13	17	12	21	16		

表 2 - 5 - 6 二酸化窒素月間測定結果(3)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
金 沢 区 長 浜 病 院	有 効 測 定 日 数 (日)	30	31	30	31	31	30	29	30	30	31	29	31	
	測 定 時 間 (時間)	715	743	719	743	742	719	719	718	727	742	692	739	
	月 平 均 値 (ppm)	0.023	0.021	0.014	0.017	0.016	0.021	0.032	0.034	0.038	0.038	0.033	0.033	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	0.14	0.07	0.06	0.07	0.06	0.07	0.13	0.09	0.14	0.29	0.09	0.10	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0.063	0.047	0.035	0.028	0.041	0.036	0.072	0.056	0.067	0.093	0.060	0.053	
	1 時 間 値 が 0.2 ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1 ppm 以 上 0.2 ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)	5	0	0	0	0	0	5	0	12	30	0	0	
	日 平 均 値 が 0.06 ppm を 超 え た 日 数 (日)	1	0	0	0	0	0	3	0	1	4	0	0	
	日 平 均 値 が 0.04 ppm 以 上 0.06 ppm 以 下 の 日 数 (日)	2	1	0	0	1	0	3	9	9	7	10	9	
鶴 見 区 生 麦 小 学 校	有 効 測 定 日 数 (日)	30	31	29	26	31	29	29	29	31	31	29	31	
	測 定 時 間 (時間)	715	740	695	646	742	700	714	700	743	740	695	740	
	月 平 均 値 (ppm)	0.031	0.036	0.032	0.051	0.041	0.041	0.051	0.055	0.054	0.042	0.047	0.048	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	0.12	0.08	0.09	0.13	0.10	0.10	0.16	0.15	0.24	0.15	0.14	0.13	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0.067	0.048	0.052	0.072	0.060	0.054	0.108	0.078	0.106	0.068	0.078	0.080	
	1 時 間 値 が 0.2 ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1 ppm 以 上 0.2 ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)	2	0	0	8	0	1	52	33	32	6	8	11	
	日 平 均 値 が 0.06 ppm を 超 え た 日 数 (日)	1	0	0	5	0	0	5	9	11	5	3	9	
	日 平 均 値 が 0.04 ppm 以 上 0.06 ppm 以 下 の 日 数 (日)	4	14	6	16	20	17	15	18	13	13	18	11	
中 区 本 牧	有 効 測 定 日 数 (日)	30	31	17	25	31	28	31	30	31	31	29	31	
	測 定 時 間 (時間)	719	741	416	616	744	694	741	719	744	739	696	741	
	月 平 均 値 (ppm)	0.029	0.040	0.030	0.042	0.047	0.046	0.048	0.049	0.053	0.041	0.037	0.037	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	0.11	0.12	0.09	0.07	0.11	0.13	0.14	0.12	0.15	0.12	0.10	0.14	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0.058	0.062	0.056	0.055	0.070	0.061	0.082	0.075	0.092	0.062	0.053	0.066	
	1 時 間 値 が 0.2 ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1 ppm 以 上 0.2 ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)	1	7	0	0	1	3	20	6	40	2	1	5	
	日 平 均 値 が 0.06 ppm を 超 え た 日 数 (日)	0	1	0	0	3	1	6	6	8	2	0	1	
	日 平 均 値 が 0.04 ppm 以 上 0.06 ppm 以 下 の 日 数 (日)	4	15	4	14	21	21	18	17	18	15	12	13	

表 2 - 5 - 7 二酸化窒素月間測定結果(4)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
戸塚区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	31	29	31	26	28	30	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	741	697	736	664	690	735	718	744	742	694	743	
	月 平 均 値 (ppm)	0044	0053	0041	0031	0024	0034	0040	0031	0041	0033	0038	0039	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	014	015	012	009	007	011	014	008	009	009	011	013	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0084	0089	0088	0060	0044	0056	0064	0052	0058	0053	0052	0059	
	1 時 間 値 が 0.2 ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1 ppm 以 上 0.2 ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)	8	38	16	0	0	2	11	0	0	0	1	4	
	日 平 均 値 が 0.06 ppm を 超 え た 日 数 (日)	4	7	6	0	0	0	2	0	0	0	0	0	
日 平 均 値 が 0.04 ppm 以 上 0.06 ppm 以 下 の 日 数 (日)	12	20	8	4	1	9	13	4	18	6	12	16		
緑区都田中学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	30	30	31	31	29	30	
	測定時間 (時間)	718	739	713	737	742	718	729	717	741	741	694	729	
	月 平 均 値 (ppm)	0019	0021	0016	0020	0017	0020	0026	0026	0033	0025	0021	0025	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	007	005	007	005	005	004	011	008	011	008	008	007	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0036	0029	0030	0034	0026	0030	0053	0036	0053	0045	0046	0041	
	1 時 間 値 が 0.2 ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1 ppm 以 上 0.2 ppm 以 下 の 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0	
	日 平 均 値 が 0.06 ppm を 超 え た 日 数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日 平 均 値 が 0.04 ppm 以 上 0.06 ppm 以 下 の 日 数 (日)	0	0	0	0	0	0	4	0	7	1	2	2		

表2-5-8 窒素酸化物月間測定結果(1)

測定局	項目	昭和54年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見保健所	有効測定日数 (日)	30	31	30	29	31	28	28	30	31	31	27	30	
	測定時間 (時間)	714	734	716	726	736	677	702	718	741	739	674	732	
	月平均値 (ppm)	0052	0054	0045	0047	0039	0049	0067	0090	0120	0081	0068	0063	
	1時間値の最高値 (ppm)	022	026	018	014	015	018	032	034	058	040	036	027	
	日平均値の最高値 (ppm)	0108	0108	0070	0072	0065	0102	0167	0190	0211	0176	0110	0110	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	699	672	598	583	572	594	538	444	384	480	595	600	
神奈川区総合庁舎	有効測定日数 (日)	28	30	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	676	724	718	741	739	715	739	713	741	742	693	742	
	月平均値 (ppm)	0045	0053	0039	0044	0037	0043	0067	0075	0102	0070	0064	0083	
	1時間値の最高値 (ppm)	021	026	018	018	011	017	027	032	051	036	045	036	
	日平均値の最高値 (ppm)	0113	0094	0076	0069	0059	0100	0154	0181	0161	0136	0180	0167	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	606	595	580	593	571	567	466	348	281	339	395	333	
港北区総合庁舎	有効測定日数 (日)	25	30	29	28	31	24	29	30	29	30	28	31	
	測定時間 (時間)	639	725	708	698	741	615	705	716	718	708	678	738	
	月平均値 (ppm)	0060	0059	0053	0058	0047	0059	0076	0093	0141	0107	0094	0076	
	1時間値の最高値 (ppm)	030	032	017	022	018	026	043	050	062	056	053	038	
	日平均値の最高値 (ppm)	0131	0148	0085	0100	0089	0136	0179	0210	0241	0211	0178	0158	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	589	597	598	589	560	566	488	404	321	356	421	544	
磯子区総合庁舎	有効測定日数 (日)	29	31	30	27	31	27	30	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	707	742	720	674	743	674	736	720	744	744	695	740	
	月平均値 (ppm)	0065	0057	0042	0046	0044	0052	0084	0101	0116	0079	0075	0099	
	1時間値の最高値 (ppm)	026	028	015	015	016	013	036	061	056	042	047	064	
	日平均値の最高値 (ppm)	0132	0104	0073	0065	0072	0077	0227	0265	0196	0135	0151	0231	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	633	613	581	547	514	543	496	420	402	473	503	415	
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	有効測定日数 (日)	29	31	30	31	30	30	31	30	31	30	29	30	
	測定時間 (時間)	711	738	715	741	732	718	739	719	742	736	694	723	
	月平均値 (ppm)	0036	0036	0027	0044	0034	0038	0059	0078	0101	0060	0054	0064	
	1時間値の最高値 (ppm)	026	018	014	019	020	015	026	043	040	033	028	037	
	日平均値の最高値 (ppm)	0087	0064	0066	0096	0071	0074	0151	0218	0184	0153	0097	0130	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	703	690	691	652	603	581	552	486	462	521	586	588	
西区平沼小学校	有効測定日数 (日)	29	31	30	30	31	24	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	712	741	719	737	743	597	738	719	740	738	694	742	
	月平均値 (ppm)	0072	0071	0052	0064	0054	0072	0101	0113	0157	0101	0100	0082	
	1時間値の最高値 (ppm)	070	047	044	028	025	043	052	063	064	064	061	055	
	日平均値の最高値 (ppm)	0244	0139	0127	0123	0108	0143	0230	0304	0269	0206	0201	0225	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	513	551	553	503	521	471	420	349	302	364	463	545	

表2-5-9 窒素酸化物月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
金沢区長浜病院	有効測定日数 (日)	30	30	30	31	31	29	29	30	29	31	29	31	
	測定時間 (時間)	714	732	717	742	740	709	715	718	724	737	690	736	
	月 平 均 値 (ppm)	0032	0030	0021	0024	0023	0033	0051	0059	0073	0061	0047	0047	
	1時間値の最高値 (ppm)	026	014	010	012	012	012	020	026	029	062	017	019	
	日平均値の最高値 (ppm)	0090	0067	0049	0045	0059	0083	0127	0130	0155	0188	0094	0084	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	718	710	667	678	667	623	628	571	526	622	703	696	
鶴見区生麦小学校	有効測定日数 (日)	30	30	29	26	31	29	29	29	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	715	736	690	644	739	695	714	700	743	740	695	739	
	月 平 均 値 (ppm)	0053	0063	0060	0074	0060	0061	0084	0110	0125	0086	0082	0077	
	1時間値の最高値 (ppm)	023	022	014	019	014	017	037	049	062	046	036	052	
	日平均値の最高値 (ppm)	0111	0093	0086	0096	0081	0103	0203	0213	0268	0175	0164	0165	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	590	578	529	685	683	665	602	500	435	492	575	629	
中区本牧	有効測定日数 (日)	28	31	17	24	31	28	31	30	31	26	29	31	
	測定時間 (時間)	690	741	414	613	743	693	741	718	743	673	695	740	
	月 平 均 値 (ppm)	0046	0065	0048	0066	0072	0083	0094	0090	0113	0069	0064	0063	
	1時間値の最高値 (ppm)	019	029	018	014	022	027	027	028	052	031	026	035	
	日平均値の最高値 (ppm)	0100	0139	0085	0085	0108	0117	0163	0187	0213	0119	0092	0125	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	621	612	631	630	646	550	507	542	474	588	574	595	
戸塚区総合庁舎	有効測定日数 (日)	30	31	29	31	26	28	30	30	31	31	29	30	
	測定時間 (時間)	718	738	696	735	660	689	734	718	743	740	693	734	
	月 平 均 値 (ppm)	0078	0096	0066	0041	0031	0047	0065	0054	0088	0069	0084	0067	
	1時間値の最高値 (ppm)	039	047	038	013	010	018	047	031	043	036	042	042	
	日平均値の最高値 (ppm)	0157	0168	0129	0070	0054	0080	0125	0126	0147	0148	0167	0163	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	561	553	613	765	777	734	608	573	466	479	456	590	
緑区都田中学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	30	30	31	31	29	29	
	測定時間 (時間)	718	739	713	737	741	718	726	717	741	741	694	726	
	月 平 均 値 (ppm)	0033	0038	0028	0035	0032	0035	0046	0056	0081	0054	0044	0043	
	1時間値の最高値 (ppm)	016	014	013	013	014	012	017	024	031	031	027	016	
	日平均値の最高値 (ppm)	0064	0066	0053	0059	0056	0070	0095	0137	0143	0124	0121	0089	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	577	560	576	575	542	581	562	455	403	454	482	592	

表 2-5-10 窒素酸化物濃度の経年変化

(ppm)

項目 測定局名	一酸化窒素							二酸化窒素							窒素酸化物						
	48	49	50	51	52	53	54	48	49	50	51	52	53	54	48	49	50	51	52	53	54
鶴見保健所	-	-	-	-	0.034	0.039	0.030	-	-	-	-	0.038	0.038	0.035	-	-	-	-	0.072	0.076	0.064
神奈川区総合庁舎	-	-	0.037	0.043	0.041	0.035	0.034	-	-	0.030	0.027	0.029	0.029	0.026	-	-	0.067	0.070	0.071	0.063	0.060
港北区総合庁舎	-	-	-	-	0.034	0.043	0.041	-	-	-	-	0.032	0.034	0.036	-	-	-	-	0.065	0.077	0.077
磯子区総合庁舎	-	-	0.031	0.032	0.035	0.045	0.037	-	-	0.036	0.029	0.028	0.037	0.035	-	-	0.067	0.062	0.063	0.082	0.072
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	-	-	-	0.019	0.016	0.024	0.023	-	-	-	0.023	0.019	0.029	0.030	-	-	-	0.042	0.034	0.054	0.053
西区平沼小学校	-	-	-	-	0.044	0.050	0.049	-	-	-	-	0.040	0.034	0.038	-	-	-	-	0.084	0.084	0.087
金沢区長浜病院	-	-	0.015	0.013	0.016	0.018	0.015	-	-	0.021	0.020	0.022	0.025	0.027	-	-	0.035	0.032	0.038	0.043	0.042
鶴見区生麦小学校	0.041	0.028	0.034	0.045	0.043	0.043	0.034	0.037	0.033	0.038	0.042	0.037	0.039	0.044	0.078	0.062	0.073	0.087	0.080	0.083	0.078
中区本牧	0.027	0.029	0.024	0.026	0.027	0.037	0.032	0.035	0.035	0.028	0.025	0.030	0.029	0.042	0.062	0.065	0.053	0.052	0.057	0.066	0.074
戸塚区総合庁舎	0.040	0.038	0.039	0.045	0.042	0.049	0.028	0.030	0.027	0.024	0.026	0.030	0.035	0.038	0.070	0.065	0.063	0.071	0.072	0.084	0.066
緑区都田中学校	0.025	0.026	0.037	0.030	0.026	0.024	0.021	0.029	0.034	0.033	0.026	0.023	0.024	0.022	0.054	0.060	0.069	0.057	0.049	0.048	0.044

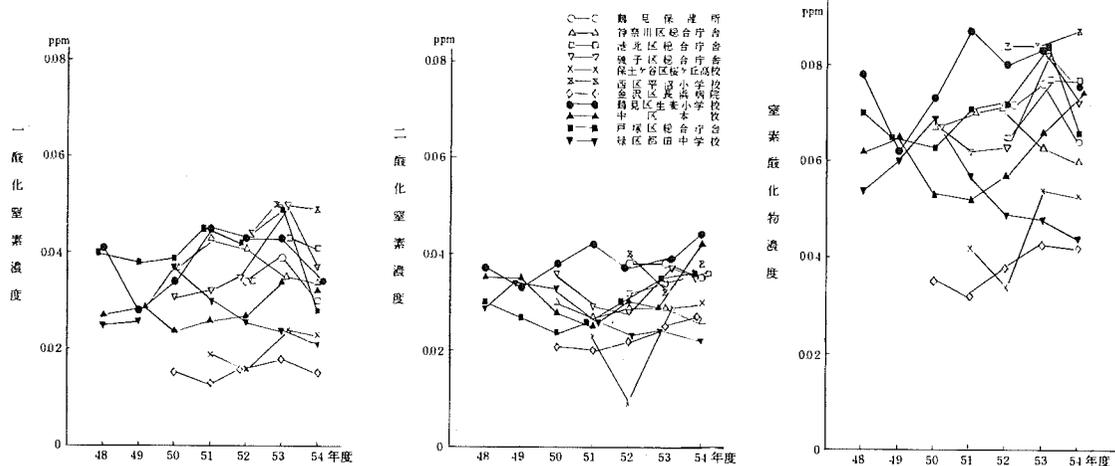


図 2-5-1 窒素酸化物濃度の経年変化

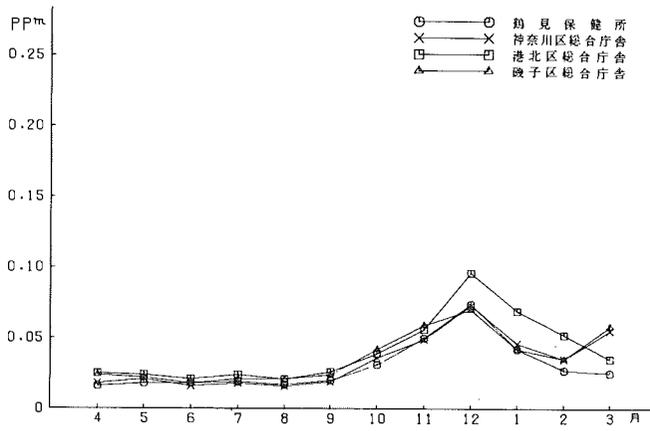


図 2-5-2 一酸化窒素濃度の経月変化

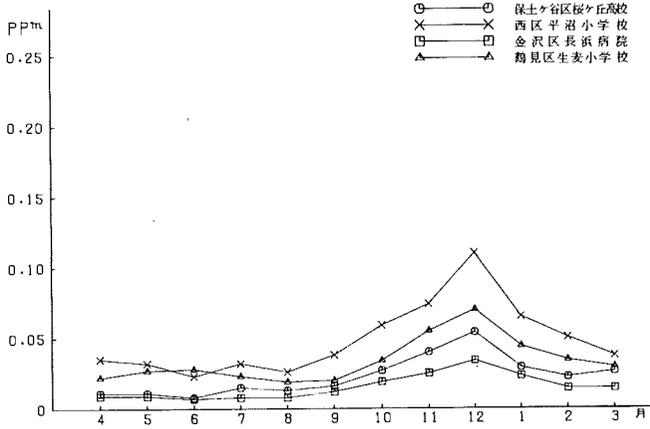


図 2-5-3 一酸化窒素濃度の経月変化

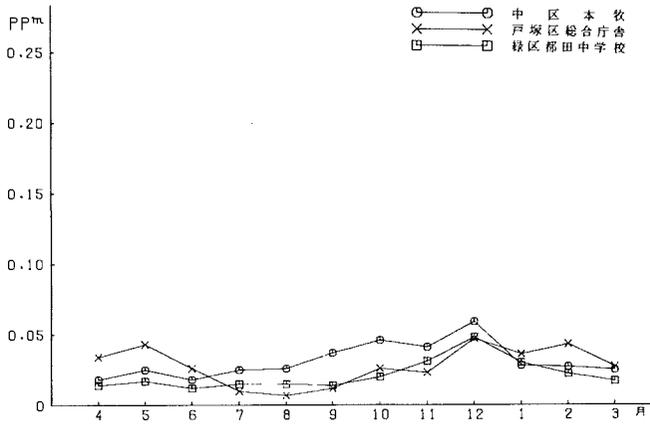


図 2-5-4 一酸化窒素濃度の経月変化

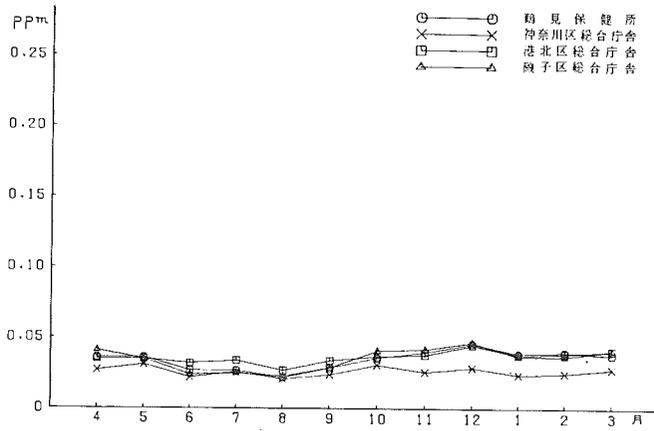


図 2-5-5 二酸化窒素濃度の経月変化

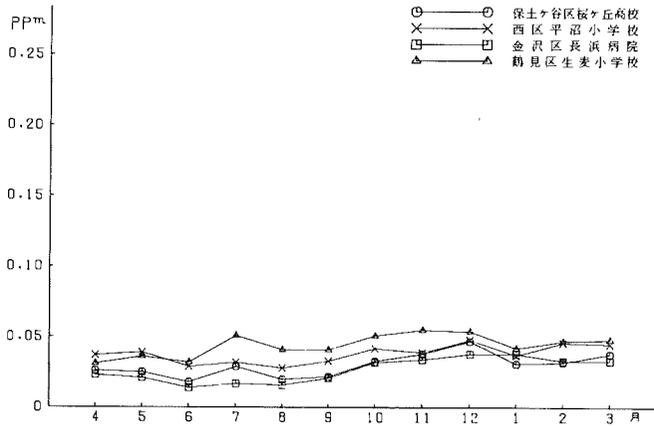


図 2-5-6 二酸化窒素濃度の経月変化

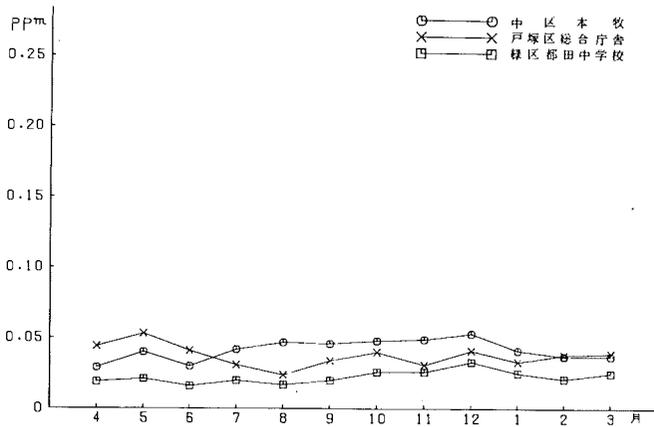


図 2-5-7 二酸化窒素濃度の経月変化

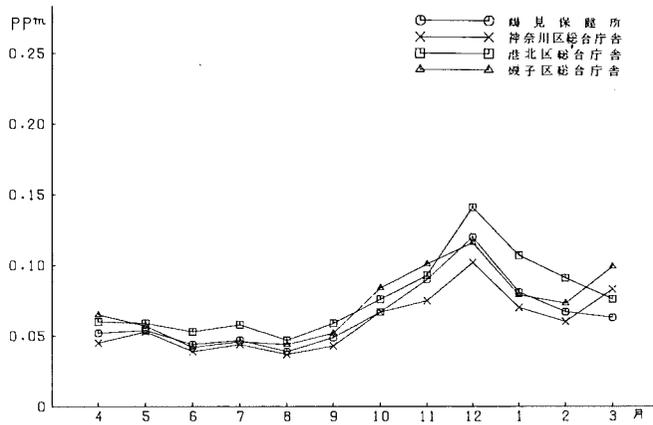


図 2-5-8 窒素酸化物濃度の経月変化

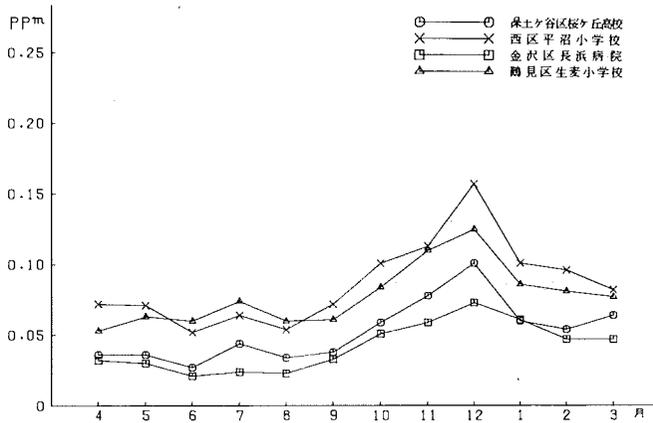


図 2-5-9 窒素酸化物濃度の経月変化

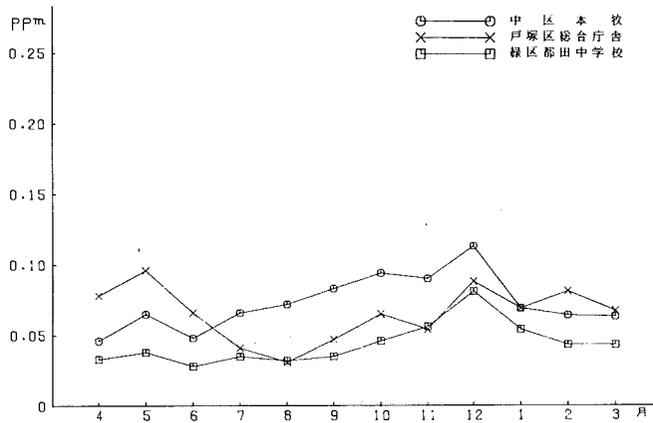


図 2-5-10 窒素酸化物濃度の経月変化

鶴見保健所 夏期(6月~8月)

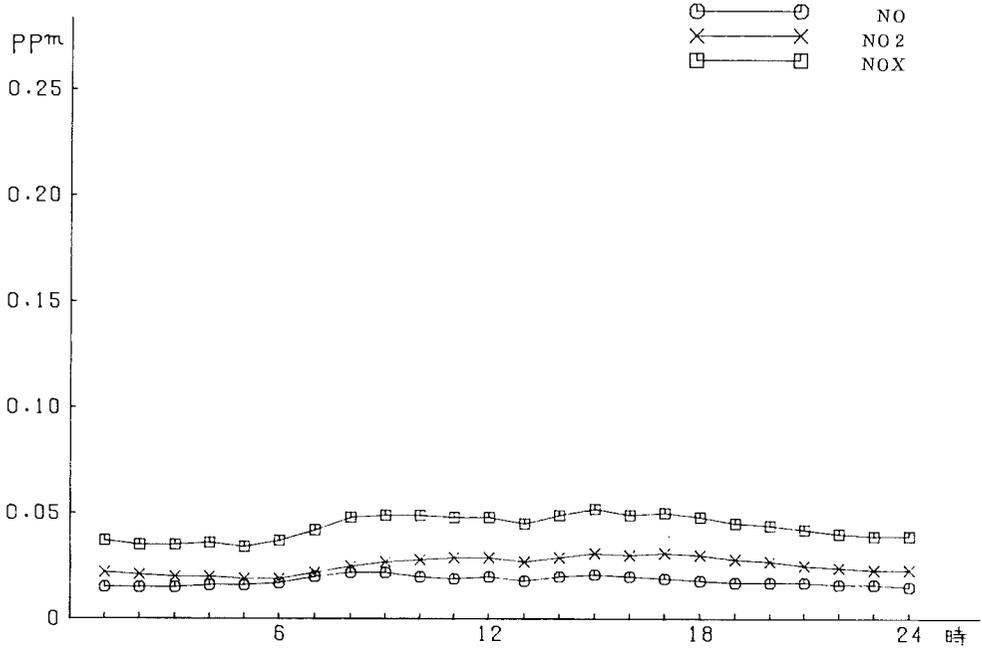


図2-5-11 窒素酸化物濃度の経時変化

鶴見保健所 冬期(12月~2月)

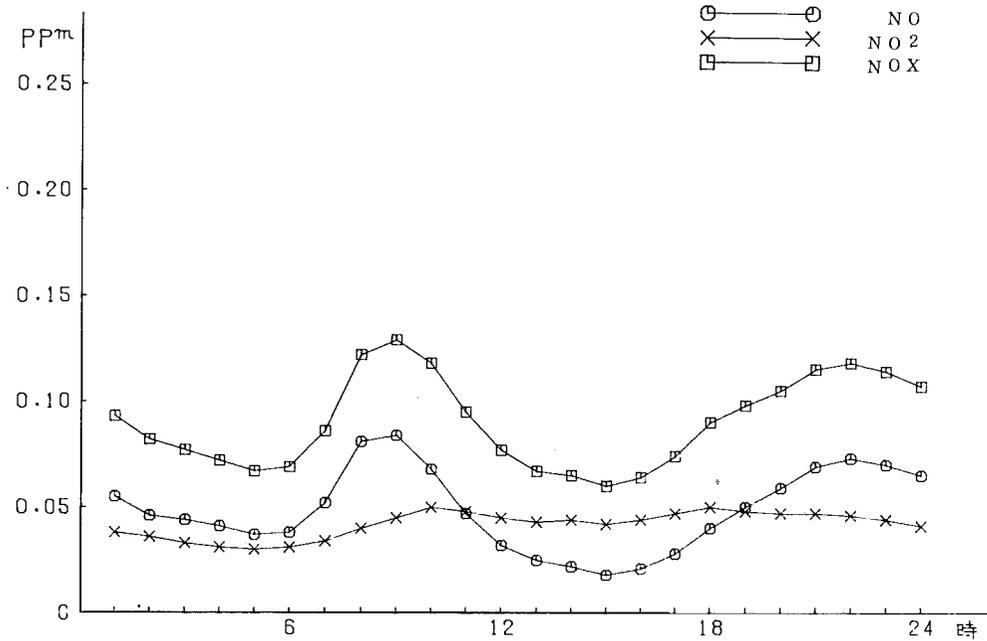


図2-5-12 窒素酸化物濃度の経時変化

神奈川県総合庁舎 夏期（6月～8月）

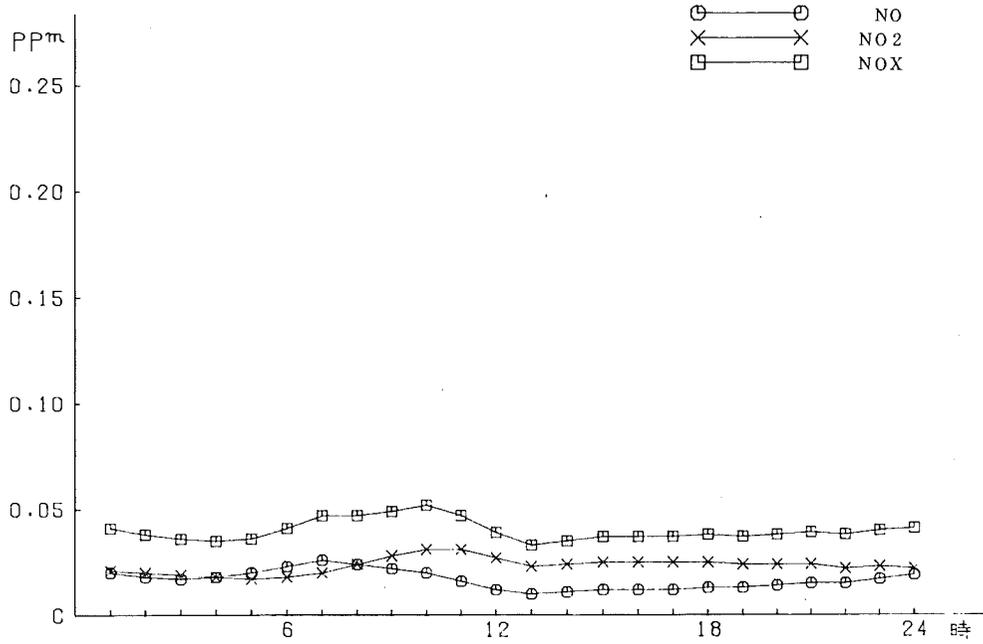


図2-5-13 窒素酸化物濃度の経時変化

神奈川県総合庁舎 冬期（12月～2月）

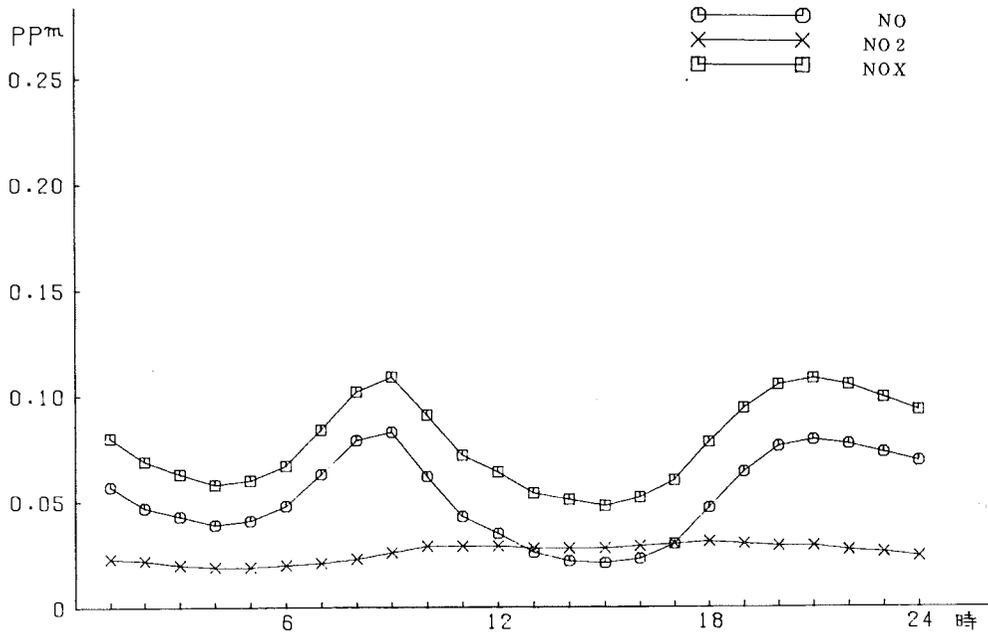


図2-5-14 窒素酸化物濃度の経時変化

港北区総合庁舎 夏期(6月~8月)

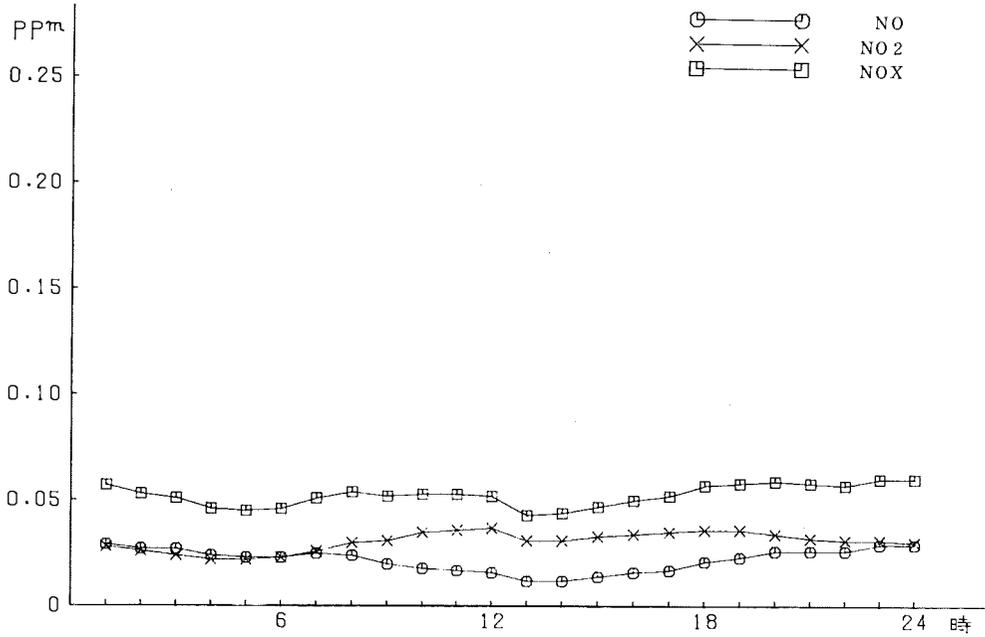


図2-5-15 窒素酸化物濃度の経時変化

港北区総合庁舎 冬期(12月~2月)

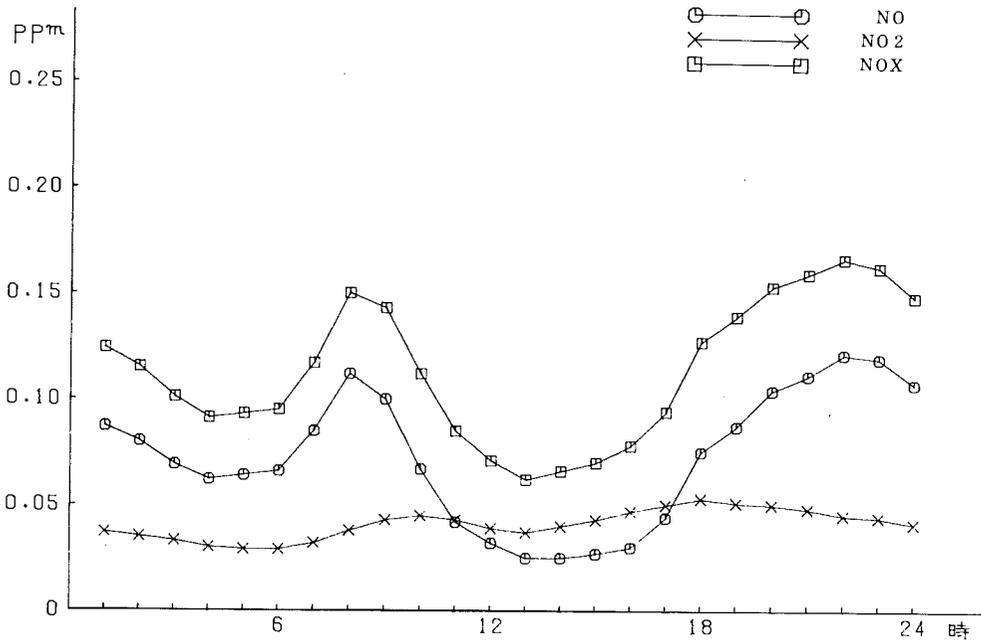


図2-5-16 窒素酸化物濃度の経時変化

磯子区総合庁舎 夏期(6月~8月)

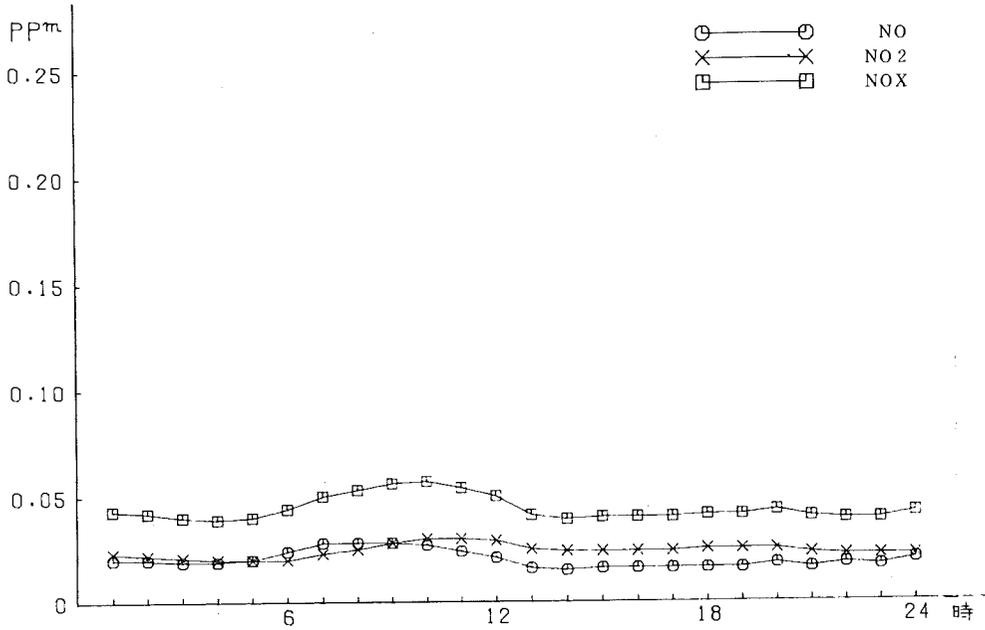


図2-5-17 窒素酸化物濃度の経時変化

磯子区総合庁舎 冬期(12月~2月)

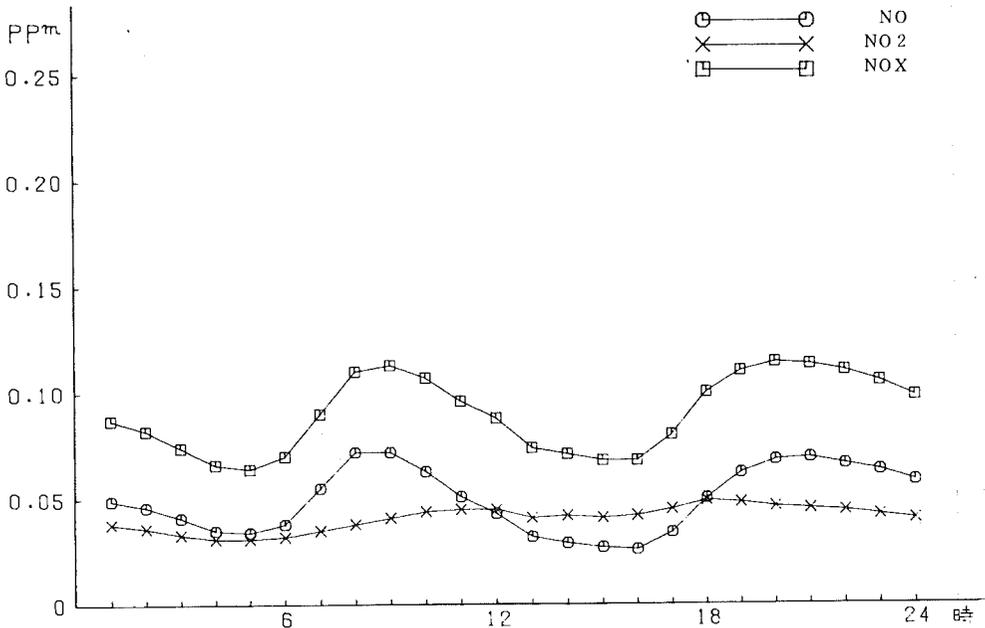


図2-5-18 窒素酸化物濃度の経時変化

保土ヶ谷区桜ヶ丘高校 夏期（6月～8月）

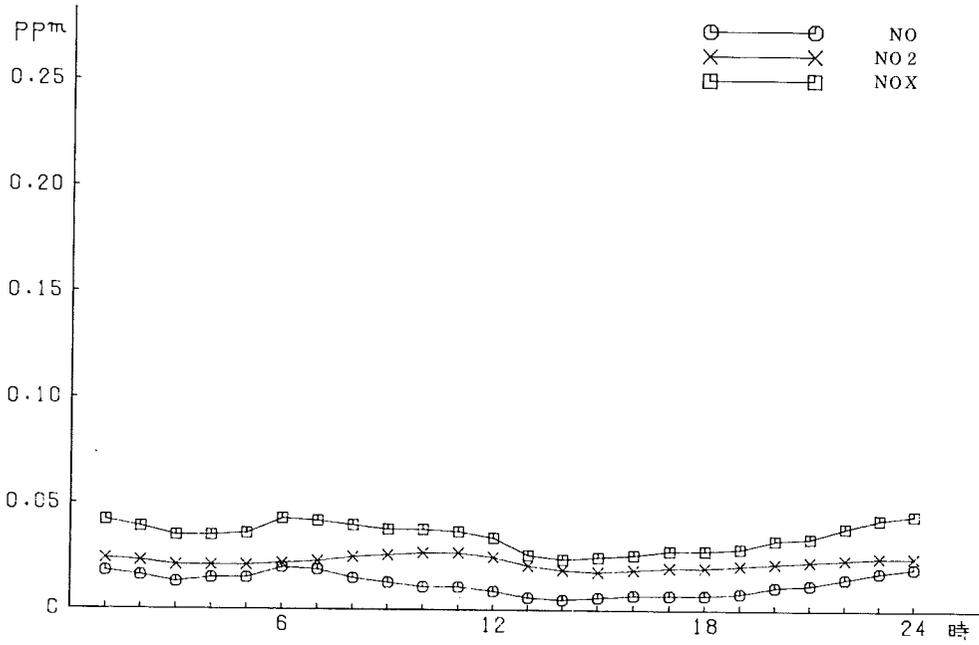


図 2-5-19 窒素酸化物濃度の経時変化

保土ヶ谷区桜ヶ丘高校 冬期（12月～2月）

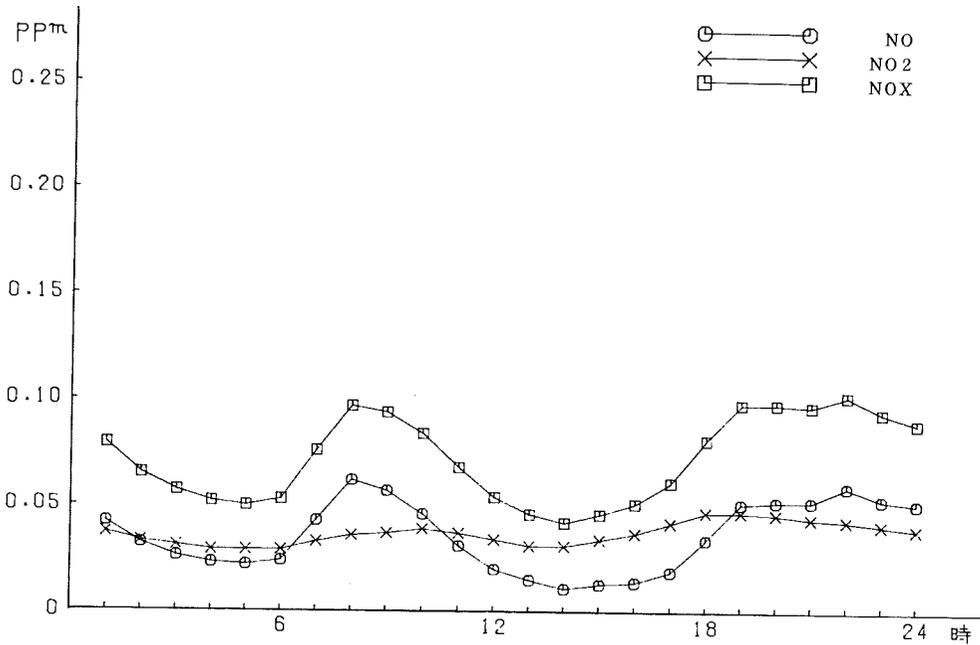


図 2-5-20 窒素酸化物濃度の経時変化

西区平沼小学校 夏期(6月~8月)

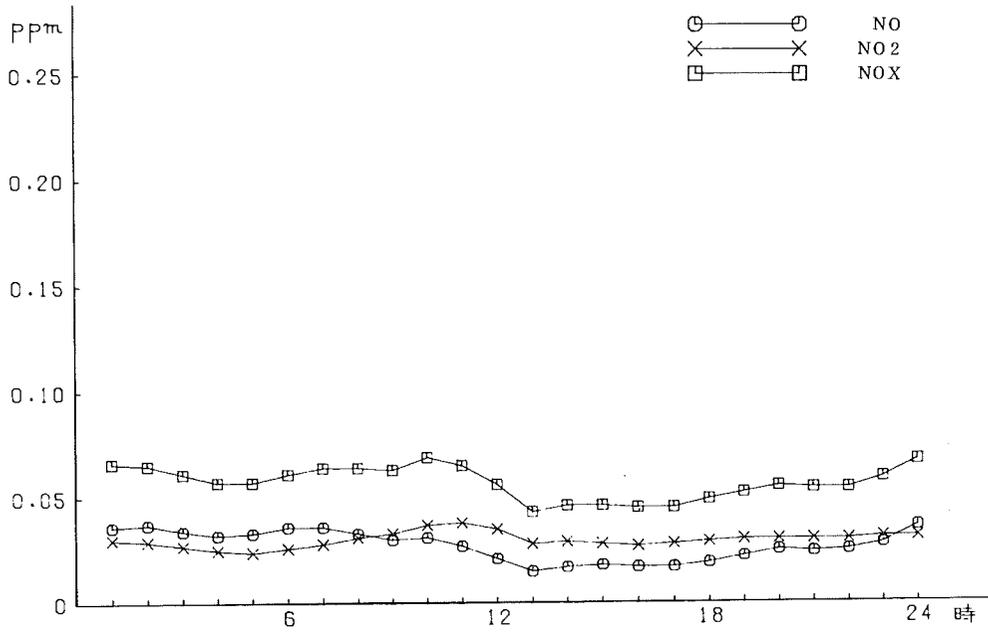


図2-5-21 窒素酸化物濃度の経時変化

西区平沼小学校 冬期(12月~2月)

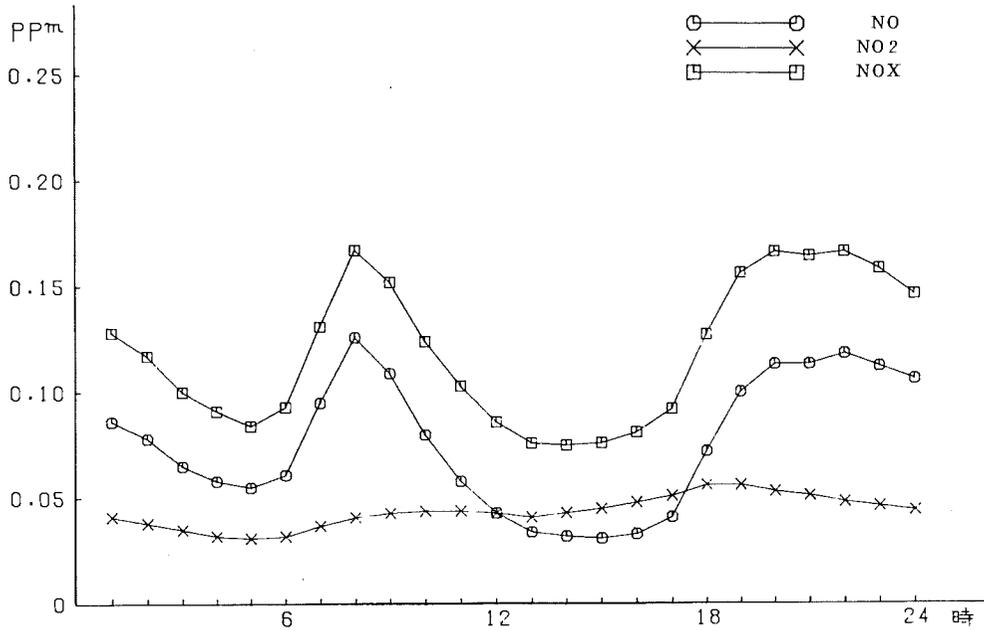


図2-5-22 窒素酸化物濃度の経時変化

金沢区長浜病院 夏期(6月~8月)

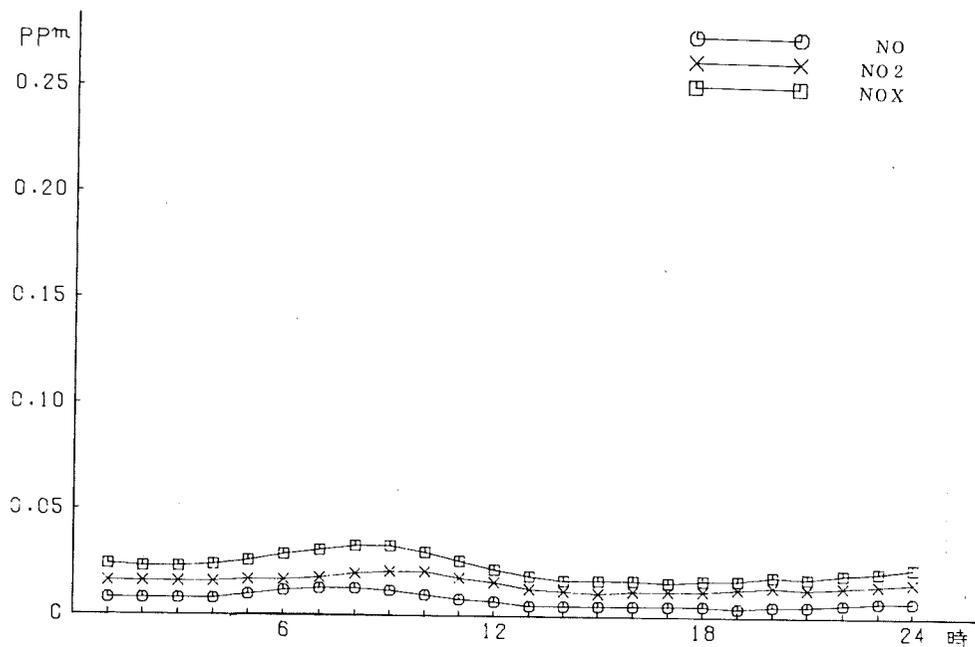


図2-5-23 窒素酸化物濃度の経時変化

金沢区長浜病院 冬期(12月~2月)

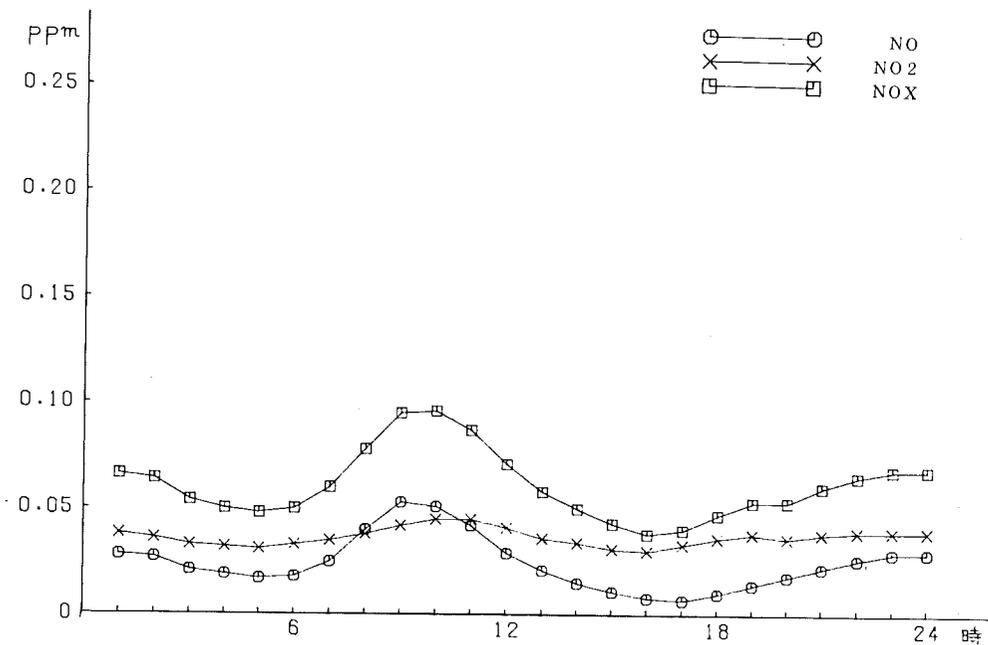


図2-5-24 窒素酸化物濃度の経時変化

鶴見区生麦小学校 夏期(6月~8月)

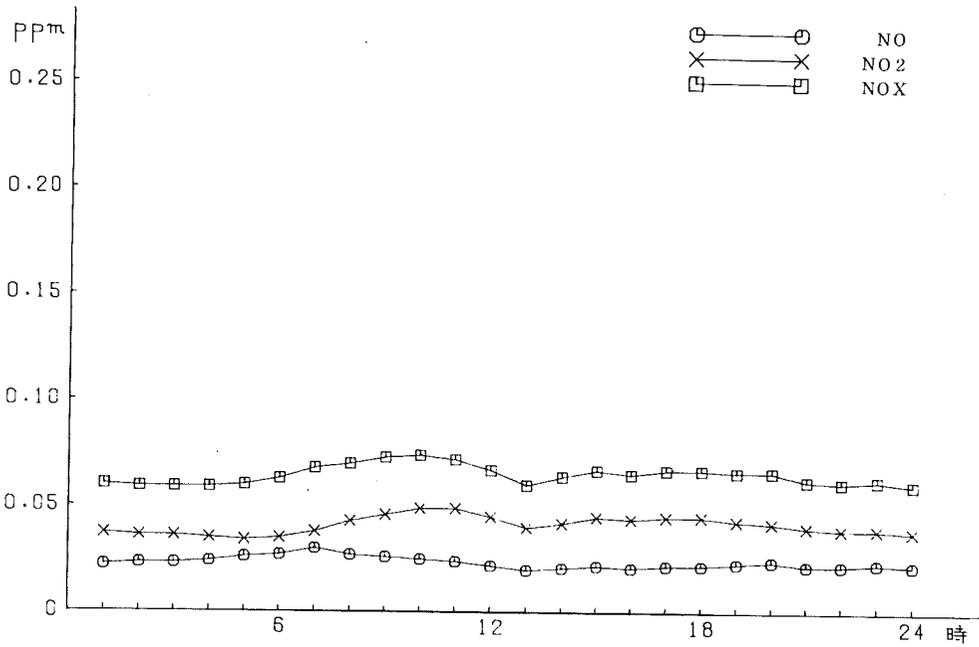


図2-5-25 窒素酸化物濃度の経時変化

鶴見区生麦小学校 冬期(12月~2月)

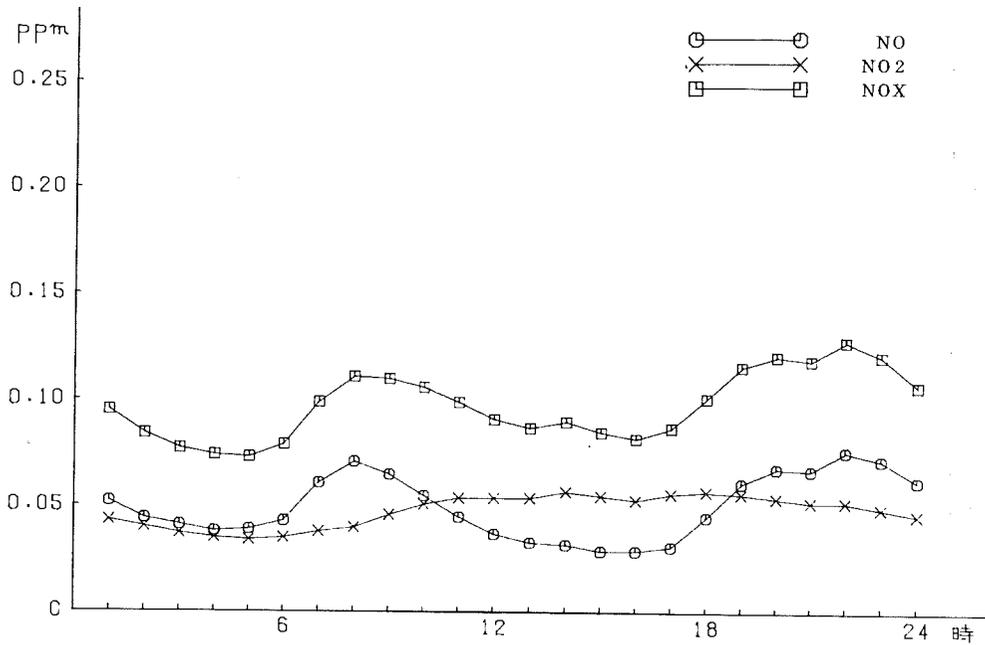


図2-5-26 窒素酸化物濃度の経時変化

中 区 本 牧 夏 期 ( 6 月 ~ 8 月 )

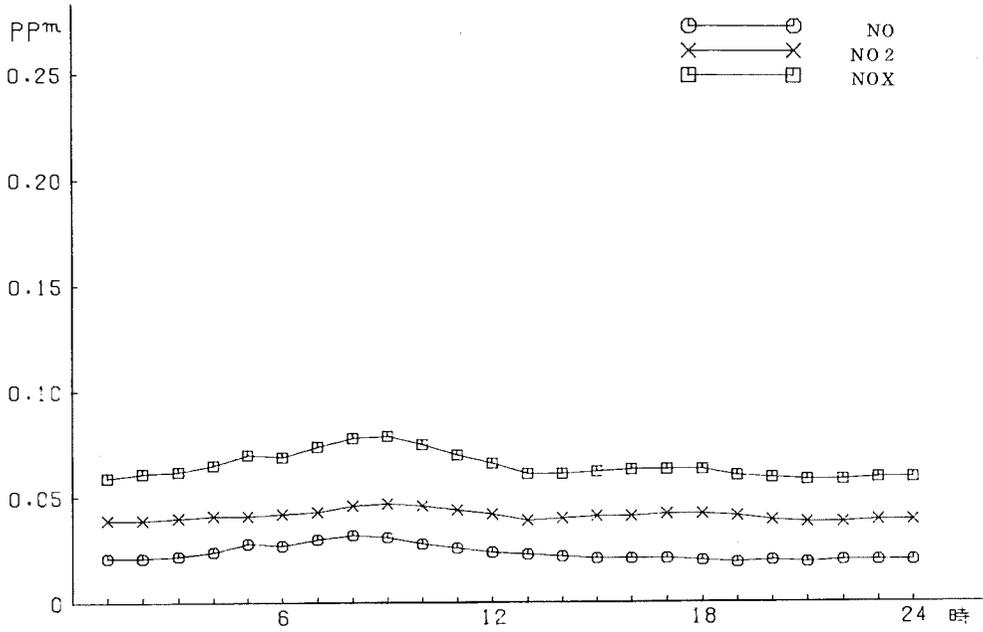


図 2 - 5 - 27 窒 素 酸 化 物 濃 度 の 経 時 変 化

中 区 本 牧 冬 期 ( 12 月 ~ 2 月 )

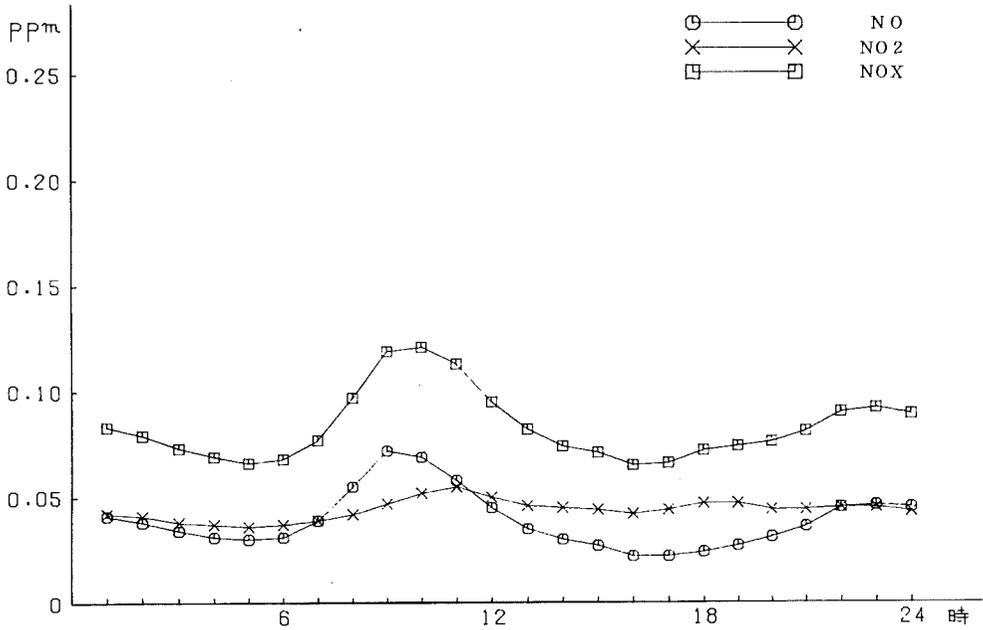


図 2 - 5 - 28 窒 素 酸 化 物 濃 度 の 経 時 変 化

戸塚区総合庁舎 夏期(6月~8月)

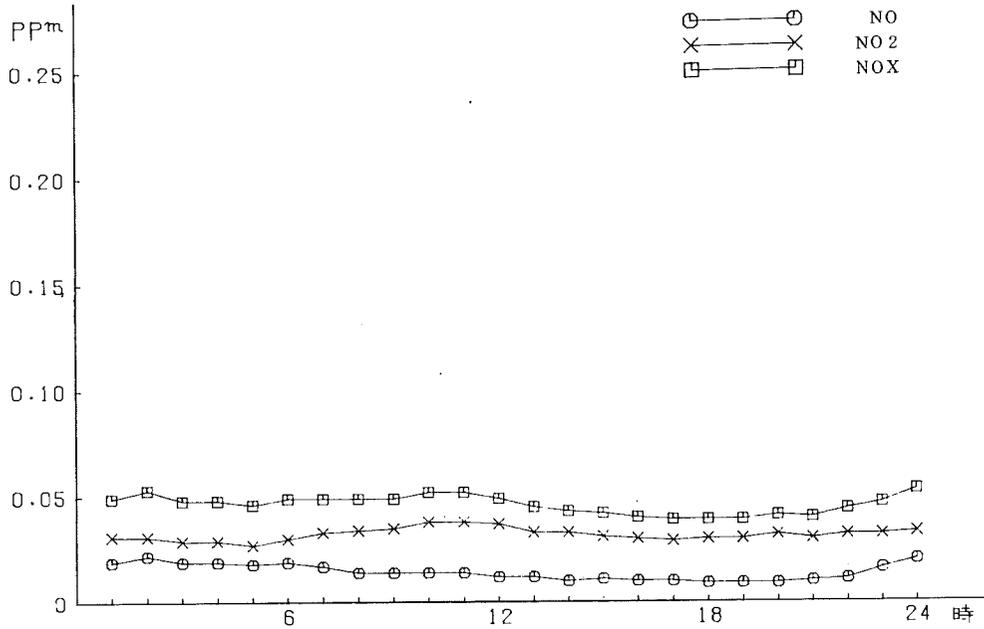


図2-5-29 窒素酸化物濃度の経時変化

戸塚区総合庁舎 冬期(12月~2月)

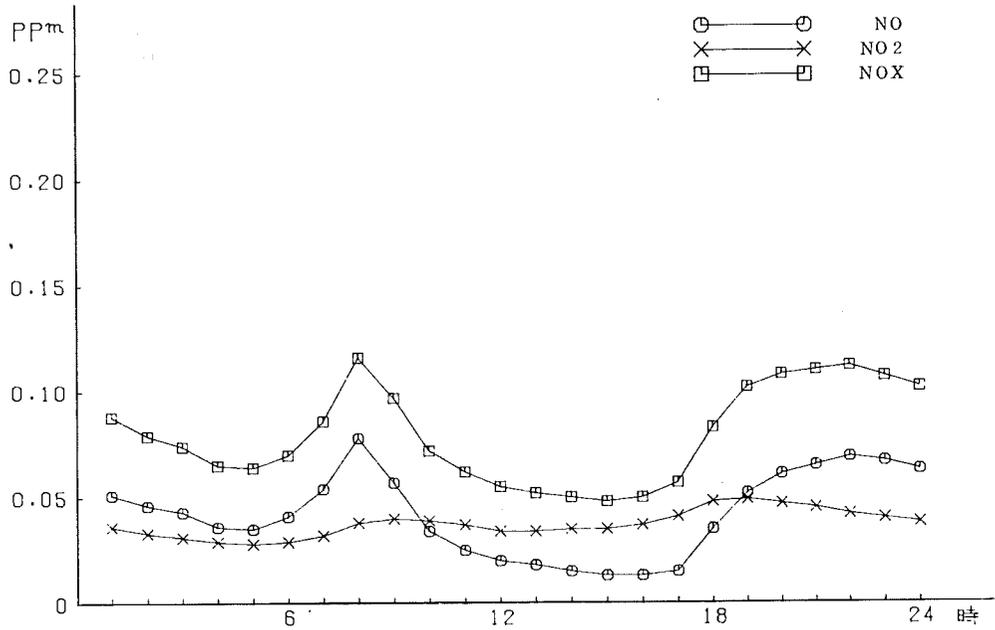


図2-5-30 窒素酸化物濃度の経時変化

緑区都田中学校 夏期(6月~8月)

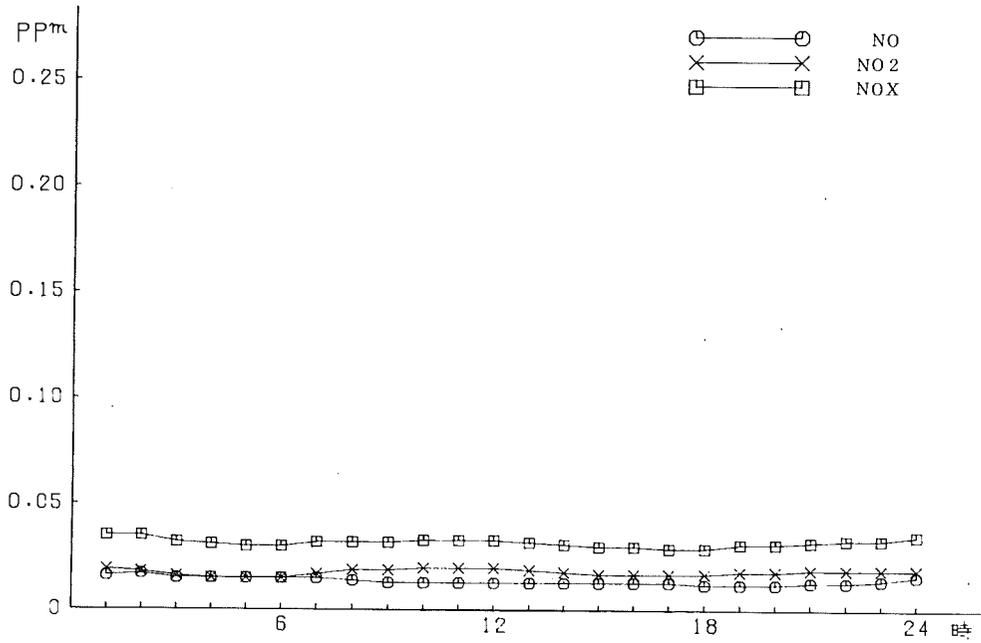


図2-5-31 窒素酸化物濃度の経時変化

緑区都田中学校 冬期(12月~2月)

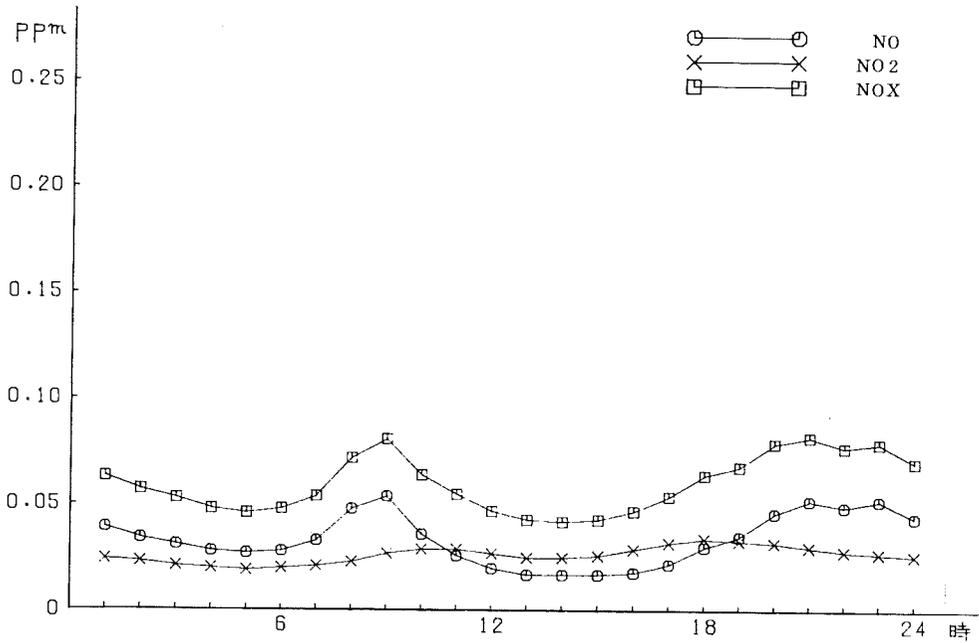


図2-5-32 窒素酸化物濃度の経時変化

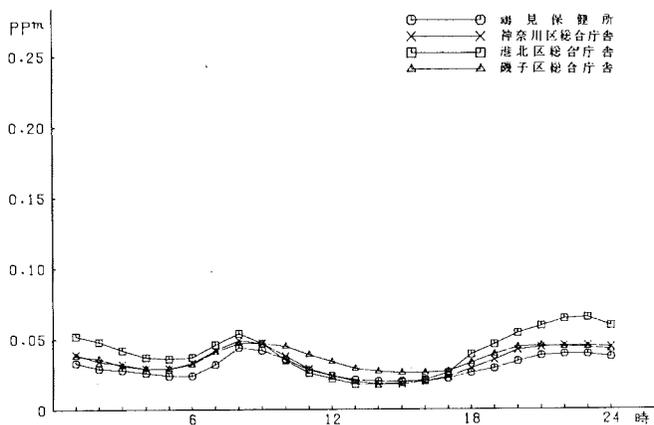


図 2-5-33 一酸化窒素濃度の経時変化(年間)

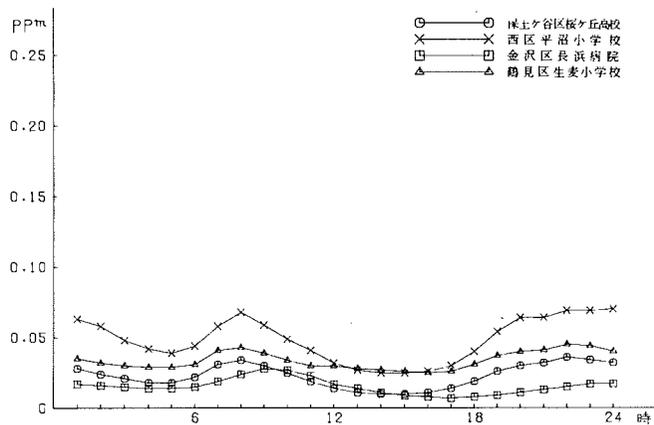


図 2-5-34 一酸化窒素濃度の経時変化(年間)

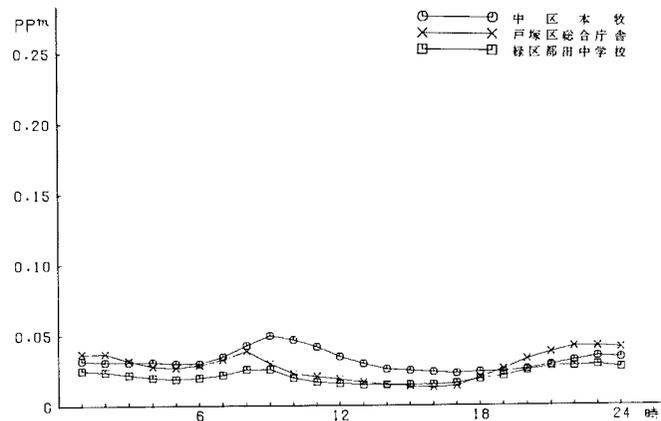


図 2-5-35 一酸化窒素濃度の経時変化(年間)

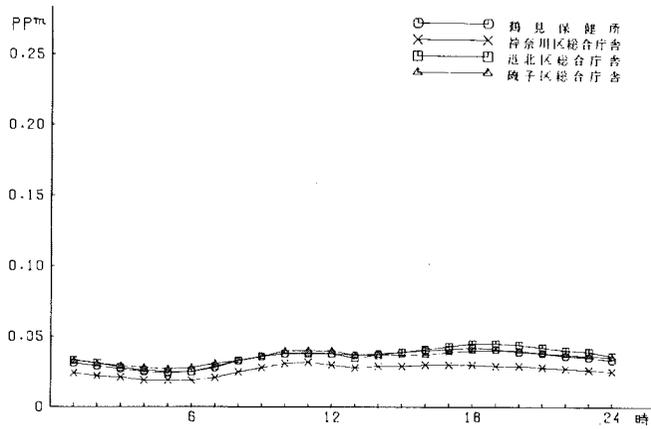


図 2-5-36 二酸化窒素濃度の経時変化(年間)

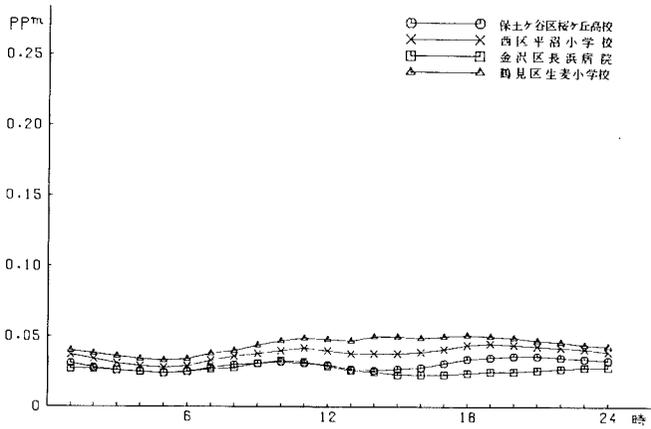


図 2-5-37 二酸化窒素濃度の経時変化(年間)

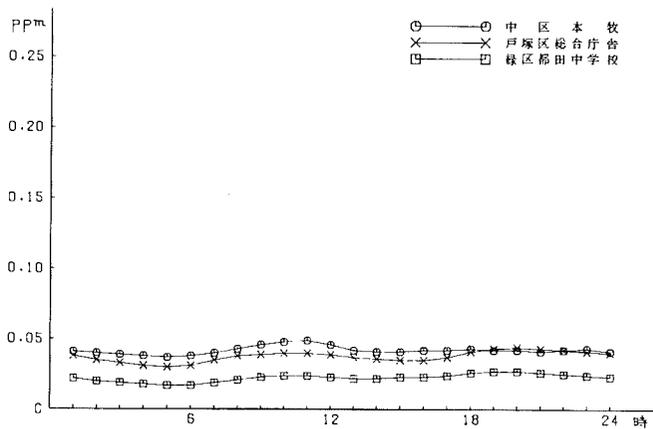


図 2-5-38 二酸化窒素濃度の経時変化(年間)

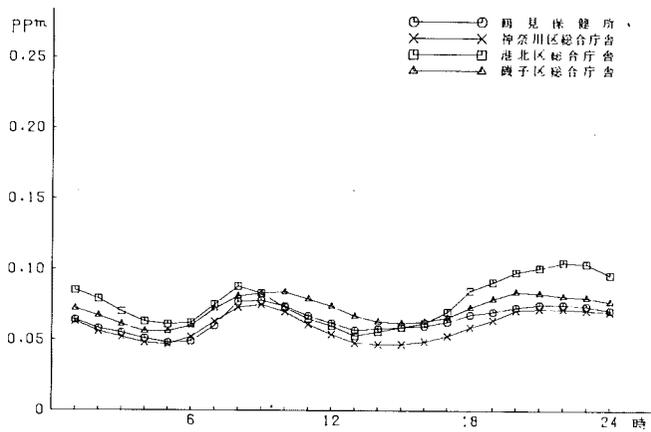


図 2-5-39 窒素酸化物濃度の経時変化(年間)

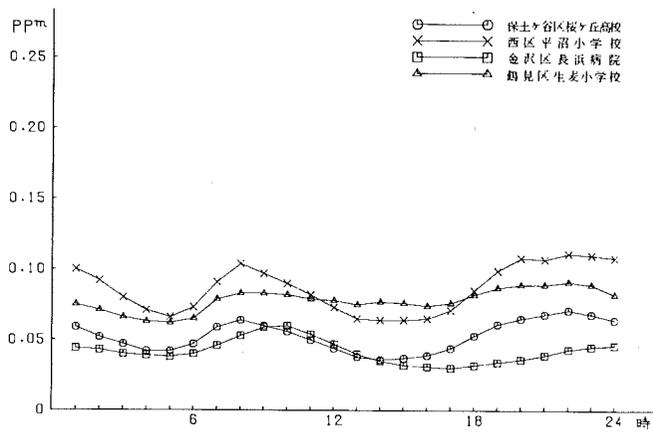


図 2-5-40 窒素酸化物濃度の経時変化(年間)

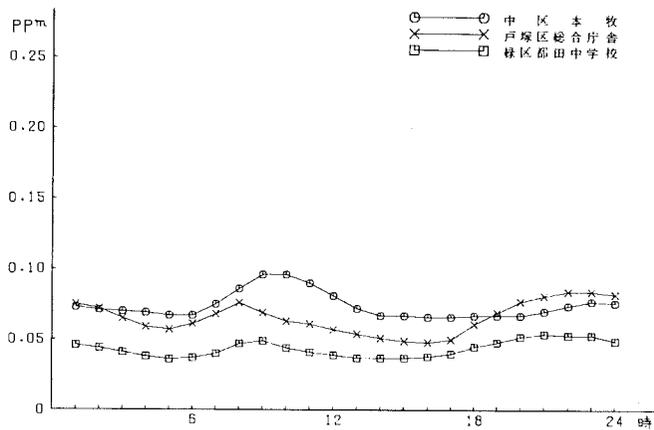


図 2-5-41 窒素酸化物濃度の経時変化(年間)

実線：一酸化窒素平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の一酸化窒素平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

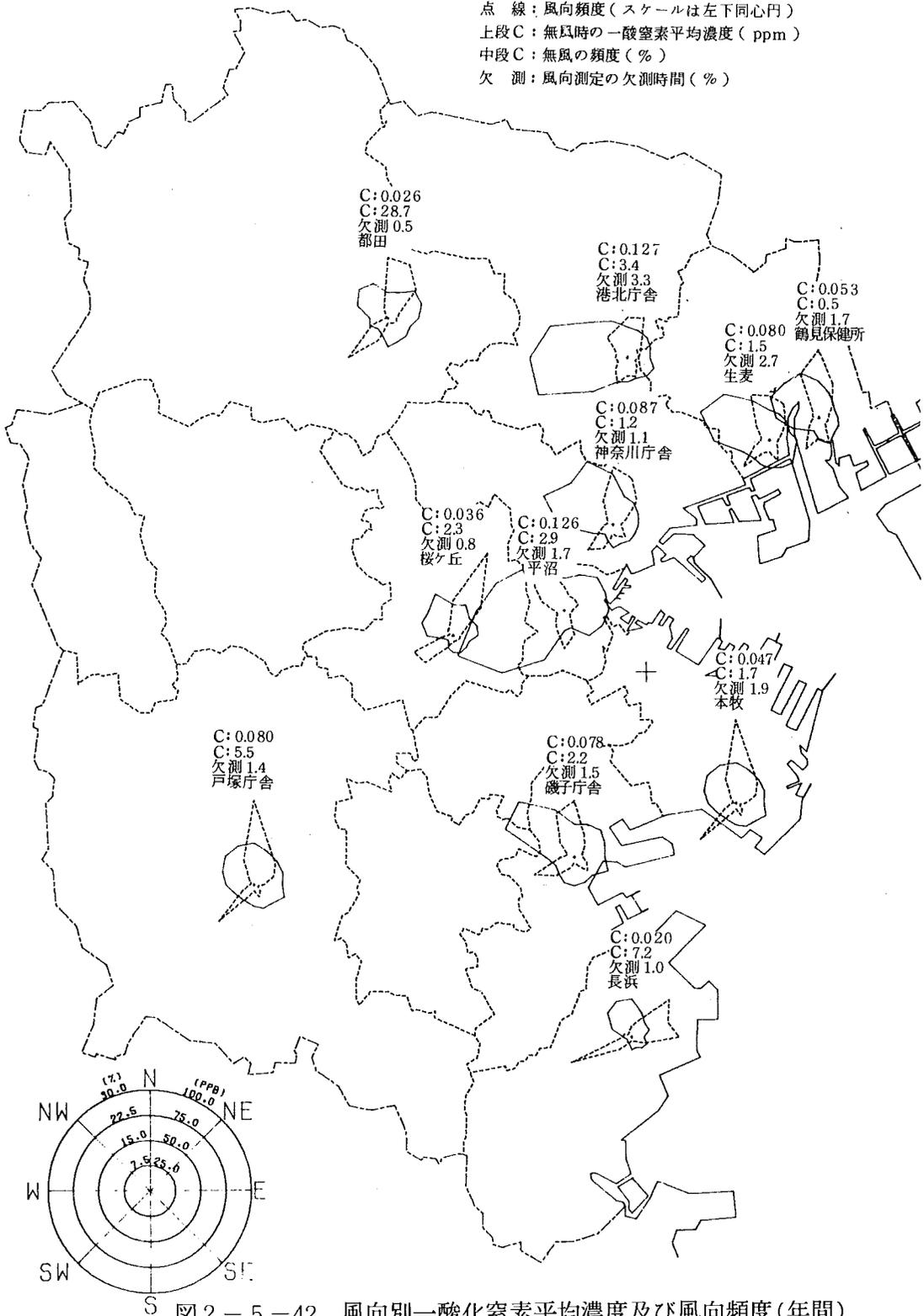


図 2-5-42 風向別一酸化窒素平均濃度及び風向頻度（年間）

実線：一酸化窒素平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の一酸化窒素平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

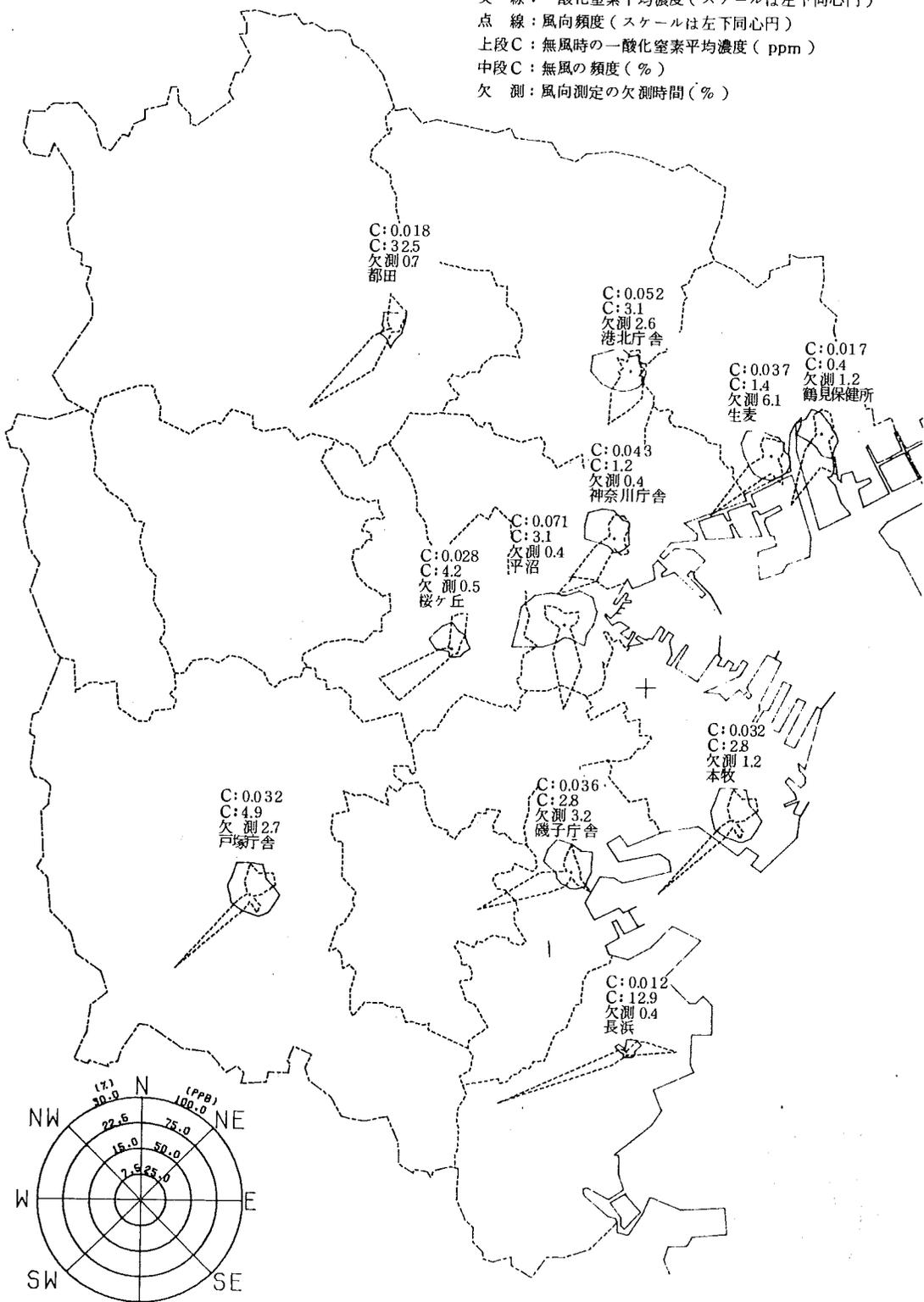


図 2-5-43 風向別一酸化窒素平均濃度及び風向頻度(夏期)

実線：一酸化窒素平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の一酸化窒素平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

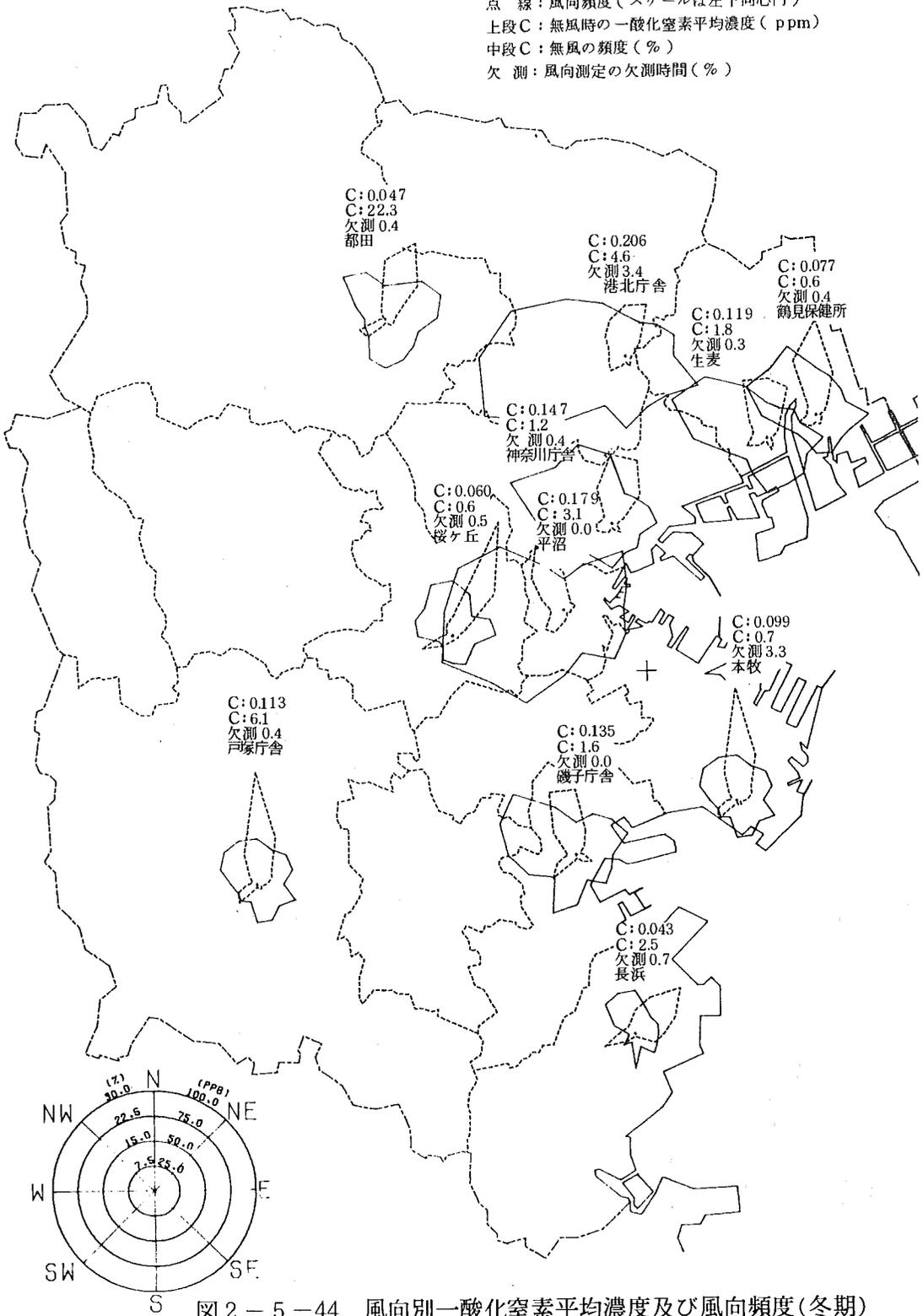


図 2-5-44 風向別一酸化窒素平均濃度及び風向頻度(冬期)

実線：二酸化窒素平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の二酸化窒素平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定の欠測時間（%）

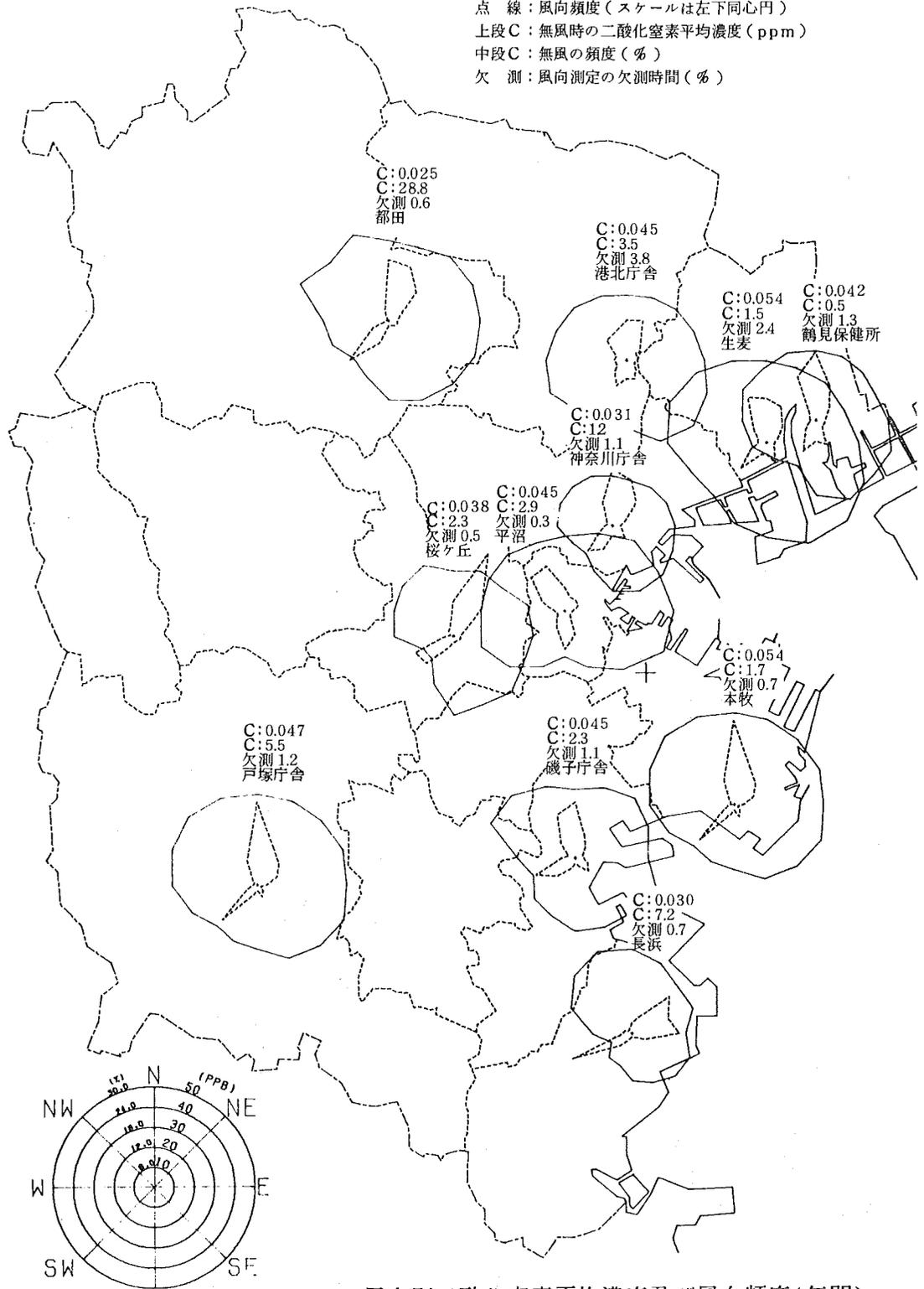


図2-5-45 風向別二酸化窒素平均濃度及び風向頻度(年間)

実線：二酸化窒素平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の二酸化窒素平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

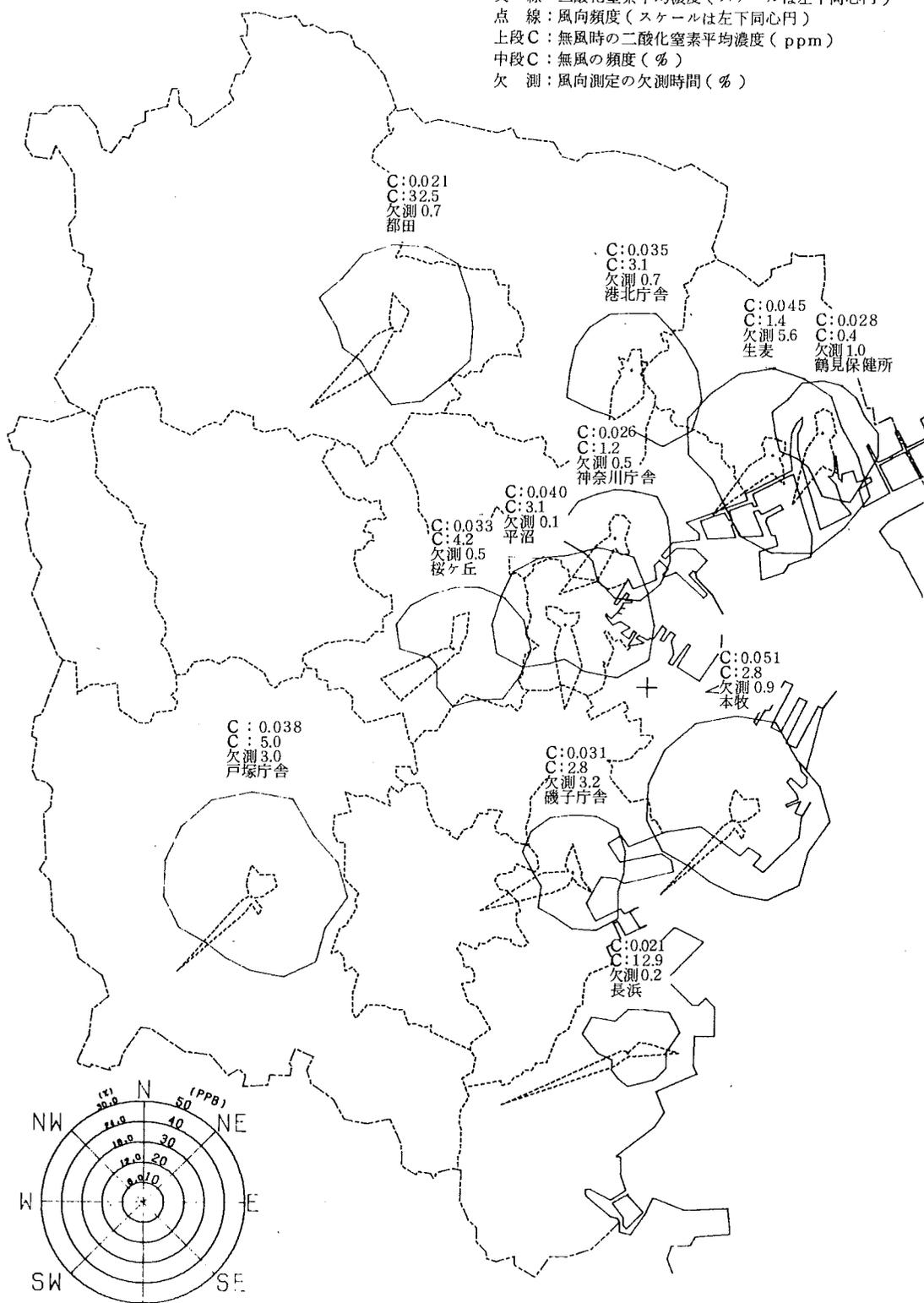


図 2-5-46 風向別二酸化窒素平均濃度及び風向頻度(夏期)

実線：二酸化窒素平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の二酸化窒素平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

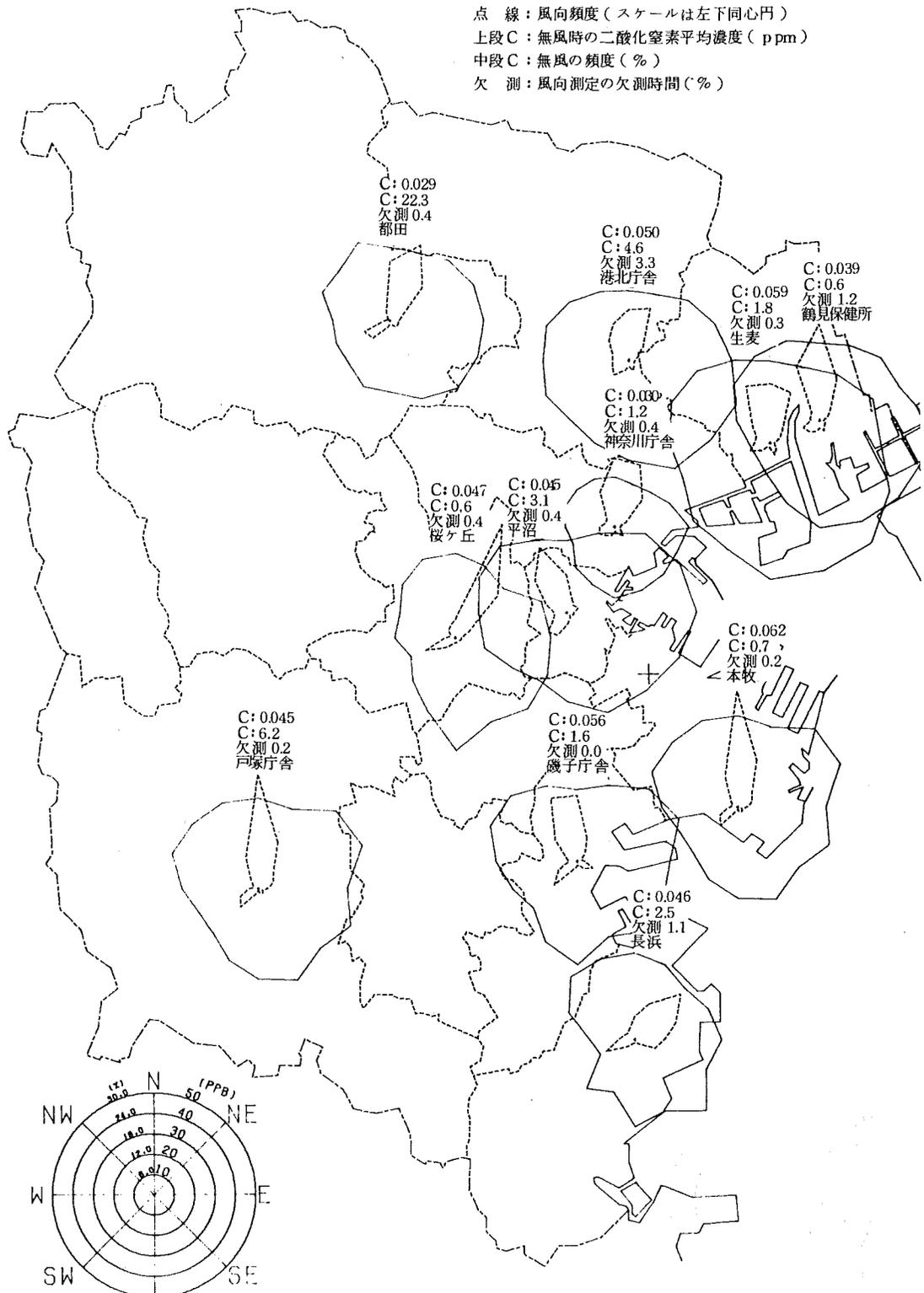


図 2-5-47 風向別二酸化窒素平均濃度及び風向頻度(冬期)

実線：窒素酸化物平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の窒素酸化物平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

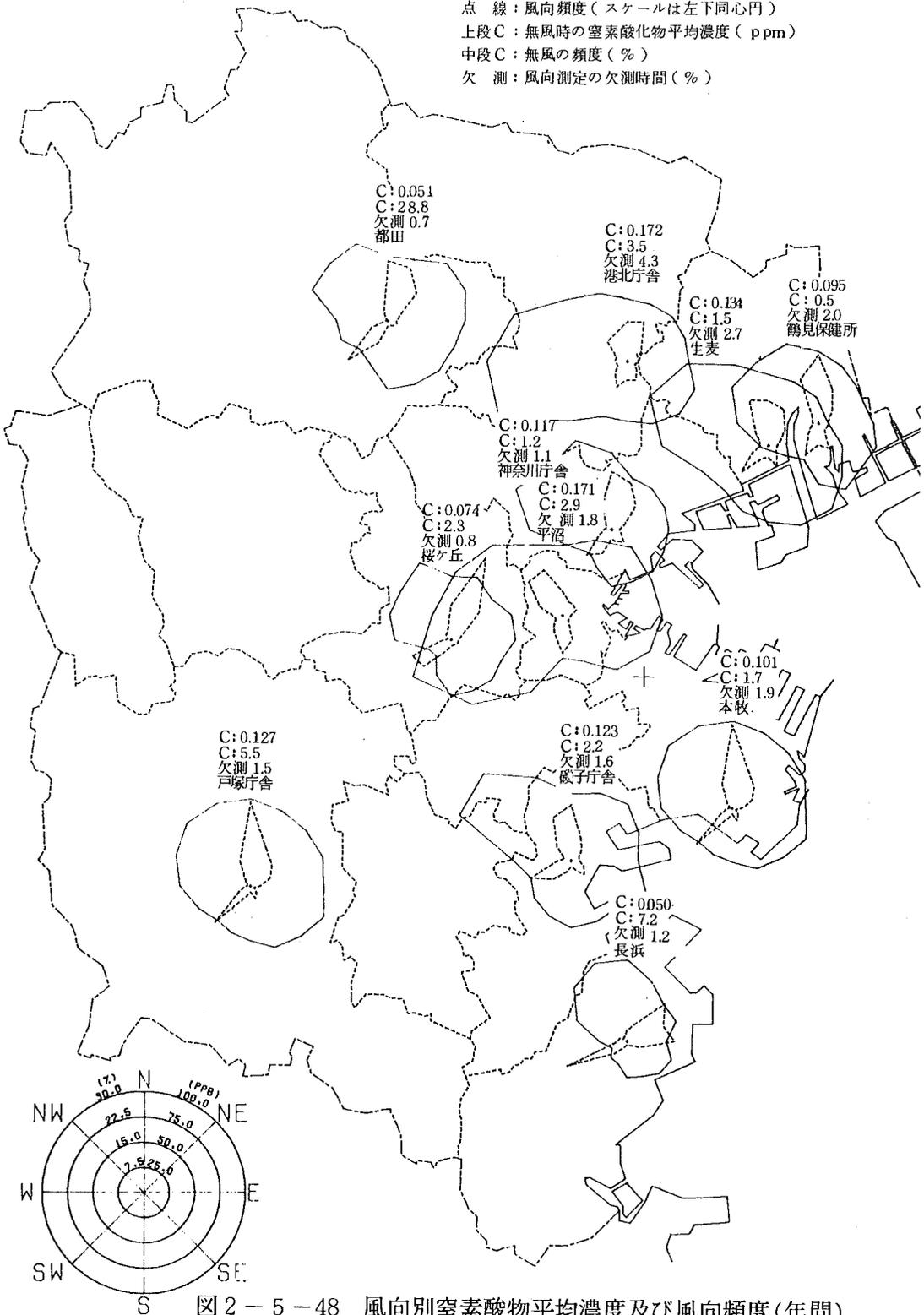


図2-5-48 風向別窒素酸化物平均濃度及び風向頻度(年間)

実線：窒素酸化物平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の窒素酸化物平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

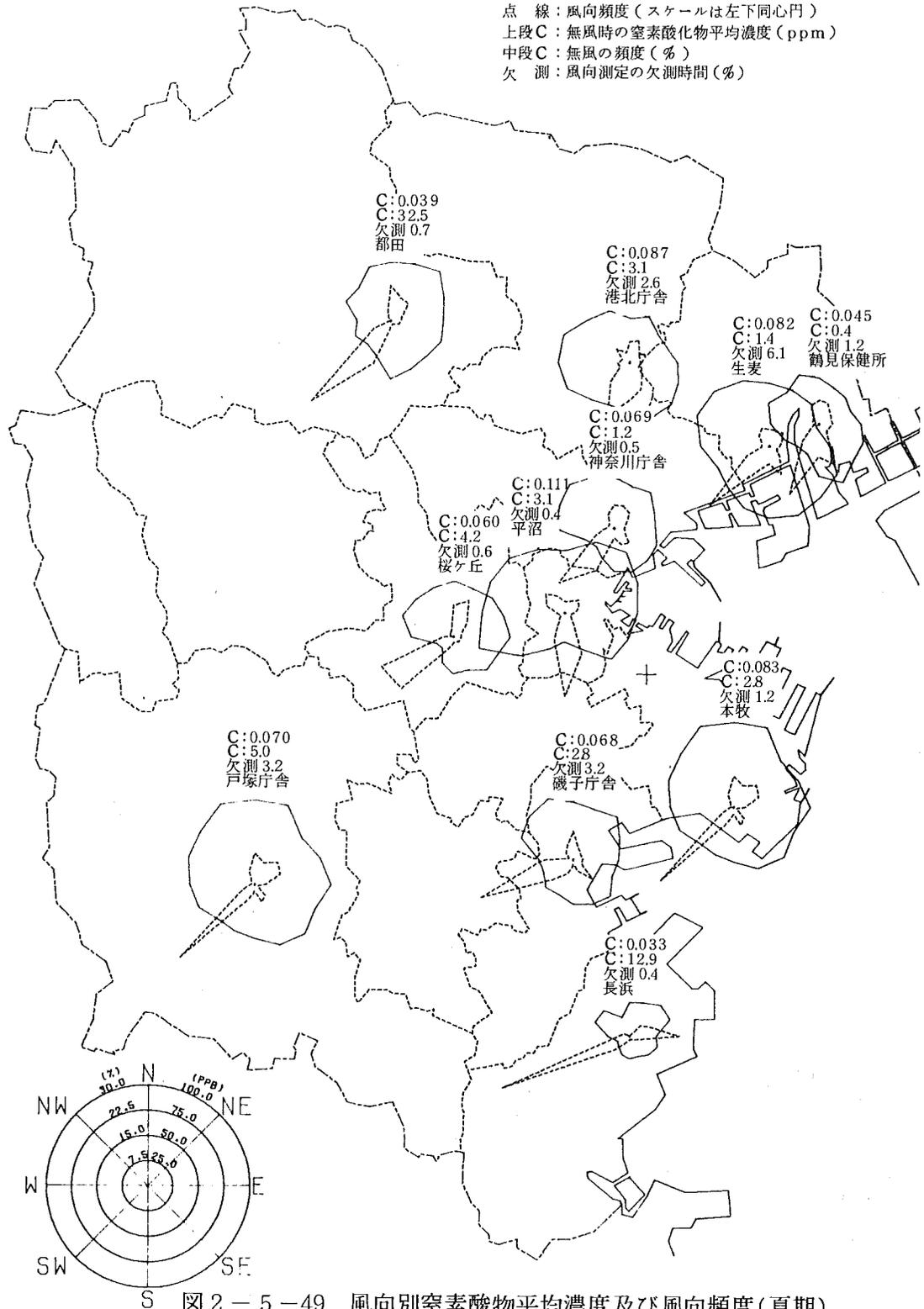


図 2-5-49 風向別窒素酸化物平均濃度及び風向頻度(夏期)

実線：窒素酸化物平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時の窒素酸化物平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

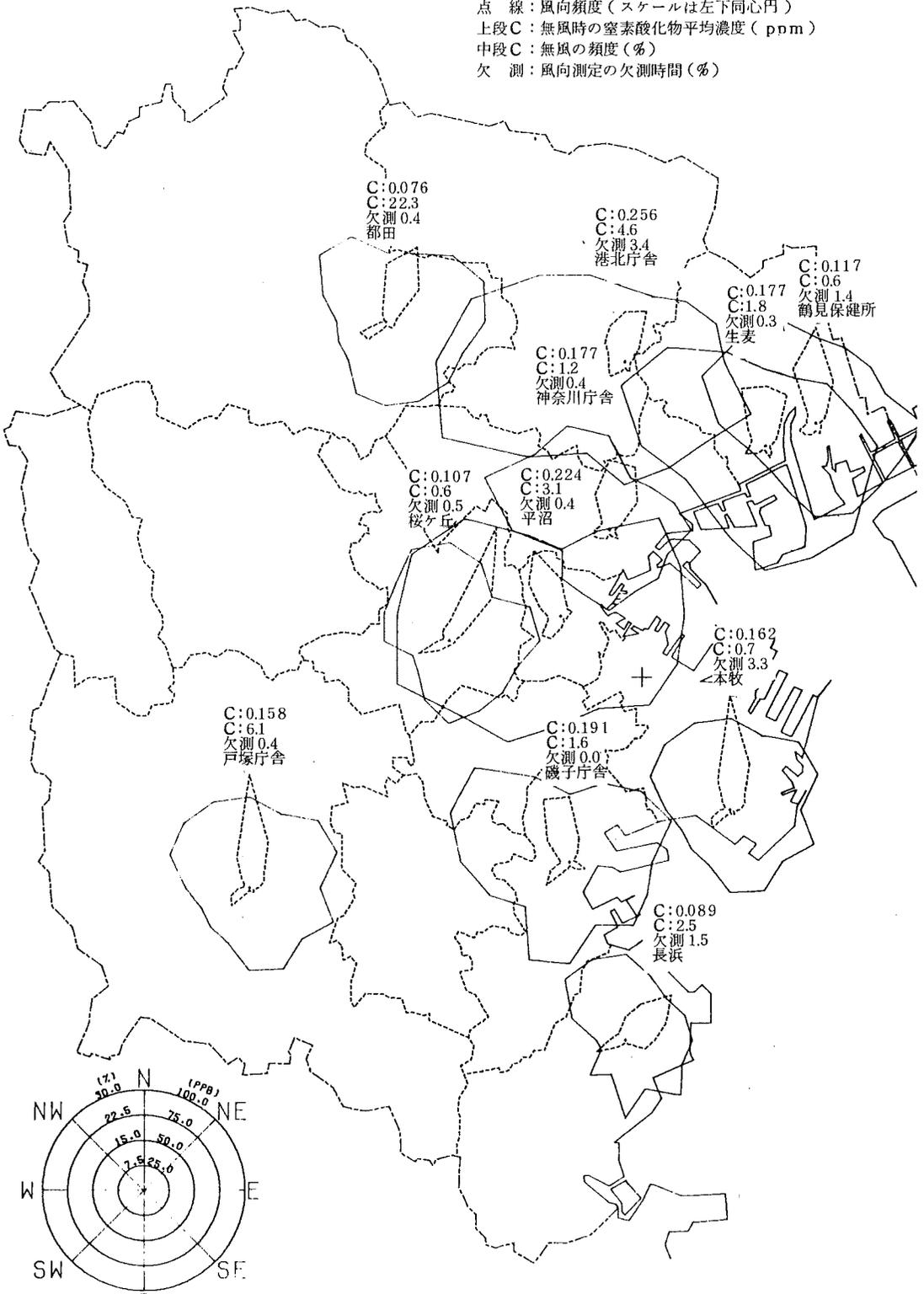


図 2 - 5 - 50 風向別窒素酸化物平均濃度及び風向頻度(冬期)

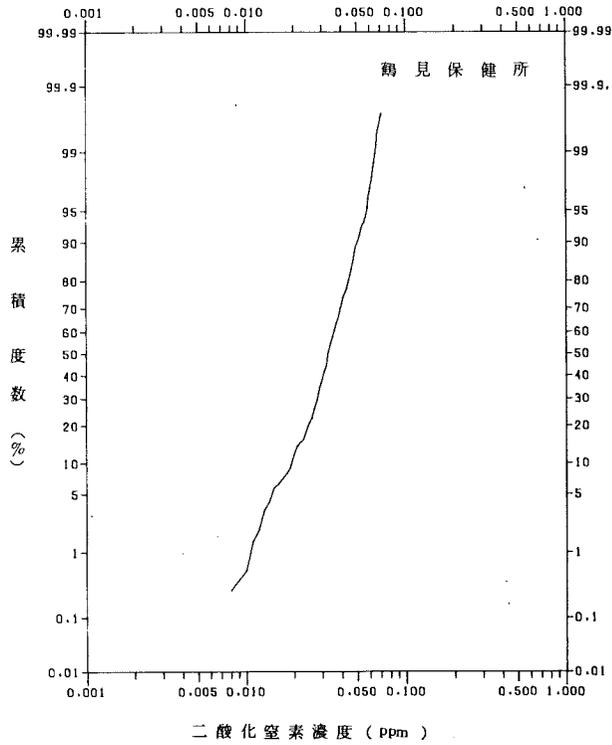


図 2 - 5 - 51 二酸化窒素濃度の累積度数分布

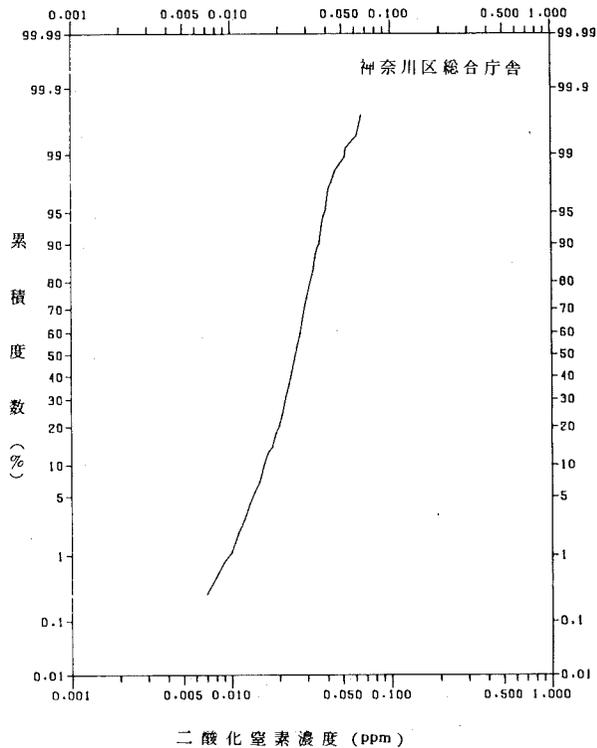


図 2 - 5 - 52 二酸化窒素濃度の累積度数分布

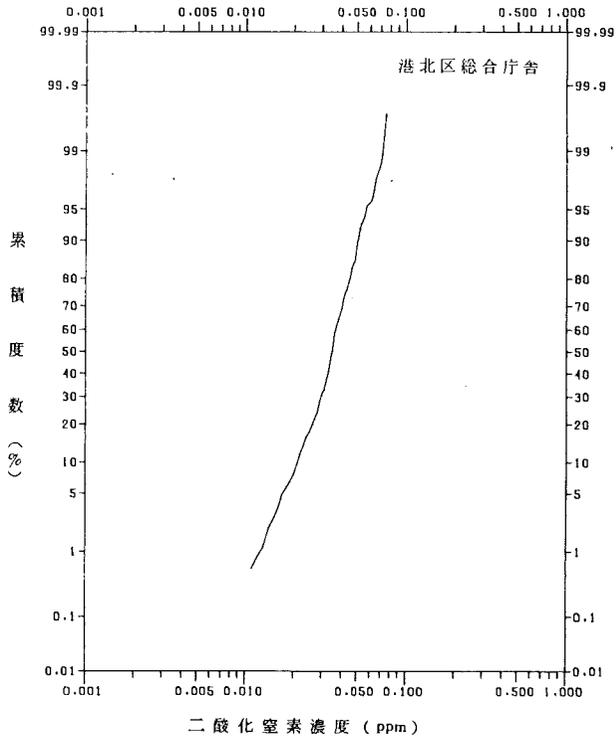


図 2-5-53 二酸化窒素濃度の累積度数分布

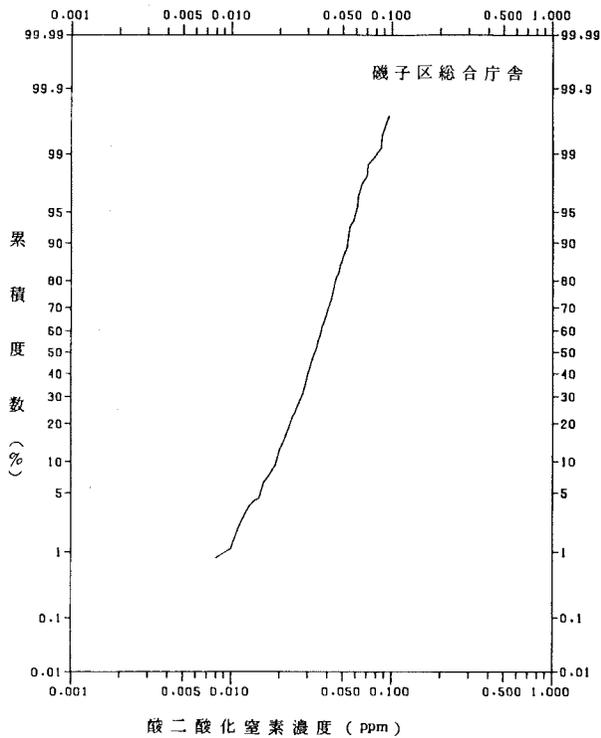


図 2-5-54 二酸化窒素濃度の累積度数分布

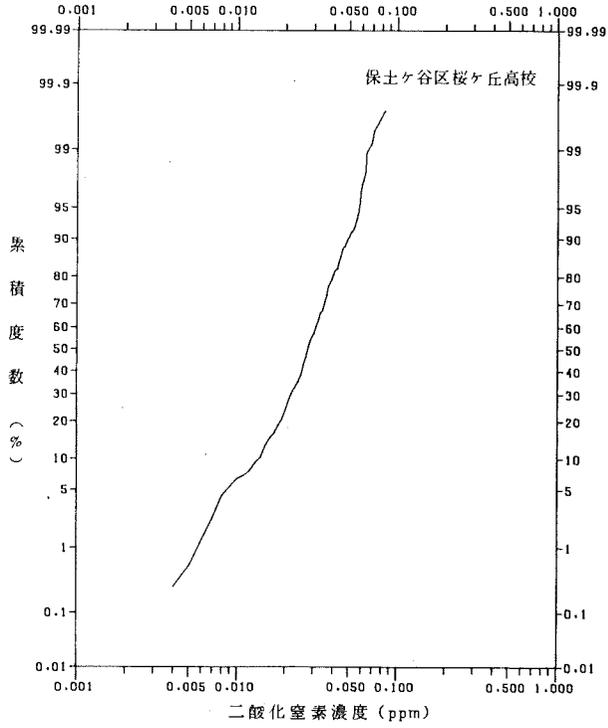


図 2 - 5 - 55 二酸化窒素濃度の累積度数分布

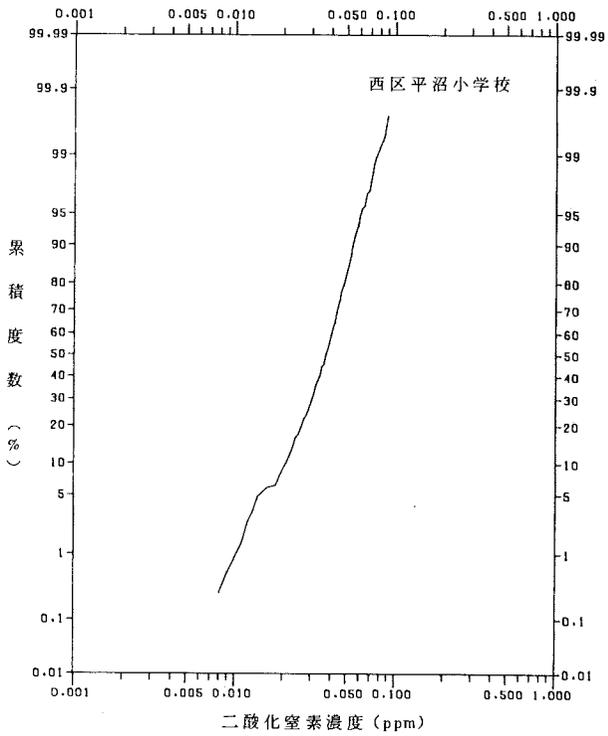


図 2 - 5 - 56 二酸化窒素濃度の累積度数分布

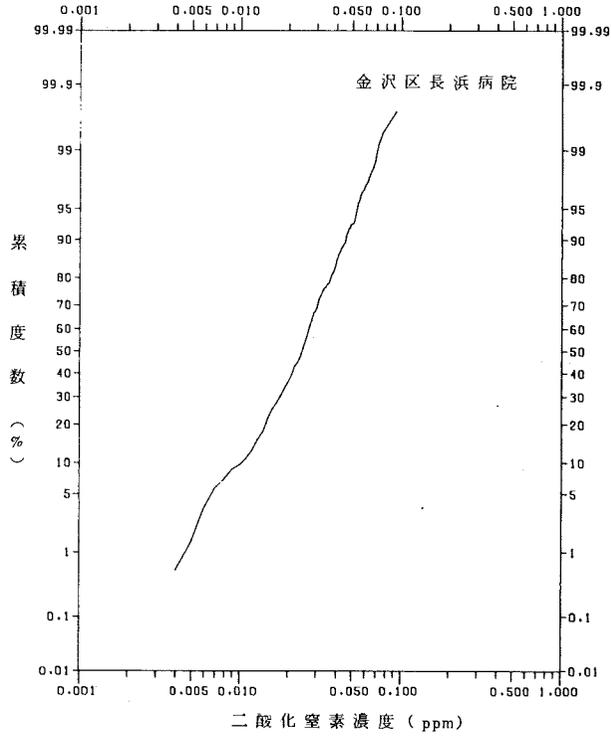


図 2-5-57 二酸化窒素濃度の累積度数分布

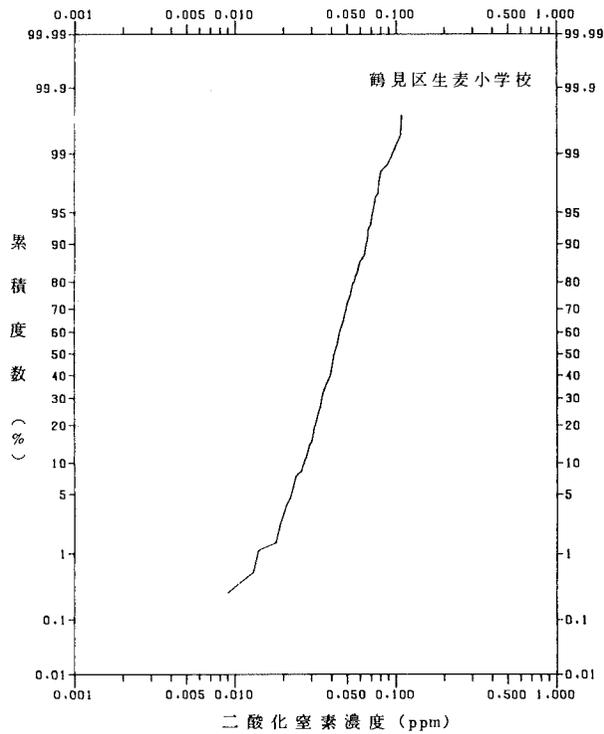


図 2-5-58 二酸化窒素濃度の累積度数分布

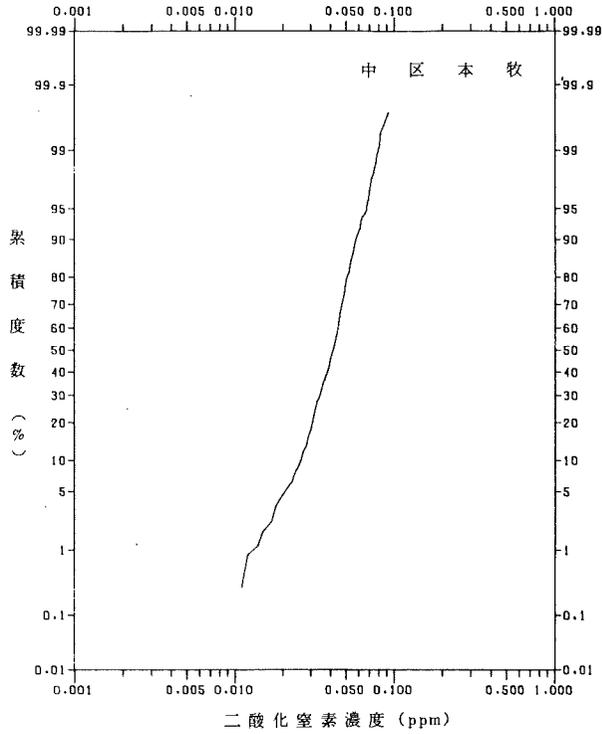


図 2 - 5 - 59 二酸化窒素濃度の累積度数分布

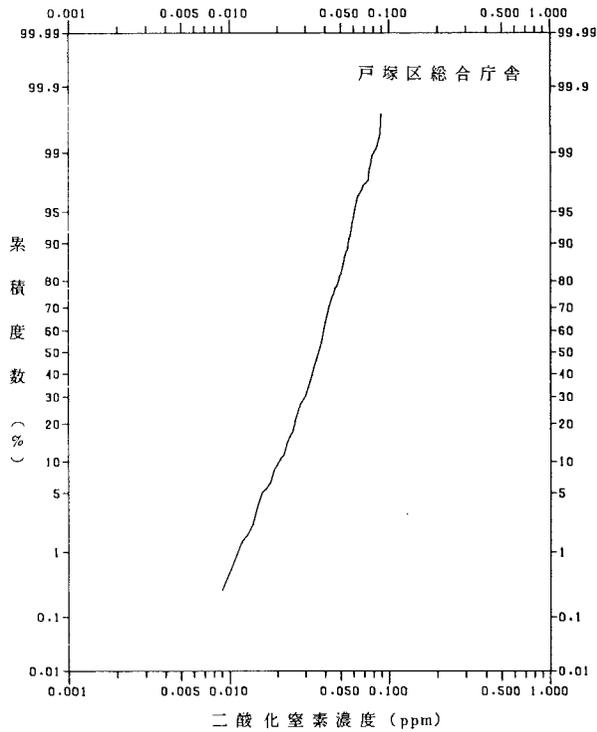


図 2 - 5 - 60 二酸化窒素濃度の累積度数分布

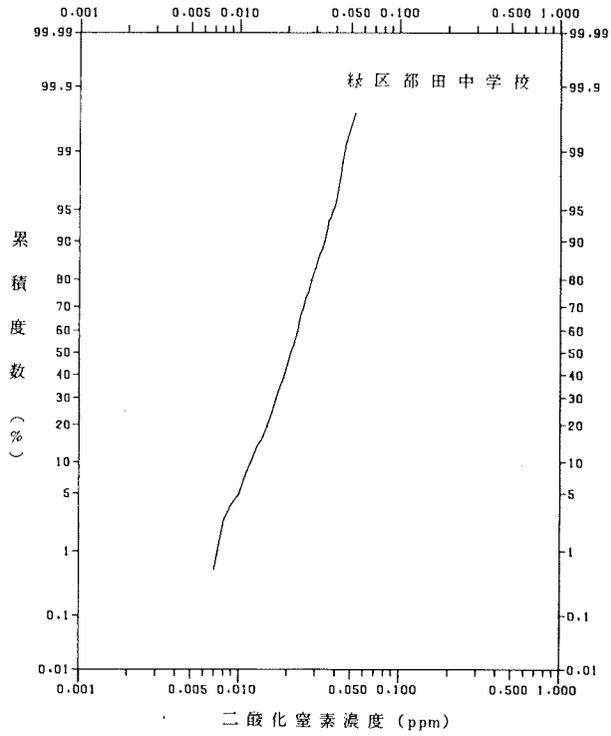


図 2-5-61 二酸化窒素濃度の累積度数分布

## 2-6 二酸化窒素（TEAプレート法）

窒素酸化物の発生源は硫黄酸化物に比べて多岐にわたっており、さらに窒素酸化物はガス状物質のため移動しやすく、汚染分布は複雑である。本市では大気汚染測定局を設けて監視しているが、測定局と測定局の間の地域における窒素酸化物濃度の推定は一様にはできない。

ところで、暴露方式の簡易測定法は、一定量の大气を吸引する通常の方法とは測定原理が異なり、捕集試薬を大気中にさらすことにより大気汚染の状態を調べる方法であり、気象条件、設置条件等により濃度変動が大きく、ppm濃度換算は極めて困難である。しかし、サンプリングが容易であり比較的費用がかからないため、広域に多数の測定点を設けることが可能であり、大気汚染測定局のデータの補完に適している。

TEA（トリエタノールアミン）プレート法は、二酸化窒素を対象とし、1か月間測定用に開発されており、簡易に長期間測定するのに適しているため、相対的な比較の条件を十分満たしている。

### (1) 測定方法

TEAをガラスビーズとトラガントゴムで、ガラスのシャーレに固定し、このシャーレをホルダーの中に入れて、1か月間大気中に暴露してNO<sub>2</sub>を捕集する。

分析は検体に水を加え、NO<sub>2</sub>を加温抽出し、スルファルニアミドとN-1-ナフチルエチレンジアミン塩酸塩で発色させ比色定量を行う。

### (2) 測定地点

全市を2Kmメッシュに分割し、測定有効と思われる109地域を選び、1地域に1地点ずつ設置している。さらに常時監視に用いているザルツマン計との比較の目的で2地点を加えており、表2-6-1に示す111地点で測定している。

### (3) 測定結果

表2-6-2から表2-6-4に全測定地点の月別測定結果と年平均値を示す。

### (4) 濃度分布

測定地点のデータをそのメッシュの代表とすることにより、図2-6-1にメッシュ別NO<sub>2</sub>濃度分布を示す。データは各測定地点の1年間の平均値を用いている。

分布図を見ると、鶴見、神奈川、西、中の臨海部において濃度が高く、内陸部および南部に向うにつれ、次第に低下している。この分布は昨年度と比較してほとんど変化がない。このことは、前述のPb O<sub>2</sub>法による硫黄酸化物の測定結果と考えあわせると、明らかに臨海部にある固定発生源の影響によるものと思われる。

また、内陸部において濃度の高い地域があるが、これは測定地点が幹線道路に近いため、移動発生源の影響を受けているものと思われる。

表 2-6-1 T E A プレート法の測定地点

行政区	測定地点	所在地	行政区	測定地点	所在地
鶴見	東洋製缶横浜工場	矢向 1-1-70	港南	日限山小学校	上永谷町 4238
	駒岡小学校	駒岡町 1100-5		野庭中学校	野庭町 630
	寛政中学校	寛政町 23-1	保土ヶ谷	港南台第 1 小学校	日野町 3084-1
	豊岡小学校	豊岡町 27-1		上菅田中学校	上菅田町 780
	鶴見保健所	本町通 4-171-23		常盤台小学校	釜台町 119
	寺尾小学校	東寺尾 5-19-1		西谷浄水場	川島町 522
	東芝電気鶴見工場	末広町 2-4		市立桜丘高校	桜ヶ丘 312
	生麦小学校	生麦 4-15-1		藤塚小学校	今井町 221-3
塩水港製糖	大黒町 13-46	瀬戸ヶ谷小学校	瀬戸ヶ谷町 243-17		
神奈川	子安小学校	新子安 1-24-1	旭	ひかりが丘小学校	上白根町 1306-14
	白幡小学校	白幡上町 213		中村宜平宅	上川井町 2902
	神大寺小学校	神大寺町 121		白根小学校	白根町 1370
	池上小学校	菅田町 1393		川井小学校	川井宿町 32-2
	京浜パナナ	出田町 3		程ヶ谷カントリークラブ	上川井町 1324
	神奈川区総合庁舎	広台太田町 3-8		本宿小学校	本宿町 16
西	三沢公園	三ツ沢西町 3-1	中沢小学校	中沢町 86	
	県立音楽堂	紅葉ヶ丘 9	左近山中学校	左近山 1335-2	
中	平沼小学校	平沼 2-11-36	さちが丘小学校	さちが丘 110-1	
	山下公園	山下町	磯子	根岸小学校	西町 2-46
	本牧埠頭 D 突堤	本牧埠頭		岡村小学校	岡村 4-7-1
	横浜地方气象台	山手町 99		東京ガス根岸工場	新磯子町 34
	富士見中学校	山田町 3-9		磯子区総合庁舎	磯子 3-5-1
	大鳥中学校	本牧町 4-970-1		杉田小学校	杉田 1-8-1
本牧公園	本牧臨海公園内	洋光台第 3 小学校		洋光台 2-4	
南	横浜商業高校	南太田町 2-122	金沢	中央卸売市場南部市場	鳥浜町 1-1
	別所小学校	別所町 1095		長浜病院	富岡町 222
港南	芹が谷南小学校	芹が谷 4-22-1		富岡中学校	富岡町 753
	南台小学校	港南 5-6-1		西柴小学校	西柴 193-1
			釜利谷小学校	釜利谷町 877	

行政区	測定地点	所在地	行政区	測定地点	所在地
金沢	釜利谷西小学校	釜利谷町 2253-1	戸塚	境木小学校	平戸町 2017
	野島公園	野島町 24-1		名瀬小学校	名瀬町 776
大道小学校	大道 2-3-1	岡津中学校		岡津町 2346	
		新橋小学校		新橋町 909	
		いちょう小学校		上飯田町 3220-4	
		サンハイツ舞岡		舞岡町 29-5	
		戸塚中央病院		上矢部町 1679	
		中和田中学校		和泉町 4062	
		東戸塚小学校		吉田町 88	
		戸塚区総合庁舎		戸塚町 157-3	
港北	下田小学校	下田町 566-2	下和泉小学校	和泉町 1436	
	山田小学校	東山田町 1213-1	豊田中学校	下倉田町 950	
	すみれが丘小学校	すみれが丘 34	南戸塚小学校	戸塚町 2790-3	
	日大高校	箕輪町 1000	俣野小学校	俣野町 371	
	綱島小学校	綱島西 3-11-1	犬山小学校	上郷町 1747-166	
	新吉田小学校	新吉田町 2155-1	(株)田中ダイカスト	笠間町 613	
	中川中学校	大棚町 240	千秀小学校	田谷町 1832	
	大綱中学校	太尾町 611			
	港北区総合庁舎	大豆戸町 26-1			
	新羽町地盤沈下観測所	新羽町 1871			
緑	菊名小学校	菊名町 5-18-1	瀬谷	上瀬谷小学校	瀬谷町 7140
	城郷小学校	鳥山町 814		市立二ツ橋学園	二ツ橋町 470
	城郷中学校	小机町 325		瀬谷小学校	瀬谷町 4251
				原中学校	阿久和町 4122

表2-6-2 TEAプレート法によるNO<sub>2</sub>の月別測定結果(1)単位：μg/100cm<sup>3</sup>/日

行政区	No.	測定年月 設置場所	昭和54年									昭和55年			54年4月～ 55年3月		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	最高	最低	平均
鶴見	1	東洋製罐横浜工場	76	147	115	126	118	106	143	137	158	72	61	96	158	61	113
	2	駒岡小学校	60	81	76	91	79	111	96	120	124	60	65	98	124	60	88
	3	寛政中学校	98	132	114	152	139	161	150	185	174	90	101	71	185	71	131
	4-1	豊岡小学校	74	118	98	129	135	135	欠	161	143	66	75	119	161	66	114
	4-2	鶴見保健所	74	92	121	108	92	95	欠	112	118	50	46	78	121	46	92
	5	寺尾小学校	欠	83	84	105	77	100	欠	123	112	38	43	73	123	38	84
	6	東芝電気鶴見工場	欠	109	125	119	111	117	欠	158	157	71	58	108	158	58	113
	7	生麦小学校	75	110	98	110	83	109	126	142	122	70	72	71	142	70	99
8	塩水港製糖	欠	103	84	112	103	112	欠	158	135	97	84	87	158	84	108	
神奈川	9	子安小学校	88	149	118	136	103	130	欠	146	109	69	78	102	149	69	112
	10	白幡小学校	61	93	81	90	82	88	116	138	148	58	60	67	148	58	90
	11	神大寺小学校	62	99	89	114	88	106	欠	139	119	64	59	75	139	59	92
	12	池上小学校	52	86	73	78	67	98	欠	143	130	57	62	75	143	52	84
	13	京浜バナナ	欠	120	94	115	112	123	119	136	127	46	48	93	136	46	103
	14	神奈川区総合庁舎	81	154	114	141	102	157	133	147	124	45	95	94	157	45	116
	15	三沢公園	71	102	102	126	99	115	127	127	150	57	67	98	150	57	103
西	16	県立音楽堂	72	95	78	115	76	106	160	129	125	68	53	91	160	53	97
	17	平沼小学校	67	126	98	122	108	111	135	143	113	68	87	96	143	67	106
中	18	山下公園	66	114	98	95	90	95	129	121	116	56	64	82	129	56	94
	19	本牧埠頭D突提	欠	117	100	97	97	98	欠	146	112	64	73	112	146	64	102
	20	横浜地方気象台	欠	116	101	102	105	131	欠	164	189	80	81	89	189	80	116
	21	富士見中学校	欠	125	103	122	125	178	欠	166	177	74	97	123	178	74	129
	22	大島中学校	欠	113	95	91	114	122	欠	169	147	87	87	112	169	87	114
	23	本牧公園	58	96	67	70	83	93	116	123	141	66	54	79	141	54	87
南	24	横浜商業高校	欠	85	80	98	76	94	113	114	142	51	59	87	142	51	91
	25	別所小学校	49	82	55	76	60	106	104	122	99	41	65	75	122	41	78
港南	26	芹ヶ谷南小学校	47	74	55	81	65	90	103	112	124	45	60	74	124	45	78
	27	南台小学校	欠	83	58	81	70	113	欠	117	144	49	60	78	144	49	85
	28	日限山小学校	欠	77	58	75	63	84	欠	109	144	50	50	78	144	50	79
	29	野庭中学校	42	77	55	70	74	83	欠	116	105	38	32	79	116	32	70
	30	港南台第1小学校	44	68	47	64	56	83	103	105	118	43	70	68	118	43	72
保土ヶ谷	31	上菅田中学校	42	71	63	87	83	86	欠	109	100	59	67	59	109	42	75
	32	常盤台小学校	54	85	72	105	74	86	欠	117	91	39	54	76	117	39	78
	33	西谷浄水場	46	74	70	88	75	95	欠	102	121	43	40	75	121	40	75
	34	市立桜丘高校	欠	96	80	103	100	130	欠	131	173	58	86	107	173	58	106
	35	藤塚小学校	欠	73	87	111	94	122	欠	119	133	51	56	74	133	51	92
	36	瀬戸ヶ谷小学校	56	82	62	93	94	107	欠	131	158	52	59	84	158	52	89

表2-6-3 TEAプレート法によるNO<sub>2</sub>の月別測定結果(2)

単位：μg/100cm<sup>3</sup>/日

行政区	No	設置場所	昭和54年												昭和55年			54年4月~55年3月		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	最高	最低	平均			
旭	37	ひかりが丘小学校	欠	61	45	70	66	79	欠	122	108	48	49	59	122	45	71			
	38	中村宜平宅	48	81	58	79	68	78	84	115	123	57	46	93	123	46	78			
	39	白根小学校	43	69	66	73	66	85	91	115	114	45	54	96	115	43	76			
	40	川井小学校	47	64	46	74	59	80	欠	107	110	56	49	90	110	46	71			
	41	程ヶ谷カントリークラブ	欠	80	60	85	75	95	欠	112	125	48	54	88	125	48	82			
	42	本宿小学校	49	79	63	91	72	79	104	112	92	60	48	66	112	48	76			
	43	中沢小学校	欠	69	61	87	68	84	欠	114	142	54	78	67	142	54	82			
	44	左近山中学校	欠	68	73	93	74	87	欠	113	98	33	45	76	113	33	76			
	45	さちが丘小学校	42	56	44	70	50	79	78	100	93	43	37	58	100	37	63			
磯子	46	根岸小学校	欠	80	53	79	64	77	102	115	104	58	53	91	115	53	80			
	47	岡村小学校	欠	79	63	83	72	欠	欠	117	138	45	66	83	138	45	83			
	48	東京ガス根岸工場	欠	67	30	64	57	91	欠	114	99	51	42	65	114	30	68			
	49	磯子区総合庁舎	77	119	81	101	107	105	127	144	137	54	67	101	144	54	102			
	50	杉田小学校	54	77	60	71	71	124	116	132	120	59	55	102	132	54	87			
	51	洋光台第5小学校	欠	81	50	75	63	85	欠	121	140	33	57	49	140	33	75			
金沢	52	中央卸売市場南部市場	欠	73	62	73	62	85	111	131	134	47	52	81	134	47	83			
	53	長浜病院	欠	75	53	56	53	74	欠	112	97	52	59	80	112	52	71			
	54	富岡中学校	欠	74	39	62	55	77	欠	118	120	52	61	71	120	39	73			
	55	西柴小学校	欠	62	40	52	62	93	95	123	112	50	43	61	123	40	72			
	56	釜利谷小学校	欠	57	29	52	46	59	93	104	82	29	37	62	104	29	59			
	57	釜利谷西小学校	欠	53	32	51	54	87	欠	108	87	38	44	55	108	32	61			
	58	野島公園	37	57	37	40	40	52	71	84	70	39	30	51	84	30	51			
	59	大道小学校	欠	78	33	56	50	74	96	114	137	52	65	71	137	33	75			
港北	60	下田小学校	58	69	73	84	82	88	88	113	106	53	55	96	113	53	80			
	61	山田小学校	欠	85	78	96	89	90	94	113	102	欠	59	68	113	59	87			
	62	すみれが丘小学校	52	65	69	75	69	98	欠	115	102	64	60	65	115	52	76			
	63	日大高校	72	94	78	120	96	99	欠	135	136	80	84	95	136	72	99			
	64	綱島小学校	61	78	82	101	105	121	欠	119	148	50	56	74	148	50	90			
	65	新吉田小学校	56	80	80	95	98	128	欠	115	110	61	51	50	128	50	84			
	66	中川中学校	45	65	50	74	57	71	欠	112	108	45	47	39	112	39	65			
	67-1	大綱中学校	65	97	75	118	欠	99	欠	156	142	67	65	89	156	65	97			
	67-2	港北区総合庁舎	69	107	85	105	61	113	116	127	106	64	70	90	127	61	93			
	68	新羽町地盤沈下観測所	60	75	51	84	59	72	欠	106	97	欠	56	50	106	50	73			
69	菊名小学校	67	95	90	116	100	113	欠	148	154	80	74	89	154	67	102				
70	城郷小学校	72	85	83	106	84	104	欠	129	104	64	57	79	129	57	88				
71	城郷中学校	60	75	61	92	77	90	欠	109	141	56	52	75	141	52	81				

表2-6-4 TEAプレート法によるNO<sub>2</sub>の月別測定結果(3)

単位：μg/100cm<sup>3</sup>/日

行政区	No	測定年月 設置場所	昭和54年										昭和55年			54年4月～ 55年3月		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	最高	最低	平均	
緑	72	元石川小学校	52	62	47	76	76	99	74	114	127	53	39	70	127	38	74	
	73	荏田小学校	54	67	67	77	66	72	欠	113	117	50	58	58	117	50	73	
	74	中里青少年の家	52	73	61	79	71	73	67	97	88	43	39	64	97	39	67	
	75	桐蔭学園	欠	56	41	74	62	71	欠	101	108	34	54	60	108	34	66	
	76	ときわ松学園短大	欠	55	49	66	54	67	61	89	89	53	49	52	89	49	62	
	77	奈良小学校	欠	59	欠	79	56	46	欠	66	68	24	26	27	79	24	50	
	78	心行寺	34	48	35	35	29	38	29	61	59	34	41	44	59	29	41	
	79	朝光寺	61	86	75	103	97	84	60	95	81	45	53	69	103	45	76	
	80	もえぎ野小学校	53	65	56	83	64	94	欠	108	117	47	43	50	117	43	71	
	81	田奈小学校	47	60	59	91	63	85	77	103	126	54	52	41	126	41	72	
	82	折本小学校	63	75	65	96	84	92	102	115	114	58	44	83	115	44	83	
	83	都田中学校	47	59	48	79	55	59	62	89	100	55	56	62	100	47	64	
	84	川和小学校	61	60	44	81	59	85	67	103	129	49	56	87	129	44	73	
	85	新治小学校	50	55	49	60	57	63	69	82	92	45	39	63	92	39	60	
	86	長津田小学校	欠	72	58	97	55	75	欠	97	90	36	40	49	97	36	67	
	87	鴨居小学校	48	67	52	79	61	77	欠	121	117	55	36	65	121	36	71	
	88	中山町斎藤宅	59	91	66	68	68	90	83	103	124	54	55	95	124	54	80	
	戸	89	境木小学校	57	85	65	89	78	126	130	129	138	53	84	95	138	53	94
90		名瀬小学校	53	70	70	89	76	110	108	114	146	52	61	80	146	52	86	
91		岡津中学校	42	44	43	67	62	66	欠	100	101	31	32	56	101	31	59	
92		新橋小学校	欠	46	45	74	61	72	欠	99	83	33	34	53	99	33	60	
93		いちょう小学校	48	52	55	69	63	93	欠	102	98	56	37	75	102	37	70	
94		サンハイツ舞岡	66	52	44	66	55	82	83	108	106	54	44	68	108	44	69	
95		戸塚中央病院	58	98	105	108	68	122	107	111	105	52	60	81	122	52	90	
96		中和田中学校	50	66	50	75	58	66	欠	101	83	52	43	61	101	43	64	
97		東戸塚小学校	49	70	43	72	60	72	101	112	89	52	43	77	112	43	70	
98		戸塚区総合庁舎	64	105	71	96	80	106	123	129	152	65	64	92	152	64	96	
99		下和泉小学校	欠	60	54	68	58	74	欠	100	103	39	34	59	103	34	65	
100		豊田中学校	34	54	47	64	57	64	88	89	86	53	40	58	89	34	61	
101		南戸塚小学校	欠	65	56	70	67	80	欠	114	120	38	38	81	120	38	73	
102		俣野小学校	欠	60	55	70	68	90	欠	93	91	46	43	66	93	43	68	
103		犬山小学校	38	66	44	62	51	71	88	105	122	44	56	74	122	38	68	
104		榑田中ダイカスト	欠	85	82	89	78	94	96	106	124	60	44	57	124	44	83	
105		千秀小学校	欠	欠	64	80	73	88	欠	106	155	59	53	65	155	53	83	
瀬谷	106	上瀬谷小学校	48	62	39	65	51	62	80	86	101	62	60	71	101	39	66	
	107	市立二ツ橋学園	43	64	58	79	56	欠	欠	90	70	45	42	61	90	42	61	
	108	瀬谷小学校	45	79	53	83	60	88	99	147	135	59	60	102	147	45	84	
	109	原中学校	44	65	46	欠	57	75	91	115	126	37	59	76	126	37	72	

表2-6-5 TEAプレート法によるNO<sub>2</sub>の経年変化

単位：μg/100cm<sup>3</sup>/日

No.	行政区	測定地点	53年度	54年度	No.	行政区	測定地点	53年度	54年度	
1	鶴見	東洋製缶横浜工場	116	113	28	港南	日限山小学校	81	79	
2		駒岡小学校	88	88	29		野庭中学校	69	70	
3		寛政中学校	125	131	30		港南台第1小学校	74	72	
4-1		豊岡小学校	123	114	保土ヶ谷	保土ヶ谷	上菅田中学校	85	75	
4-2		鶴見保健所	—	92			31	常盤台小学校	77	78
5		寺尾小学校	74	84			32	西谷浄水場	78	75
6		東芝電気鶴見工場	125	113			33	市立桜丘高校	104	106
7		生麦小学校	98	99			34	藤塚小学校	87	92
8	塩水港製糖	110	108	35			瀬戸ヶ谷小学校	81	89	
9	神奈川	子安小学校	110	112	36	旭	ひかりが丘小学校	71	71	
10		白幡小学校	87	90	37		中村宜平宅	76	78	
11		神大寺小学校	89	92	38		白根小学校	76	76	
12		池上小学校	89	84	39		川井小学校	74	71	
13		京浜バナナ	97	103	40		程ヶ谷カントリークラブ	84	82	
14		神奈川区総合庁舎	125	116	41		本宿小学校	76	76	
15		三沢公園	101	103	42		中沢小学校	75	82	
16	西	県立音楽堂	99	116	43	左近山中学校	73	76		
17		平沼小学校	111	106	44	さちが丘小学校	66	63		
18	中	山下公園	97	94	45	磯子	根岸小学校	82	80	
19		本牧埠頭D突堤	101	102	46		岡村小学校	85	83	
20		横浜地方気象台	116	116	47		東京ガス根岸工場	64	68	
21		富士見中学校	125	129	48		磯子区総合庁舎	109	102	
22		大鳥中学校	112	114	49		杉田小学校	80	87	
23		本牧公園	84	87	50		洋光台第3小学校	75	75	
24	南	横浜商業高校	98	91	51	金子	中央卸売市場 南部市場	82	83	
25		別所小学校	79	78	52		長浜病院	75	71	
26	港南	芹が谷南小学校	80	78	53	沢	富岡中学校	72	73	
					54		西柴小学校	69	72	
27	南台小学校	85	85	55	釜利谷小学校	54	59			
					56					

№	行政区	測定地点	53年度	54年度	№	行政区	測定地点	53年度	54年度
57	金沢	釜利谷西小学校	59	61	89	戸	境木小学校	74	94
58		野島公園	64	51	90		名瀬小学校	78	86
59		大道小学校	66	75	91		岡津中学校	59	59
					92		新橋小学校	64	60
60	港	下田小学校	80	80	93		いちょう小学校	70	70
61		山田小学校	79	87	94		サンハイツ舞岡	76	69
62		すみれが丘小学校	77	76	95		戸塚中央病院	99	90
63		日大高校	99	99	96		中和田中学校	70	64
64		綱島小学校	90	90	97		東戸塚小学校	67	70
65		新吉田小学校	86	84	98		戸塚区総合庁舎	97	96
66		中川中学校	66	65	99	下和泉小学校	60	65	
67-1		大綱中学校	96	97	100	豊田中学校	65	61	
67-2		港北区総合庁舎	—	93	101	南戸塚小学校	73	73	
68		北	新羽町地盤沈下 観測所	73	73	102	塚	俣野小学校	72
69	菊名小学校		73	102	103	犬山小学校	66	68	
70	城郷小学校		92	88	104	(株)田中ダイカスト	71	83	
71	城郷中学校		83	81	105	千秀小学校	92	83	
72	緑	元石川小学校	66	74	106	瀬谷	上瀬谷小学校	66	66
73		荏田小学校	75	73	107		市立二ツ橋学園	66	61
74		中里青少年の家	67	67	108		瀬谷小学校	82	84
75		桐陰学園	67	66	109		原中学校	79	72
76		トキワ松学園短大	61	62					
77		奈良小学校	56	50					
78		心行寺	39	41					
79		朝光寺	85	76					
80		もえぎ野小学校	68	71					
81		田奈小学校	73	72					
82	折本小学校	75	83						
83	都田中学校	65	64						
84	川和小学校	62	73						
85	新治小学校	66	60						
86	長津田小学校	63	67						
87	鴨居小学校	71	71						
88	中山町齊藤宅	75	80						

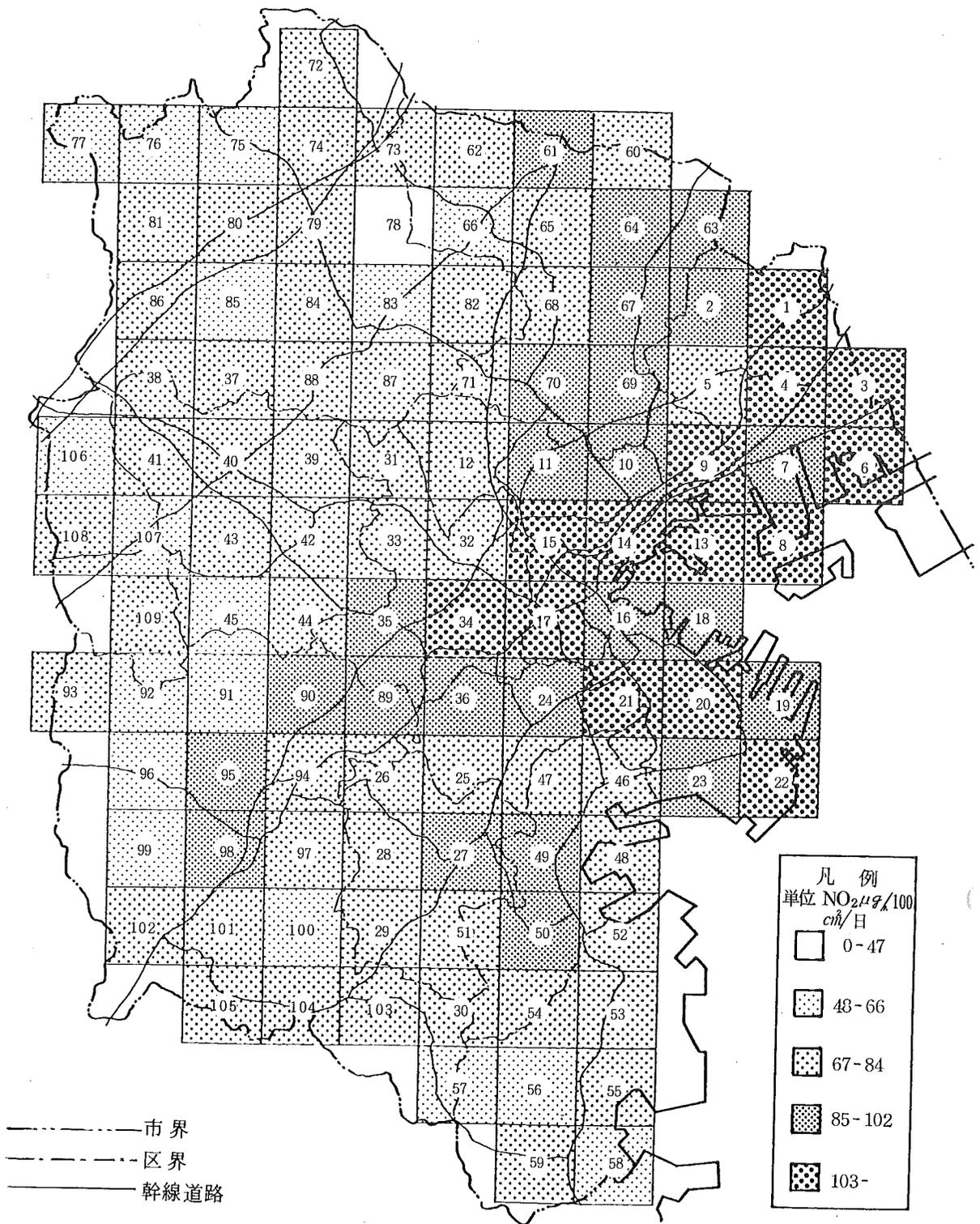


図2-6-1  $\text{NO}_2$ 濃度分布図(TEAプレート法)

## 2-7 炭 化 水 素

メタン、非メタン炭化水素の測定は、一般環境大気測定局のうち、臨海部の本牧と内陸部の都田の2測定局で実施している。測定方法は、メタン、非メタン炭化水素を直接分離、定量するFIDガスクロマトグラフ法である。メタン濃度は年間を通じて変化が小さく、地域差もみられないため、ここでは非メタン炭化水素について記述する。

### (1) 経月変化

非メタン炭化水素濃度の経月変化を図2-7-1に示す。本牧、都田とも前年度と異り濃度変化は小さい。

### (2) 経時変化

図2-7-2に年間の非メタン炭化水素濃度の経時変化を示す。本牧は、昼間に濃度がやや高くなっているが、都田は濃度変化が小さく、夜間にやや高くなっている。

### (3) 季節別経時変化

図2-7-3～図2-7-4に夏期・冬期別の非メタン炭化水素濃度の経時変化を示す。本牧は夏期の13時と18時にピークがあり、冬期は早朝に濃度が低くなっている。都田は夏期の濃度変化は小さいが、冬期は8時と21時頃に濃度が高い。

表2-7-1 非メタン炭化水素年間測定結果

測定局	用途地域	測定時間 (時間)	年平均値 (ppmC)	6～9時 における 年平均値 (ppmC)	6～9時 測定日数 (日)	6～9時3時間平均値 (ppmC)		6～9時3時間平均 値が0.20ppmCを 超えた日数とその割合 (日) (%)	6～9時3時間平均 値が0.31ppmCを 超えた日数とその割合 (日) (%)	測定方法		
						最高値	最低値					
中区本牧	風致	7565	0.56	0.54	315	1.89	0.05	296	94.0	259	82.2	直接法(直) 差量法(差)
緑区都田中学校	未	7400	0.38	0.38	308	1.24	0.10	285	92.5	197	64.0	直

表2-7-2 メタン及び全炭化水素年間測定結果

測定局	用途 地域	メタン				全炭化水素				測定又は 換算方式				
		測定時間 (時間)	年平均値 (ppmC)	6～9時 における 年平均値 (ppmC)	6～9時 測定日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 (ppmC)	6～9時 における 年平均値 (ppmC)	6～9時 測定日数 (日)					
中区本牧	風致	7723	1.74	1.79	322	2.90	1.32	7.554	2.30	2.33	315	4.80	1.57	(メタン)
緑区都田中学校	未	6647	1.67	1.69	276	2.21	1.49	6.582	2.06	2.08	274	3.21	1.66	(メタン)

表2-7-3 非メタン炭化水素月間測定結果

測定局	項目		昭和54年										昭和55年		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
中 区 本 牧	測定時間	(時間)	719	739	356	468	585	674	652	679	742	595	693	663	
	月平均値	(ppmC)	0.58	0.58	0.62	0.62	0.56	0.60	0.72	0.52	0.67	0.44	0.47	0.44	
	6～9時における 月平均値	(ppmC)	0.60	0.59	0.60	0.68	0.60	0.57	0.47	0.46	0.57	0.44	0.52	0.38	
	6～9時測定日数	(日)	30	31	16	18	25	28	26	28	31	25	29	28	
	6～9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	175	0.91	0.94	1.42	1.09	1.13	1.07	1.89	1.45	0.95	1.28	1.04
		最低値	(ppmC)	0.32	0.38	0.30	0.37	0.34	0.23	0.09	0.05	0.22	0.16	0.17	0.18
	6～9時3時間平均 値が0.20ppmCを 超えた日数	(日)	30	31	16	18	25	28	25	19	31	21	27	25	
	6～9時3時間平均 値が0.31ppmCを 超えた日数	(日)	30	31	14	18	25	24	20	15	26	20	23	13	
緑 区 都 田 中 学 校	測定時間	(時間)	712	675	718	705	742	718	706	716	107	175	692	734	
	月平均値	(ppmC)	0.26	0.41	0.33	0.45	0.39	0.40	0.36	0.31	0.38	0.55	0.45	0.39	
	6～9時における 月平均値	(ppmC)	0.25	0.40	0.37	0.47	0.43	0.40	0.31	0.30	0.34	0.60	0.51	0.36	
	6～9時測定日数	(日)	29	26	30	30	31	30	30	30	5	7	29	31	
	6～9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	0.43	0.57	0.56	0.72	0.62	0.53	0.47	0.49	0.44	1.16	1.24	0.82
		最低値	(ppmC)	0.10	0.18	0.23	0.32	0.31	0.25	0.19	0.15	0.25	0.25	0.22	0.18
	6～9時3時間平均 値が0.20ppmCを 超えた日数	(日)	19	25	30	30	31	30	27	27	5	7	29	25	
	6～9時3時間平均 値が0.31ppmCを 超えた日数	(日)	7	20	21	30	30	27	12	10	3	4	19	14	

表2-7-4 メタン月間測定結果

測定局	項 目		昭 和 5 4 年									昭 和 5 5 年		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
中 区 本 牧	測 定 時 間	(時間)	715	738	356	466	587	676	653	681	742	733	693	683
	月 平 均 値	(ppmC)	168	168	166	175	166	170	180	181	180	176	176	176
	6～9時における 月 平 均 値	(ppmC)	171	172	169	189	177	177	181	186	182	183	182	179
	6～9時測定日数	(日)	30	31	16	18	25	28	26	28	31	31	29	29
	6～9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	215	210	206	262	229	212	247	290	213	225	216
最低値		(ppmC)	159	153	150	149	132	149	158	164	132	164	165	163
緑 区 都 田 中 学 校	測 定 時 間	(時間)	711	736	716	705	743	442	172	715	107	175	692	733
	月 平 均 値	(ppmC)	166	165	161	170	162	166	179	166	169	173	173	172
	6～9時における 月 平 均 値	(ppmC)	167	167	163	175	166	168	173	167	166	174	175	172
	6～9時測定日数	(日)	29	28	30	30	31	19	7	30	5	7	29	31
	6～9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	186	208	191	200	190	191	191	202	173	196	197
最低値		(ppmC)	157	149	151	155	149	153	161	152	161	162	166	165

表2-7-5 全炭化水素月間測定結果

測定局	項 目		昭 和 5 4 年									昭 和 5 5 年		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
中 区 本 牧	測 定 時 間	(時間)	715	738	356	466	585	672	652	678	742	595	693	662
	月 平 均 値	(ppmC)	226	226	227	237	222	229	252	232	247	222	223	220
	6～9時における 月 平 均 値	(ppmC)	231	231	229	257	237	234	228	233	239	228	234	217
	6～9時測定日数	(日)	30	31	16	18	25	28	26	28	31	25	29	28
	6～9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	345	295	297	392	338	325	354	480	357	321	344
最低値		(ppmC)	194	194	186	203	166	184	178	174	157	181	187	188
緑 区 都 田 中 学 校	測 定 時 間	(時間)	711	675	716	705	742	442	172	715	107	175	692	730
	月 平 均 値	(ppmC)	193	206	195	215	201	205	225	198	207	228	219	211
	6～9時における 月 平 均 値	(ppmC)	192	207	200	221	209	209	209	196	199	234	226	208
	6～9時測定日数	(日)	29	26	30	30	31	19	7	30	5	7	29	31
	6～9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	226	265	247	268	251	235	238	244	217	312	321
最低値		(ppmC)	170	171	177	191	183	189	183	166	186	187	189	185

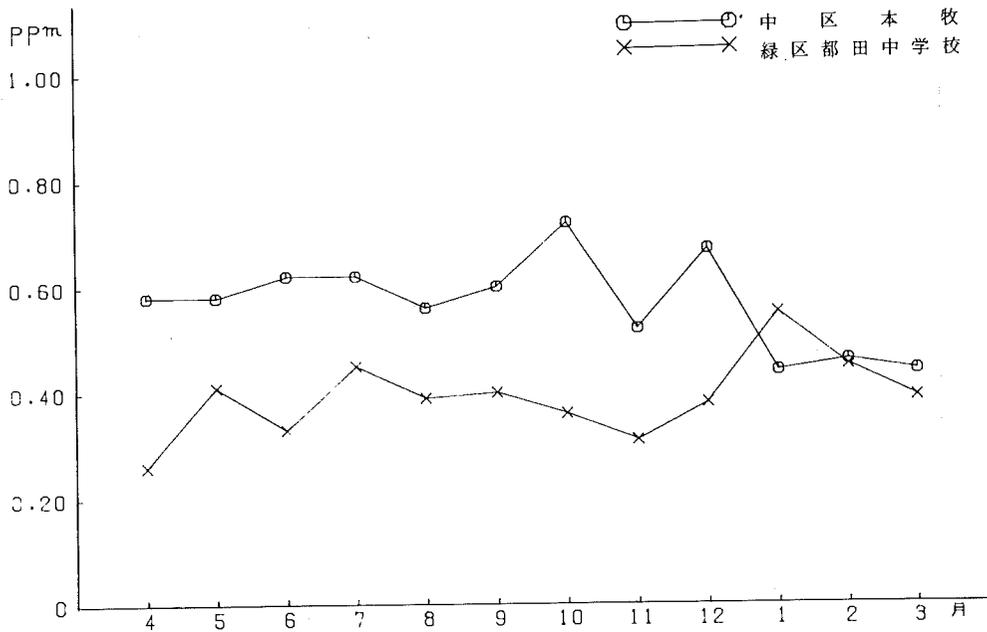


図2-7-1 非メタン炭化水素濃度の経月変化

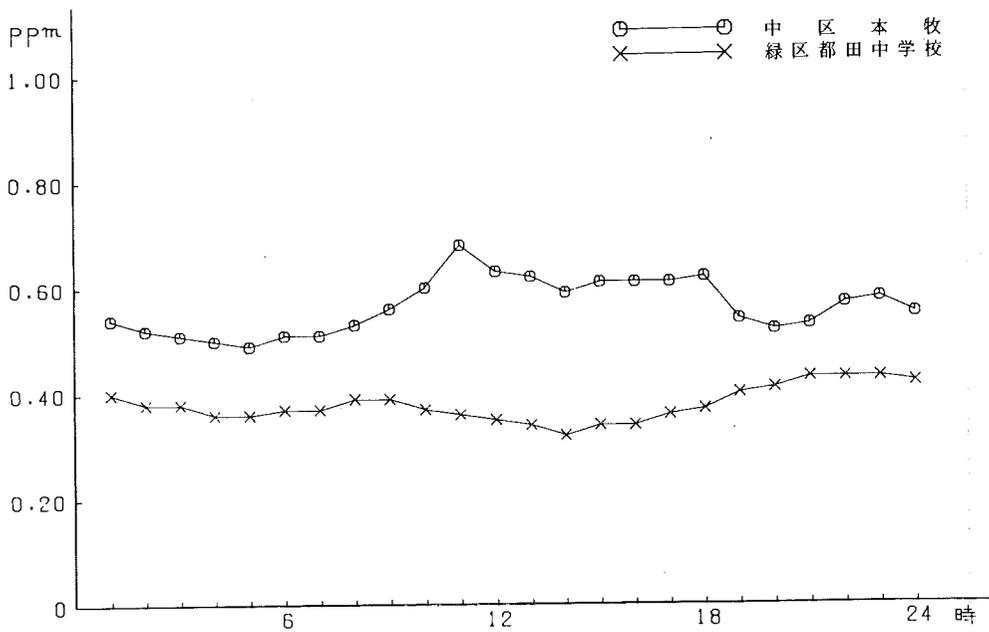


図2-7-2 非メタン炭化水素濃度の経時変化(年間)

中 区 本 牧

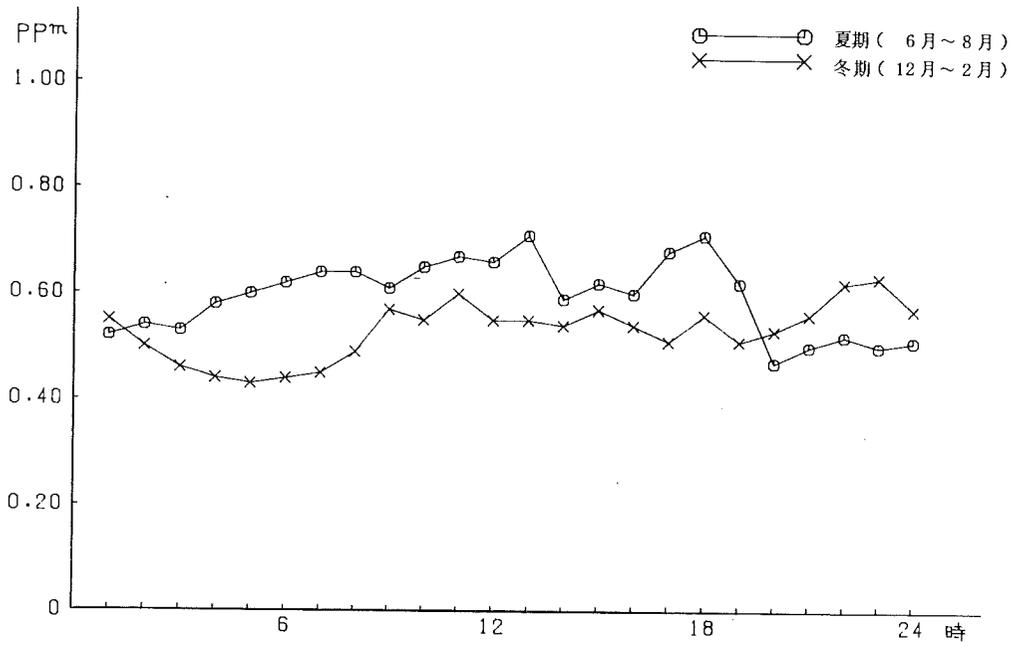


図 2-7-3 非メタン炭化水素濃度の経時変化

緑区都田中学校

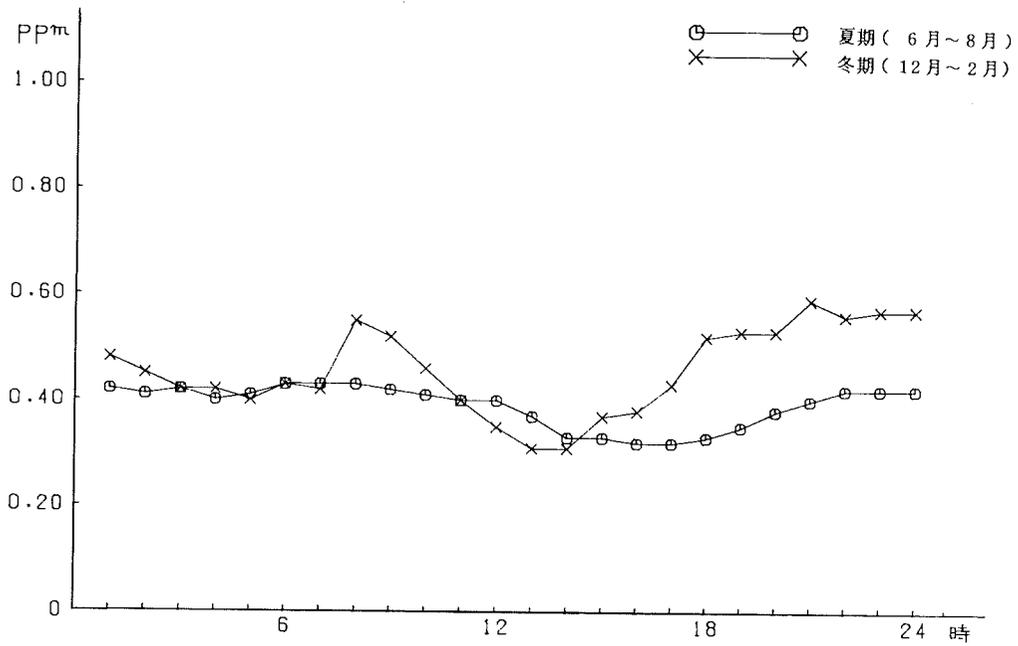


図 2-7-4 非メタン炭化水素濃度の経時変化

### 3. 光化学スモッグ

光化学スモッグは、大気中に放出された一酸化窒素と、主にオレフィン系の炭化水素が、4月から10月頃にかけて特定の気象条件となった時に、太陽の紫外線を受けて光化学反応を起こした結果生成されるオゾンを中心としたオキシダント、アルデヒド等によってひきおこされる。光化学スモッグを発生させる物質のうち、PANやアルデヒド等は目の刺激を起こすと考えられているが、その他の重症被害についての原因は未だ不明である。

オキシダント濃度の測定は、光化学オキシダントが中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離する反応を利用しており、光化学スモッグ注意報等も、このオキシダント測定結果と気象条件を考慮して発令されている。(P.225参照)

#### (1) 測定地点

オキシダント濃度は、一般環境大気測定局12局のうち、加曾台を除く11局で常時測定されている。この他、テレメータ化はされていないが、補助測定局として、次に示す市内6か所の小中学校等でも連続測定している。

高田小学校	港北区高田町
山下小学校	緑区八朔町
岡津中学校	戸塚区岡津町
緑化センター	保土ヶ谷区狩場町
左近山中学校	旭区市沢町
中川中学校	港北区大圃町

#### (2) 測定結果及び環境基準の適合状況

オキシダント濃度の環境基準(P.222参照)は、「1時間値が0.06ppm以下であること。中性ヨウ化カリウム溶液を用いる吸光光度法、または電量法による測定値によるものとする。」と定められている。

各測定局におけるオキシダント濃度の測定結果、及び環境基準の適合状況を表3-1～表3-4に示す。ただし、光化学スモッグの発生は日中であるので、昼間(6～20時)のデータについてのみ集計した。

#### (3) 緊急時措置発令基準

大気汚染防止法に基づく光化学オキシダント緊急時措置の発令基準を以下に示す。

ア 1時間値が0.12 ppm以上である大気の汚染の状態になった場合（緊急時）

イ 1時間値が0.40 ppm以上である大気の汚染の状態になった場合（重大緊急時）

また神奈川県では、大気汚染防止法に基づき「神奈川県大気汚染緊急時措置要綱」を定めており、光化学オキシダントについては次のように規定されている。

(7) 予報

注意報の発令基準の程度に汚染するおそれがあると予測したとき。前日（17時）、当日（10時）、特別（随時）の三種類がある。

(i) 注意法

上記アに同じ。

(ii) 警報

1時間値が0.24 ppm以上である大気の汚染の状態になった場合。

(iii) 重大緊急時警報

上記イに同じ。

(4) 光化学スモッグ注意報発令状況

光化学スモッグ注意報発令状況について表3-5に示す。また、注意報発令日における各測定局でのオキシダント濃度の経時変化、及び当日の朝9時の天気図を図3-1～図3-8に示す。

なお天気図は、日本気象協会発行の「気象」から転載したものである。

昭和54年度は6月4日に梅雨入りしたが、下旬には真夏の陽気となり25日には注意報が発令され、被害も多く発生した。その後も7月中旬迄は梅雨らしい陽気にならず、6日には県下全域に注意報が発令され被害も発生した。梅雨は24日に明け、8月中旬まで猛暑が続いたため、7月29日と8月9日に注意報が発令された。

(5) 光化学スモッグ被害発生状況

光化学スモッグが原因と思われる人体被害の届出件数は8件、被害者数は268名であった。被害者の多くは小中高校生で、症状は比較的軽いものであった。

なお、高校生の被害が出た7月31日は、横浜市内に注意報の発令は無かったが、県下の他地域に注意報が発令されていた。

被害の届出状況を表3-6に、注意報発令回数及び被害の推移を表3-7に示す。

(6) 経月変化

昼間(6~20時)のオキシダント濃度平均値の経月変化を図3-9~図3-11に示す。

(7) 経日変化

光化学スモッグの発生する4月から10月までの毎日のオキシダント濃度の日最高値と、当日9時の天気を図3-12~図3-32に示す。

8月は朝9時の天気が雨の日は無かったが、オキシダント濃度は低くなっている。

(8) 経時変化

4月から10月までのオキシダント濃度の経時変化を、図3-33~図3-35に示す。

各測定局とも8時頃から濃度が上昇し、13時~15時にかけてピークとなり、以後濃度は低下していき、夜間はほぼ一定値を保つというパターンは例年と同様である。

(9) 風向別平均濃度及び風向頻度

4月から10月までの風向別オキシダント平均濃度(実線)と風配図(破線)を図3-36に示す。

全測定局とも、北~西系の風の時に濃度が低く、東~南系の風の時にやや濃度が高くなっている。

表3-1 オキシダント年間測定結果

測定局	用途地域	昼間 測定日数 (日)	昼間 測定時間 (時間)	昼間の1時間値が 0.06ppmを超え た日数と時間数		昼間の1時間値が 0.12ppm以上の 日数と時間数		昼間の1 時間値の 最高値 (ppm)	昼間の日最 高1時間値 の年平均値 (ppm)
				(日)	(時間)	(日)	(時間)		
鶴見保健所	商	366	5322	7	12	0	0	0.08	0.023
神奈川区総合庁舎	商	361	5145	29	101	1	1	0.13	0.033
港北区総合庁舎	商	365	5310	12	38	0	0	0.09	0.030
磯子区総合庁舎	商	355	5230	42	155	4	9	0.18	0.039
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	住	365	5318	54	196	0	0	0.11	0.042
西区平沼小学校	商	365	5356	48	189	5	7	0.16	0.037
金沢区長浜病院	風致	366	5371	25	94	0	0	0.09	0.031
鶴見区生麦小学校	住	365	5281	5	13	0	0	0.10	0.021
中区本牧	風致	350	5087	29	101	0	0	0.11	0.034
戸塚区総合庁舎	住	363	5148	51	198	1	1	0.12	0.045
緑区都田中学校	未	366	5281	34	129	0	0	0.10	0.038

表3-2 オキシダント月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見保健所	昼間測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	439	453	425	448	457	442	443	436	455	459	422	443	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間数	(日)	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1	1
		(時間)	0	1	2	3	0	0	0	0	0	0	3	3
	昼間の1時間値が 0.12 ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.05	0.07	0.08	0.07	0.04	0.04	0.04	0.04	0.04	0.03	0.07	0.07	
昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.031	0.037	0.023	0.021	0.017	0.012	0.026	0.019	0.019	0.018	0.021	0.034		
神奈川県 総合庁舎	昼間測定日数 (日)	30	31	30	29	31	30	31	30	31	28	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	420	455	414	397	447	429	443	437	448	391	424	440	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間数	(日)	5	5	0	6	6	6	1	0	0	0	0	
		(時間)	23	24	0	25	11	17	1	0	0	0	0	
	昼間の1時間値が 0.12 ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
		(時間)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	
	昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.10	0.09	0.03	0.13	0.10	0.10	0.06	0.04	0.05	0.05	0.04	0.05	
昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.041	0.039	0.013	0.041	0.042	0.037	0.035	0.026	0.030	0.039	0.030	0.026		
港区 総合庁舎	昼間測定日数 (日)	30	31	29	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	432	452	409	459	457	435	446	440	456	453	417	454	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間数	(日)	4	5	0	0	0	2	1	0	0	0	0	
		(時間)	19	12	0	0	0	6	1	0	0	0	0	
	昼間の1時間値が 0.12 ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.07	0.08	0.05	0.04	0.04	0.09	0.07	0.04	0.05	0.04	0.05	0.06	
昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.046	0.045	0.024	0.016	0.015	0.026	0.035	0.027	0.029	0.027	0.036	0.038		
磯子区 総合庁舎	昼間測定日数 (日)	30	20	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	441	279	445	460	461	446	447	444	462	462	429	454	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間数	(日)	1	4	6	8	12	2	9	0	0	0	0	
		(時間)	4	14	25	38	37	6	31	0	0	0	0	
	昼間の1時間値が 0.12 ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	
		(時間)	0	0	2	5	2	0	0	0	0	0	0	
	昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.07	0.07	0.18	0.15	0.13	0.09	0.08	0.05	0.04	0.04	0.04	0.06	
昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.035	0.048	0.045	0.051	0.057	0.038	0.043	0.031	0.026	0.025	0.033	0.038		

表3-3 オキシダント月間測定結果(2)

測定局	項目	昭和54年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
保土ヶ谷区桜ヶ丘高校	昼間測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	30	
	昼間測定時間 (時間)	436	455	441	459	443	444	447	438	456	459	423	417	
	昼間の1時間値が0.06 ppmを超えた日数と時間数	(日)	5	18	5	7	4	1	4	1	0	1	1	7
		(時間)	23	95	15	25	8	1	10	2	0	2	4	11
	昼間の1時間値が0.12 ppm以上の日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.07	0.10	0.11	0.10	0.09	0.08	0.09	0.06	0.05	0.06	0.06	0.08		
昼間の日最高1時間値の月間平均値 (ppm)	0.047	0.064	0.043	0.044	0.041	0.029	0.033	0.035	0.037	0.042	0.047	0.046		
西区平沼小学校	昼間測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	30	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	430	447	446	461	462	449	430	447	459	459	428	438	
	昼間の1時間値が0.06 ppmを超えた日数と時間数	(日)	10	13	6	9	6	4	0	0	0	0	0	0
		(時間)	41	62	22	43	10	11	0	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値が0.12 ppm以上の日数と時間数	(日)	0	1	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	1	2	4	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.09	0.12	0.13	0.16	0.08	0.11	0.05	0.05	0.02	0.04	0.05	0.06		
昼間の日最高1時間値の月間平均値 (ppm)	0.051	0.061	0.043	0.052	0.045	0.040	0.029	0.023	0.012	0.018	0.035	0.032		
金沢区長浜病院	昼間測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	438	447	443	462	461	442	450	443	452	457	428	448	
	昼間の1時間値が0.06 ppmを超えた日数と時間数	(日)	1	14	4	2	0	0	3	0	0	0	0	1
		(時間)	1	68	8	5	0	0	11	0	0	0	0	1
	昼間の1時間値が0.12 ppm以上の日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.06	0.09	0.08	0.07	0.05	0.05	0.08	0.03	0.04	0.04	0.05	0.06		
昼間の日最高1時間値の月間平均値 (ppm)	0.040	0.061	0.039	0.028	0.023	0.021	0.028	0.020	0.021	0.026	0.031	0.031		
鶴見区生麦小学校	昼間測定日数 (日)	30	31	30	30	31	30	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	435	455	432	412	455	440	440	434	449	456	425	448	
	昼間の1時間値が0.06 ppmを超えた日数と時間数	(日)	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	3
		(時間)	0	0	0	8	0	0	0	0	0	0	0	5
	昼間の1時間値が0.12 ppm以上の日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.04	0.05	0.03	0.10	0.05	0.04	0.04	0.03	0.03	0.03	0.03	0.06		
昼間の日最高1時間値の月間平均値 (ppm)	0.030	0.029	0.013	0.027	0.020	0.017	0.025	0.013	0.018	0.020	0.021	0.025		

表3-4 オキシダント月間測定結果(3)

測定局	項目	昭和54年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
中区 本 牧	昼間測定日数 (日)	30	31	18	27	31	30	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	437	457	254	356	456	431	449	446	460	459	430	452	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間数	(日)	3	7	0	4	1	0	7	0	0	0	0	7
		(時間)	17	28	0	9	4	0	26	0	0	0	0	17
	昼間の1時間値が 0.12 ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.07	0.08	0.06	0.11	0.08	0.05	0.09	0.05	0.03	0.03	0.04	0.08		
昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.039	0.048	0.031	0.045	0.037	0.029	0.042	0.026	0.019	0.023	0.025	0.042		
戸塚 区 総合 庁舎	昼間測定日数 (日)	30	30	30	31	30	30	31	30	31	31	29	30	
	昼間測定時間 (時間)	435	388	428	451	425	446	434	432	428	446	426	409	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間数	(日)	3	16	8	3	3	5	3	0	4	2	1	3
		(時間)	14	98	32	10	5	13	6	0	9	4	1	6
	昼間の1時間値が 0.12 ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.07	0.11	0.12	0.09	0.07	0.08	0.07	0.06	0.07	0.07	0.06	0.07		
昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.044	0.065	0.052	0.038	0.041	0.044	0.043	0.035	0.042	0.043	0.047	0.045		
緑 区 都 田 中 学 校	昼間測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	433	448	437	439	453	431	438	433	450	447	423	449	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間数	(日)	2	16	4	5	0	0	7	0	0	0	0	0
		(時間)	4	70	21	19	0	0	15	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値が 0.12 ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.08	0.10	0.09	0.09	0.06	0.04	0.08	0.05	0.03	0.06	0.06	0.06		
昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.046	0.062	0.041	0.039	0.026	0.023	0.044	0.028	0.026	0.037	0.044	0.036		

表3-5 光化学スモッグ注意報発令状況

昭和54年度

回数	発令日	措置状況	発令時刻	市内Ox 最高値 (ppm)	被害者数	他地域発令状況
1	6月25日	注意報	14:30~16:20	0.13 (平沼)	164名	横須賀・県央
2	7月6日	"	12:20~19:20	0.16 (平沼)	83名	県下全域
3	7月29日	"	15:20~17:20	0.15 (磯子)	0名	県北を除く全域
4	8月9日	"	13:20~15:20	0.13 (磯子)	0名	横須賀・西湘

表3-6 光化学公害被害届出状況一覧表

昭和54年度

月日	件数番号	被害時刻	被害者数	被害者	症状	被害地名等
6月25日	1	11:30~14:40	12名	生徒	目の刺激, せき込み のどの痛み, 吐気, 頭痛	市立中尾小学校 (旭区中尾町1-2)
"	2	13:30頃	150名	"	目の刺激, のどの痛み せき込み, 息苦しさ 寒気	市立戸塚小学校 (戸塚区戸塚町4542)
"	3	14:00~14:30	2名	"	目の刺激, 頭痛	市立桜ヶ丘高校 (保土ヶ谷区桜ヶ丘312)
7月6日	4	12:05頃	1名	"	目の刺激	市立西前小学校 (西区中央2-27-7)
"	5	13:00頃	78名	"	目の刺激, めまい せき込み, のどの痛み	市立もえぎ野小学校 (緑区もえぎ野30)
"	6	17:00~18:00	3名	子供	頭痛, のどの痛み	戸塚区俣野町1403
"	7		1名	女性	息苦しい	神奈川区三ツ沢下町21 (ガーデン山団地6-404)
7月31日	8	15:30~15:40	21名	生徒	息苦しい, せき込み	県立舞岡高校 (戸塚区舞岡町2085)

表3-7 光化学スモッグ注意報発令回数  
及び被害届出件数の推移

事項	年度	46	47	48	49	50	51	52	53	54
	発令回数		8回	10回	20回	9回	12回 (警報1)	7回	3回	11回 (警報1)
被害者届出	件数	28件	41件	29件	6件	83件	15件	12件	2件	8件
	人数	2,337名	834名	1,545名	205名	6,175名	823名	909名	61名	268名

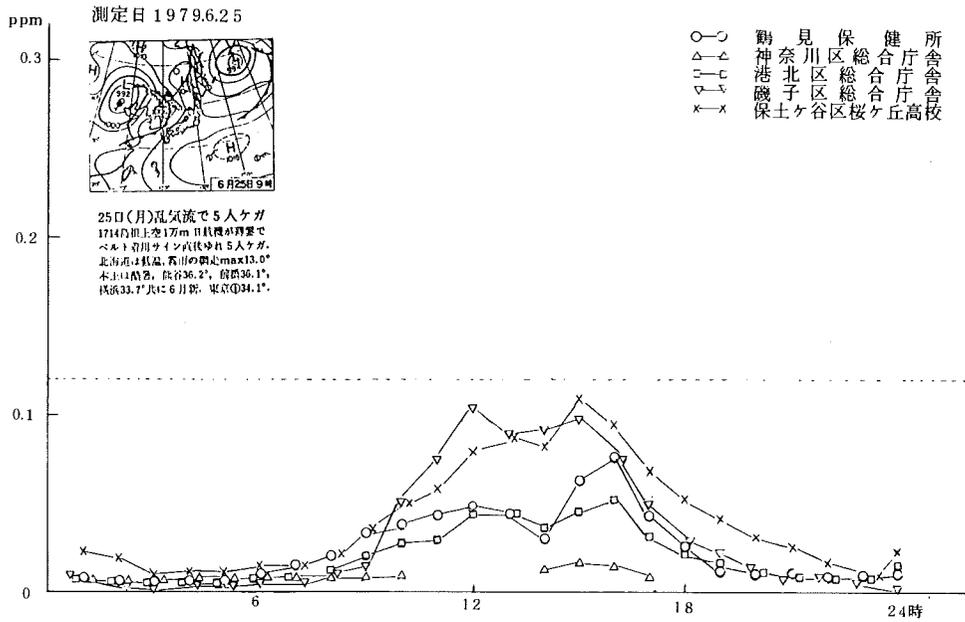


図3-1 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化

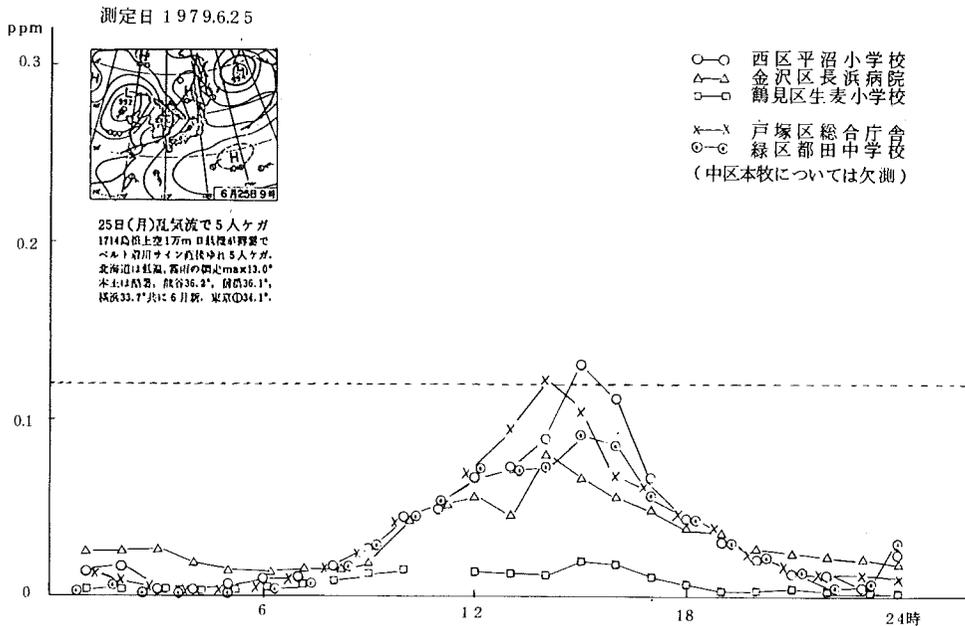


図3-2 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化

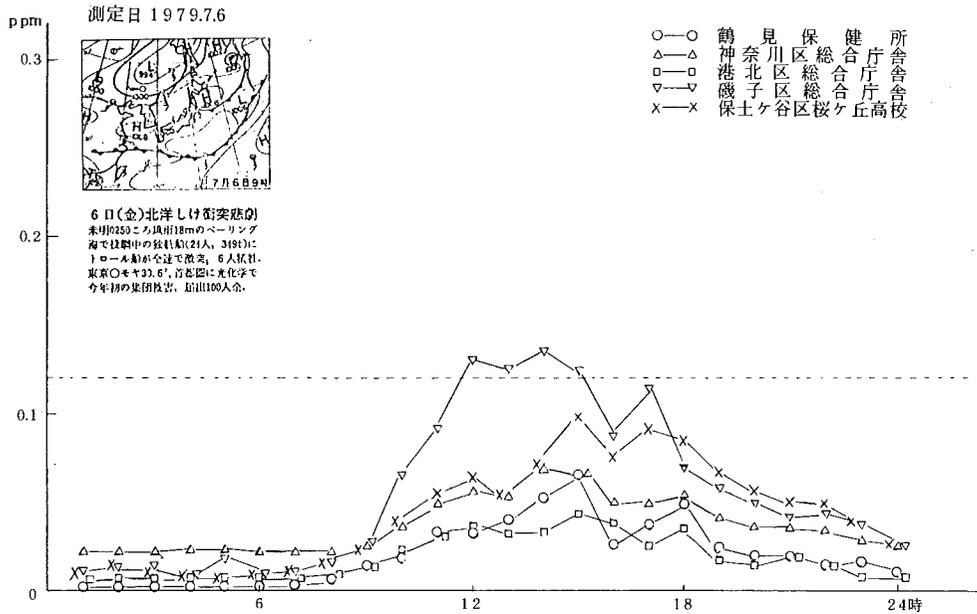


図3-3 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化

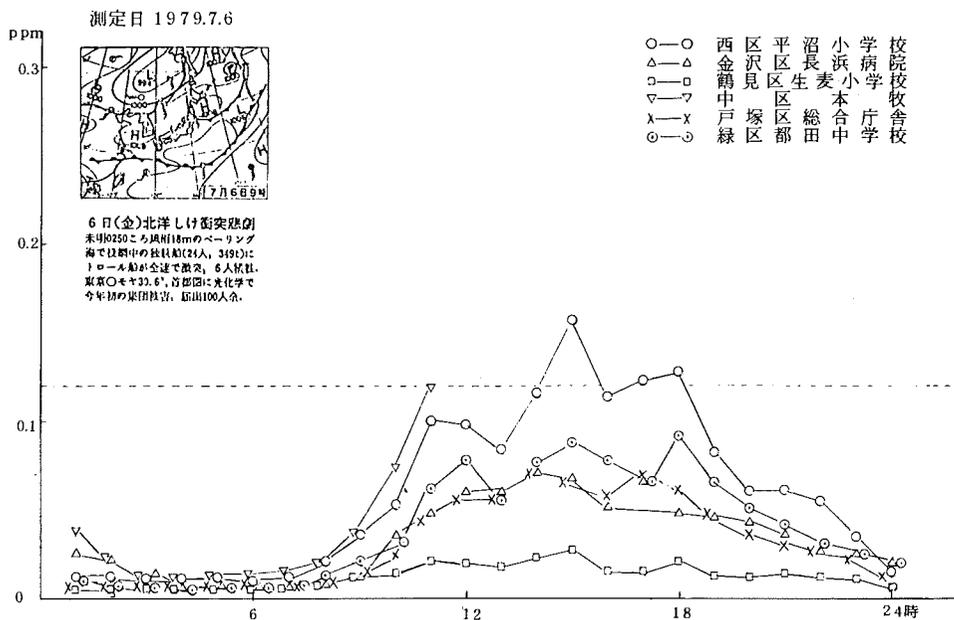


図3-4 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化

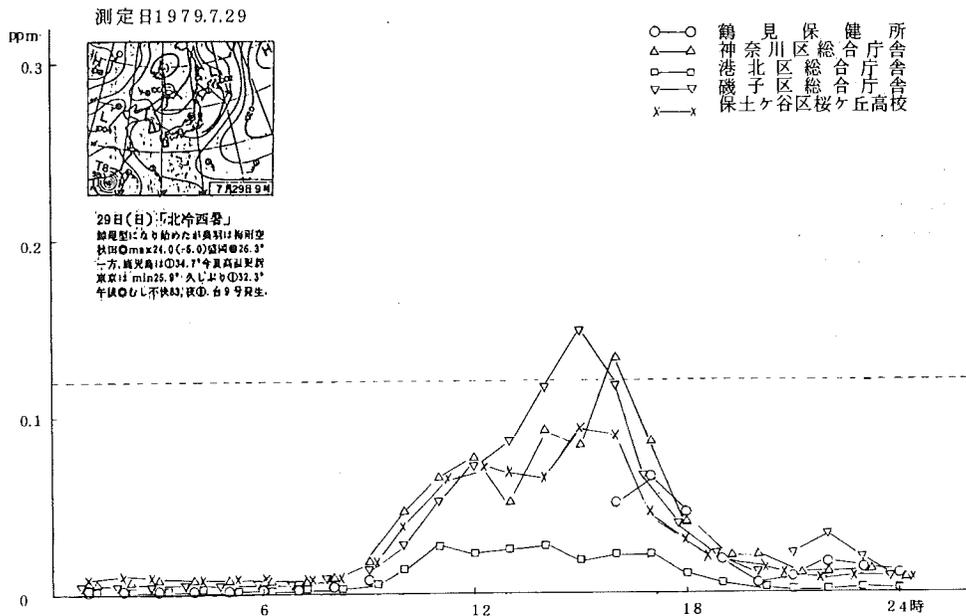


図3-5 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化

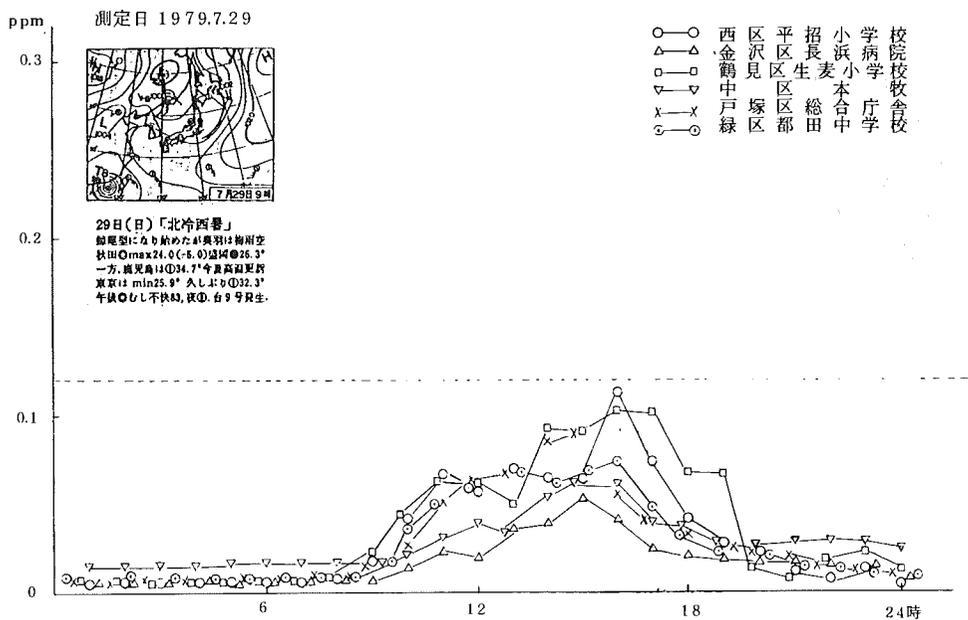


図3-6 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化

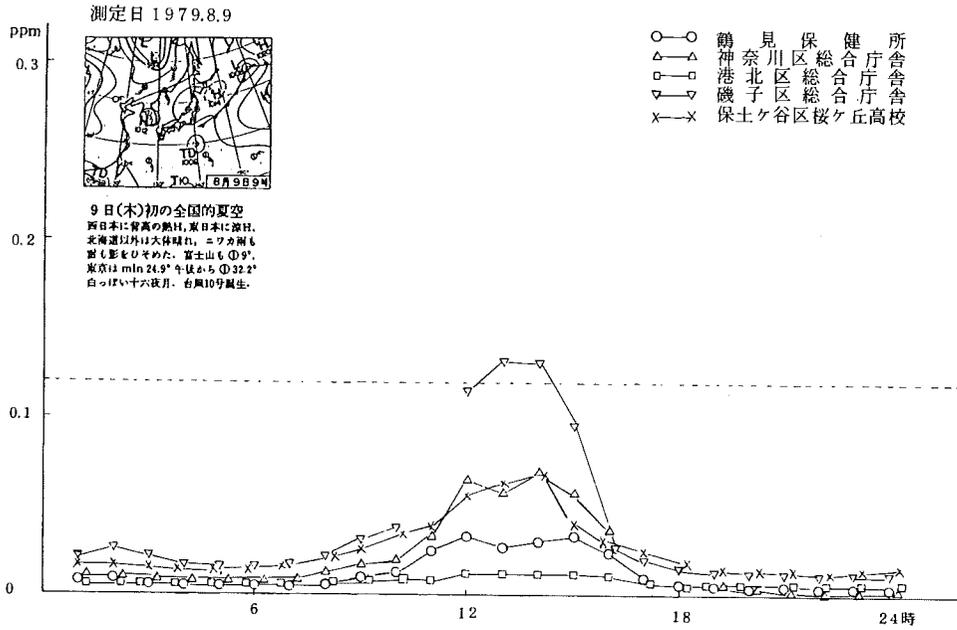


図3-7 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化

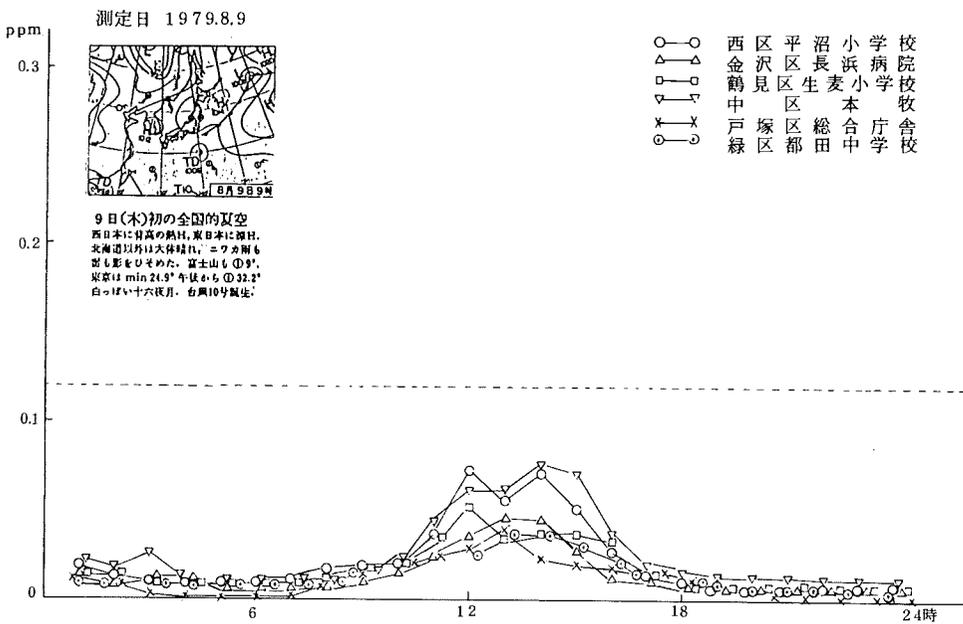


図3-8 注意報発令日のオキシダント濃度経時変化

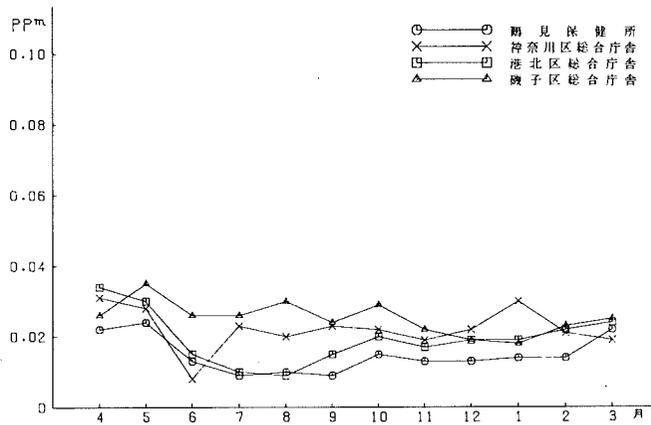


図3-9 オキシダント濃度の経月変化(6時~20時)

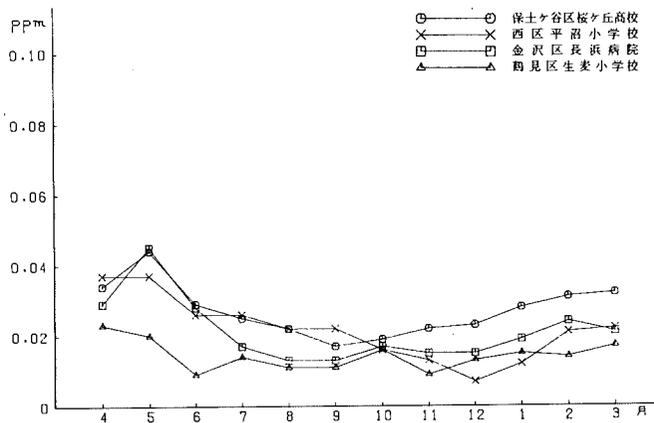


図3-10 オキシダント濃度の経月変化(6時~20時)

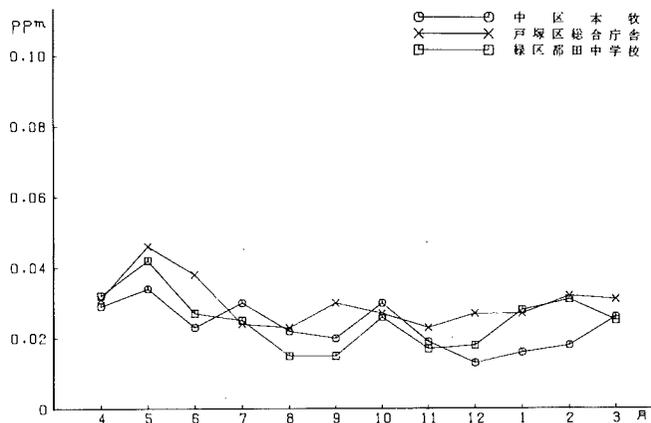


図3-11 オキシダント濃度の経月変化(6時~20時)

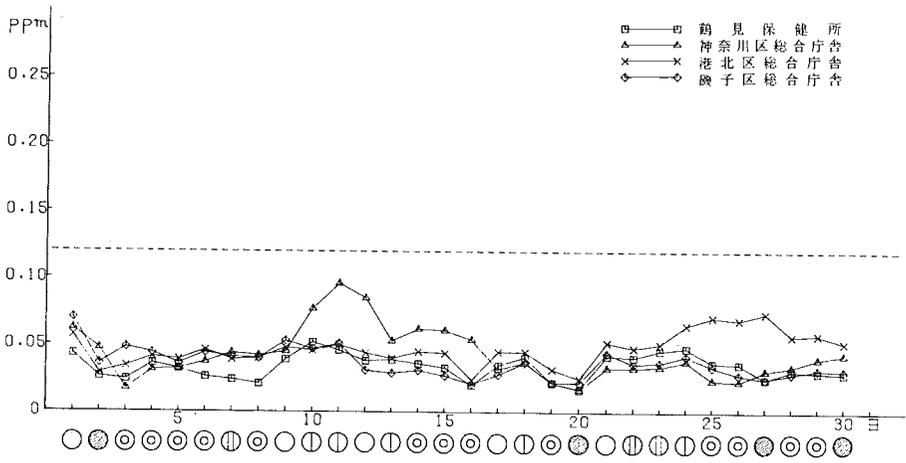


図 3-12 オキシダント濃度日最高値の経日変化(4月)

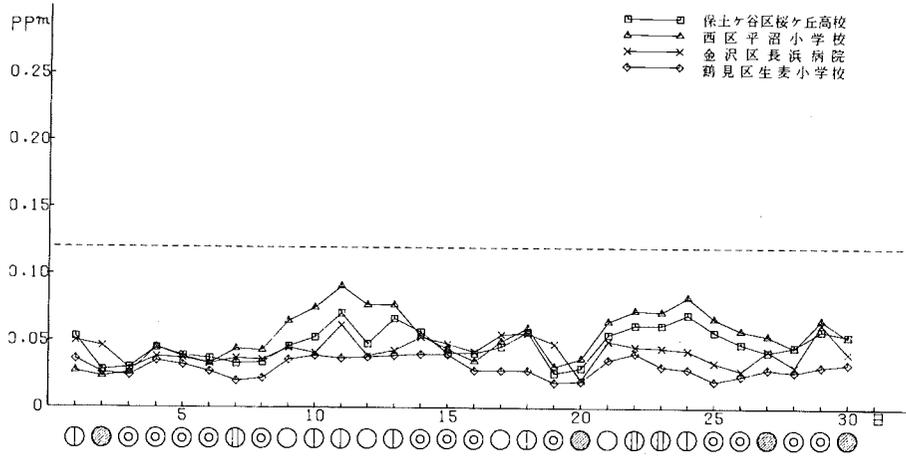


図 3-13 オキシダント濃度日最高値の経日変化(4月)

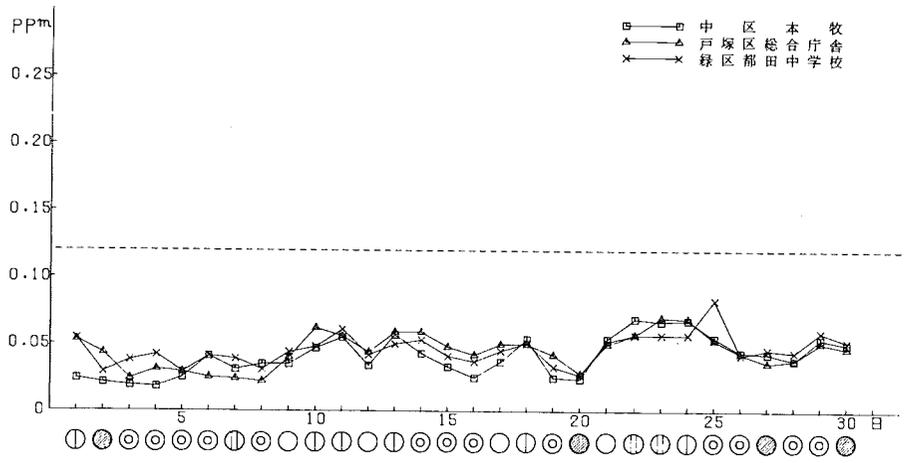


図 3-14 オキシダント濃度日最高値の経日変化(4月)

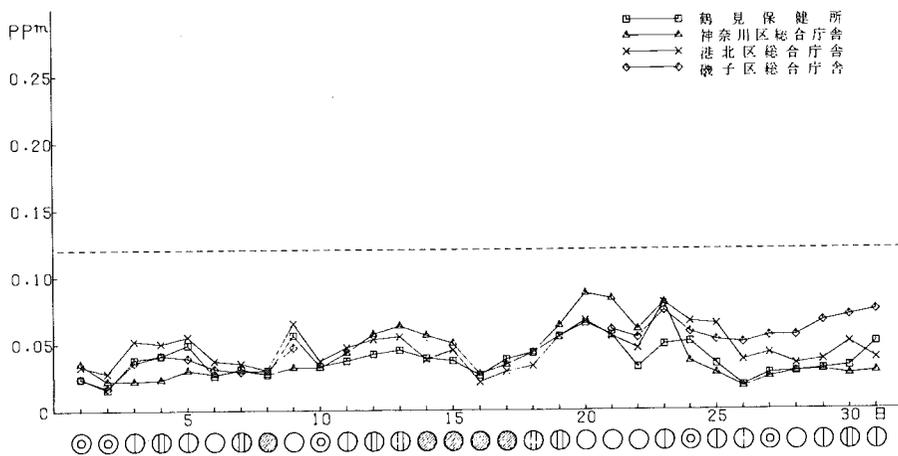


図3-15 オキシダント濃度日最高値の経日変化(5月)

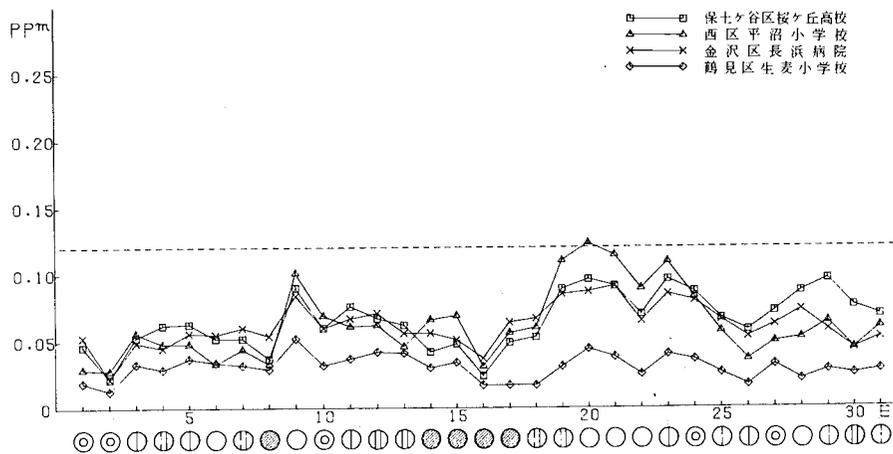


図3-16 オキシダント濃度日最高値の経日変化(5月)

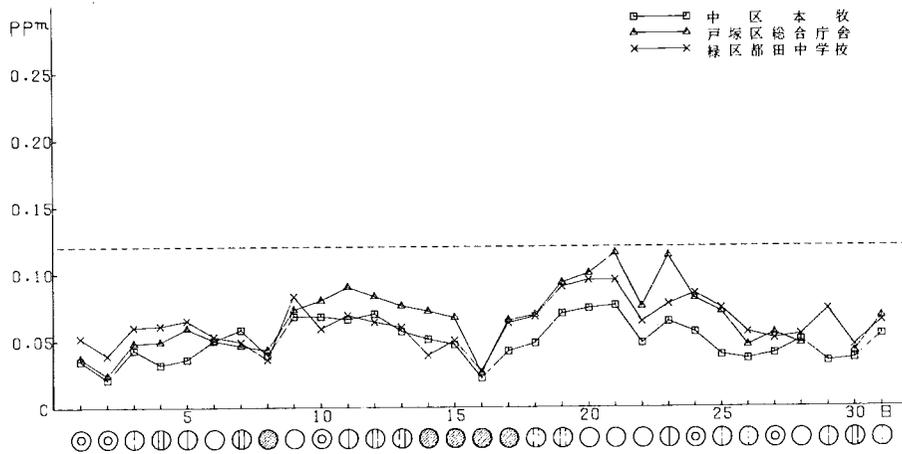


図3-17 オキシダント濃度日最高値の経日変化(5月)

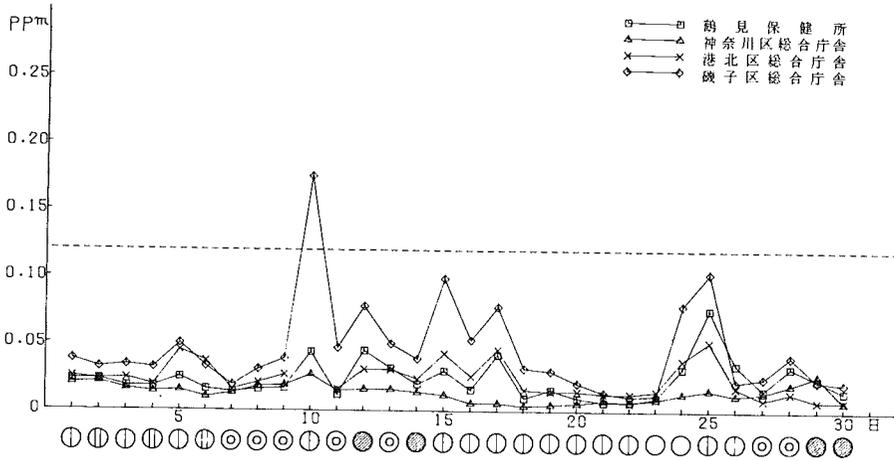


図3-18 オキシダント濃度日最高値の経日変化(6月)

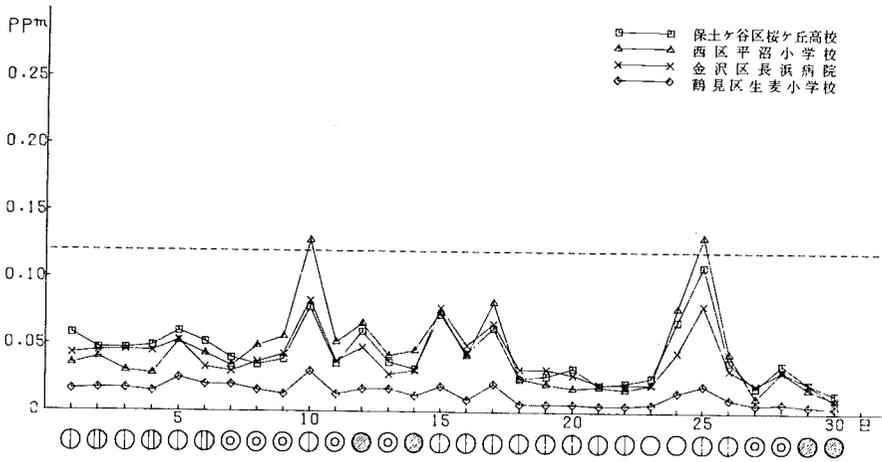


図3-19 オキシダント濃度日最高値の経日変化(6月)

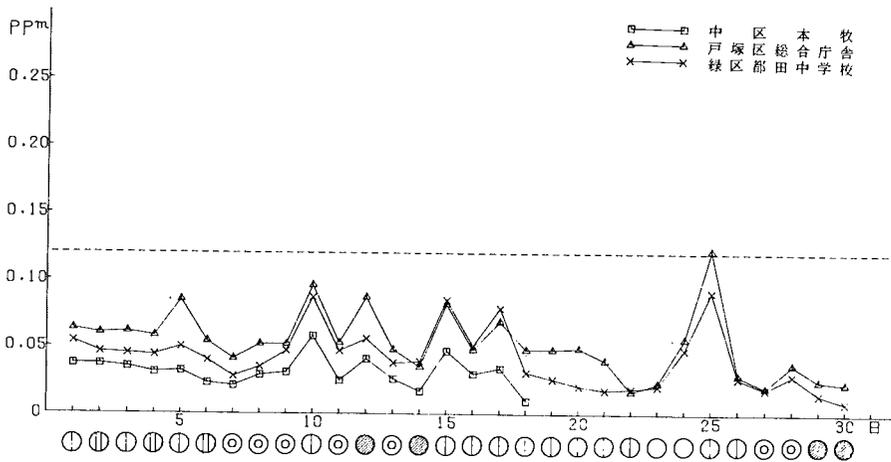


図3-20 オキシダント濃度日最高値の経日変化(6月)

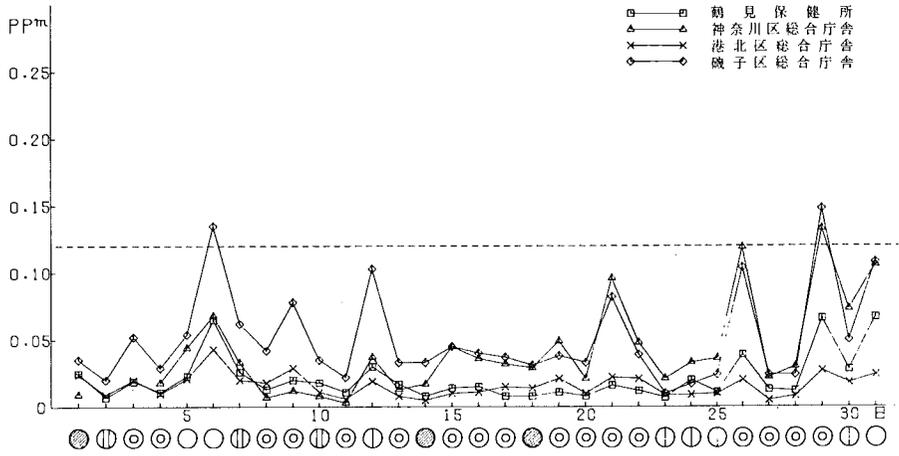


図3-21 オキシダント濃度日最高値の経日変化(7月)

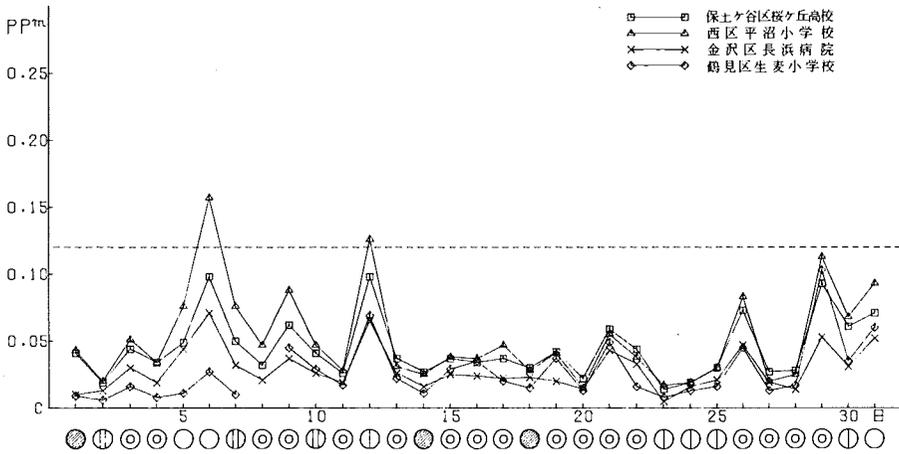


図3-22 オキシダント濃度日最高値の経日変化(7月)

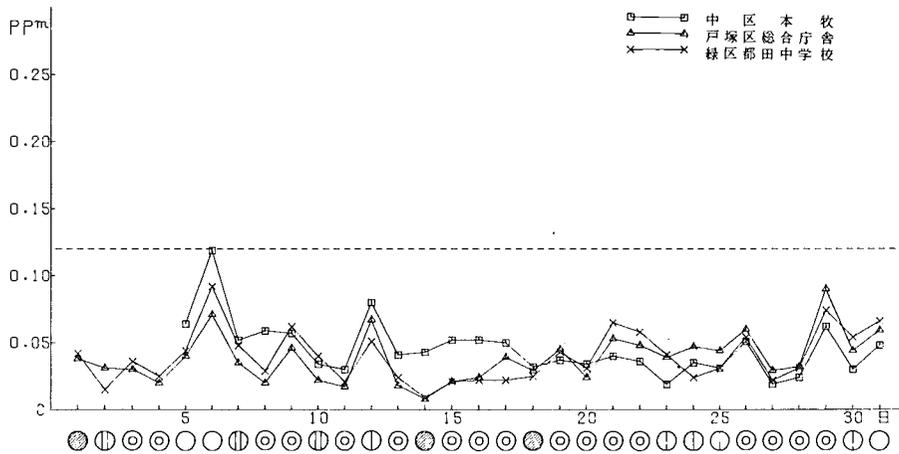


図3-23 オキシダント濃度日最高値の経日変化(7月)

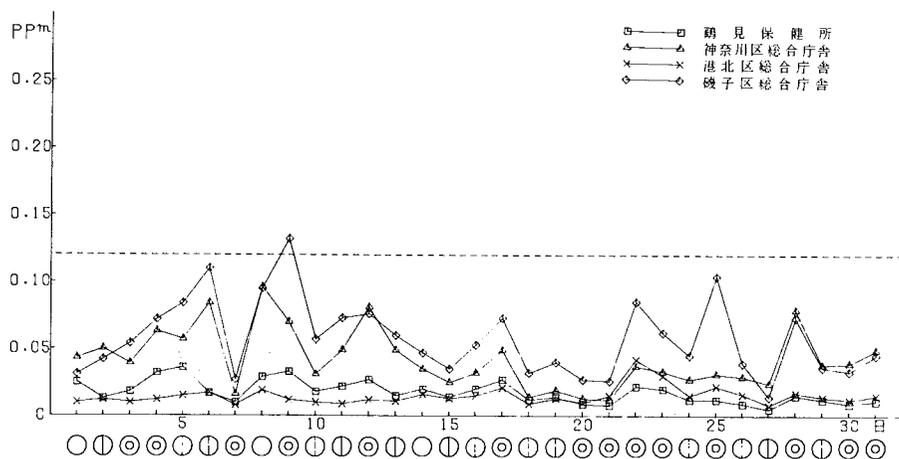


図3-24 オキシダント濃度日最高値の経日変化(8月)

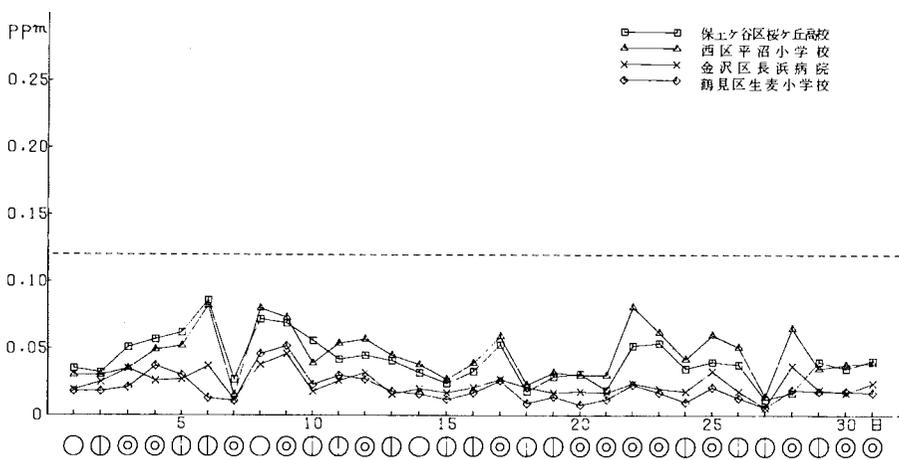


図3-25 オキシダント濃度日最高値の経日変化(8月)

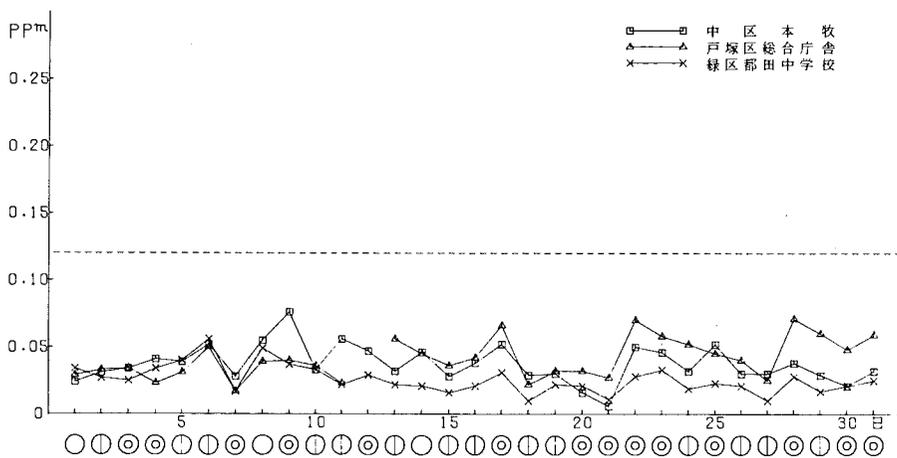


図3-26 オキシダント濃度日最高値の経日変化(8月)

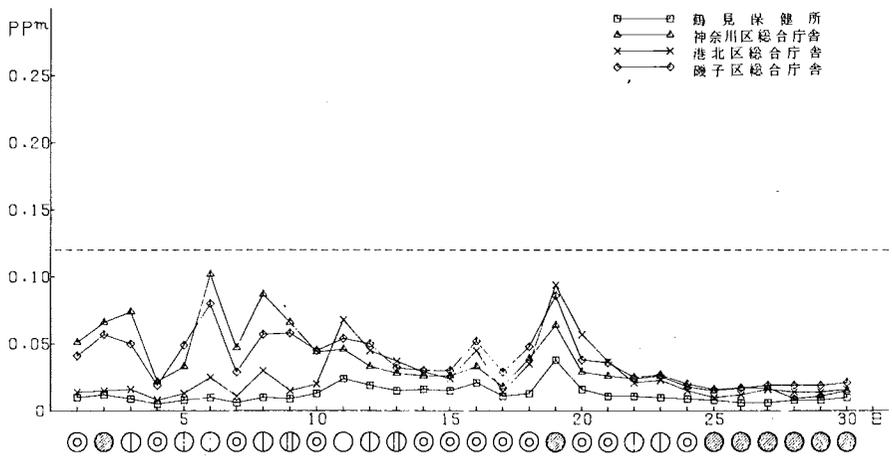


図3-27 オキシダント濃度日最高値の経日変化(9月)

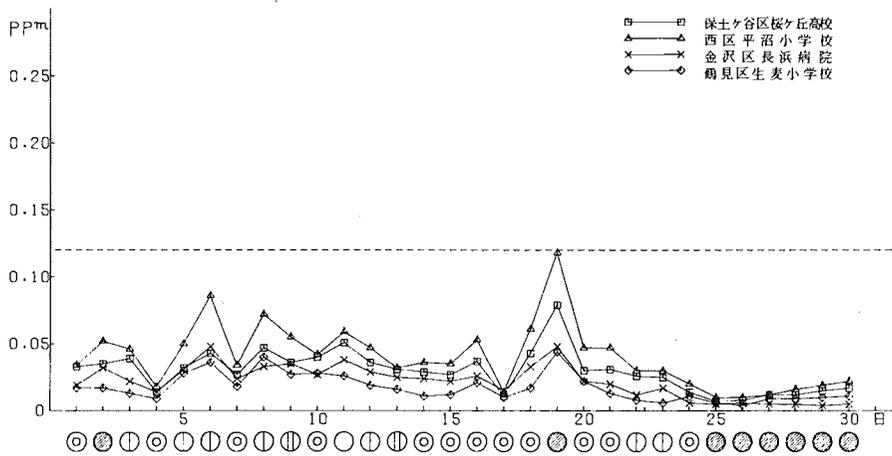


図3-28 オキシダント濃度日最高値の経日変化(9月)

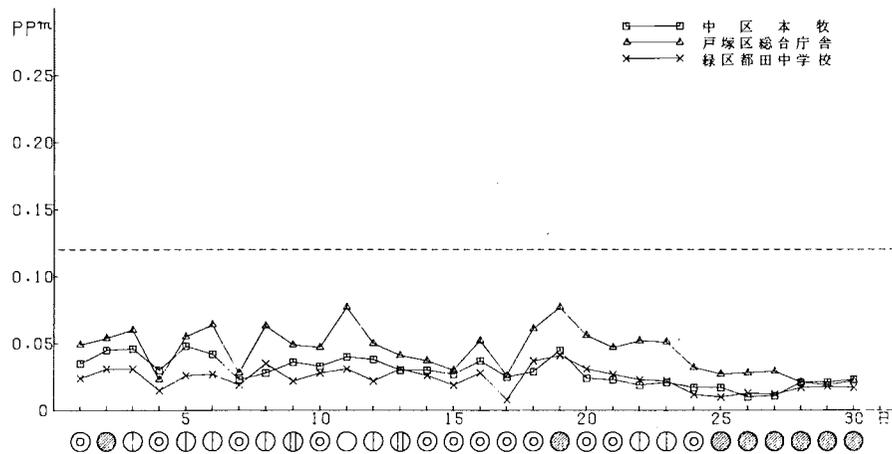


図3-29 オキシダント濃度日最高値の経日変化(9月)

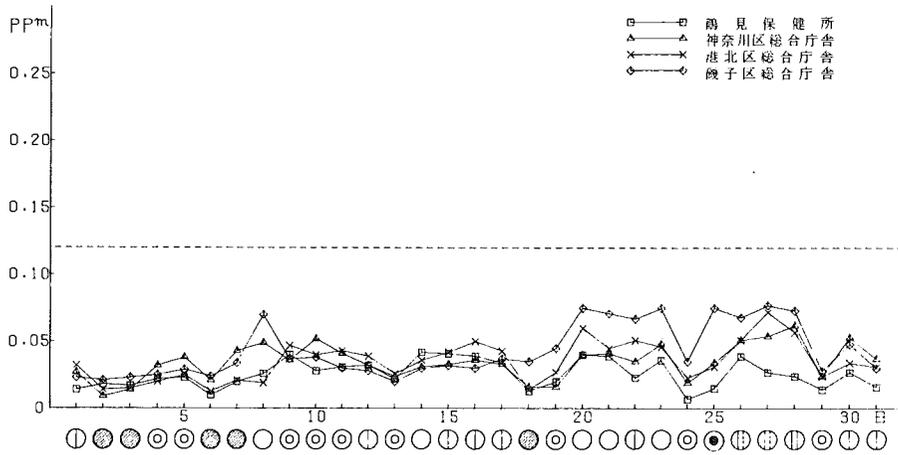


図3-30 オキシダント濃度日最高値の経日変化(10月)

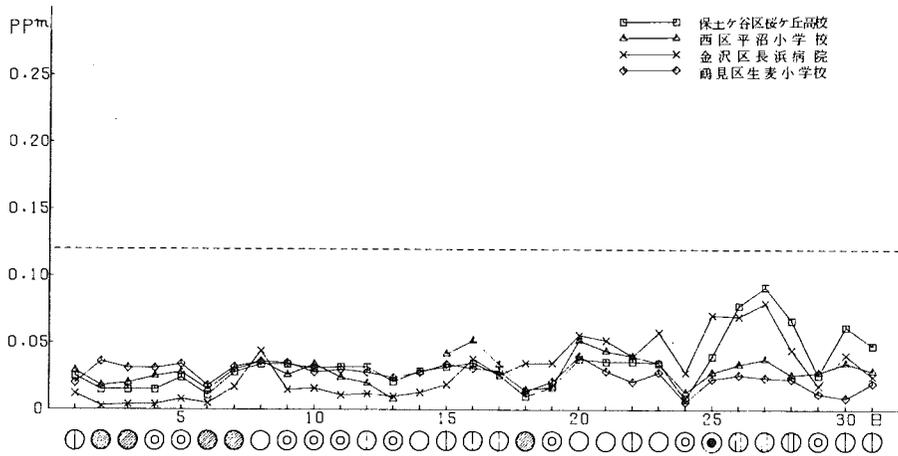


図3-31 オキシダント濃度日最高値の経日変化(10月)

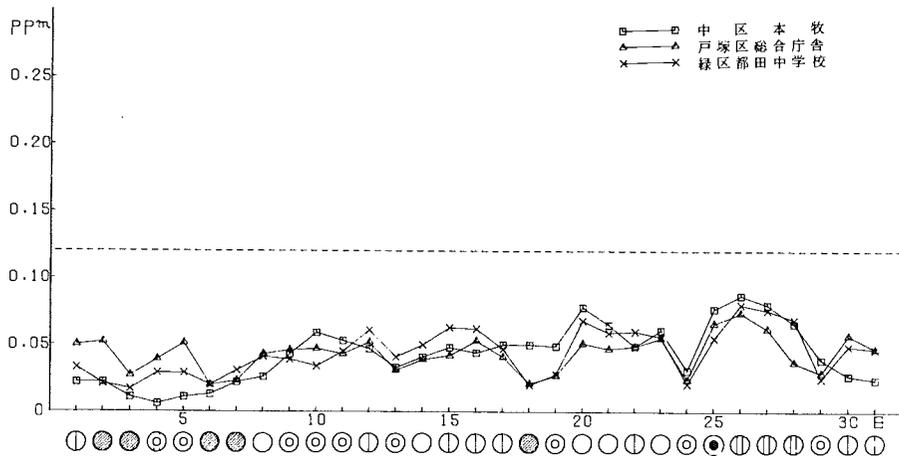


図3-32 オキシダント濃度日最高値の経日変化(10月)

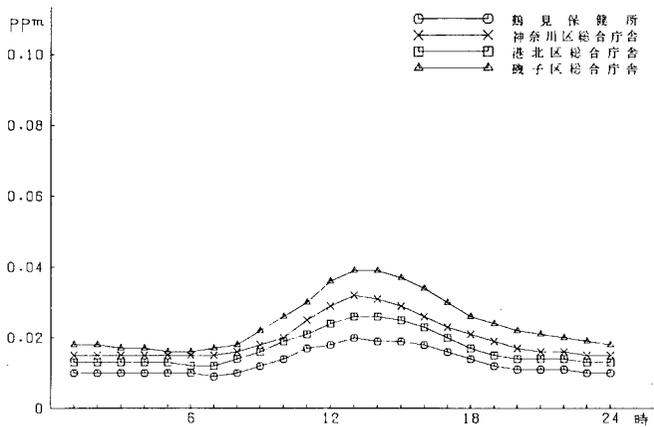


図 3-33 オキシダント濃度の経時変化(4月~10月)

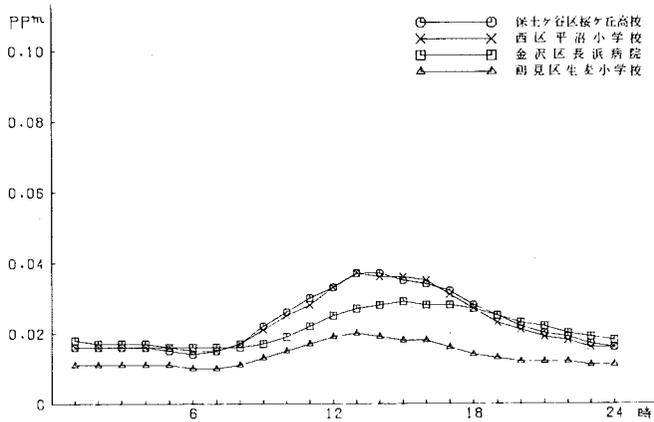


図 3-34 オキシダント濃度の経時変化(4月~10月)

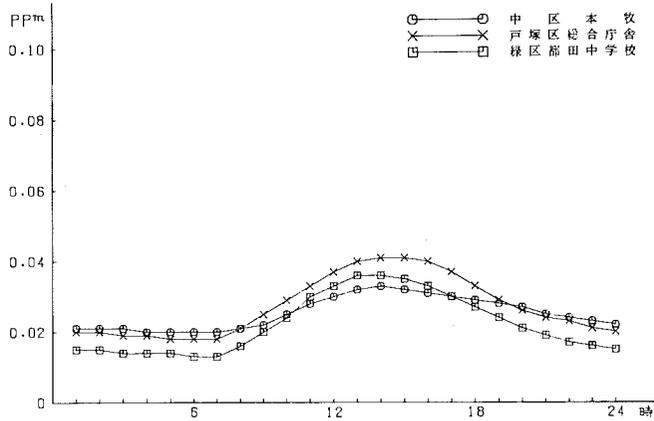


図 3-35 オキシダント濃度の経時変化(4月~10月)

実線：オキシダント平均濃度（スケールは左下同心円）  
 点線：風向頻度（スケールは左下同心円）  
 上段C：無風時のオキシダント平均濃度（ppm）  
 中段C：無風の頻度（%）  
 欠測：風向測定欠測時間（%）

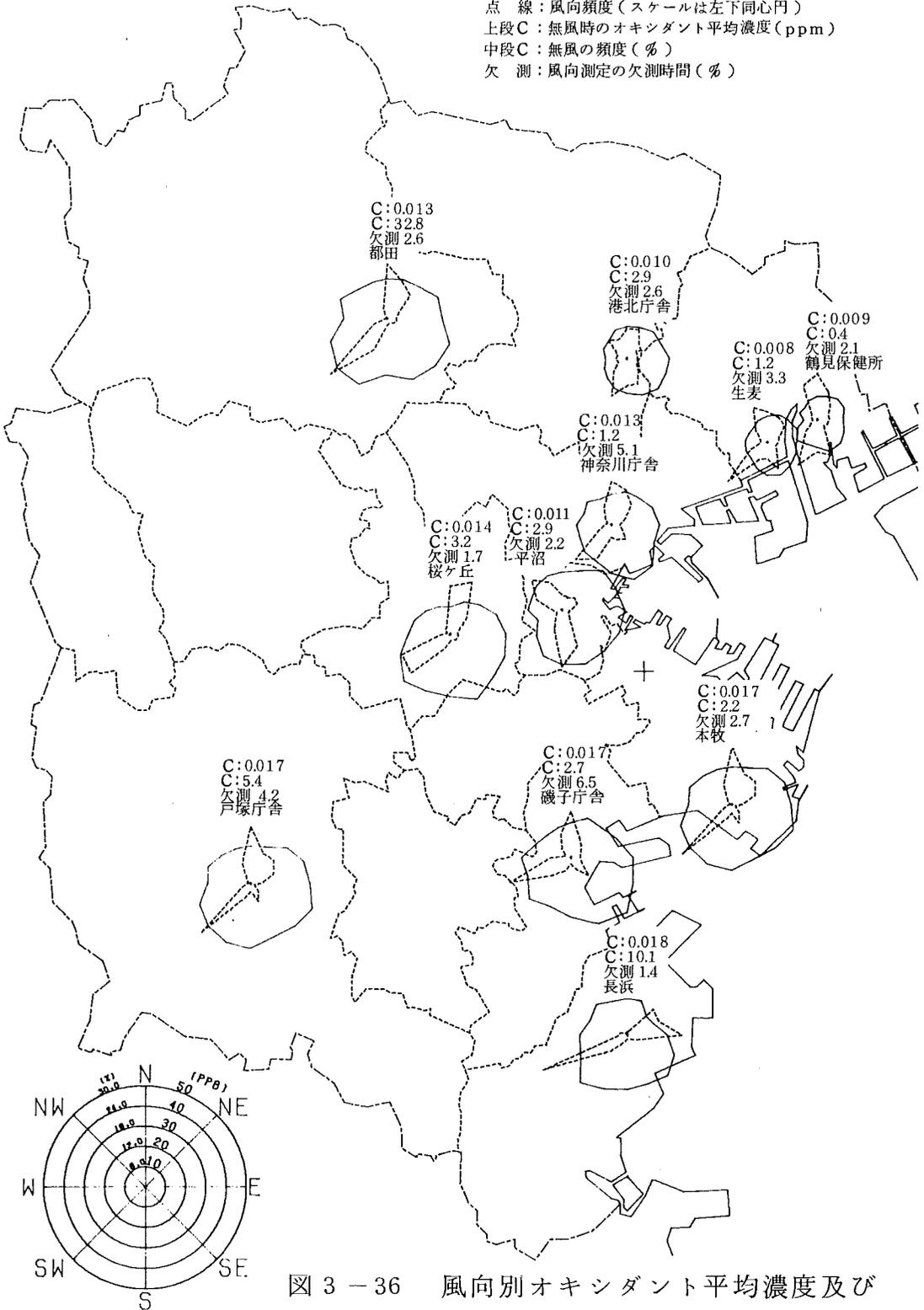


図 3 - 36 風向別オキシダント平均濃度及び風向頻度（4月～10月）

## 4. 自動車排出ガス

自動車排出ガス測定局（以下「測定局」という。）は、自動車排出ガスの影響を直接受けている市内幹線道路沿道に、8か所（P.4参照）設置し、常時監視している。

測定項目は、表1-2（P.3参照）に示す7項目で、そのうち車両通過台数及び車両渋滞度を除く5項目について、項目別にその概要をまとめた。

また、各測定局の項目別経年変化を、表4-1～表4-5及び図4-1～図4-5に示す（浮遊粒子状物質濃度は除く）。

これらの結果をみると、一酸化炭素濃度は年々減少してきていたが、ここ数年は特異的な変化をしている浅間下を除いて横ばいである。また、全炭化水素濃度は、年々減少する傾向を示しているが、窒素酸化物濃度はほぼ横ばいであるため、引き続き道路沿道の対策を押し進めていく必要がある。

なお、本年度より、鶴見区鶴見警察署前の測定局が道路改良のため廃止され、代って第二京浜国道沿道の鶴見区下末吉小学校に測定局を移設した。

表4-1 一酸化炭素濃度の経年変化

測定局名	年度 (ppm)								
	46	47	48	49	50	51	52	53	54
鶴見区下末吉小学校	-	-	-	-	-	-	-	-	2.9
西区浅間下交差点	(6.7)	(5.0)	5.5	5.3	7.0	7.4	5.2	5.0	3.8
中区市庁舎前	(2.8)	-	-	-	3.1	2.5	2.2	3.1	2.6
磯子警察署前	(4.0)	(3.7)	4.2	4.2	4.3	4.0	3.2	2.8	3.0
港南中学校	-	-	-	-	-	3.8	2.5	3.0	3.0
戸塚区矢沢交差点	-	(2.5)	3.0	3.2	2.9	3.2	2.6	3.6	2.7
旭区都岡小学校	-	(4.7)	4.8	4.9	3.9	4.2	2.9	2.5	3.4
緑区青葉台	-	4.3	4.7	4.7	4.4	3.4	2.5	2.6	2.8

但し( )内は年間測定時間が6000時間未満

表4-2 全炭化水素濃度の経年変化

測定局名	年度 (ppm)								
	46	47	48	49	50	51	52	53	54
鶴見区下末吉小学校	-	-	-	-	-	-	-	-	0.73
西区浅間下交差点	(208)	1.63	1.78	1.55	1.29	1.16	1.28	1.26	1.20
中区市庁舎前	(210)	1.51	1.11	1.14	1.11	0.83	0.85	0.89	0.86
磯子警察署前	(184)	1.44	1.59	1.20	1.24	1.28	1.04	1.01	0.89
港南中学校	-	-	-	-	-	0.93	0.88	0.97	0.89
戸塚区矢沢交差点	-	1.02	1.09	1.17	1.07	0.79	0.88	0.96	0.82
旭区都岡小学校	-	1.77	1.53	1.40	1.48	1.17	0.98	1.09	0.95
緑区青葉台	-	1.13	1.08	1.18	1.09	0.96	0.91	0.94	0.73

但し( )内は年間測定時間が6000時間未満

表4-3 一酸化窒素濃度の経年変化

測定局名	年度 (ppm)						
	48	49	50	51	52	53	54
鶴見区下末吉小学校	-	-	-	-	-	-	0.065
西区浅間下交差点	0.236	0.248	0.204	0.224	0.189	0.185	0.213
中区市庁舎前	0.070	0.094	0.081	0.050	0.065	0.093	0.089
磯子警察署前	0.122	0.145	0.118	0.145	0.143	0.172	0.127
港南中学校	-	-	-	0.062	0.067	0.098	0.058
戸塚区矢沢交差点	0.162	0.141	(0.154)	0.131	0.137	0.153	0.101
旭区都岡小学校	0.180	0.160	(0.127)	0.161	0.116	0.136	0.132
緑区青葉台	0.134	0.138	(0.109)	0.120	0.109	0.131	0.130

50年度の( )内は11~3月が欠測

表4-4 二酸化窒素濃度の経年変化

測定局名	年度 (ppm)						
	48	49	50	51	52	53	54
鶴見区下末吉小学校	-	-	-	-	-	-	0.039
西区浅間下交差点	0.051	0.048	0.039	0.050	0.041	0.043	0.054
中区市庁舎前	0.040	0.041	0.029	0.028	0.037	0.036	0.041
磯子警察署前	0.039	0.040	0.033	0.048	0.053	0.044	0.041
港南中学校	-	-	-	0.033	0.033	0.035	0.040
戸塚区矢沢交差点	0.047	0.042	(0.042)	0.041	0.046	0.052	0.045
旭区都岡小学校	0.041	0.037	0.027	0.040	0.027	0.082	0.047
緑区青葉台	0.037	0.035	(0.031)	0.039	0.040	0.044	0.057

50年度の( )内は11~3月が欠測

表4-5 窒素酸化物濃度の経年変化

測定局名	年度 (ppm)						
	48	49	50	51	52	53	54
鶴見区下末吉小学校	-	-	-	-	-	-	0.103
西区浅間下交差点	0.287	0.294	0.243	0.274	0.280	0.227	0.266
中区市庁舎前	0.110	0.135	0.109	0.077	0.102	0.129	0.132
磯子警察署前	0.161	0.185	0.146	0.194	0.196	0.220	0.168
港南中学校	-	-	-	0.094	0.100	0.133	0.098
戸塚区矢沢交差点	0.209	0.183	(0.196)	0.172	0.183	0.205	0.146
旭区都岡小学校	0.221	0.198	0.154	0.201	0.144	0.168	0.179
緑区青葉台	0.171	0.173	(0.139)	0.158	0.149	0.175	0.187

50年度の( )内は11~3月が欠測

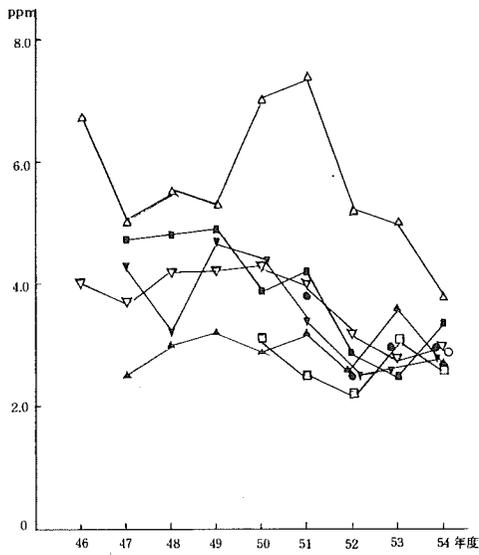


図4-1 一酸化炭素濃度の経年変化

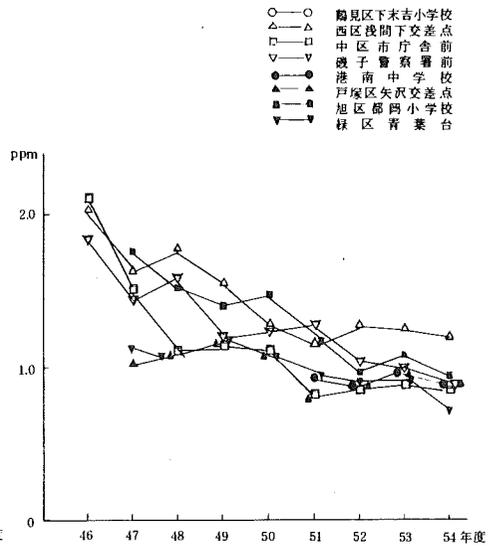


図4-2 全炭化水素濃度の経年変化

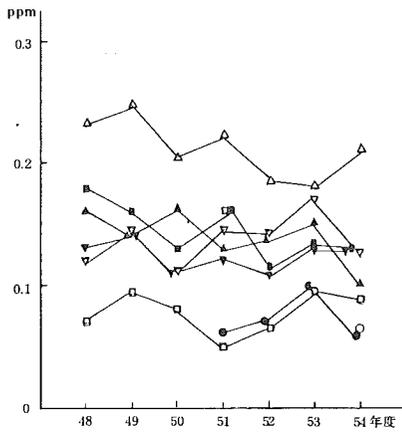


図4-3 一酸化窒素濃度の経年変化

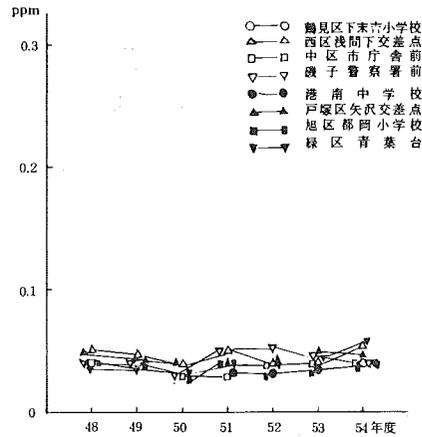


図4-4 二酸化窒素濃度の経年変化

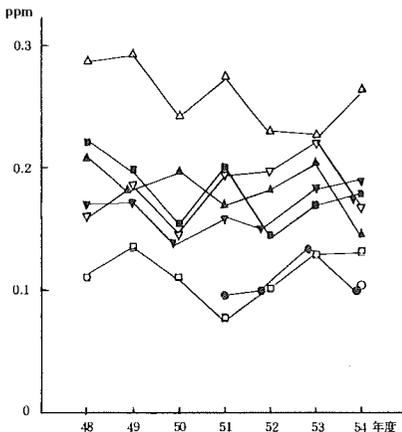


図4-5 窒素酸化物濃度の経年変化

#### 4-1 一酸化炭素

年間の一酸化炭素濃度測定結果を、表4-1及び表4-1-1に示す。

長期的評価による環境基準は全測定局で適合しているが、短期的評価では、浅間下において日平均値が、1年間を通じて1日だけ超えている。また、年平均値をみると、各測定局間の濃度差は年々接近している。

なお、環境基準は、参考資料(P.222参照)に示す。

##### (1) 経月変化

経月変化は、図4-1-1に示す様に、各測定局とも顕著な変化が見られな  
いが、冬期に多少濃度が高くなる傾向を示している。

##### (2) 経時変化

年間の経時変化は、図4-1-2に示す様に、各測定局とも朝夕にピークが  
見られる二山型を示している。

夏期・冬期別の経時変化は、図4-1-3～図4-1-10に示す様に、各測  
定局とも冬期の濃度が夏期より高く、変化も大きい。ただし、ピークは夏期・  
冬期とも年間の経時変化と同様に二山型を示している。

表 4 - 1 - 1 一酸化炭素年間測定結果

測定局	用途	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均値 (ppm)	8時間値が20ppmを超えた回数と割合		日平均値が10ppmを超えた日数と割合		1時間値が30ppm以上となつたことと割合		1時間値が50ppm以上となつたことと割合		1時間値の最高値 (ppm)	日平均値の2%除外値 (ppm)	日平均値10ppmを超えた日以上連続したことの有無 (有×無○)	環境基準の長期的評価による日平均値10ppmを超えた延日数 (日)	備考
					(回)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)					
鶴見区 下末吉小学校	準工	338	8215	2.9	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	5.0	○	0	[新設4月]
西区 浅間下交差点	商	361	8701	3.8	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	16	7.2	○	0	
中区 市庁舎前	商	359	8673	2.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	20	5.1	○	0	
磯子警察署前	商	359	8686	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	5.8	○	0	
港南中学校	住	365	8752	3.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	12	5.3	○	0	
戸塚区 矢沢交差点	住	363	8750	2.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	14	4.8	○	0	
旭区 都岡小学校	住	347	8568	3.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	6.4	○	0	
緑区 青葉台	住	346	8497	2.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	4.5	○	0	

表4-1-2 一酸化炭素月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見区 下末吉小学校	有効測定日数 (日)	9	31	30	31	30	30	30	30	31	31	29	26	
	測定時間 (時間)	257	740	717	737	739	719	737	720	743	744	696	666	
	月平均値 (ppm)	4.2	2.2	2.0	2.5	2.4	2.9	3.0	3.2	3.7	2.9	3.3	3.1	
	8時間値が20ppmを超えた回数 (回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	7	7	6	7	8	8	11	8	13	9	12	12	
	日平均値の最高値 (ppm)	5.8	4.0	3.3	4.0	3.8	4.5	6.2	5.1	5.2	4.0	4.5	6.7	
	1時間値が30ppm以上となったことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が50ppm以上となったことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西区 浅間下 交差点	有効測定日数 (日)	30	31	30	29	28	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	717	742	715	712	720	718	739	718	743	743	695	739	
	月平均値 (ppm)	3.6	3.7	3.9	3.7	3.7	3.6	4.3	4.4	4.7	3.5	3.2	3.9	
	8時間値が20ppmを超えた回数 (回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数 (日)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	13	13	15	13	12	14	15	16	14	12	12	12	
	日平均値の最高値 (ppm)	6.7	7.1	10.6	7.3	6.2	6.4	7.6	6.6	6.6	5.3	4.8	5.4	
	1時間値が30ppm以上となったことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が50ppm以上となったことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
中区 市庁舎前	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	27	30	28	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	743	718	743	684	717	710	718	744	743	695	740	
	月平均値 (ppm)	1.9	2.7	1.9	2.8	2.3	1.8	2.6	3.2	3.6	2.6	3.8	2.2	
	8時間値が20ppmを超えた回数 (回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	7	9	6	8	8	6	10	12	20	9	10	8	
	日平均値の最高値 (ppm)	3.3	4.1	4.1	4.0	3.4	3.5	4.0	4.8	5.9	4.1	6.4	3.9	
	1時間値が30ppm以上となったことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が50ppm以上となったことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
磯子 警察署前	有効測定日数 (日)	30	31	29	31	31	28	31	30	29	31	28	30	
	測定時間 (時間)	718	743	715	742	744	689	736	718	719	742	683	737	
	月平均値 (ppm)	2.1	2.3	1.8	2.5	2.2	3.2	3.8	3.8	4.2	3.2	3.4	3.6	
	8時間値が20ppmを超えた回数 (回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値 (ppm)	7	10	9	9	8	11	11	12	12	11	11	12	
	日平均値の最高値 (ppm)	3.7	4.7	4.9	4.9	4.0	6.8	6.2	6.3	6.3	5.1	5.4	5.4	
	1時間値が30ppm以上となったことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が50ppm以上となったことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表4-1-3 一酸化炭素月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
港 南 中 学 校	有効測定日数(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
	測定時間(時間)	720	742	719	743	744	718	743	715	741	742	681	744	
	月平均値(ppm)	3.2	4.6	2.1	2.1	1.7	1.8	2.5	2.9	3.7	3.2	3.3	4.6	
	8時間値が20ppmを超えた回数(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値(ppm)	7	9	5	5	4	4	9	10	10	12	9	11	
	日平均値の最高値(ppm)	4.4	5.6	2.7	2.8	2.7	2.5	5.0	4.9	5.2	7.4	4.8	6.3	
	1時間値が30ppm以上となった ことがある日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値が50ppm以上となった ことがある日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
戸 塚 区 矢 沢 交 差 点	有効測定日数(日)	30	31	30	29	31	29	31	30	31	31	29	31	
	測定時間(時間)	720	744	716	723	742	715	743	720	743	744	696	744	
	月平均値(ppm)	3.3	3.6	2.0	1.9	2.0	2.2	3.3	2.7	4.1	2.8	2.4	2.2	
	8時間値が20ppmを超えた回数(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値(ppm)	7	8	8	8	8	10	10	11	14	8	10	8	
	日平均値の最高値(ppm)	4.3	4.6	4.7	3.3	3.1	2.9	4.8	4.4	6.1	4.2	3.9	3.9	
	1時間値が30ppm以上となった ことがある日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値が50ppm以上となった ことがある日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
旭 区 都 岡 小 学 校	有効測定日数(日)	27	31	30	28	30	30	28	30	31	23	29	30	
	測定時間(時間)	665	739	716	698	739	720	716	720	744	676	696	739	
	月平均値(ppm)	2.5	2.3	1.7	2.1	2.5	2.7	4.2	4.9	5.2	3.4	4.4	5.3	
	8時間値が20ppmを超えた回数(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値(ppm)	7	6	8	9	8	8	12	11	13	10	12	10	
	日平均値の最高値(ppm)	4.0	3.8	3.4	4.3	3.9	4.5	7.1	6.4	6.8	4.9	5.6	6.7	
	1時間値が30ppm以上となった ことがある日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値が50ppm以上となった ことがある日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
緑 区 青 葉 台	有効測定日数(日)	29	31	23	30	30	26	28	28	31	31	29	30	
	測定時間(時間)	702	744	615	737	733	643	715	695	743	743	696	731	
	月平均値(ppm)	3.0	4.0	2.1	2.4	2.9	2.8	3.3	2.0	3.1	2.5	2.5	2.3	
	8時間値が20ppmを超えた回数(回)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が10ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値(ppm)	6	8	5	5	6	5	8	7	9	8	7	6	
	日平均値の最高値(ppm)	4.6	5.0	3.2	3.2	3.9	3.8	4.5	3.2	4.0	3.2	3.7	3.6	
	1時間値が30ppm以上となった ことがある日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値が50ppm以上となった ことがある日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

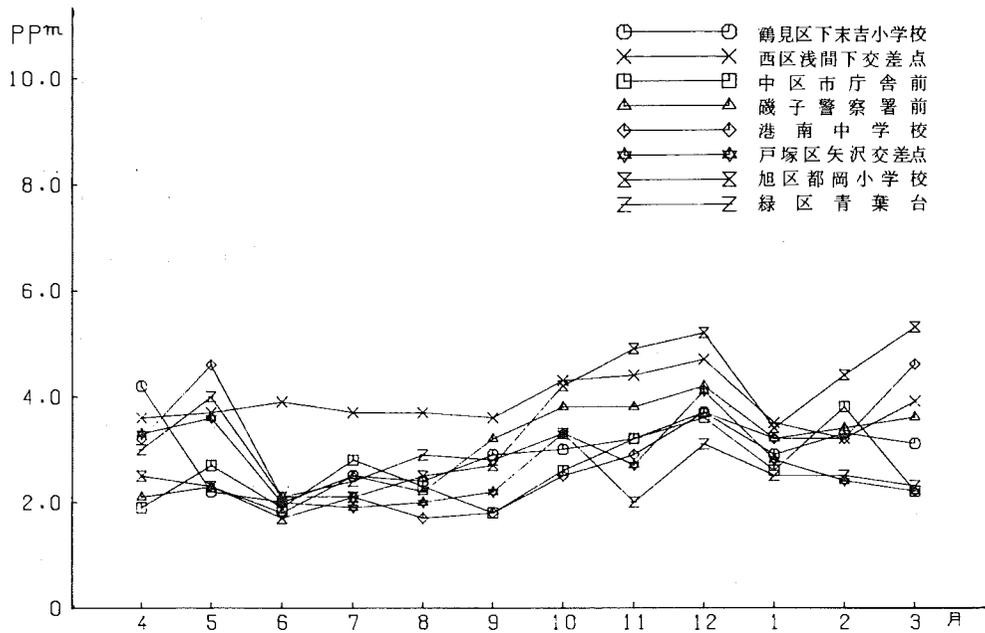


図4-1-1 一酸化炭素濃度の経月変化

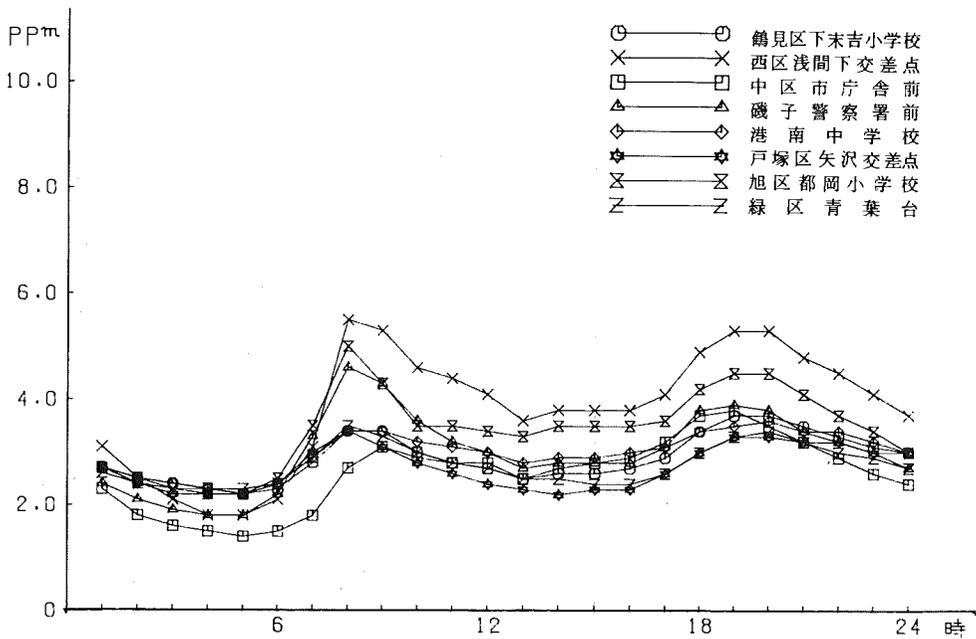


図4-1-2 一酸化炭素濃度の経時変化(年間)

鶴見区下末吉小学校

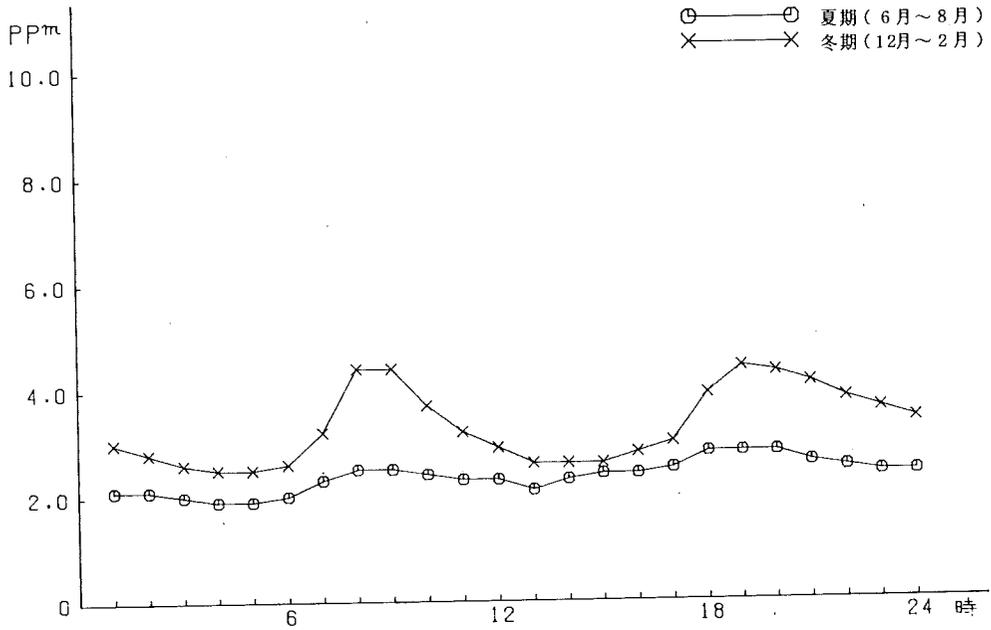


図4-1-3 一酸化炭素濃度の経時変化

西区浅間下交差点

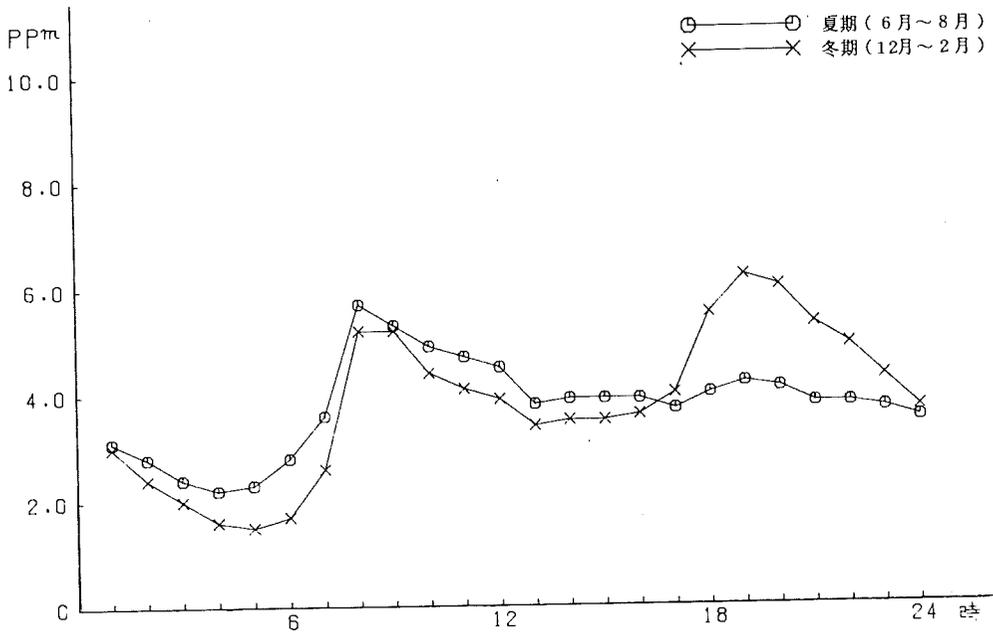


図4-1-4 一酸化炭素濃度の経時変化

中 区 市 庁 舎 前

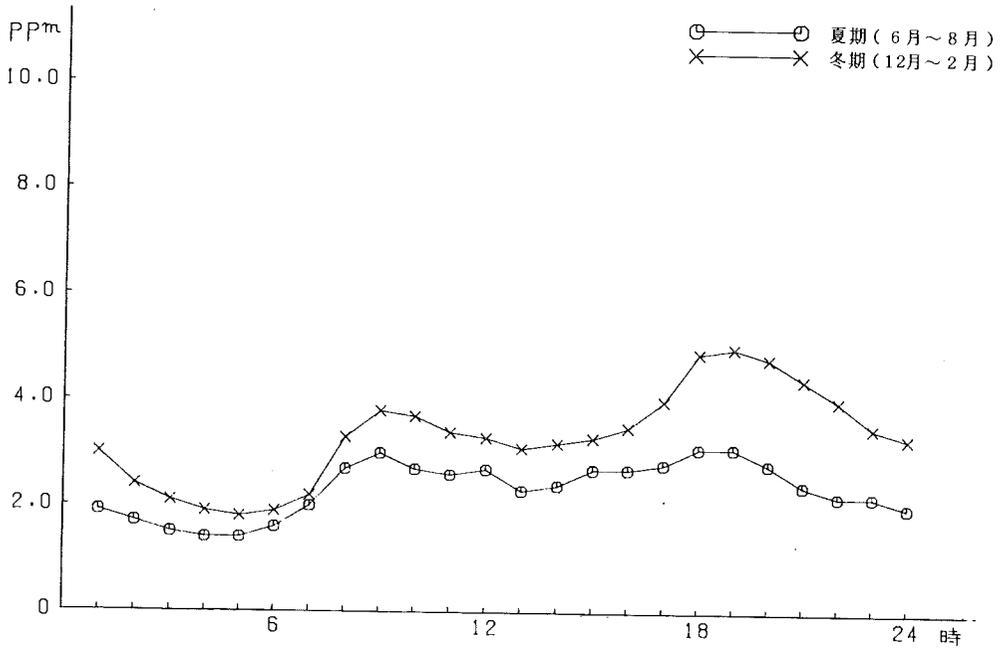


図4-1-5 一酸化炭素濃度の経時変化

磯子警察署前

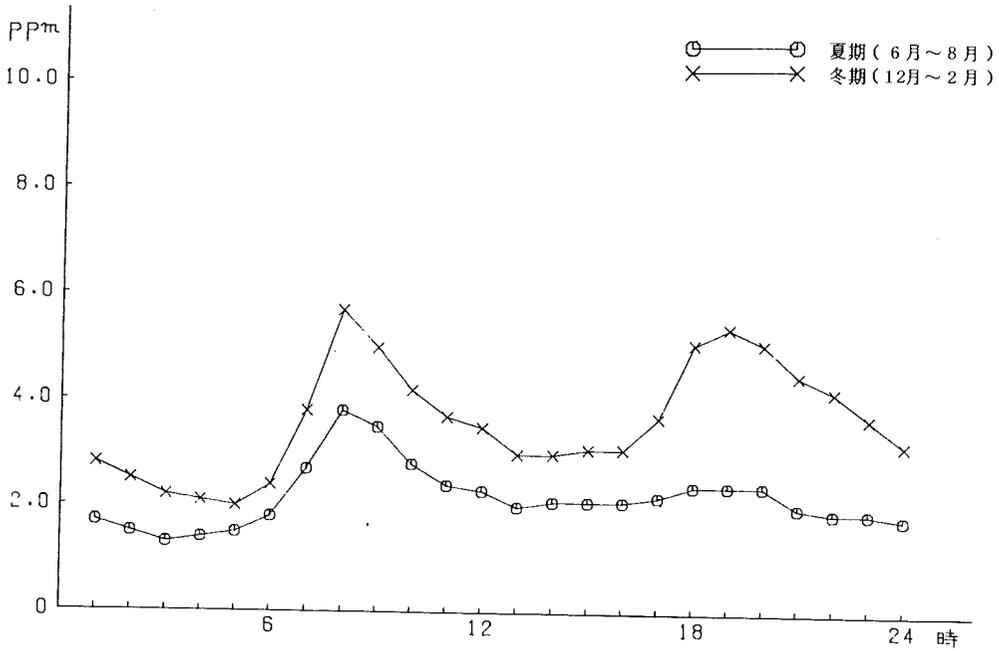


図4-1-6 一酸化炭素濃度の経時変化

港南中学校

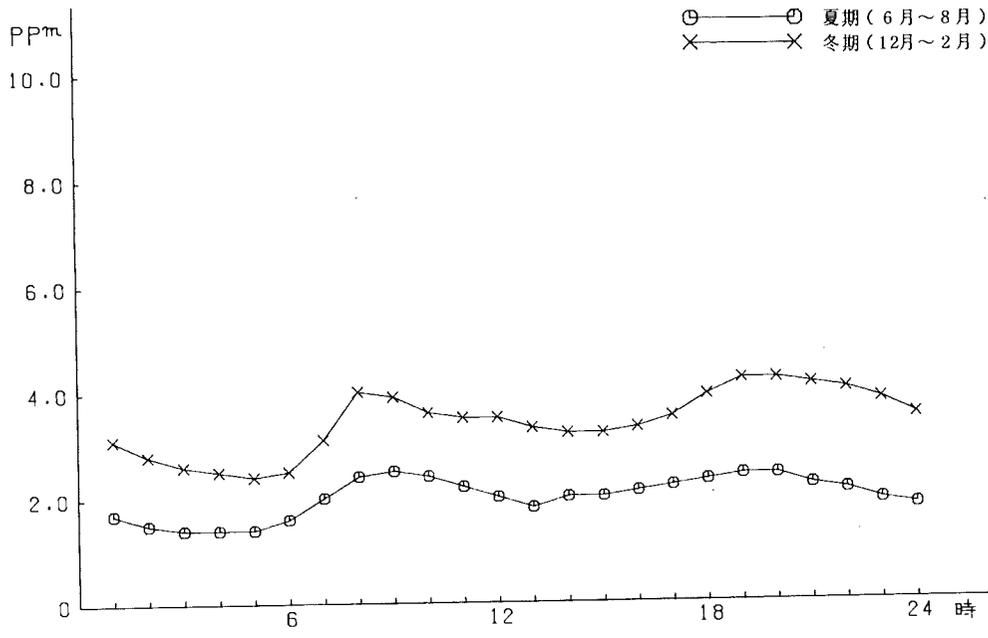


図 4-1-7 一酸化炭素濃度の経時変化

戸塚区矢沢交差点

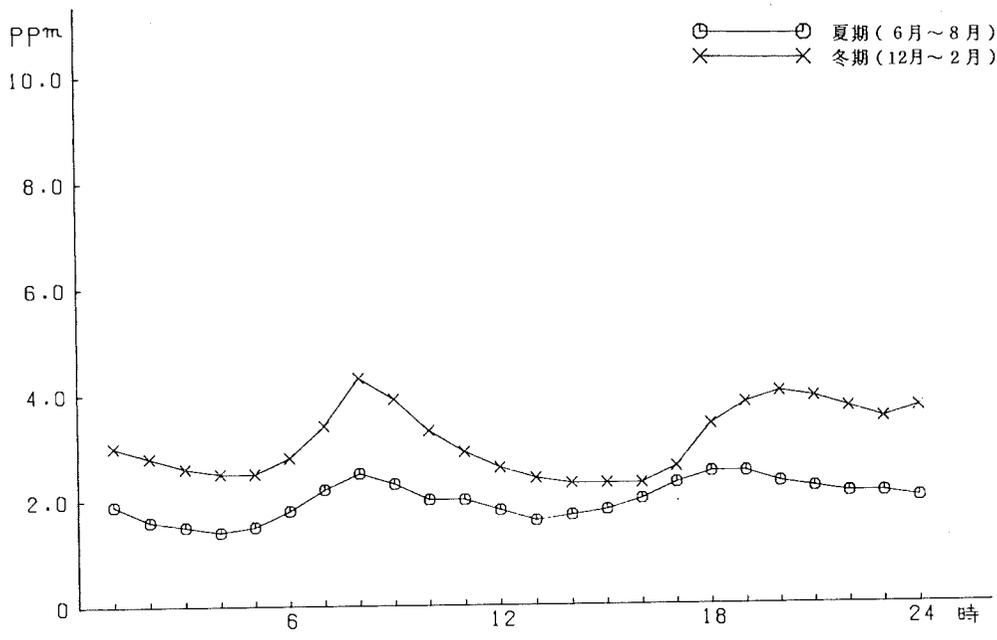


図 4-1-8 一酸化炭素濃度の経時変化

旭区都岡小学校

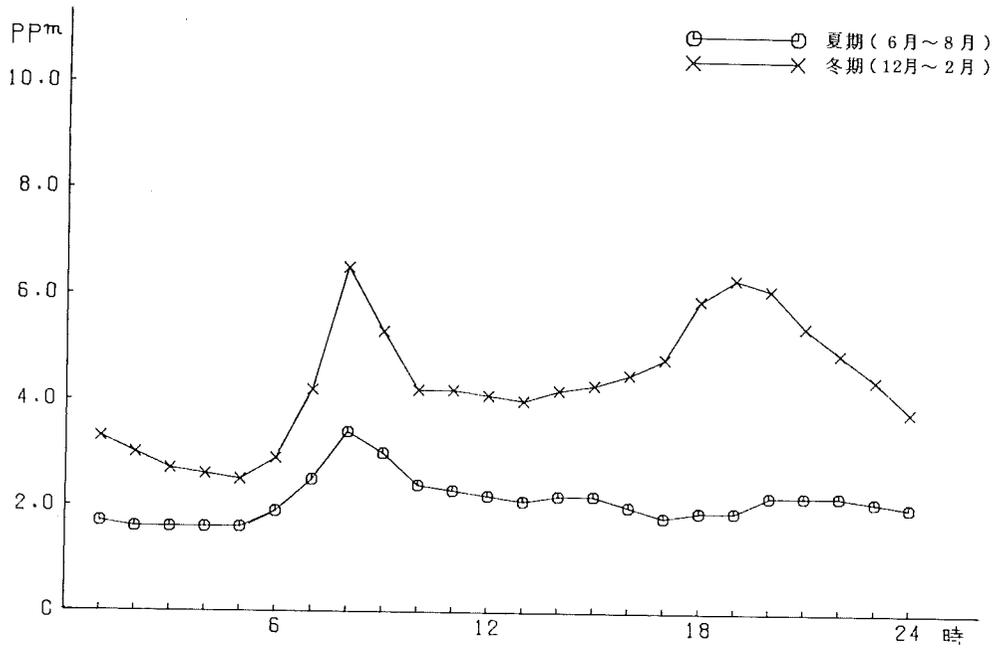


図4-1-9 一酸化炭素濃度の経時変化

緑区青葉台

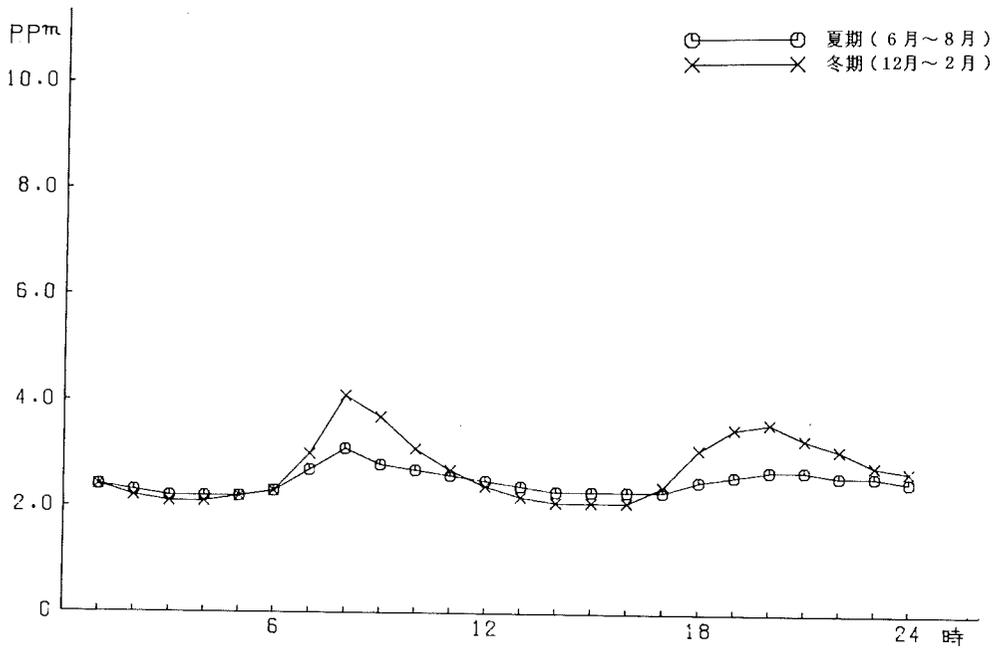


図4-1-10 一酸化炭素濃度の経時変化

## 4-2 窒素酸化物

年間の窒素酸化物濃度測定結果を、表4-2-1に示す。

窒素酸化物濃度は、一酸化窒素濃度と二酸化窒素濃度を加えたもので、各測定局とも自動車の影響が強く、一酸化窒素濃度の占める割合が大きい。

環境基準については、参考資料(P.222参照)に示す様に、二酸化窒素濃度で設定されているが、二酸化窒素濃度は各測定局ともこの基準を超えている。

### (1) 経月変化

二酸化窒素濃度の経月変化は、図4-2-2に示す様に、各測定局とも変化が小さく、一酸化窒素濃度(図4-2-1)及び窒素酸化物濃度(図4-2-3)の経月変化は、各測定局とも11月あるいは12月にピークが見られる。

### (2) 経時変化

年間の経時変化は、図4-2-4～図4-2-6に示す様に、各測定局とも二酸化窒素濃度は、変化が小さいが、一酸化窒素濃度及び窒素酸化物濃度は、朝にピークが見られる。

夏期・冬期別の経時変化は、図4-2-7～図4-2-22に示す様に、一酸化窒素濃度及び窒素酸化物濃度は、港南中を除く各測定局で、夏期は朝にピークが見られ、冬期は朝夕にピークが見られる。また、港南中の夏期は変化が小さく、冬期は朝夕にピークがある。

二酸化窒素濃度の夏期・冬期別の変化は、各測定局とも季節に関係なくほぼ同じ横ばいを示す。

### (3) 二酸化窒素の累積度数分布

図4-2-23～図4-2-30に各測定局の二酸化窒素日平均値の累積度数分布を示す。



表4-2-2 一酸化窒素月間測定結果

測定局	項目	昭和54年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見区 下末吉小学校	有効測定日数 (日)	13	29	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	323	721	717	743	740	719	737	715	740	741	695	737	
	月平均値 (ppm)	0.040	0.039	0.022	0.040	0.032	0.048	0.071	0.083	0.146	0.100	0.073	0.068	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.23	0.28	0.17	0.22	0.16	0.32	0.32	0.40	0.88	0.44	0.54	0.50	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.115	0.123	0.060	0.068	0.076	0.163	0.161	0.257	0.307	0.185	0.153	0.139	
西区 浅間下交差点	有効測定日数 (日)	28	31	28	30	24	26	31	28	31	26	29	27	
	測定時間 (時間)	698	740	700	737	670	653	737	696	742	629	691	684	
	月平均値 (ppm)	0.137	0.160	0.108	0.158	0.143	0.134	0.222	0.292	0.344	0.275	0.284	0.299	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.48	0.68	0.61	0.66	0.49	0.75	0.57	0.81	1.13	0.84	1.18	0.88	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.324	0.506	0.404	0.330	0.285	0.426	0.342	0.487	0.611	0.480	0.535	0.488	
中区市庁舎前	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	23	30	31	19	24	24	24	25	
	測定時間 (時間)	713	737	718	743	591	714	741	564	660	638	588	652	
	月平均値 (ppm)	0.090	0.094	0.065	0.099	0.059	0.044	0.041	0.107	0.174	0.124	0.104	0.083	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.38	0.57	0.31	0.35	0.23	0.22	0.11	0.55	1.14	0.53	0.28	0.23	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.242	0.277	0.128	0.173	0.134	0.136	0.067	0.351	0.360	0.246	0.173	0.138	
磯子警察署前	有効測定日数 (日)	30	22	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
	測定時間 (時間)	709	615	712	743	744	719	740	719	740	744	683	741	
	月平均値 (ppm)	0.085	0.098	0.047	0.067	0.060	0.097	0.151	0.185	0.219	0.163	0.185	0.161	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.48	0.60	0.31	0.33	0.29	0.54	0.50	0.58	0.64	0.62	0.70	0.50	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.198	0.255	0.206	0.188	0.131	0.318	0.304	0.307	0.383	0.316	0.286	0.267	
港南中学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	713	722	715	739	743	717	742	712	740	743	696	743	
	月平均値 (ppm)	0.050	0.064	0.055	0.043	0.032	0.034	0.060	0.079	0.120	0.068	0.056	0.038	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.34	0.46	0.28	0.19	0.19	0.21	0.43	0.60	0.70	0.58	0.48	0.33	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.117	0.133	0.104	0.081	0.063	0.063	0.165	0.219	0.234	0.199	0.149	0.115	
戸塚区 矢沢交差点	有効測定日数 (日)	30	29	27	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	717	673	744	742	716	743	720	742	743	695	743	
	月平均値 (ppm)	0.087	0.097	0.092	0.096	0.079	0.078	0.084	0.119	0.179	0.091	0.114	0.096	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.37	0.37	0.34	0.43	0.29	0.44	0.46	0.86	0.99	0.46	0.75	0.48	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.143	0.144	0.167	0.152	0.119	0.136	0.176	0.226	0.303	0.200	0.277	0.188	
旭区 都岡小学校	有効測定日数 (日)	28	29	30	30	31	30	30	30	31	29	29	30	
	測定時間 (時間)	700	726	715	736	744	712	733	719	741	709	690	736	
	月平均値 (ppm)	0.114	0.103	0.054	0.069	0.080	0.107	0.169	0.195	0.163	0.169	0.205	0.163	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.56	0.55	0.36	0.32	0.44	0.54	0.65	0.88	0.68	1.04	1.21	0.60	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.286	0.311	0.191	0.165	0.173	0.220	0.260	0.343	0.301	0.512	0.416	0.293	
緑区 青葉台	有効測定日数 (日)	30	28	30	31	31	27	30	30	31	29	29	31	
	測定時間 (時間)	718	684	718	742	743	663	735	718	740	708	696	741	
	月平均値 (ppm)	0.109	0.102	0.089	0.107	0.092	0.100	0.135	0.169	0.232	0.129	0.159	0.135	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.42	0.48	0.35	0.32	0.34	0.38	0.47	0.59	0.82	0.51	0.69	0.48	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.226	0.172	0.188	0.187	0.181	0.183	0.245	0.297	0.344	0.245	0.278	0.211	

表 4 - 2 - 3 二酸化窒素月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見区 下末吉小学校	有効測定日数 (日)	13	29	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	323	721	717	743	740	719	737	716	740	741	695	740	
	月平均値 (ppm)	0.043	0.041	0.027	0.035	0.026	0.029	0.037	0.034	0.054	0.046	0.047	0.044	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.11	0.09	0.10	0.10	0.09	0.10	0.11	0.13	0.18	0.12	0.12	0.10	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.071	0.065	0.048	0.060	0.054	0.046	0.068	0.071	0.086	0.062	0.072	0.068	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	3	0	0	0	0	0	4	4	40	3	3	1	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	2	2	0	0	0	0	3	1	11	4	3	4	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	6	15	3	12	6	5	9	6	14	19	20	16		
西区 浅間下 交差点	有効測定日数 (日)	30	31	28	30	21	23	29	28	27	24	27	19	
	測定時間 (時間)	718	740	700	737	611	594	718	695	702	608	676	567	
	月平均値 (ppm)	0.055	0.057	0.034	0.047	0.042	0.032	0.042	0.047	0.058	0.068	0.086	0.081	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.13	0.13	0.11	0.19	0.17	0.15	0.19	0.12	0.14	0.16	0.24	0.21	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.079	0.083	0.066	0.074	0.072	0.087	0.074	0.072	0.089	0.108	0.127	0.111	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	8	21	3	31	24	15	17	7	38	91	205	117	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	12	12	2	6	3	1	3	4	12	13	23	18	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	14	16	6	15	11	5	12	15	12	11	3	1		
中区 市庁舎前	有効測定日数 (日)	30	22	25	29	19	30	15	19	24	24	17	16	
	測定時間 (時間)	713	579	672	724	537	712	487	555	659	639	506	500	
	月平均値 (ppm)	0.055	0.064	0.036	0.052	0.028	0.021	0.016	0.031	0.052	0.047	0.040	0.038	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.14	0.15	0.13	0.16	0.10	0.07	0.05	0.08	0.15	0.12	0.10	0.09	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.096	0.089	0.067	0.105	0.050	0.040	0.025	0.049	0.080	0.073	0.053	0.059	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	29	28	8	41	2	0	0	0	31	10	0	0	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	11	12	2	8	0	0	0	0	9	5	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	13	10	6	11	3	1	0	7	8	12	8	4		
磯子 警察署前	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
	測定時間 (時間)	710	722	712	744	744	719	741	719	740	744	683	741	
	月平均値 (ppm)	0.052	0.051	0.026	0.033	0.027	0.034	0.044	0.043	0.048	0.038	0.047	0.046	
	1時間値の最高値 (ppm)	0.12	0.13	0.10	0.09	0.09	0.11	0.13	0.10	0.13	0.08	0.11	0.09	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.082	0.072	0.047	0.052	0.055	0.059	0.086	0.065	0.080	0.055	0.065	0.061	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数 (時間)	13	6	1	0	0	3	21	2	15	0	1	0	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)	11	6	0	0	0	0	4	2	5	0	1	1	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数 (日)	10	20	5	9	4	9	15	16	18	14	21	21		

表4-2-4 二酸化窒素月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
港 南 中 学 校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	743	711	741	743	719	742	712	740	742	696	743	
	月 平 均 値 (ppm)	0.041	0.045	0.034	0.036	0.029	0.034	0.045	0.045	0.046	0.036	0.043	0.047	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	0.10	0.12	0.09	0.10	0.13	0.09	0.18	0.14	0.16	0.15	0.11	0.11	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0.063	0.069	0.054	0.059	0.047	0.049	0.100	0.073	0.065	0.056	0.061	0.069	
	1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1ppm以上 0.2ppm 以下 の 時 間 数 (時間)	0	4	0	1	3	0	41	12	13	5	1	1	
	日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)	1	3	0	0	0	0	6	3	2	0	1	5	
日 平 均 値 が 0.04ppm以上 0.06ppm 以下 の 日 数 (日)	16	18	10	10	4	9	6	15	19	11	20	19		
戸 塚 区 矢 沢 交 差 点	有効測定日数 (日)	30	30	29	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	730	707	744	742	716	743	720	742	743	696	743	
	月 平 均 値 (ppm)	0.054	0.054	0.042	0.042	0.035	0.041	0.044	0.043	0.049	0.042	0.047	0.048	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	0.13	0.13	0.14	0.15	0.10	0.10	0.14	0.10	0.11	0.09	0.10	0.10	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0.074	0.081	0.073	0.076	0.053	0.056	0.079	0.058	0.067	0.059	0.061	0.066	
	1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1ppm以上 0.2ppm 以下 の 時 間 数 (時間)	4	20	17	19	1	0	14	0	5	0	0	0	
	日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)	9	6	4	2	0	0	4	0	6	0	1	3	
日 平 均 値 が 0.04ppm以上 0.06ppm 以下 の 日 数 (日)	20	21	11	13	12	17	16	18	16	19	24	22		
旭 区 都 岡 小 学 校	有効測定日数 (日)	28	29	30	30	31	30	28	28	31	28	29	30	
	測定時間 (時間)	700	726	719	736	744	719	707	687	741	684	696	736	
	月 平 均 値 (ppm)	0.044	0.049	0.034	0.039	0.047	0.058	0.060	0.047	0.032	0.049	0.054	0.049	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	0.16	0.16	0.18	0.20	0.18	0.30	0.18	0.14	0.14	0.19	0.15	0.11	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0.088	0.095	0.090	0.070	0.077	0.134	0.092	0.071	0.051	0.110	0.097	0.065	
	1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1ppm以上 0.2ppm 以下 の 時 間 数 (時間)	16	36	24	25	49	71	57	21	4	60	47	2	
	日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)	6	8	4	2	10	12	15	6	0	10	7	6	
日 平 均 値 が 0.04ppm以上 0.06ppm 以下 の 日 数 (日)	10	10	4	15	10	9	10	12	7	4	16	15		
緑 区 青 葉 台	有効測定日数 (日)	30	28	30	31	31	27	30	30	31	29	29	31	
	測定時間 (時間)	718	685	719	742	744	666	736	719	741	711	696	741	
	月 平 均 値 (ppm)	0.055	0.064	0.051	0.063	0.053	0.050	0.055	0.057	0.064	0.053	0.058	0.057	
	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	0.13	0.13	0.14	0.17	0.13	0.17	0.19	0.13	0.16	0.12	0.13	0.12	
	日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)	0.076	0.088	0.084	0.093	0.075	0.090	0.104	0.082	0.089	0.075	0.076	0.080	
	1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1 時 間 値 が 0.1ppm以上 0.2ppm 以下 の 時 間 数 (時間)	8	31	19	60	18	17	50	18	65	11	9	12	
	日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)	11	18	8	16	10	7	9	12	17	7	13	13	
日 平 均 値 が 0.04ppm以上 0.06ppm 以下 の 日 数 (日)	18	10	13	13	15	7	17	17	13	18	16	13		

表4-2-5 窒素酸化物月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見区下末吉小学校	有効測定日数 (日)	13	29	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	323	721	717	743	740	719	737	715	740	741	695	737	
	月 平 均 値 (ppm)	0.083	0.080	0.049	0.075	0.058	0.077	0.108	0.117	0.201	0.146	0.120	0.113	
	1 時間値の最高値 (ppm)	0.30	0.33	0.22	0.29	0.22	0.36	0.40	0.47	1.02	0.53	0.67	0.60	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.186	0.188	0.097	0.124	0.118	0.198	0.218	0.328	0.387	0.246	0.220	0.200	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	52.0	51.5	54.9	46.9	44.5	37.5	34.6	29.1	27.1	31.4	39.2	39.3	
西区浅間下交差点	有効測定日数 (日)	28	31	28	30	21	23	29	28	27	24	27	19	
	測定時間 (時間)	698	740	700	737	610	592	718	695	702	608	676	567	
	月 平 均 値 (ppm)	0.192	0.217	0.143	0.205	0.190	0.174	0.263	0.339	0.396	0.341	0.370	0.385	
	1 時間値の最高値 (ppm)	0.55	0.76	0.69	0.78	0.57	0.82	0.64	0.89	1.21	0.97	1.33	0.93	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.399	0.577	0.458	0.393	0.356	0.475	0.363	0.560	0.693	0.587	0.654	0.595	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	28.4	26.4	23.9	23.0	22.0	18.3	15.9	13.8	14.6	20.0	23.3	20.9	
中区市庁舎前	有効測定日数 (日)	30	22	25	29	19	30	15	18	24	24	17	16	
	測定時間 (時間)	713	579	672	724	536	712	487	540	659	638	506	500	
	月 平 均 値 (ppm)	0.146	0.157	0.102	0.150	0.087	0.064	0.058	0.142	0.226	0.170	0.143	0.118	
	1 時間値の最高値 (ppm)	0.48	0.67	0.35	0.45	0.29	0.26	0.14	0.59	1.27	0.60	0.37	0.32	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.338	0.364	0.188	0.230	0.184	0.161	0.084	0.390	0.439	0.319	0.226	0.184	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	38.0	40.6	35.7	34.5	32.5	32.3	27.4	22.0	22.9	27.4	28.0	32.4	
磯子警察署前	有効測定日数 (日)	30	22	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
	測定時間 (時間)	707	613	712	743	744	719	740	719	740	744	683	741	
	月 平 均 値 (ppm)	0.138	0.150	0.072	0.099	0.087	0.132	0.195	0.228	0.267	0.201	0.232	0.207	
	1 時間値の最高値 (ppm)	0.55	0.68	0.35	0.42	0.33	0.60	0.57	0.66	0.70	0.69	0.77	0.57	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.278	0.313	0.247	0.235	0.186	0.350	0.374	0.372	0.442	0.360	0.345	0.323	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	37.7	34.6	35.6	32.8	30.9	26.1	22.7	18.9	18.1	19.1	20.1	22.4	
港南中学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	713	722	711	739	743	717	742	712	740	742	696	743	
	月 平 均 値 (ppm)	0.091	0.109	0.089	0.079	0.060	0.068	0.105	0.124	0.165	0.104	0.099	0.085	
	1 時間値の最高値 (ppm)	0.39	0.50	0.31	0.25	0.25	0.23	0.51	0.67	0.76	0.65	0.54	0.41	
	日平均値の最高値 (ppm)	0.179	0.187	0.147	0.123	0.092	0.103	0.257	0.276	0.293	0.256	0.201	0.181	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> ) (%)	45.0	41.1	38.0	45.5	47.7	50.1	42.6	36.4	27.6	34.3	43.6	55.0	

表4-2-6 窒素酸化物月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
戸塚区矢沢交差点	有効測定日数(日)	30	29	27	31	31	30	31	30	31	31	31	29	31
	測定時間(時間)	718	717	673	744	742	716	743	720	742	743	695	743	
	月平均値(ppm)	0.141	0.151	0.135	0.138	0.114	0.119	0.127	0.161	0.228	0.133	0.161	0.144	
	1時間値の最高値(ppm)	0.45	0.41	0.39	0.49	0.33	0.49	0.51	0.95	1.09	0.54	0.82	0.55	
	日平均値の最高値(ppm)	0.217	0.213	0.190	0.226	0.150	0.187	0.250	0.276	0.364	0.255	0.338	0.254	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	38.4	35.7	31.6	30.5	30.5	34.4	34.4	26.4	21.4	31.5	29.2	33.5	
旭区都岡小学校	有効測定日数(日)	28	29	30	30	31	30	28	28	31	28	29	30	
	測定時間(時間)	700	726	715	736	744	712	707	687	741	674	690	736	
	月平均値(ppm)	0.158	0.152	0.088	0.108	0.126	0.164	0.230	0.249	0.195	0.224	0.258	0.212	
	1時間値の最高値(ppm)	0.66	0.63	0.46	0.39	0.56	0.69	0.71	0.97	0.82	1.18	1.30	0.69	
	日平均値の最高値(ppm)	0.374	0.384	0.271	0.210	0.246	0.354	0.343	0.412	0.348	0.609	0.506	0.355	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	28.1	32.4	38.5	36.1	37.0	34.5	25.9	18.7	16.5	22.0	20.7	23.1	
緑区青葉台	有効測定日数(日)	30	28	30	31	31	27	30	30	31	29	29	31	
	測定時間(時間)	718	684	718	742	743	663	735	718	740	706	696	740	
	月平均値(ppm)	0.165	0.166	0.139	0.169	0.145	0.151	0.191	0.227	0.295	0.183	0.217	0.191	
	1時間値の最高値(ppm)	0.48	0.54	0.41	0.39	0.41	0.45	0.59	0.70	0.90	0.60	0.78	0.57	
	日平均値の最高値(ppm)	0.286	0.239	0.246	0.264	0.256	0.238	0.349	0.365	0.412	0.305	0.346	0.287	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	33.5	38.5	36.5	37.0	36.5	33.4	29.1	25.2	21.6	29.2	26.7	29.6	

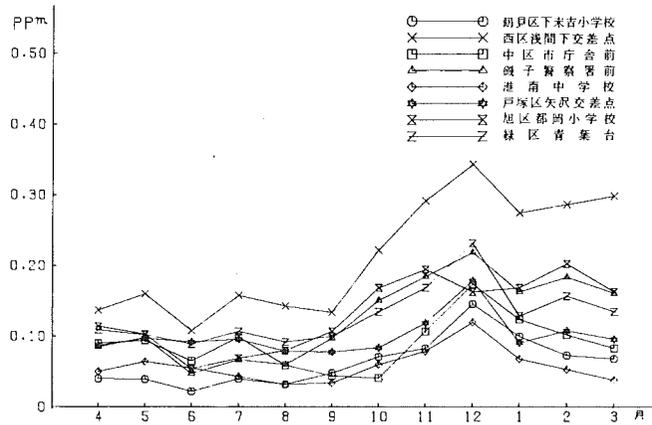


図4-2-1 一酸化窒素濃度の経月変化

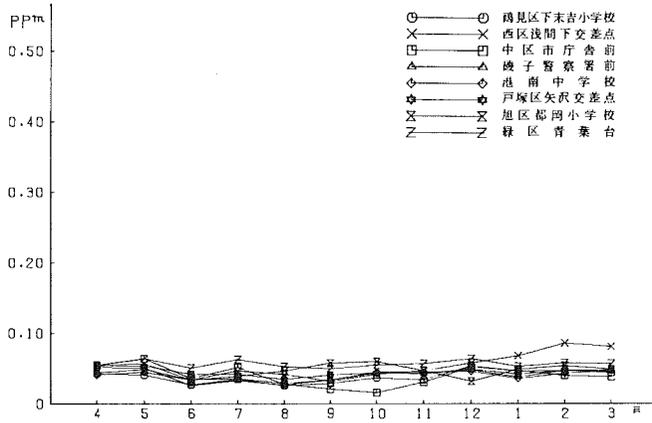


図4-2-2 二酸化窒素濃度の経月変化

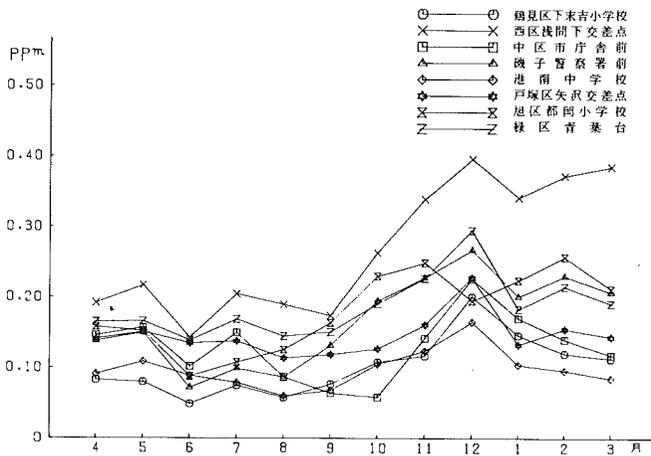


図4-2-3 窒素酸化物濃度の経月変化

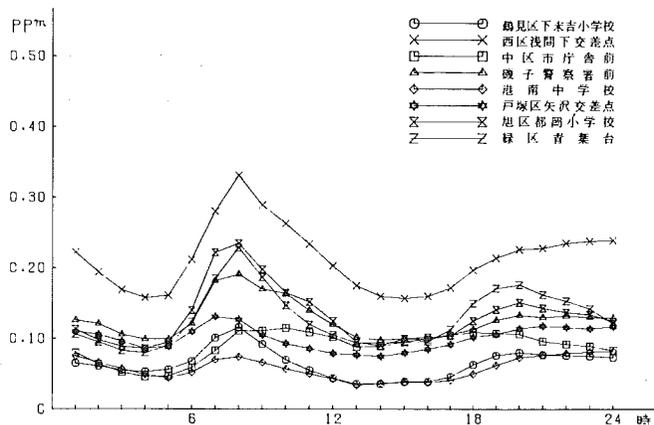


図 4-2-4 一酸化窒素濃度の経時変化(年間)

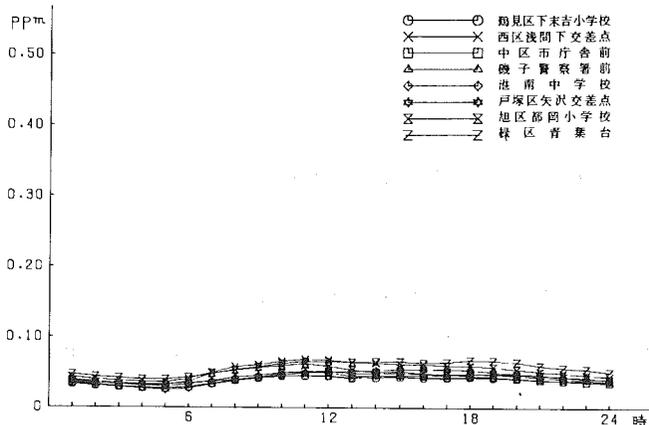


図 4-2-5 二酸化窒素濃度の経時変化(年間)

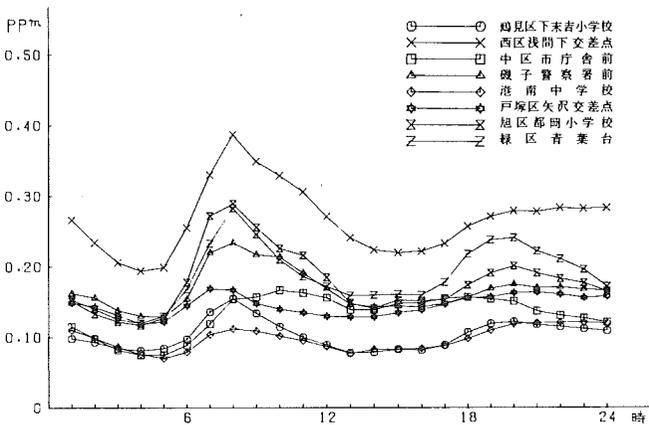


図 4-2-6 窒素酸化物濃度の経時変化(年間)

鶴見区下末吉小学校 夏期（6月～8月）

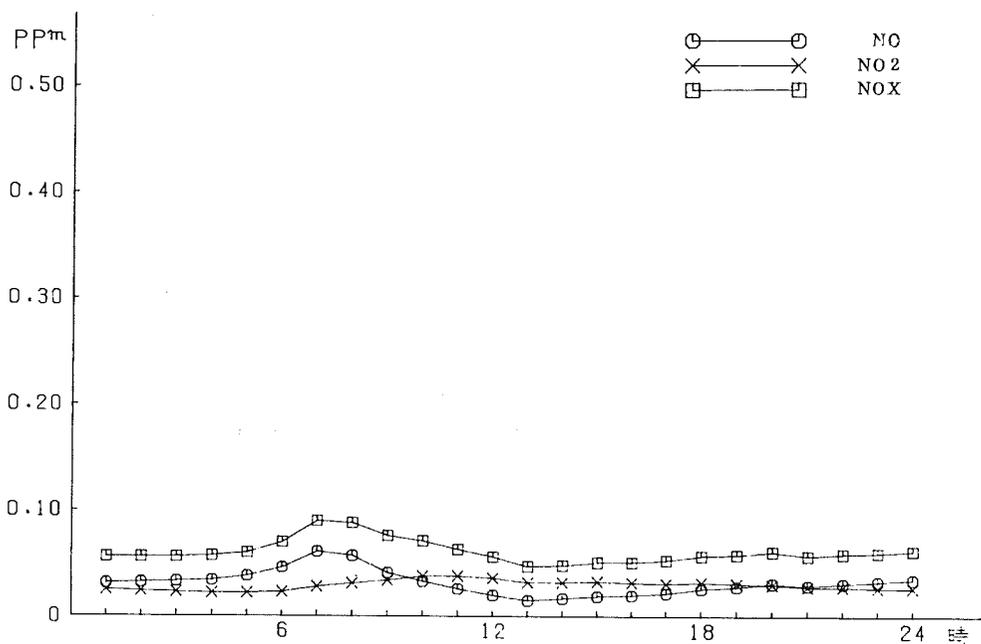


図4-2-7 窒素酸化物濃度の経時変化

鶴見区下末吉小学校 冬期（12月～2月）

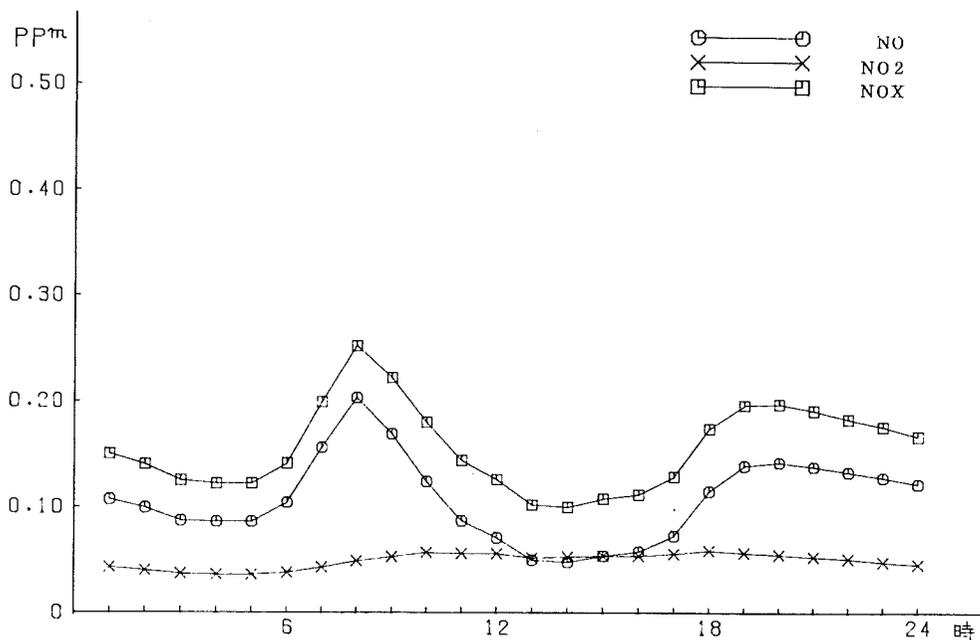


図4-2-8 窒素酸化物濃度の経時変化

西区浅間下交差点 夏期(6月~8月)

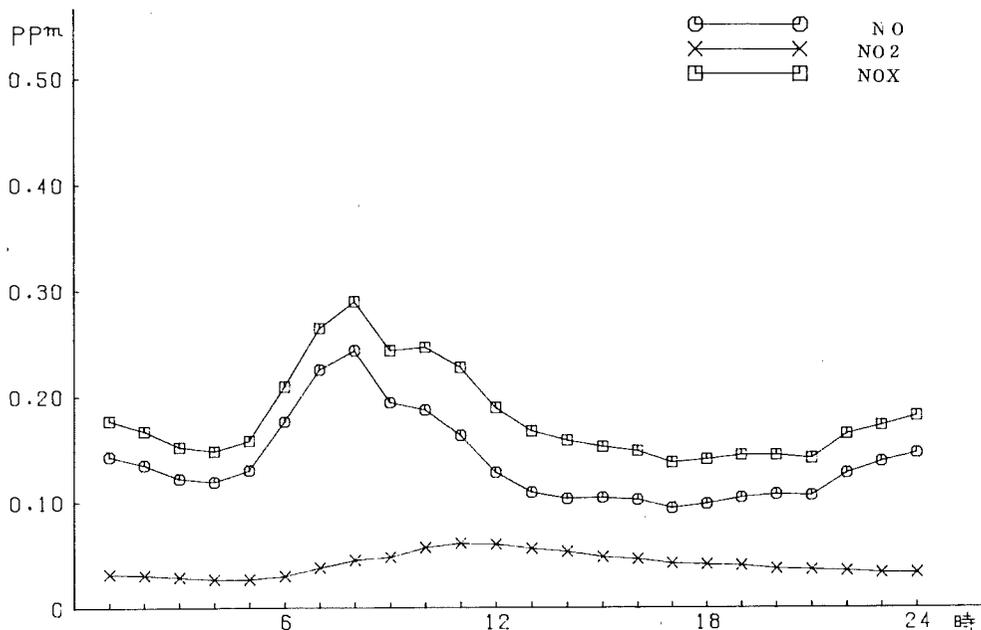


図4-2-9 窒素酸化物濃度の経時変化

西区浅間下交差点 冬期(12月~2月)

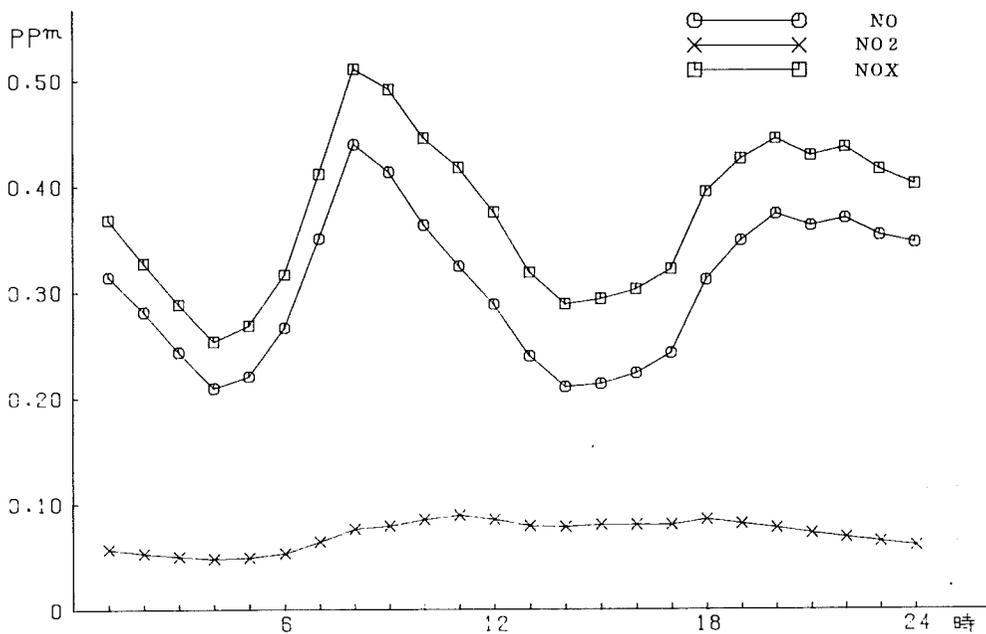


図4-2-10 窒素酸化物濃度の経時変化

中 区 市 庁 舎 前 夏 期 ( 6 月 ~ 8 月 )

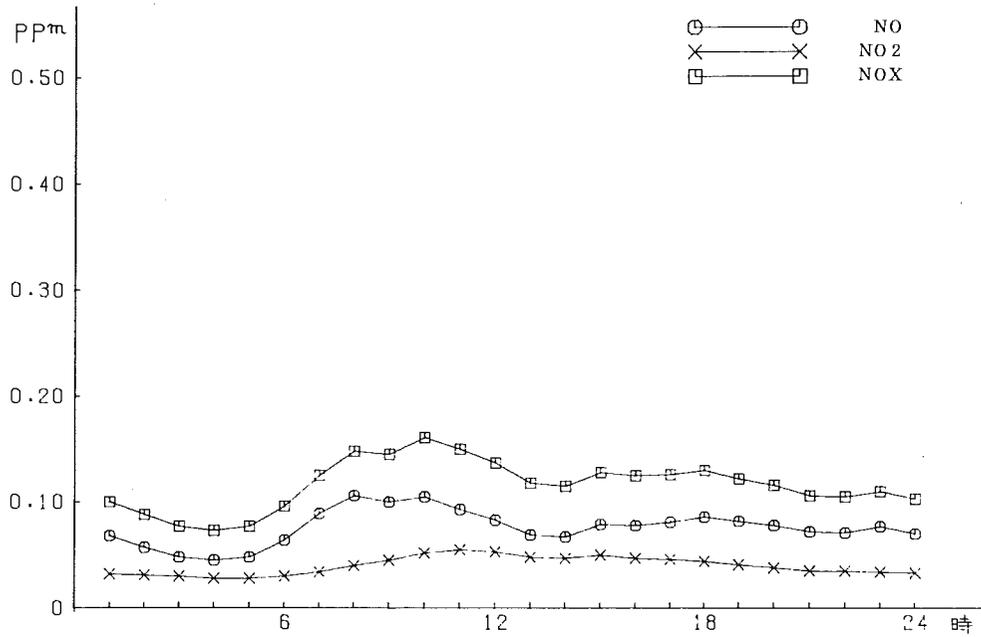


図 4 - 2 - 11 窒 素 酸 化 物 濃 度 の 経 時 変 化

中 区 市 庁 舎 前 冬 期 ( 1 2 月 ~ 2 月 )

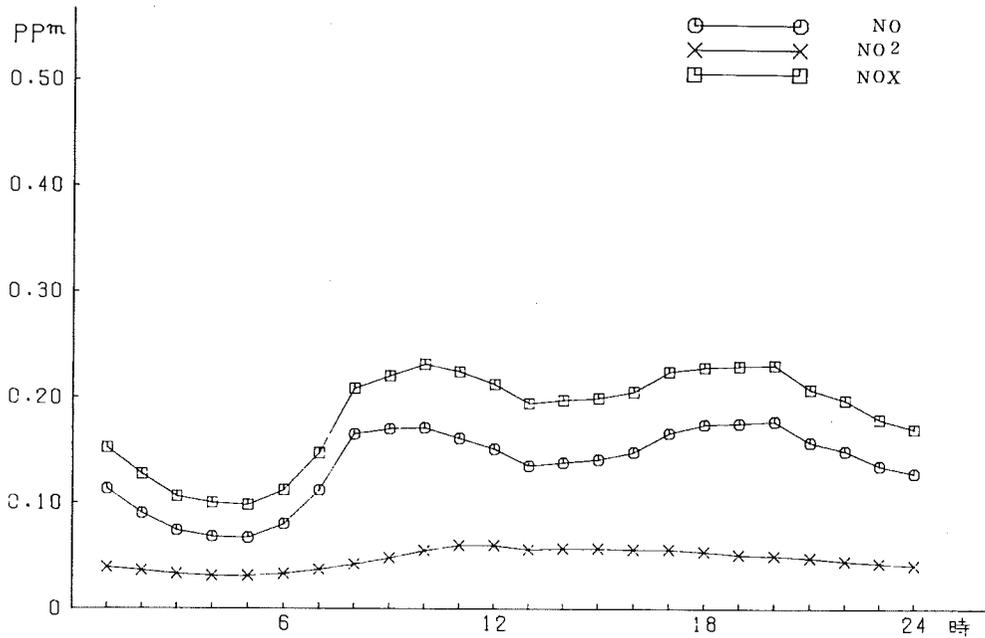


図 4 - 2 - 12 窒 素 酸 化 物 濃 度 の 経 時 変 化

磯子警察署前 夏期(6月~8月)

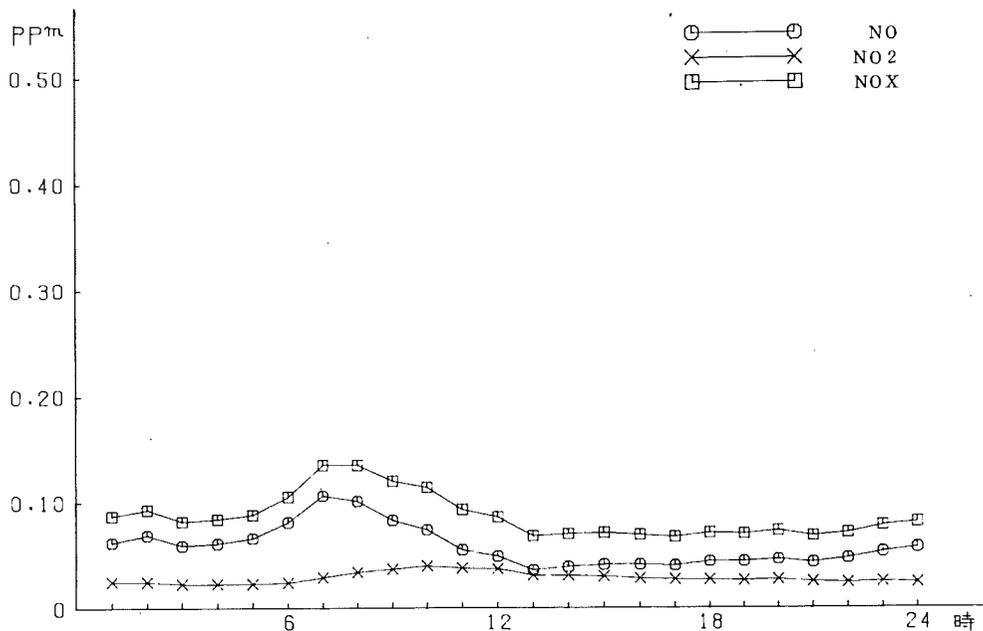


図4-2-13 窒素酸化物濃度の経時変化

磯子警察署前 冬期(12月~2月)

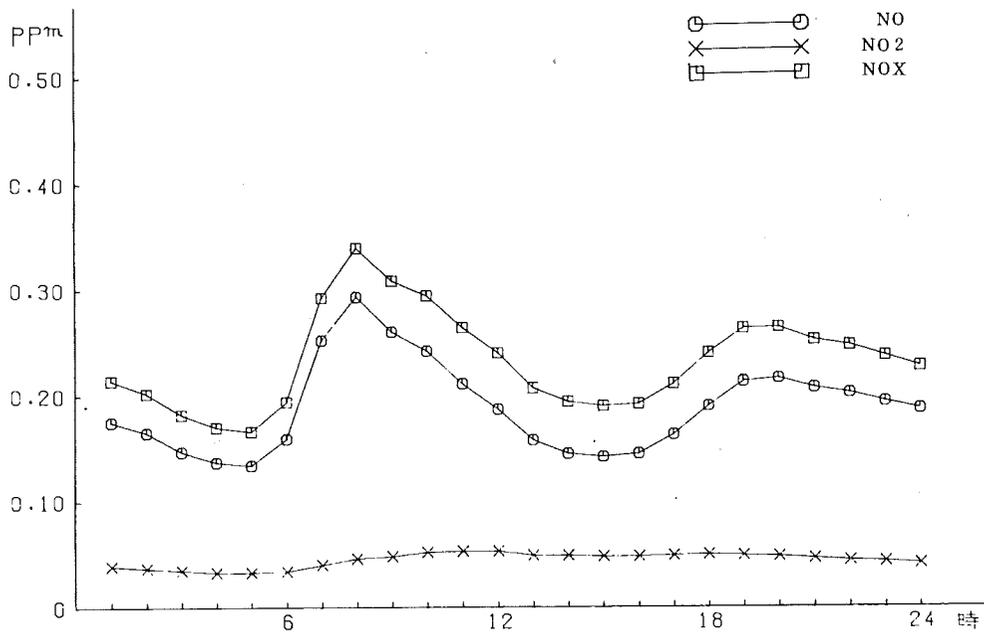


図4-2-14 窒素酸化物濃度の経時変化

港南中学校 夏期(6月~8月)

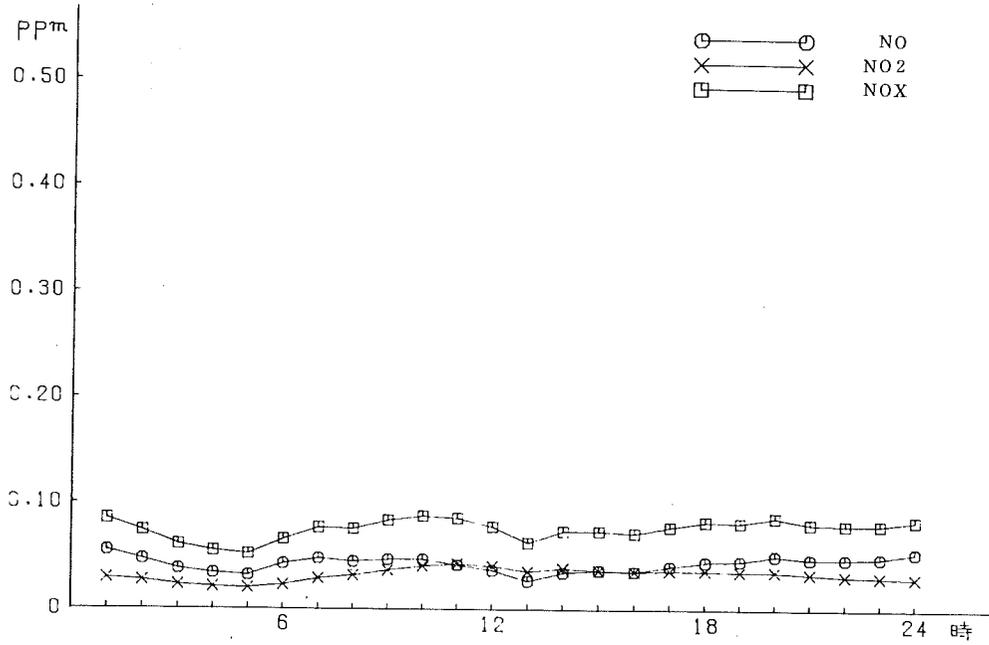


図4-2-15 窒素酸化物濃度の経時変化

港南中学校 冬期(12月~2月)

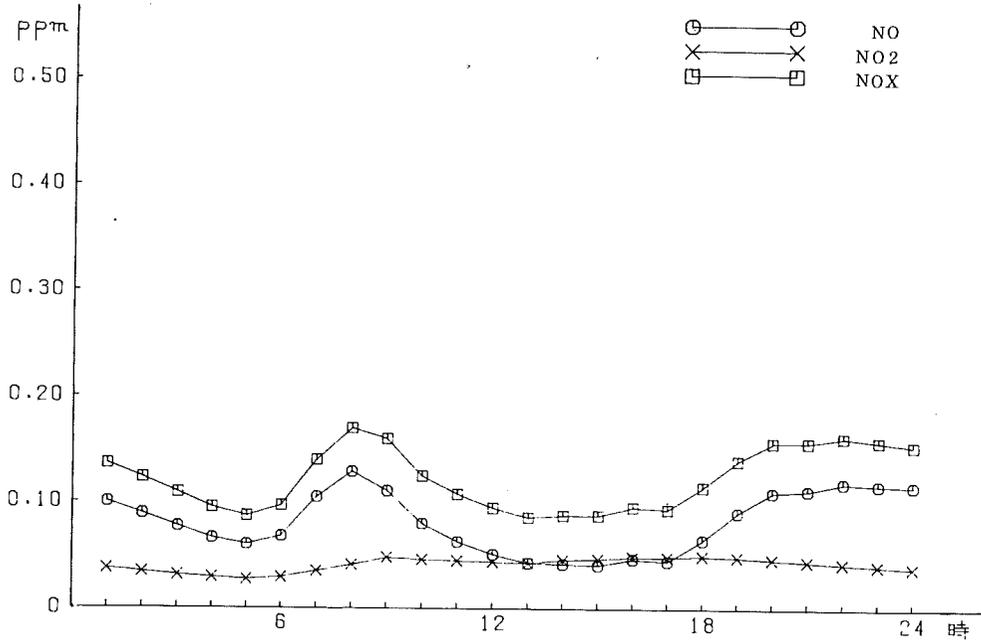


図4-2-16 窒素酸化物濃度の経時変化

戸塚区矢沢交差点 夏期(6月~8月)

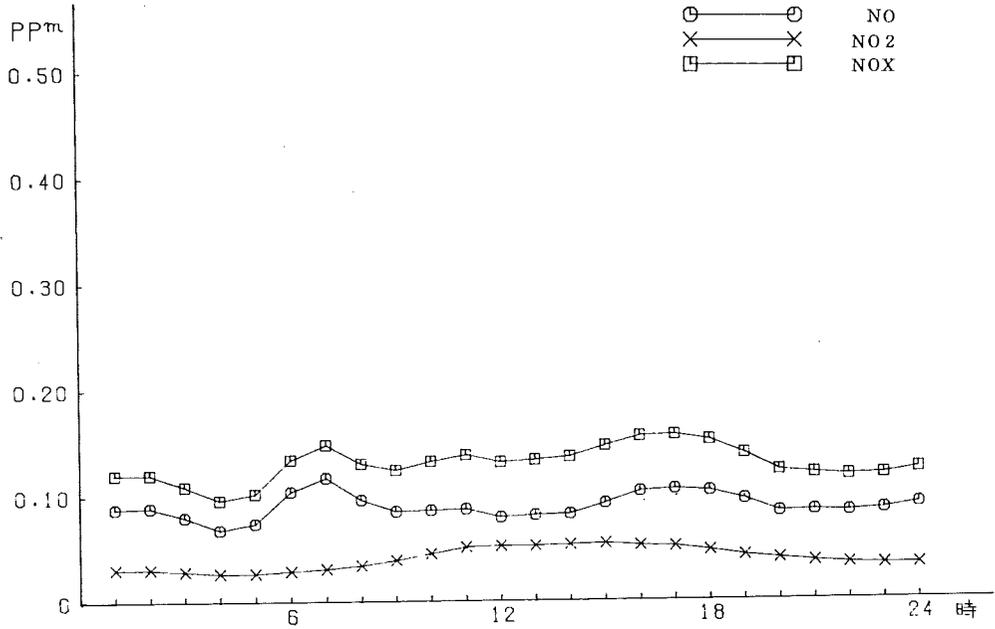


図4-2-17 窒素酸化物濃度の経時変化

戸塚区矢沢交差点 冬期(12月~2月)

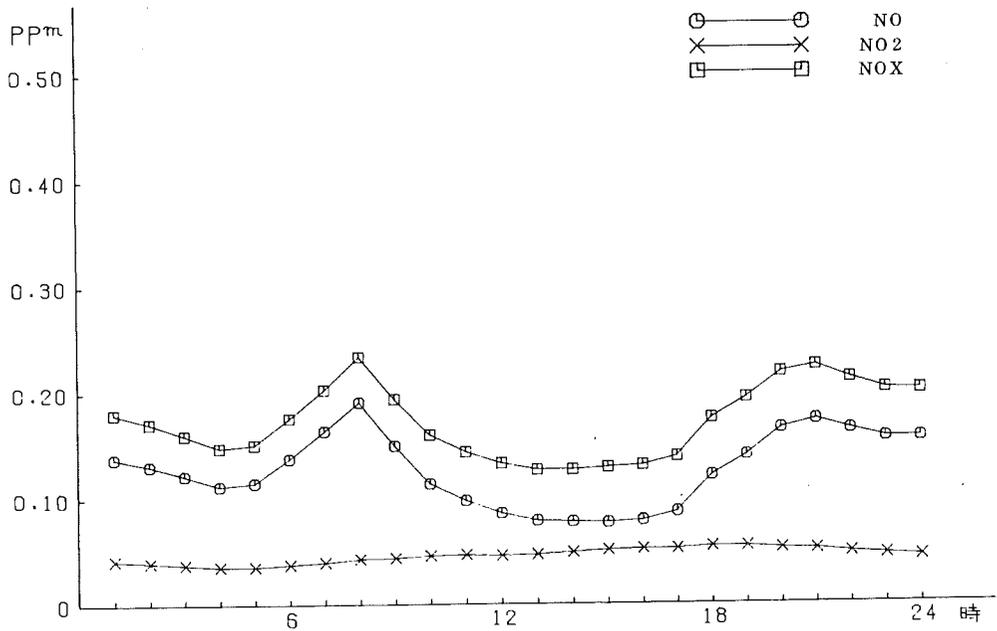


図4-2-18 窒素酸化物濃度の経時変化

旭区都岡小学校 夏期(6月~8月)

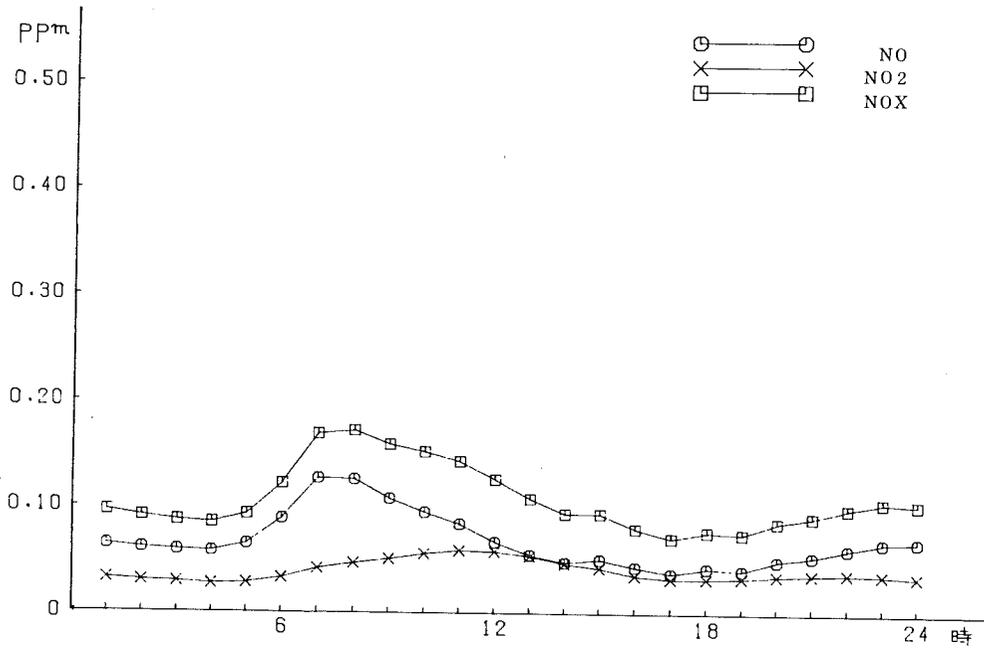


図4-2-19 窒素酸化物濃度の経時変化

旭区都岡小学校 冬期(12月~2月)

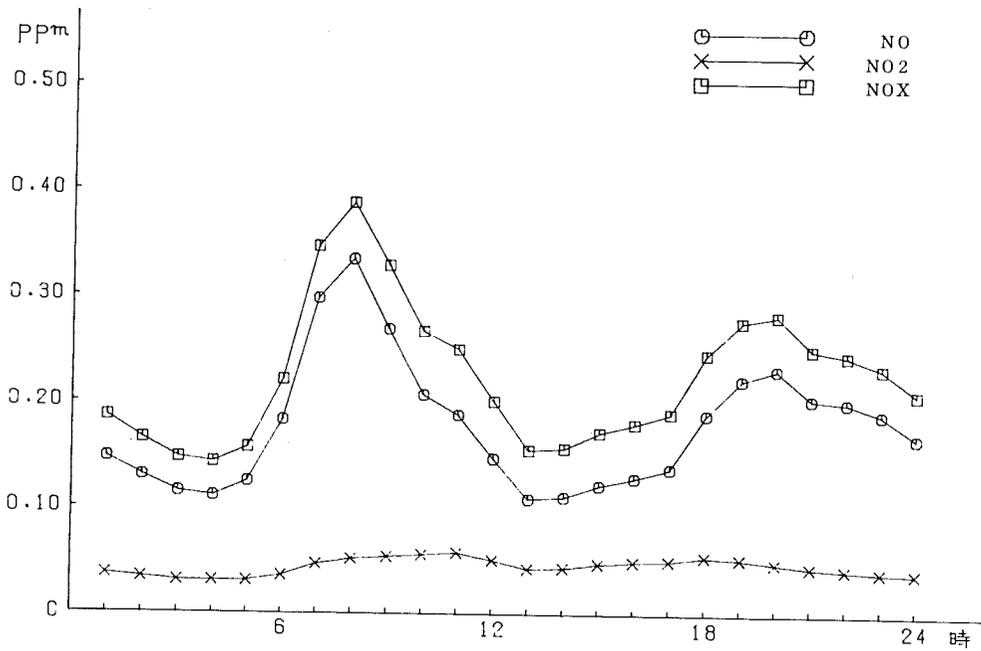


図4-2-20 窒素酸化物濃度の経時変化

緑区青葉台 夏期(6月~8月)

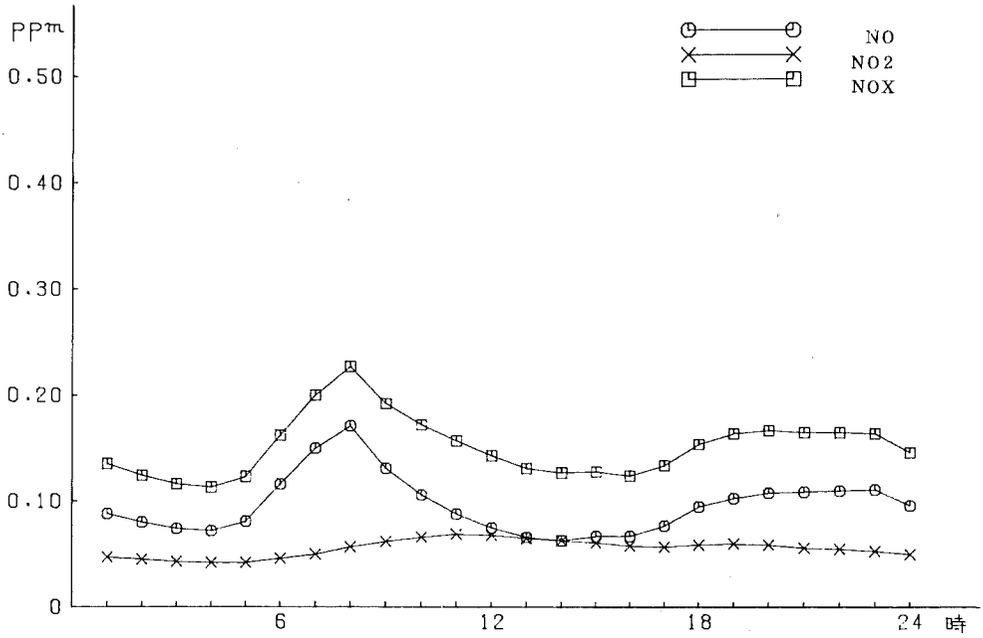


図4-2-21 窒素酸化物濃度の経時変化

緑区青葉台 冬期(12月~2月)

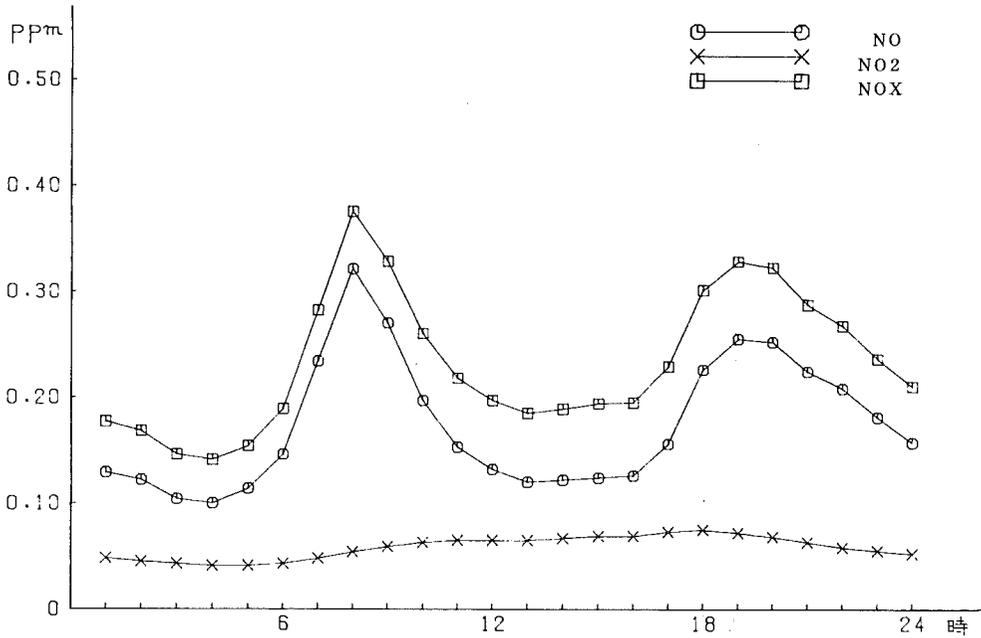


図4-2-22 窒素酸化物濃度の経時変化

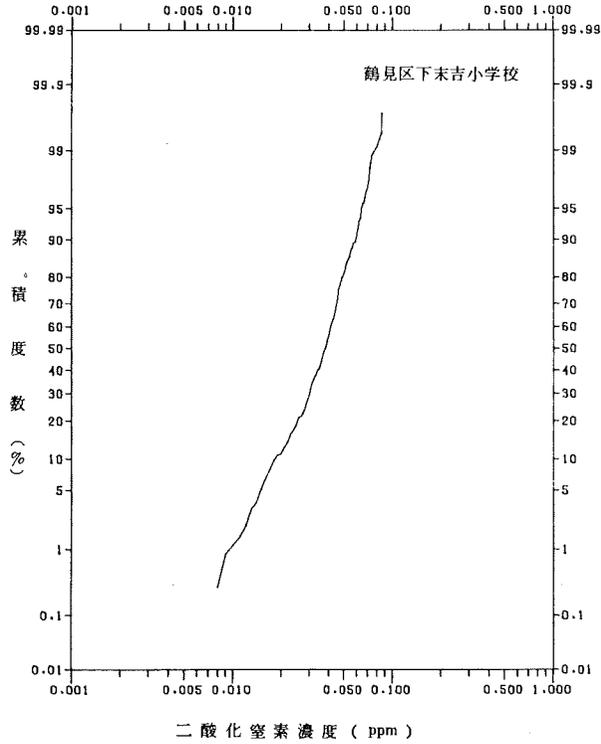


図4-2-23 二酸化窒素濃度の累積度数分布

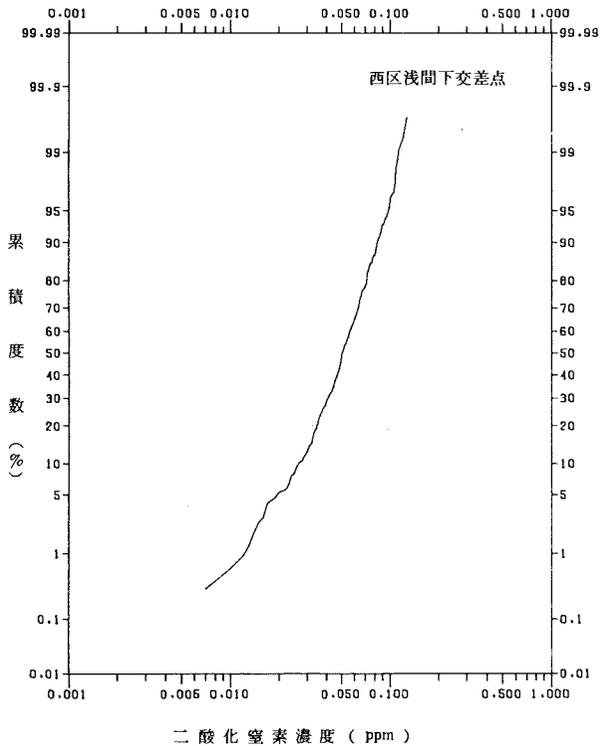


図4-2-24 二酸化窒素濃度の累積度数分布

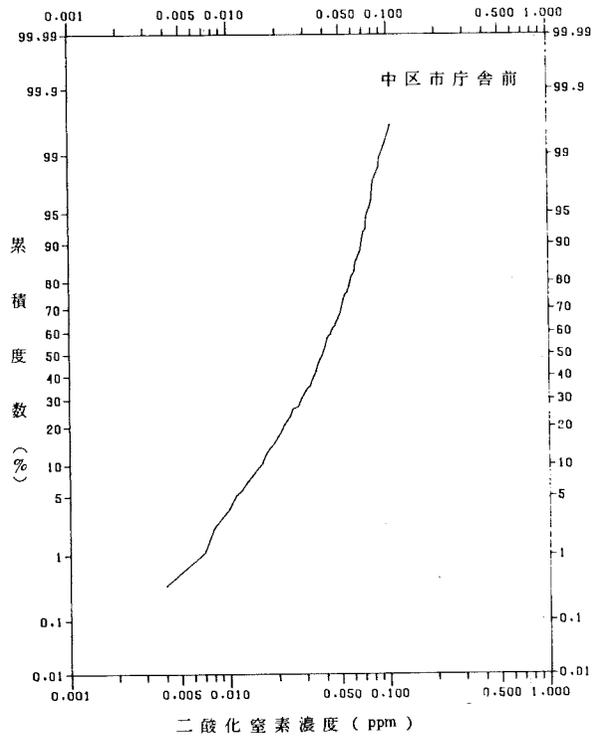


図 4 - 2 - 25 二酸化窒素濃度の累積度数分布

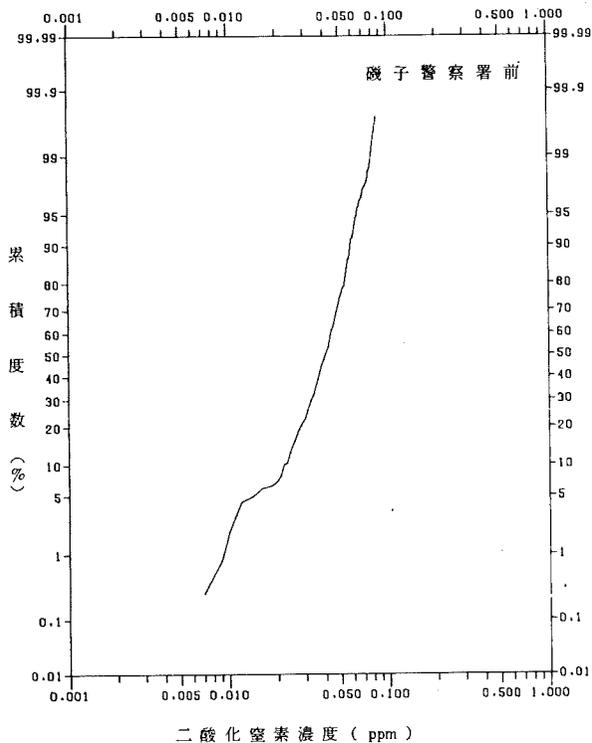


図 4 - 2 - 26 二酸化窒素濃度の累積度数分布

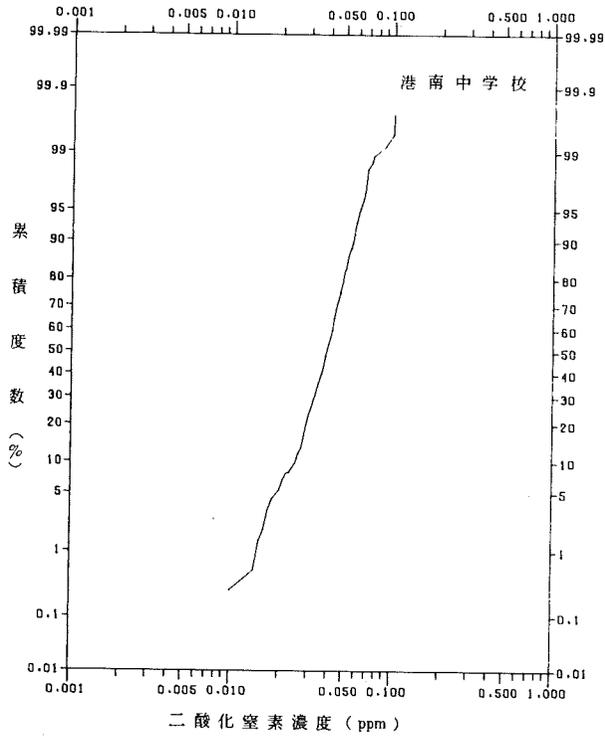


図 4 - 2 - 27 二酸化窒素濃度の累積度数分布

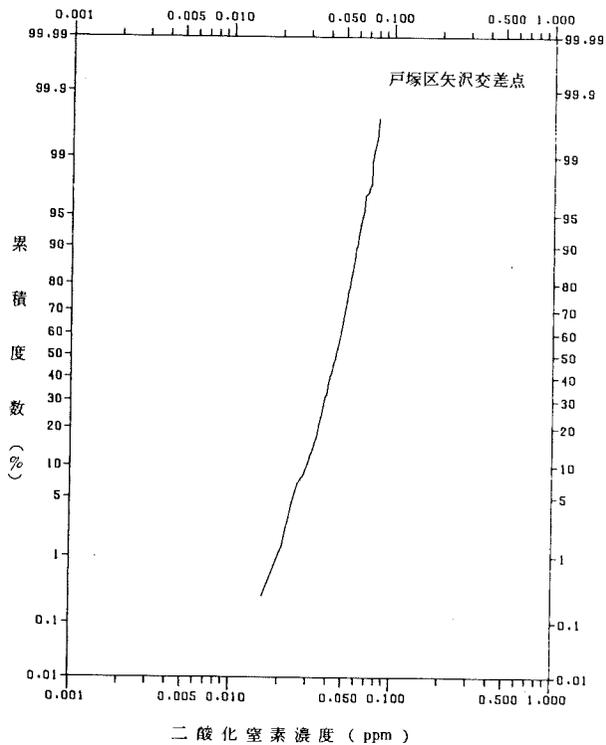


図 4 - 2 - 28 二酸化窒素濃度の累積度数分布

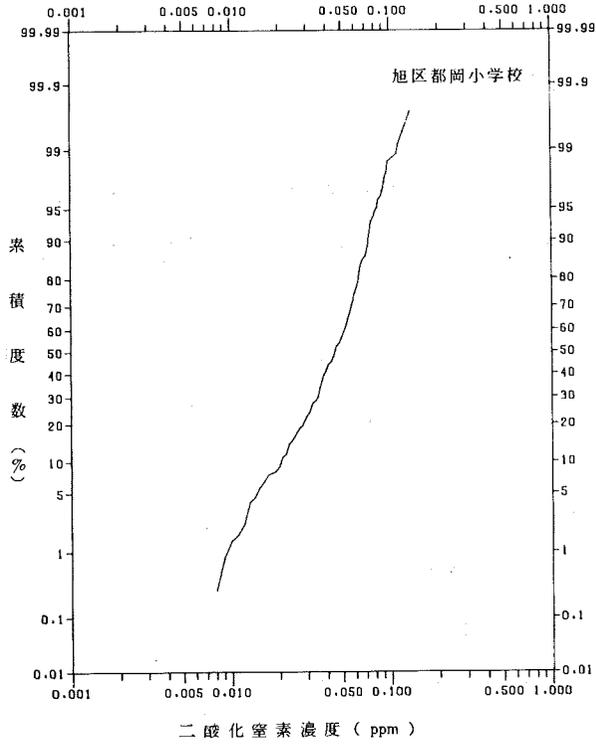


図 4 - 2 - 29 二酸化窒素濃度の累積度数分布

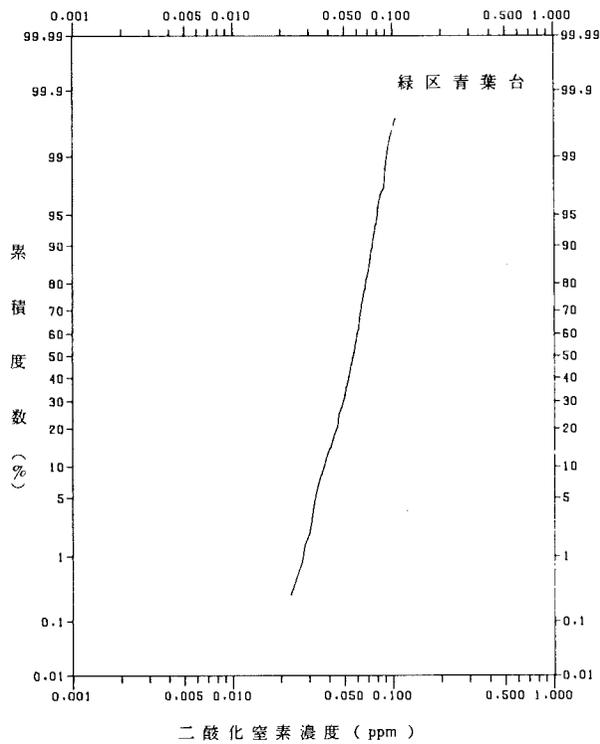


図 4 - 2 - 30 二酸化窒素濃度の累積度数分布

### 4-3 全炭化水素

全炭化水素濃度の年間及び月間の測定結果を表4-3-1～表4-3-3に、また経年変化を、図4-2に示す。

年平均値をみると、浅間下の1.20 ppm及び青葉台、下末吉の0.73 ppmを除いて、各測定局とも、0.9 ppm前後の濃度で、年々各測定局とも減少傾向を示している。

#### (1) 経月変化

経月変化は、図4-3-1に示す様に、各測定局ともほぼ同じ濃度変化を示しており、10月～12月にかけてやや濃度が上昇している。

#### (2) 経時変化

年間の経時変化は、図4-3-2に示す様に、各測定局とも朝夕に小さなピークが見られるが、変化は小さい。

夏期・冬期別の経時変化は、図4-3-3～図4-3-10に示す様に、各測定局とも夏期の変化は小さいが、冬期は、朝夕にピークを持つ濃度変化がみられる。

表4-3-1 全炭化水素年間測定結果

測定局	用途地域	全炭化水素						測定又は 換算方式
		測定 時間	年平 均値	6～9時 における 年平均値	6～9時 測定日数	6～9時 3時間平均値		
						最高値	最低値	
(時間)	(ppmC)	(ppmC)	(日)	(ppmC)	(ppmC)			
鶴見区下末吉小学校	準工	8344	0.73	0.78	347	1.63	0.20	(プロパン)
西区浅間下交差点	商	8611	1.20	1.28	359	1.93	0.73	(プロパン)
中区市庁舎前	商	8644	0.86	0.89	359	1.70	0.60	(プロパン)
磯子警察署前	商	8719	0.89	1.01	362	1.96	0.50	(プロパン)
港南中学校	住	8658	0.89	0.91	358	1.73	0.60	(プロパン)
戸塚区矢沢交差点	住	8388	0.82	0.83	348	1.86	0.40	(プロパン)
旭区都岡小学校	住	8723	0.95	1.05	362	2.30	0.50	(プロパン)
緑区青葉台	住	8597	0.73	0.75	358	1.13	0.46	(プロパン)

表 4 - 3 - 2 全炭化水素月間測定結果(1)

測定局	項 目		昭 和 5 4 年									昭和55年		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
鶴見区下末吉小学校	測定時間	(時間)	346	738	714	741	722	720	721	720	742	740	696	744
	月平均値	(ppmC)	0.64	0.76	0.55	0.70	0.59	0.69	0.82	0.80	0.90	0.80	0.73	0.77
	6~9時における月平均値	(ppmC)	0.62	0.79	0.58	0.81	0.65	0.74	0.78	0.79	0.93	0.91	0.85	0.82
	6~9時測定日数	(日)	14	31	30	31	30	30	30	30	30	31	29	31
	6~9時3時間平均値	最高値	(ppmC)	1.03	1.13	0.83	1.36	1.33	1.13	1.63	1.26	1.40	1.43	1.36
最低値		(ppmC)	0.40	0.36	0.36	0.40	0.20	0.30	0.40	0.40	0.56	0.43	0.56	0.60
西区浅間下交差点	測定時間	(時間)	665	743	718	734	743	717	712	716	743	744	695	682
	月平均値	(ppmC)	1.14	1.14	1.09	1.21	1.18	1.19	1.33	1.35	1.36	1.17	1.11	1.16
	6~9時における月平均値	(ppmC)	1.21	1.22	1.16	1.33	1.31	1.29	1.33	1.39	1.41	1.25	1.27	1.22
	6~9時測定日数	(日)	28	31	30	30	31	30	30	30	31	31	29	28
	6~9時3時間平均値	最高値	(ppmC)	1.70	1.56	1.80	1.76	1.90	1.76	1.93	1.76	1.90	1.63	1.93
最低値		(ppmC)	0.83	0.83	0.83	0.90	0.80	0.73	0.83	0.83	0.83	0.80	0.80	0.86
中区市庁舎前	測定時間	(時間)	717	744	702	743	678	717	718	720	744	741	696	724
	月平均値	(ppmC)	0.80	0.82	0.77	0.83	0.83	0.87	0.95	0.92	1.01	0.89	0.87	0.80
	6~9時における月平均値	(ppmC)	0.82	0.83	0.81	0.91	0.89	0.93	0.89	0.89	1.00	0.93	0.95	0.80
	6~9時測定日数	(日)	30	31	29	31	28	30	30	30	31	30	29	30
	6~9時3時間平均値	最高値	(ppmC)	1.06	1.10	1.03	1.23	1.30	1.43	1.70	1.50	1.60	1.33	1.53
最低値		(ppmC)	0.63	0.70	0.60	0.60	0.66	0.70	0.66	0.60	0.73	0.70	0.70	0.63
磯子警察署前	測定時間	(時間)	720	744	710	741	744	705	718	720	744	744	685	744
	月平均値	(ppmC)	0.82	0.87	0.75	0.85	0.85	0.87	1.01	0.97	1.06	0.89	0.88	0.90
	6~9時における月平均値	(ppmC)	0.92	0.99	0.82	0.99	0.99	1.03	1.04	1.04	1.16	1.05	1.10	0.99
	6~9時測定日数	(日)	30	31	29	31	31	29	30	30	31	31	28	31
	6~9時3時間平均値	最高値	(ppmC)	1.53	1.36	1.46	1.36	1.46	1.33	1.96	1.86	1.76	1.56	1.70
最低値		(ppmC)	0.60	0.66	0.50	0.60	0.56	0.60	0.63	0.60	0.73	0.60	0.70	0.70

表4-3-3 全炭化水素月間測定結果(2)

測定局	項 目		昭 和 54 年									昭和55年		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
港 南 中 学 校	測 定 時 間	(時 間)	701	742	703	743	742	720	719	712	741	743	665	727
	月 平 均 値	(ppmC)	0.79	0.88	0.83	0.85	0.83	0.87	0.99	0.99	1.10	0.95	0.78	0.74
	6~9時における 月 平 均 値	(ppmC)	0.81	0.89	0.86	0.86	0.85	0.90	0.92	1.00	1.14	1.06	0.91	0.74
	6~9時 測定日数	(日)	29	31	29	31	31	30	29	30	30	31	27	30
	6~9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	1.10	1.23	1.10	1.10	1.06	1.13	1.50	1.70	1.73	1.70	1.56
最低値		(ppmC)	0.70	0.70	0.70	0.73	0.70	0.76	0.73	0.73	0.73	0.70	0.60	0.60
戸 塚 区 矢 沢 交 差 点	測 定 時 間	(時 間)	638	743	719	742	723	699	742	656	656	703	623	744
	月 平 均 値	(ppmC)	0.87	0.90	0.82	0.79	0.79	0.73	0.78	0.77	0.90	0.84	0.79	0.83
	6~9時における 月 平 均 値	(ppmC)	0.83	0.91	0.84	0.80	0.80	0.75	0.71	0.75	0.89	0.95	0.90	0.82
	6~9時 測定日数	(日)	26	31	30	31	30	29	31	27	27	29	26	31
	6~9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	1.13	1.40	1.10	1.06	1.06	1.33	1.40	1.46	1.66	1.86	1.86
最低値		(ppmC)	0.63	0.70	0.66	0.63	0.60	0.40	0.40	0.50	0.56	0.50	0.63	0.60
旭 区 都 岡 小 学 校	測 定 時 間	(時 間)	706	740	718	734	744	720	723	720	744	744	694	736
	月 平 均 値	(ppmC)	0.87	0.85	0.82	0.81	0.83	0.96	1.18	1.08	1.16	0.97	0.93	0.90
	6~9時における 月 平 均 値	(ppmC)	0.98	0.88	0.84	0.84	0.89	1.06	1.18	1.16	1.33	1.25	1.19	1.03
	6~9時 測定日数	(日)	29	31	30	30	31	30	30	30	31	31	29	30
	6~9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	1.33	1.20	1.23	1.03	1.16	1.76	1.60	1.86	2.30	2.03	2.16
最低値		(ppmC)	0.53	0.50	0.60	0.60	0.60	0.73	0.80	0.60	0.70	0.60	0.60	0.70
緑 区 青 葉 台	測 定 時 間	(時 間)	719	719	707	744	744	666	726	720	744	744	620	744
	月 平 均 値	(ppmC)	0.83	0.85	0.72	0.76	0.72	0.74	0.80	0.69	0.74	0.65	0.63	0.63
	6~9時における 月 平 均 値	(ppmC)	0.85	0.84	0.74	0.80	0.76	0.77	0.76	0.67	0.74	0.70	0.67	0.63
	6~9時 測定日数	(日)	30	30	29	31	31	28	30	30	31	31	26	31
	6~9時 3時間 平均値	最高値	(ppmC)	1.06	1.10	0.90	1.00	1.00	0.93	0.96	1.00	1.00	1.13	0.96
最低値		(ppmC)	0.66	0.60	0.60	0.66	0.56	0.56	0.60	0.46	0.50	0.46	0.50	0.50

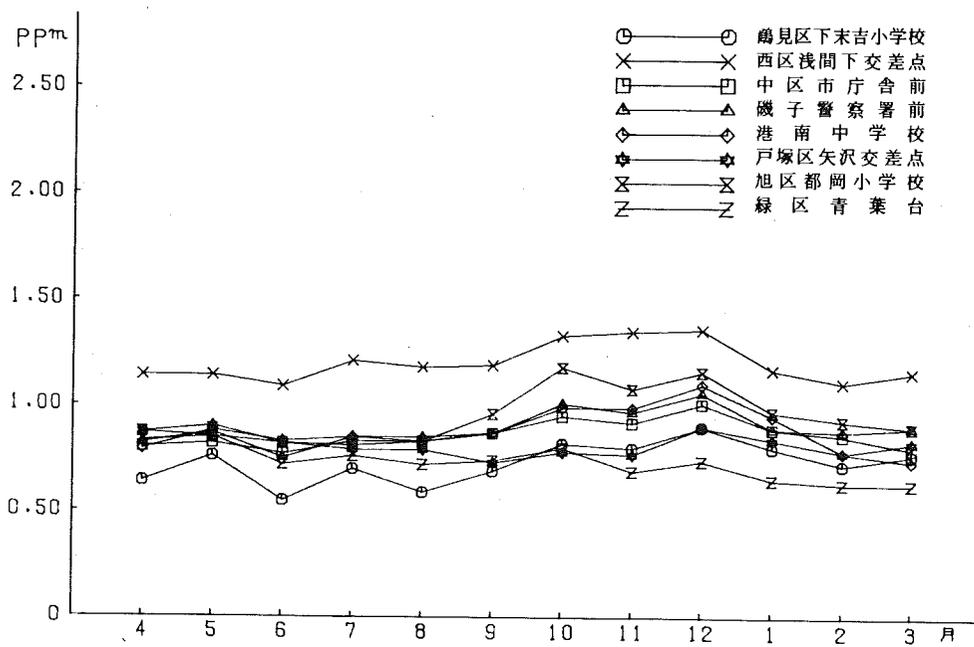


図4-3-1 全炭化水素濃度の経月変化

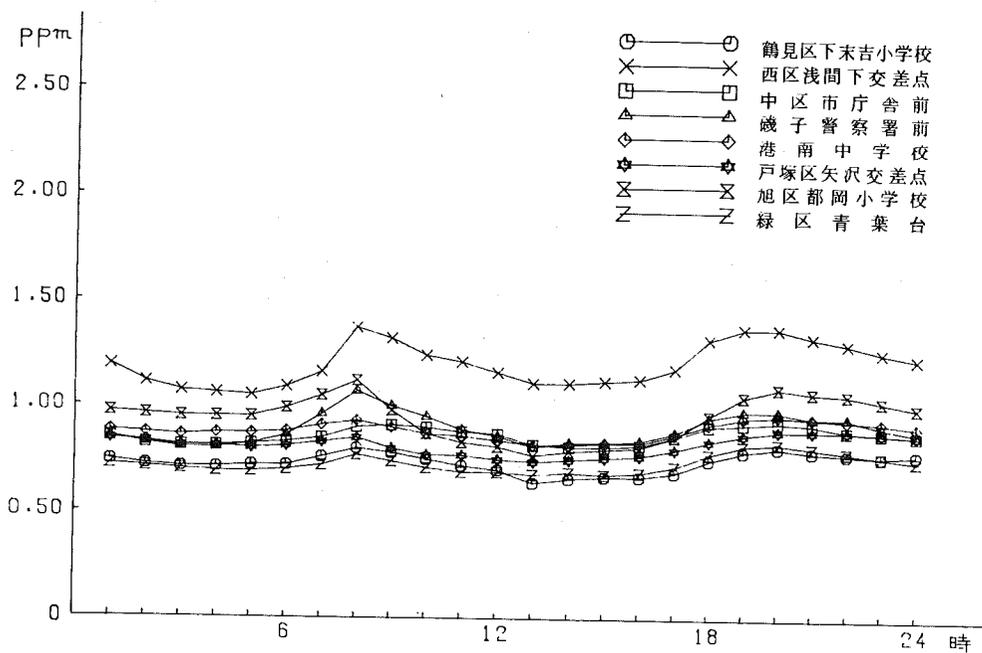


図4-3-2 全炭化水素濃度の経時変化(年間)

鶴見区下末吉小学校

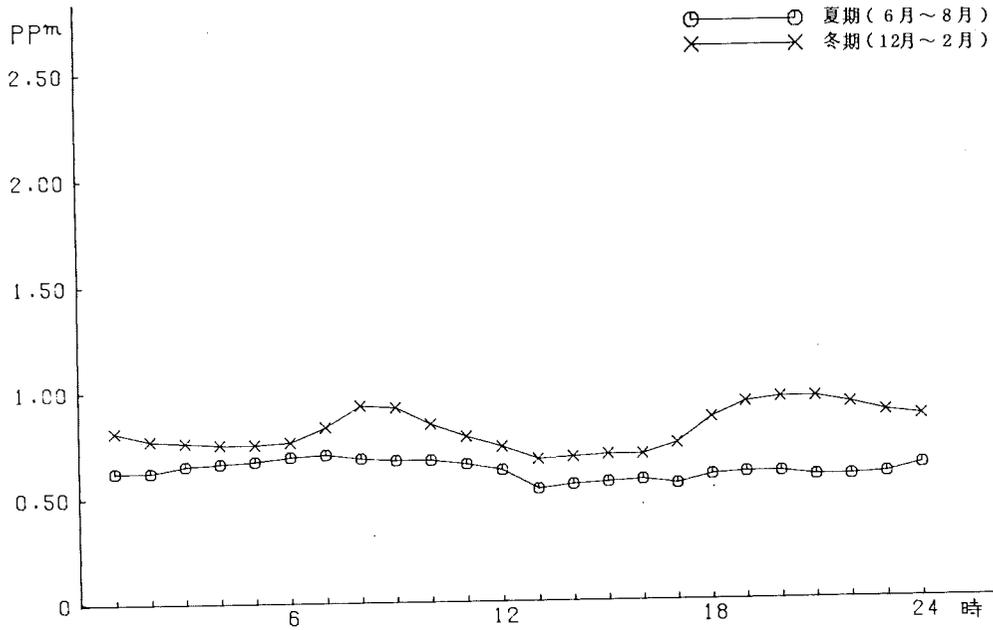


図4-3-3 全炭化水素濃度の経時変化

西区浅間下交差点

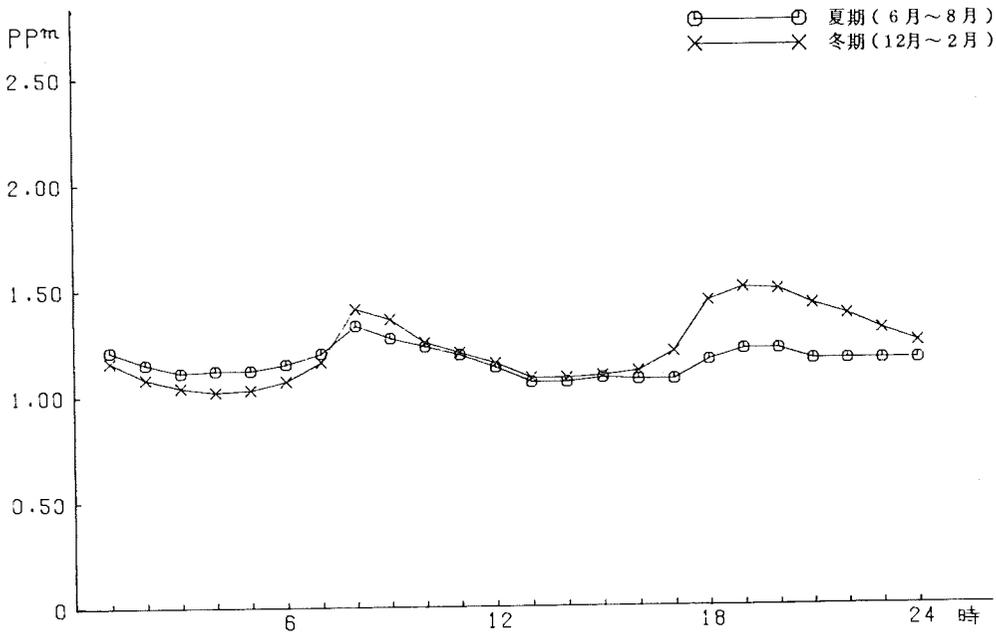


図4-3-4 全炭化水素濃度の経時変化

中 区 市 庁 舎 前

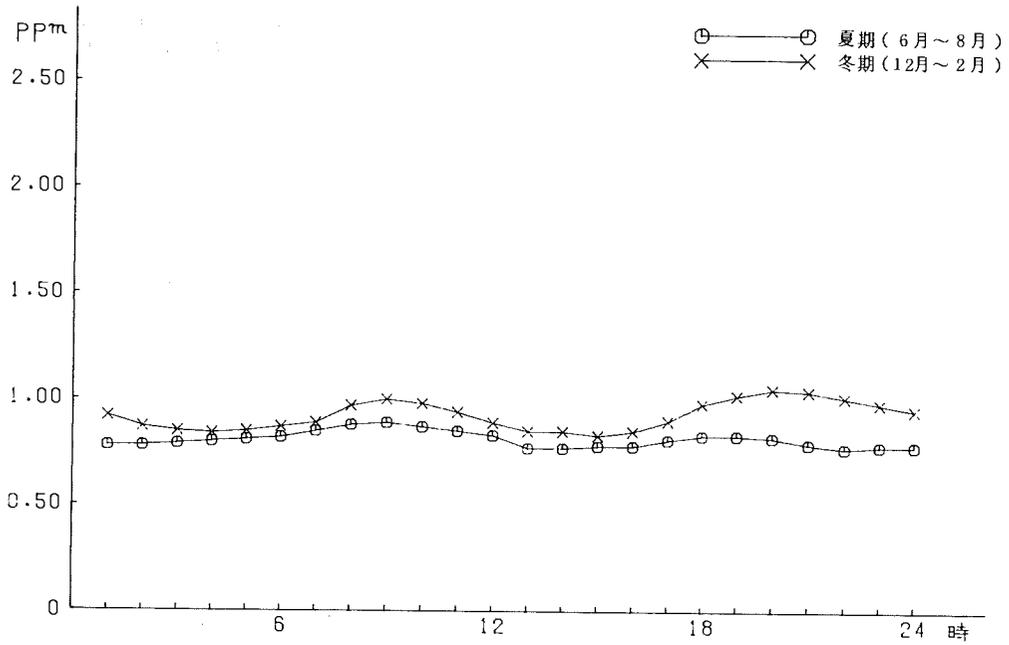


図4-3-5 全炭化水素濃度の経時変化

磯子警察署前

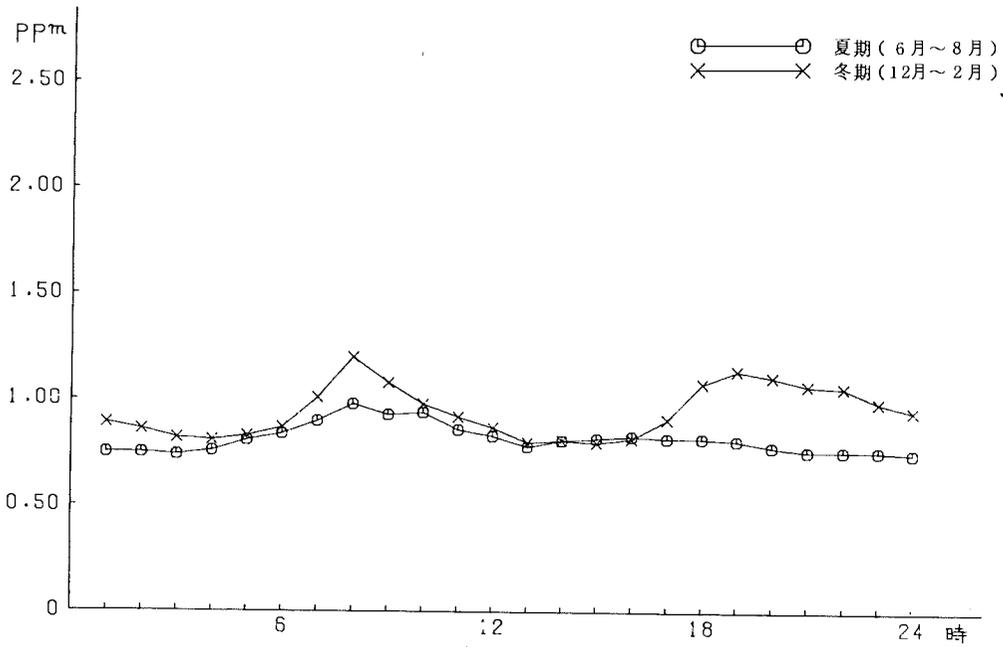


図4-3-6 全炭化水素濃度の経時変化

港南中学校

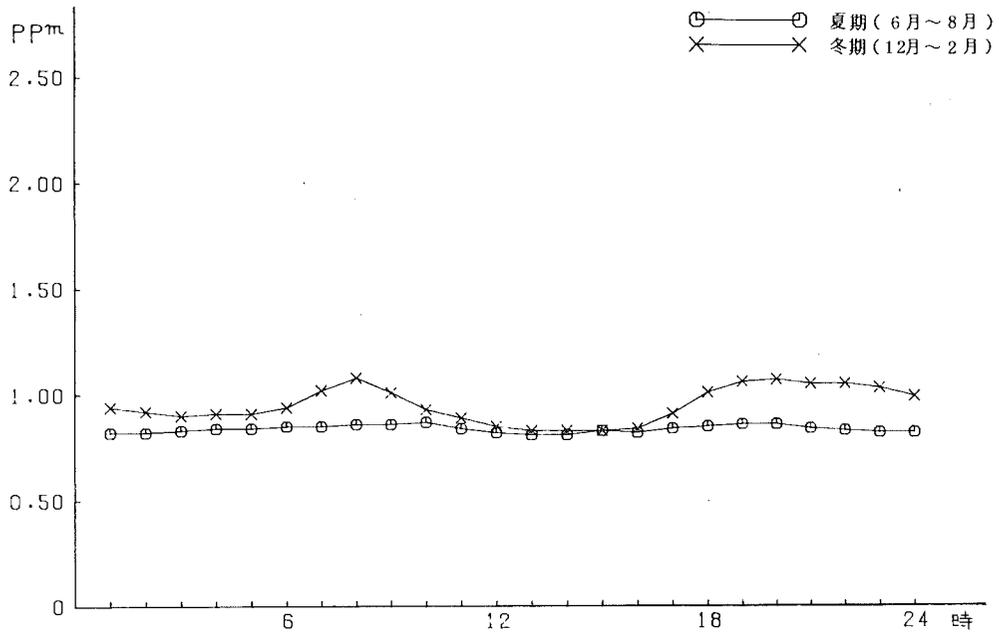


図4-3-7 全炭化水素濃度の経時変化

戸塚区矢沢交差点

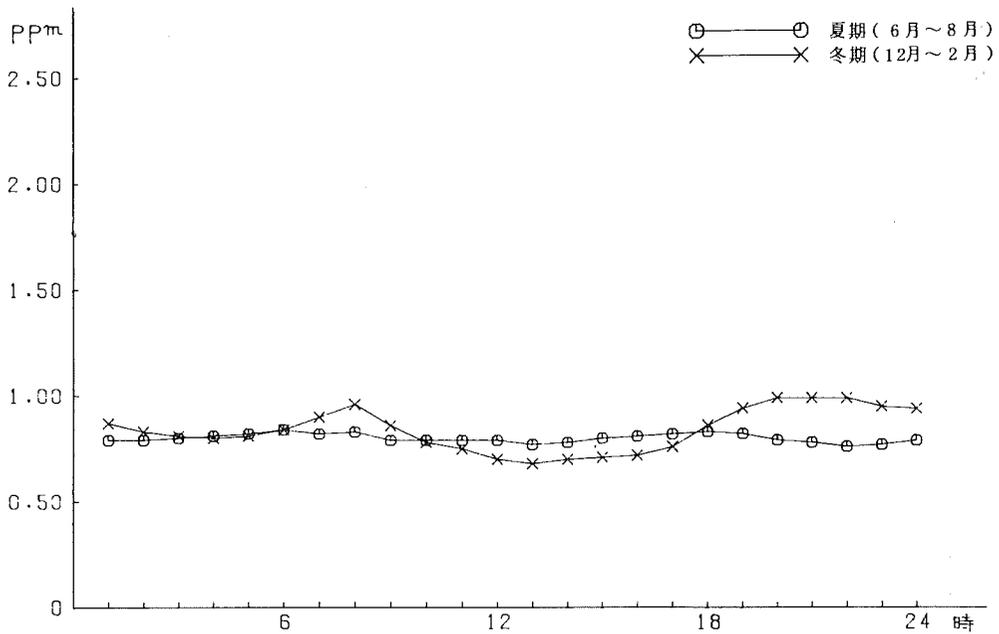


図4-3-8 全炭化水素濃度の経時変化

旭区都岡小学校

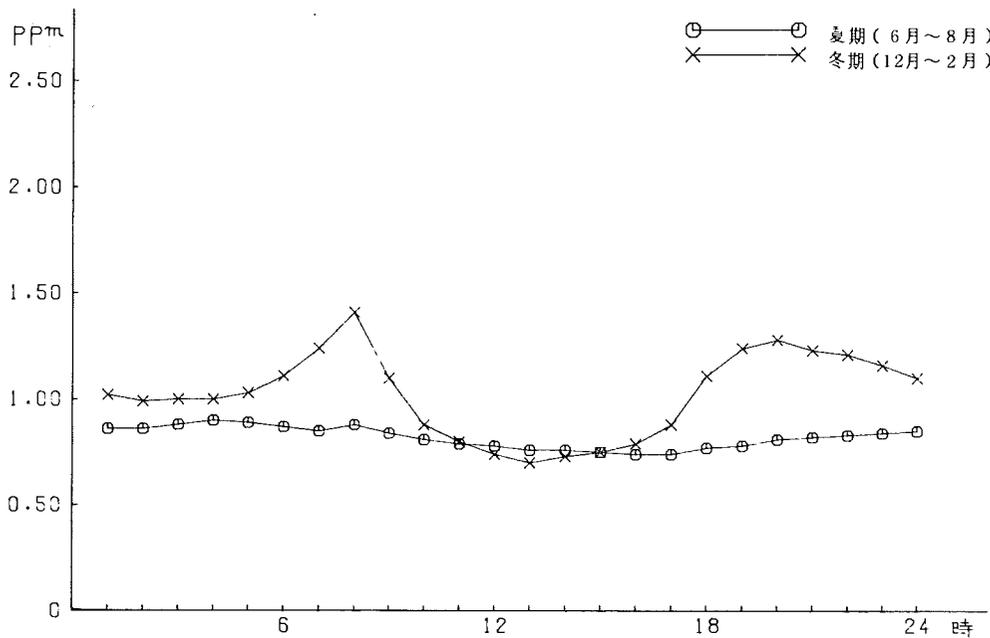


図4-3-9 全炭化水素濃度の経時変化

緑区青葉台

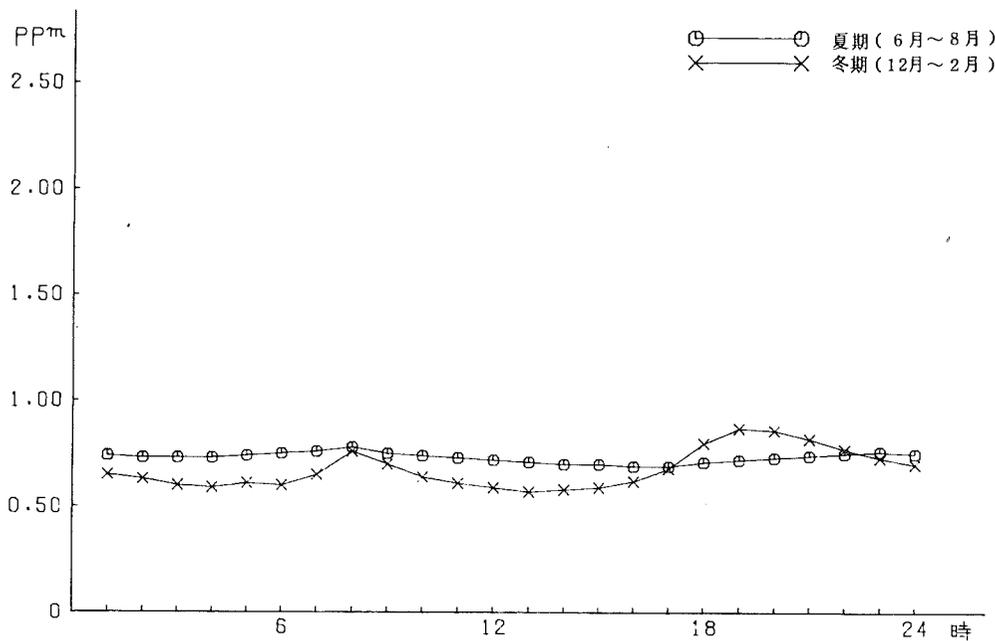


図4-3-10 全炭化水素濃度の経時変化

#### 4-4 浮遊粒子状物質

年間及び月間の浮遊粉じん濃度（相対濃度）測定結果を表4-4-1及び表4-4-3に、また相対濃度を重量濃度に換算（F値補正）した浮遊粒子状物質濃度の年間及び月間の測定結果を表4-4-2及び表4-4-4～表4-4-6に示す。

F値は、夏期・冬期に各測定局で10日間ずつ（年間20日間）測定し、算出したもので、最高は、港南中の1.48、最低は、青葉台の0.38である。

環境基準は、参考資料（P.222参照）に示す様に、浮遊粒子状物質濃度で設定されているが、各測定局ともこの基準を超えている。なお、基準は、1時間値と日平均値とに分かれている。

##### (1) 経月変化

経月変化は、図4-4-1に示す様に、浅間下、港南中を除いて各測定局とも12月にピークが見られるが、浅間下は10月に、また、港南中は、5・7・12月にそれぞれピークが見られ、特異的な変化を示している。

##### (2) 経時変化

年間の経時変化は、図4-4-2に示す様に、顕著な変化ではないが、朝夕になだらかなピークが見られる。

夏期・冬期別の経時変化は、図4-4-3～図4-4-10に示す様に、浅間下を除く各測定局とも夏期の変化は小さいが、冬期は、朝夕にピークがみられる。

また、浅間下は、冬期のピークは他の測定局と類似しているが、夏期においても朝に大きなピークが見られる点が特異的である。

表 4 - 4 - 1 浮遊粉じん年間測定結果

測 定 局	用 途 地 域	有 効 測 定 日 数	測定時間	年平均値	1 時間値 の最高値	日平均値 の 2 % 除 外 値	相対感度の 較正年月日
		(日)	(時 間)	( $mg/m^3$ )	( $mg/m^3$ )	( $mg/m^3$ )	(年月日)
鶴見区下末吉小学校	準工	275	6597	0.063	0.48	0.200	昭和48. 2
西区浅間下交差点	商	364	8743	0.147	0.94	0.344	昭和48. 2
中区市庁舎前	商	356	8631	0.086	0.76	0.254	昭和48. 2
磯子警察署前	商	365	8749	0.094	0.64	0.260	昭和48. 2
港南中学校	住	352	8466	0.063	0.54	0.167	昭和48. 2
戸塚区矢沢交差点	住	365	8766	0.069	0.54	0.190	昭和48. 2
旭区都岡小学校	住	340	8336	0.071	0.43	0.173	昭和48. 2
緑区青葉台	住	360	8699	0.166	0.92	0.424	昭和48. 2

表 4 - 4 - 2 浮遊粒子状物質年間測定結果

測定局	用途地域	有効測定日数 (日)	測定時間 (時間)	年平均 均値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	1時間値が $0.20 \text{ mg}/\text{m}^3$ を超えた時 間数とその割合		日平均値が $0.10 \text{ mg}/\text{m}^3$ を超えた日 数とその割合		1時間値が $2.0 \text{ mg}/\text{m}^3$ 以上となった 時間数がある 日数とその割合		1時間値が $3.0 \text{ mg}/\text{m}^3$ 以上となった 時間数が3時間 継続したことが ある日数とその 割合		1時間 値の 最高 値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	日平均 値の 2% 除外 値 ( $\text{mg}/\text{m}^3$ )	日平均値 $0.10 \text{ mg}/\text{m}^3$ を超えた日 が2日以上 連続したこ との有無 (有×, 無○)	環境基準の長 期的評価によ る日平均値 $0.10 \text{ mg}/\text{m}^3$ を超えた日数 (日)	P値
					(時間)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)					
鶴見区下 末吉小学校	準工	275	6597	0.081	392	5.9	69	25.1	0	0.0	0	0.0	0.61	0.256	×	69	1.28
西区浅間 下交差点	商	364	8743	0.099	472	5.4	144	39.6	0	0.0	0	0.0	0.63	0.231	×	144	0.67
中区市 庁舎前	商	356	8631	0.070	254	2.9	59	16.6	0	0.0	0	0.0	0.62	0.208	×	59	0.82
濃子警 署前	商	365	8749	0.079	337	3.9	74	20.3	0	0.0	0	0.0	0.54	0.218	×	74	0.84
港南中学校	住	352	8466	0.094	723	8.5	133	37.8	0	0.0	0	0.0	0.80	0.247	×	133	1.48
戸塚区 矢沢交差点	住	365	8766	0.060	168	1.9	39	10.7	0	0.0	0	0.0	0.47	0.165	×	38	0.87
旭都岡小 学校	住	340	8336	0.065	133	1.6	44	12.9	0	0.0	0	0.0	0.39	0.157	×	44	0.91
緑区青葉 台	住	360	8699	0.063	113	1.3	29	8.1	0	0.0	0	0.0	0.35	0.161	×	29	0.38

表4-4-3 浮遊粉じん月間測定結果

測定局	項目	昭和54年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見区 下末吉小学校	有効測定日数 (日)	0	0	0	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	0	0	0	744	744	720	742	720	743	744	696	744	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.000	0.000	0.000	0.050	0.043	0.047	0.080	0.073	0.107	0.061	0.053	0.055	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.00	0.00	0.00	0.18	0.16	0.16	0.48	0.29	0.40	0.31	0.24	0.20	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.000	0.000	0.000	0.099	0.081	0.089	0.265	0.161	0.222	0.143	0.115	0.107	
西区 浅間下交差点	有効測定日数 (日)	30	31	28	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	716	743	697	738	742	720	741	718	744	744	696	744	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.138	0.139	0.116	0.141	0.141	0.160	0.225	0.198	0.176	0.104	0.106	0.120	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.51	0.43	0.38	0.37	0.42	0.42	0.94	0.80	0.57	0.41	0.29	0.34	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.323	0.242	0.194	0.225	0.241	0.283	0.570	0.353	0.322	0.208	0.180	0.195	
中区 市庁舎前	有効測定日数 (日)	30	30	28	30	27	30	29	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	716	734	703	726	684	719	719	718	739	739	692	742	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.061	0.067	0.062	0.084	0.077	0.068	0.126	0.133	0.158	0.063	0.060	0.070	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.31	0.20	0.31	0.40	0.65	0.29	0.76	0.38	0.48	0.29	0.24	0.22	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.181	0.104	0.161	0.168	0.183	0.138	0.320	0.234	0.287	0.130	0.110	0.117	
磯子警察署前	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
	測定時間 (時間)	719	742	711	742	740	720	742	720	742	743	684	744	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.077	0.088	0.061	0.081	0.075	0.080	0.128	0.116	0.149	0.085	0.800	0.097	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.40	0.48	0.27	0.27	0.29	0.25	0.64	0.48	0.54	0.38	0.30	0.31	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.218	0.148	0.140	0.147	0.135	0.153	0.385	0.227	0.304	0.178	0.169	0.160	
港南中学校	有効測定日数 (日)	30	31	30	30	18	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	718	743	719	734	459	720	744	709	739	741	696	744	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.071	0.084	0.065	0.084	0.065	0.039	0.065	0.059	0.091	0.043	0.048	0.047	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.32	0.29	0.23	0.27	0.24	0.15	0.45	0.27	0.38	0.27	0.54	0.24	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.185	0.127	0.115	0.167	0.135	0.075	0.222	0.129	0.193	0.123	0.129	0.091	
戸塚区 矢沢交差点	有効測定日数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	30	
	測定時間 (時間)	719	743	719	743	743	716	743	720	744	743	696	737	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.040	0.050	0.038	0.052	0.050	0.065	0.091	0.077	0.133	0.069	0.081	0.079	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.20	0.20	0.14	0.16	0.16	0.16	0.40	0.03	0.54	0.28	0.47	0.25	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.115	0.092	0.070	0.098	0.083	0.097	0.233	0.166	0.251	0.144	0.185	0.138	
旭区 都岡小学校	有効測定日数 (日)	29	30	30	30	18	27	29	28	31	29	29	30	
	測定時間 (時間)	712	736	720	736	452	656	728	695	744	722	696	739	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.074	0.083	0.064	0.086	0.071	0.044	0.079	0.071	0.105	0.055	0.057	0.061	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.31	0.28	0.24	0.27	0.30	0.16	0.40	0.25	0.43	0.23	0.23	0.19	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.198	0.149	0.128	0.168	0.126	0.085	0.224	0.145	0.191	0.116	0.102	0.099	
緑区 青葉台	有効測定日数 (日)	30	31	28	31	31	27	30	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	720	743	700	742	744	666	738	720	744	742	696	744	
	月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.145	0.152	0.123	0.164	0.138	0.135	0.216	0.186	0.263	0.148	0.152	0.165	
	1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.50	0.45	0.50	0.65	0.44	0.40	0.84	0.71	0.92	0.56	0.49	0.56	
	日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )	0.328	0.249	0.195	0.266	0.231	0.256	0.553	0.374	0.474	0.307	0.235	0.280	

表4-4-4 浮遊粒子状物質月間測定結果(1)

測定局	項 目	昭 和 54 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
鶴見区 下末吉 小学校	有効測定日数 (日)	0	0	0	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	0	0	0	744	744	720	742	720	743	744	696	744	
	月 平 均 値 ( $mg/m^3$ )	0.000	0.000	0.000	0.064	0.055	0.060	0.103	0.094	0.136	0.078	0.067	0.071	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	0	0	0	3	0	0	113	48	169	36	15	8	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	0	0	0	5	2	4	8	12	19	8	4	7	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.00	0.00	0.00	0.23	0.21	0.21	0.61	0.37	0.51	0.40	0.31	0.26	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.000	0.000	0.000	0.127	0.104	0.114	0.339	0.206	0.284	0.182	0.147	0.137	
	1時間値が $2.0mg/m^3$ 以上となった時間数が2時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値が $3.0mg/m^3$ 以上となった時間数が3時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
西区 浅間 下交 差点	有効測定日数 (日)	30	31	28	31	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	716	743	697	738	742	720	741	718	744	744	696	744	
	月 平 均 値 ( $mg/m^3$ )	0.092	0.093	0.077	0.094	0.094	0.107	0.151	0.133	0.118	0.070	0.071	0.081	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	15	11	3	14	18	37	153	111	99	9	0	2	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	10	12	5	11	11	17	22	21	18	5	4	8	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.34	0.29	0.26	0.25	0.28	0.28	0.63	0.54	0.38	0.28	0.19	0.23	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.216	0.162	0.130	0.151	0.161	0.190	0.382	0.236	0.216	0.140	0.121	0.130	
	1時間値が $2.0mg/m^3$ 以上となった時間数が2時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値が $3.0mg/m^3$ 以上となった時間数が3時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
中区 市庁 舎前	有効測定日数 (日)	30	30	28	30	27	30	29	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	716	734	703	726	684	719	719	718	739	739	692	742	
	月 平 均 値 ( $mg/m^3$ )	0.050	0.055	0.051	0.069	0.063	0.056	0.103	0.109	0.130	0.052	0.049	0.057	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	4	0	3	12	16	2	77	29	109	2	0	0	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	1	0	1	5	3	1	9	16	22	1	0	0	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.25	0.16	0.25	0.33	0.53	0.24	0.62	0.31	0.39	0.24	0.20	0.18	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.149	0.085	0.132	0.137	0.150	0.113	0.263	0.192	0.235	0.106	0.090	0.096	
	1時間値が $2.0mg/m^3$ 以上となった時間数が2時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1時間値が $3.0mg/m^3$ 以上となった時間数が3時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

表 4 - 4 - 5 浮遊粒子状物質月間測定結果(2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
磯 子 警 察 署 前	有 効 測 定 日 数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	
	測 定 時 間 (時間)	719	742	711	742	740	720	742	720	742	743	684	744	
	月 平 均 値 ( $mg/m^3$ )	0.064	0.074	0.051	0.068	0.063	0.067	0.107	0.097	0.125	0.072	0.074	0.082	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数	8	6	2	1	1	1	99	39	137	25	11	7	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数	2	4	2	4	3	3	9	10	19	7	4	7	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.34	0.40	0.23	0.23	0.24	0.21	0.54	0.40	0.45	0.32	0.25	0.26	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.183	0.125	0.118	0.124	0.113	0.128	0.324	0.190	0.255	0.149	0.142	0.134	
	1時間値が $2.0mg/m^3$ 以上となった時間数が2時間継続したことがある日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が $3.0mg/m^3$ 以上となった時間数が3時間継続したことがある日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
港 南 中 学 校	有 効 測 定 日 数 (日)	30	31	30	30	18	30	31	30	31	31	29	31	
	測 定 時 間 (時間)	718	743	719	734	459	720	744	709	739	741	696	744	
	月 平 均 値 ( $mg/m^3$ )	0.105	0.125	0.096	0.125	0.095	0.057	0.096	0.087	0.134	0.064	0.072	0.069	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数	36	88	21	95	40	2	115	54	198	28	27	19	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数	16	22	12	20	8	2	8	9	20	5	4	7	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.47	0.43	0.34	0.40	0.36	0.22	0.67	0.40	0.56	0.40	0.80	0.36	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.274	0.188	0.170	0.247	0.199	0.111	0.329	0.191	0.285	0.182	0.191	0.135	
	1時間値が $2.0mg/m^3$ 以上となった時間数が2時間継続したことがある日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が $3.0mg/m^3$ 以上となった時間数が3時間継続したことがある日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
戸 塚 区 矢 沢 交 差 点	有 効 測 定 日 数 (日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	30		
	測 定 時 間 (時間)	719	743	719	743	743	716	743	720	744	743	696	737	
	月 平 均 値 ( $mg/m^3$ )	0.034	0.043	0.033	0.045	0.043	0.057	0.079	0.067	0.115	0.060	0.070	0.068	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数	0	0	0	0	0	0	34	11	105	5	12	1	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数	0	0	0	0	0	0	6	5	18	2	5	3	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.17	0.17	0.12	0.14	0.14	0.14	0.35	0.26	0.47	0.24	0.41	0.22	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.100	0.080	0.061	0.085	0.073	0.084	0.203	0.144	0.219	0.125	0.161	0.120	
	1時間値が $2.0mg/m^3$ 以上となった時間数が2時間継続したことがある日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が $3.0mg/m^3$ 以上となった時間数が3時間継続したことがある日数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表4-4-6 浮遊粒子状物質月間測定結果(3)

測定局	項目	昭和54年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
旭 区 都 岡	有効測定日数 (日)	29	30	30	30	18	27	29	28	31	29	29	30	
	測定時間 (時間)	712	736	720	736	452	656	728	695	744	722	696	739	
	月平均値 ( $mg/m^3$ )	0.068	0.076	0.058	0.078	0.065	0.040	0.072	0.065	0.095	0.050	0.052	0.055	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	7	9	3	6	2	0	36	10	58	1	1	0	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	3	5	4	7	2	0	6	4	12	1	0	0	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.28	0.26	0.22	0.25	0.27	0.15	0.36	0.23	0.39	0.21	0.21	0.17	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.180	0.136	0.116	0.153	0.115	0.077	0.204	0.132	0.174	0.105	0.093	0.090	
小 学 校	1時間値が $2.0mg/m^3$ 以上となった時間数が2時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	1時間値が $3.0mg/m^3$ 以上となった時間数が3時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
緑 区 青 葉 台	有効測定日数 (日)	30	31	28	31	31	27	30	30	31	31	29	31	
	測定時間 (時間)	720	743	700	742	744	666	738	720	744	742	696	744	
	月平均値 ( $mg/m^3$ )	0.055	0.058	0.047	0.062	0.052	0.051	0.082	0.071	0.100	0.056	0.058	0.063	
	1時間値が $0.20mg/m^3$ を超えた時間数 (時間)	0	0	0	1	0	0	39	12	59	1	0	1	
	日平均値が $0.10mg/m^3$ を超えた日数 (日)	1	0	0	1	0	0	6	5	12	3	0	1	
	1時間値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.19	0.17	0.19	0.25	0.17	0.15	0.32	0.27	0.35	0.21	0.19	0.21	
	日平均値の最高値 ( $mg/m^3$ )	0.124	0.095	0.074	0.101	0.088	0.097	0.210	0.142	0.180	0.117	0.089	0.106	
小 学 校	1時間値が $2.0mg/m^3$ 以上となった時間数が2時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	1時間値が $3.0mg/m^3$ 以上となった時間数が3時間継続したことがある日数 (日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

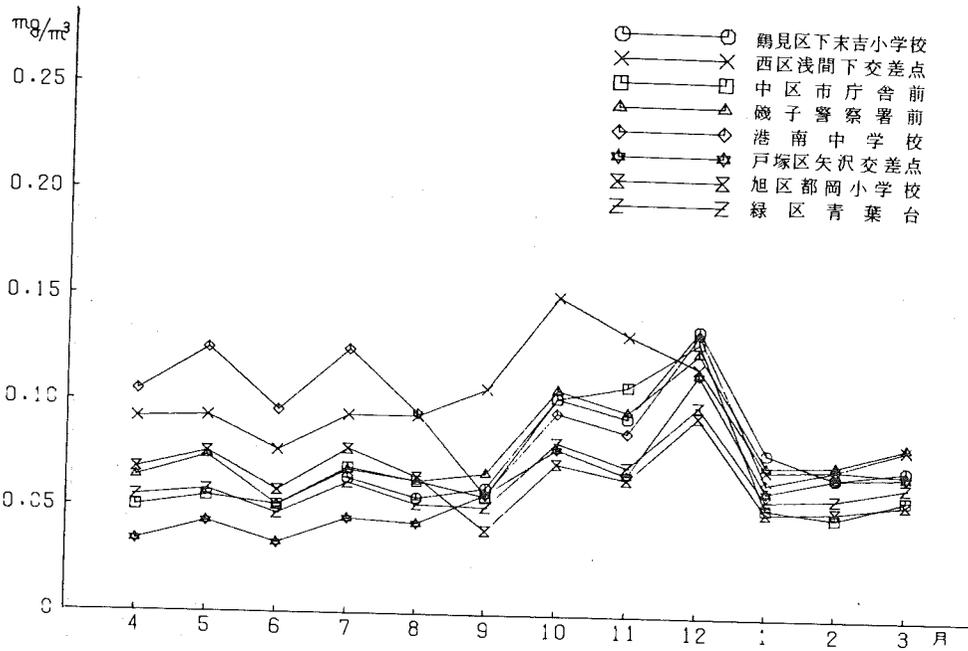


図4-4-1 浮遊粒子状物質濃度の経月変化

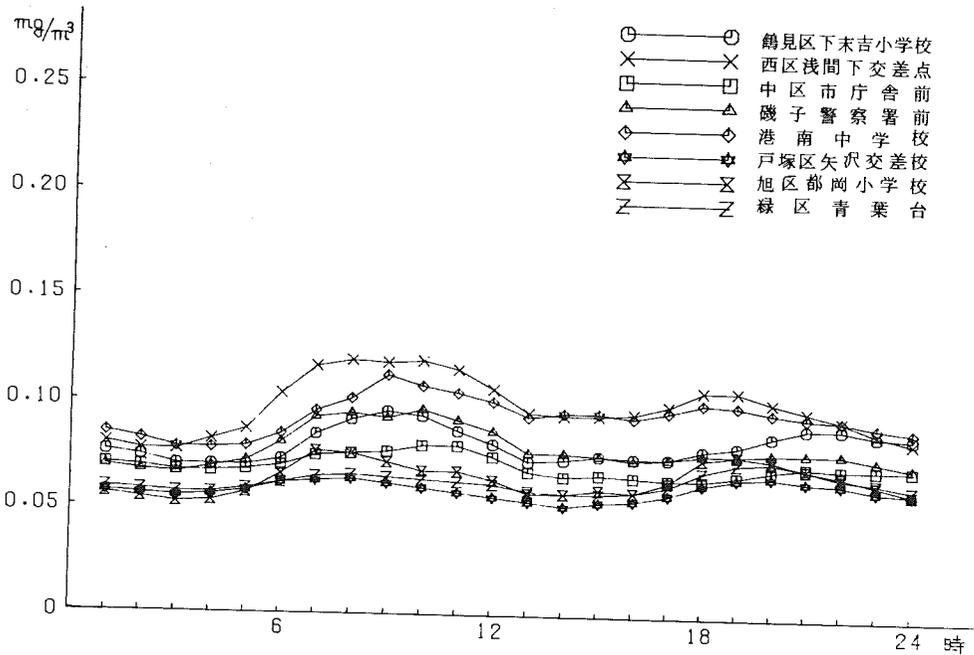


図4-4-2 浮遊粒子状物質濃度の経時変化(年間)

鶴見区下末吉小学校

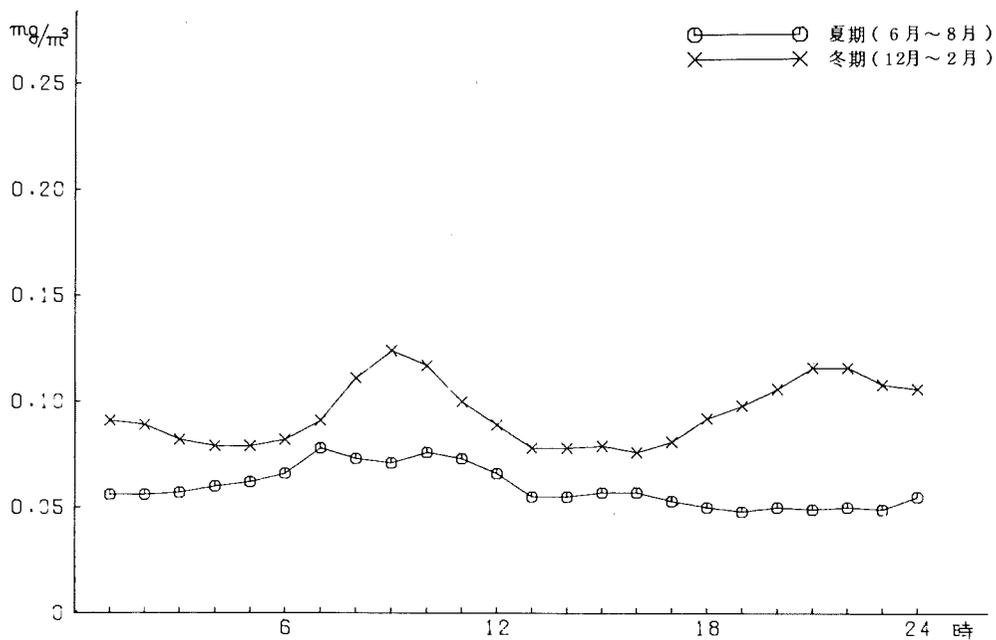


図4-4-3 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

西区浅間下交差点

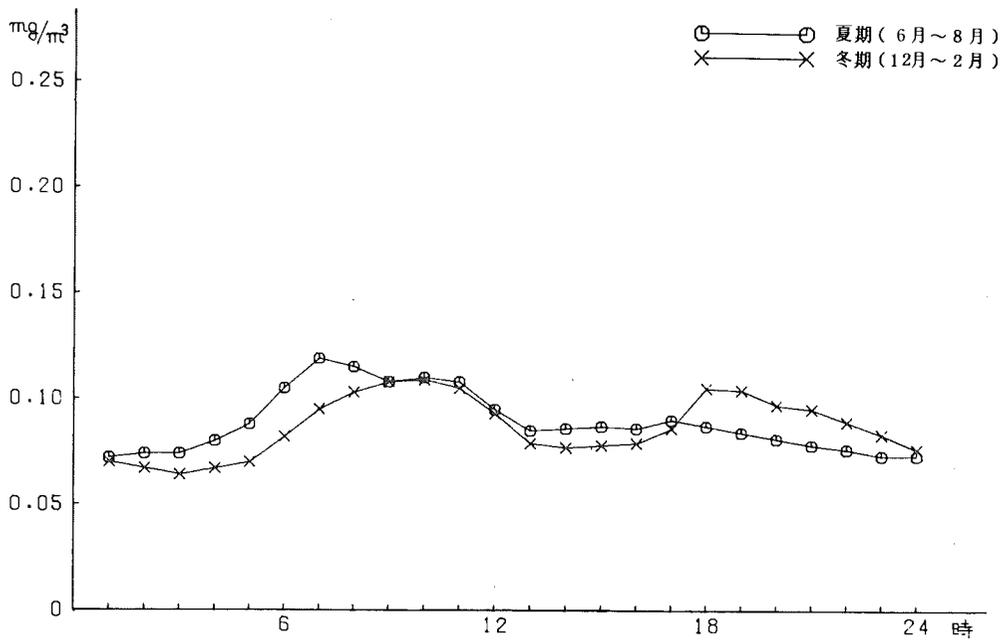


図4-4-4 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

中 区 市 庁 舎 前

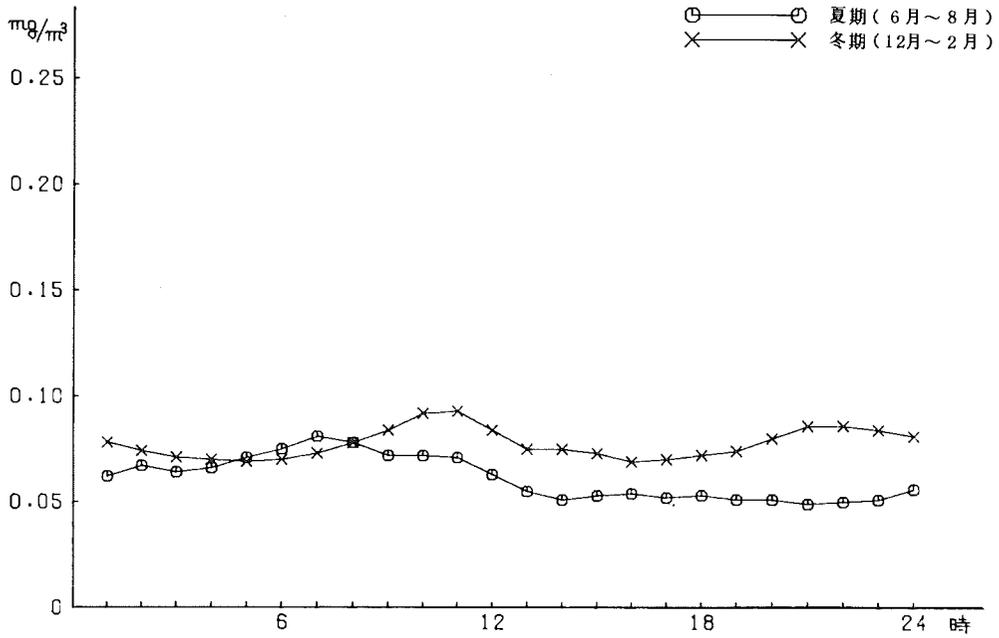


図4-4-5 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

磯子警察署前

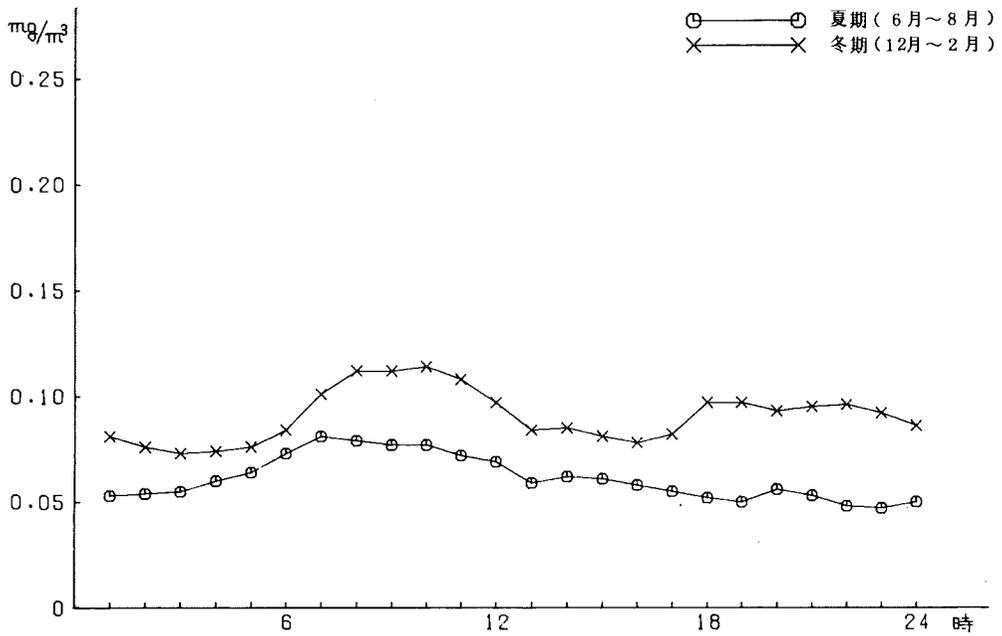


図4-4-6 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

港南中学校

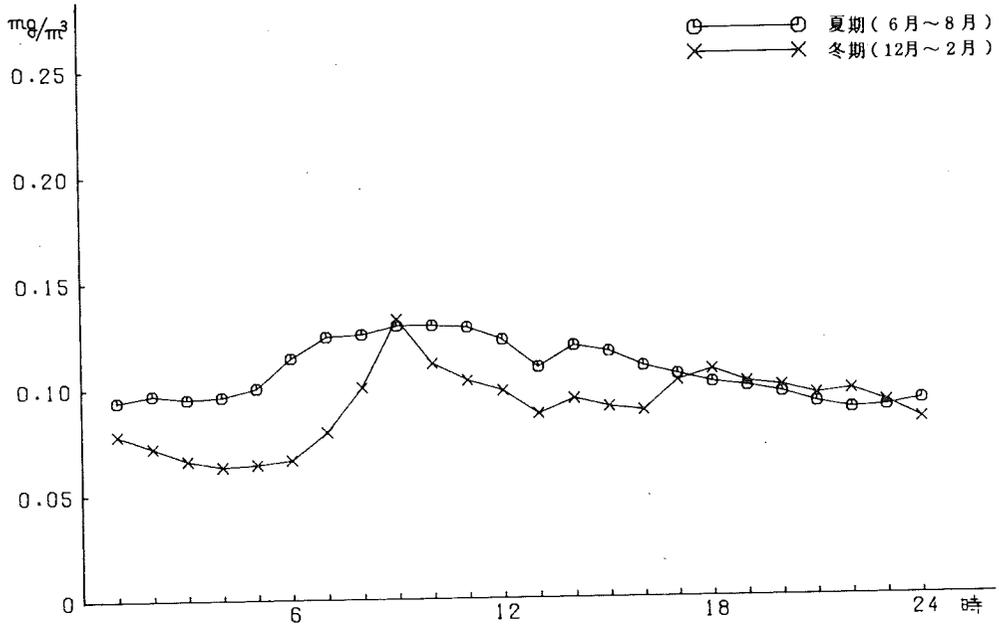


図4-4-7 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

戸塚区矢沢交差点

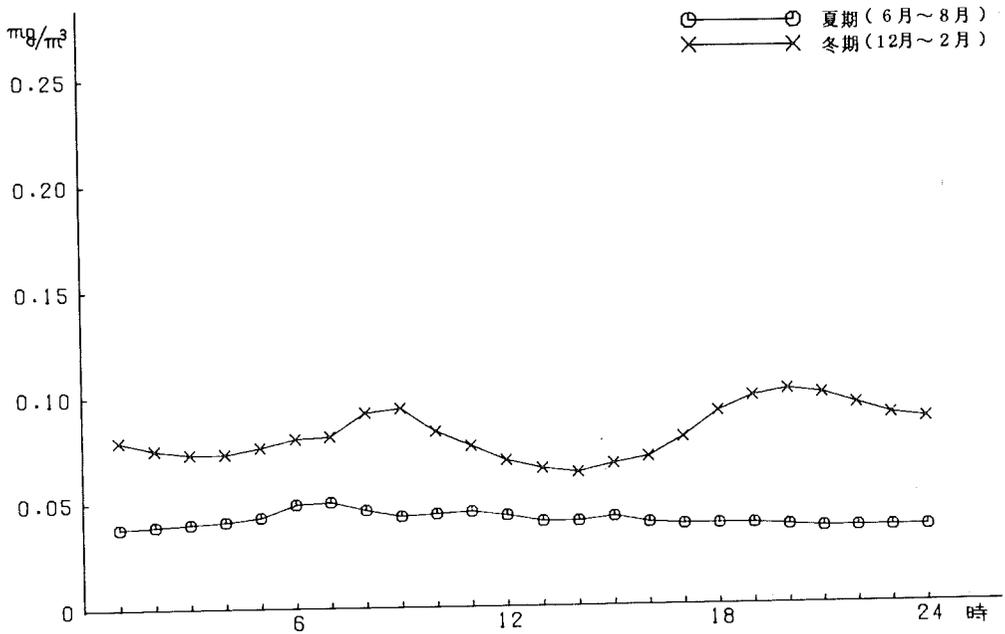


図4-4-8 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

旭区都岡小学校

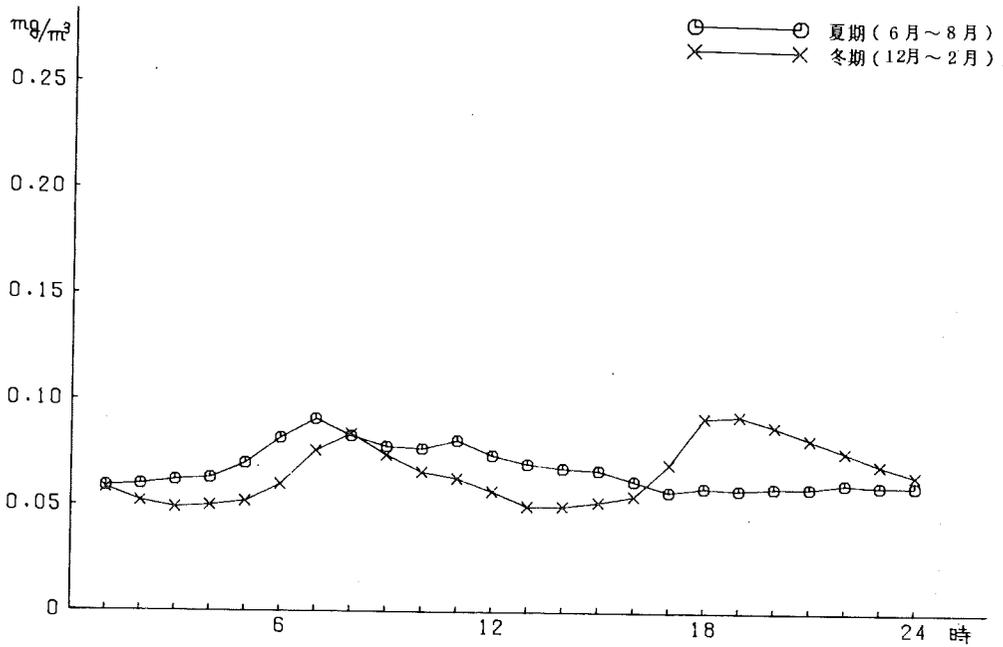


図4-4-9 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

緑区青葉台

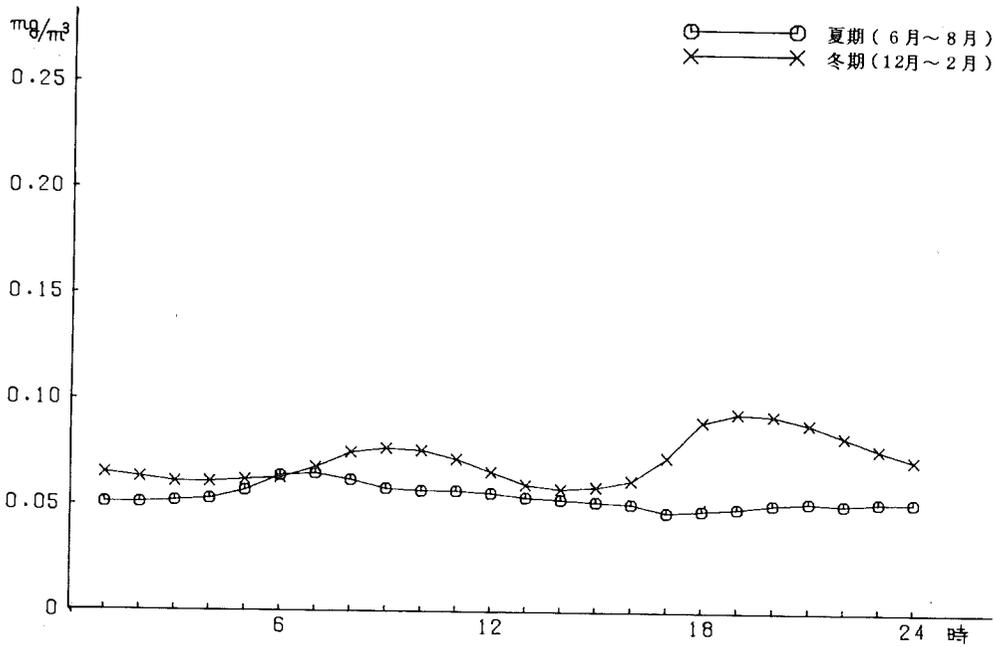


図4-4-10 浮遊粒子状物質濃度の経時変化

## 5. 固 定 発 生 源

### 5 - 1 概 要

本市における主要な固定発生源は、臨海部に集中し、京浜工業地帯の一部を形成している。また、内陸部には中小規模の工場が点在し、局地汚染の原因になっている。現在、本市では大気汚染防止法・悪臭防止法・神奈川県公害防止条例及び本市の各要綱によって、大気汚染に関する規制・指導をすすめている。

市内の大気汚染防止法対象工場・事業場数、並びに、対象施設数は、表5-1-1、表5-1-2に示すとおりである。

市内の固定発生源から排出される汚染物質のうち、硫黄酸化物・炭化水素系物質については、すでに規制がすすみ、その排出量はかなり減少してきている。

窒素酸化物については、「横浜市窒素酸化物対策指導要綱」の実施によって相当量の削減が行なわれてきているが、削減目標の達成には、なお一層の努力が必要である。

一方世界的なエネルギー危機から生じた、原油供給事情の悪化によって大気汚染対策が難しくなっていること、汚染物質の除去技術の停滞、さらに、複合汚染の解明のむずかしさなど多くの問題点が予想される。

今後、大気汚染対策を進めるに当たっては、以上の点に留意し、きめ細くかつ総合的な規制・指導を実施する考えである。

### 5 - 2 硫 黄 酸 化 物

本市の硫黄酸化物に対する規制は、「横浜市硫黄酸化物及びばいじん対策指導要綱」と、大気汚染防止法の総量規制とによって行なわれている。

昭和54年の硫黄酸化物の排出状況は、表5-2-1に示すが、これによると硫黄酸化物の排出量は前年に比べやや増加している。これは重油使用量および平均硫黄分が若干増加したことと、ゴミ焼却炉からの硫黄酸化物の排出量を詳細に把握し、これを修正したためである。

また、行政区別の排出状況を表5-2-2に示すが、鶴見・神奈川・磯子区の臨海工業地帯から排出される量が非常に大きい。

### 5-3 窒素酸化物

窒素酸化物による汚染対策は、現在、大気汚染のうちで最も大きな課題となっている。人為的に発生する窒素酸化物は、主に燃焼過程から発生し、工場等の固定発生源と自動車等の移動発生源とに大別されるが、その各々について法律等による排出規制が行なわれている。

固定発生源に対する規制は、昭和48年の大気汚染防止法の一部改正（NO<sub>x</sub> 排出基準の設定）に始まり、その後数次にわたり、規制の強化・拡大が行なわれ、現在では大部分の法対象施設に濃度期制が適用されている。

本市では、昭和52年から「横浜市窒素酸化物対策指導要綱」を施行し、工場・事業場に対して排出量の削減を指導している。

窒素酸化物の低減対策は多様であり、防除技術の開発状況にも大きな進歩はみられず、また、石油危機による燃料事情の悪化等もあり、今後の対応には困難な点が予想される。

他方、燃料事情の悪化に伴う省エネルギーに対する各工場・事業場のとりくみが積極的に行なわれ、窒素酸化物の排出量の減少効果がでていることも事実である。

今後は、移動発生源の排出規制の強化・拡大と合せ、大規模固定発生源に対しては省エネルギーによる効果も含め、窒素酸化物低減のための指導を継続し、また、対策の完了した施設に対しては、その効果の確認をすすめていく予定である。

### 5-4 炭化水素系物質

炭化水素系物質は、その成分・使用形態・排出状況等が複雑なため、測定法をはじめ基礎的研究が少なく、有効な規制も困難であった。

しかし本市では、昭和50年から全国に先がけて、「横浜市炭化水素系物質の蒸発防止設備設置等指導要綱」を施行し、製油所・油槽所・ガソリンスタンド等には、タンクの改造・回収装置等の設置を、化学工場・塗装・印刷・ドライクリーニング等には、設備改善・低公害塗料の使用・処理装置の設置等を指導し、削減目標の達成を目ざしてきた。

この結果、表5-4-1に示すように、昭和54年末では昭和48年の排出量の51

%にまで削減し、当初の目標にほぼ近づきつつあるといえる。

今後は、引き続き対象工場の炭化水素系物質削減計画に基づく実施状況の確認、あるいは回収装置等の稼働状況、維持管理等を監視するために立入検査を行うとともに、固定発生源からの排出量にかなりの割合を占める、石油関係の船舶出荷時における蒸発ロス、あるいは化学プラント、特に食料油製造における蒸発ロスの削減対策を実施する予定である。

表5-1-1 横浜市内のばい煙発生施設設置状況

(昭和55年3月末現在)

政 令 施 設 区 分	施 設 数
1 ボイラー	2 5 1 2
2 ガス発生炉	0
3 焙焼炉・焼結炉	7
4 溶鉱炉・転炉・平炉	1
5 金属溶解炉	6 1
6 金属加熱炉	3 3 5
7 石油加熱炉	1 2 9
8 解媒再生炉	2
8の2 硫黄回収装置のうち燃焼炉	4
9 窯業焼成溶融炉	4 9
10 反応炉・直火炉	2 1
11 乾燥炉	1 2 5
12 電気炉	8
13 廃棄物焼却炉	1 3 9
14 銅・鉛・亜鉛精練用焙焼炉焼結炉	0
15 カドミウム乾燥施設	0
16 塩素急速冷却施設	0
17 塩化第二鉄溶解槽	3
18 活性炭製造用反応炉	0
19 塩素等反応施設	1 1
20 アルミニウム製練用電解炉	0
21 燐肥料製造用反応施設	2
22 弗酸製造用凝縮施設	0
23 トリポリ燐酸ナトリウム製造用反応施設	0
24 鉛第二次精練用溶解炉	4
25 鉛蓄電池用溶解炉	2 6
26 鉛系顔料溶解炉	0
27 硝酸製造用施設	0
28 コークス炉	5
合 計	3 4 4 4

工場数 447 事業場数 708 合計 1471 (内公衆浴場 316)

表 5 - 1 - 2 横浜市内の粉じん発生施設設置状況

(昭和55年3月末現在)

政 令 施 設 区 分	施 設 数
1 コークス炉	5
2 堆積場	34
3 コンベア	269
4 破碎機・摩砕機	19
5 ふるい	37
合 計	364
届 出 工 場 数	33

表 5 - 1 - 3 主な燃料の種類と使用量の推移

燃 種	昭和 46年	昭和 47年	昭和 48年	昭和 49年	昭和 50年	昭和 51年	昭和 52年	昭和 53年	昭和 54年	
液 体	重油 ( $kl/年$ )	3269,105	3,311,615.3	2,727,108.1	2,116,575.0	1,736,162.1	1,598,857.8	1,473,102.9	1,533,452.3	1,486,503.8
	灯油 ( $kl/年$ )		31,764.6	96,824.0	125,446.1	182,277.1	137,538.3	187,024.5	192,050.5	194,185.1
	軽油 ( $kl/年$ )		5,204.9	1,329.9	1,285.3	4,020.3	2,418.1	3,106.2	2,437.5	3,068.6
	ナフサ・原油 ( $kl/年$ )		83,343.2	787,869.9	878,337.1	1,020,701.2	1,035,589.2	1,162,628.3	1,139,276.0	1,005,449.1
固体	石炭・コークス ( $t/年$ )	1,716,944	1,562,763	1,538,471.2	1,127,607.8	1,308,275.9	1,326,946.4	1,322,068.6	1,226,475.5	1,242,958.9
気 体	L N G ( $t/年$ )			1,081,503.4	1,231,108.5	1,160,199.8	1,233,245.4	1,146,527.1	1,316,394.3	1,113,759.3
	石油ガス ( $Nm^3/年$ )			394,840 $\times 10^3$	380,925 $\times 10^3$	380,925 $\times 10^3$	436,209 $\times 10^3$	416,628.3 $\times 10^3$	426,959.2 $\times 10^3$	452,866.7 $\times 10^3$
体	LPG・LBG			t 4,822	t 10,670	t 11,198	t 9,975.3	8,110.6 $\times 10^3 Nm^3$	10,440.0 $\times 10^3 Nm^3$	
	都市ガス ( $Nm^3/年$ )			13,838 $\times 10^3$	40,758 $\times 10^3$	50,419 $\times 10^3$	184,070.5 $\times 10^3$	166,889.3 $\times 10^3$	154,324.1 $\times 10^3$	

表5-2-1 発生源監視工場からの硫黄酸化物の排出量

項目	年										
	昭和45年	昭和46年	昭和47年	昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年	
発生源監視工場分 (t/年)	83686	78091	526938	354934	208174	160903	98070	72252	66414	67463	
その他の工場と事業場分 (t/年)	6350	6618	51572	33284	15594	10249	7785	5496	4868	8421	
横浜市内合計 (t/年)	90036	84709	578510	388218	223768	171152	105855	77748	71282	75884	
発生源監視工場の全体に占める割合 (%)	929	922	911	914	930	940	926	929	932	889	
市内の液体燃料中の平均硫黄分 (wt%)	133	133	078	046	031	022	016	011	010	010	

表5-2-2 行政区別事業所数・硫黄酸化物排出量

(昭和55年3月末現在)

	工 場		事 業 場		計	
	工場数	SO <sub>2</sub> 排出量 (t/年)	事業場数	SO <sub>2</sub> 排出量 (t/年)	事業所総数	SO <sub>2</sub> 排出量 (t/年)
鶴 見	96	3038.2	59	57.7	155	3095.9
神 奈 川	38	899.8	56	3.2	94	903.0
西	5	9.0	50	2.5	55	11.5
中	14	4.4	228	12.4	242	16.8
南	22	13.6	25	1.5	47	15.1
港 南	17	16.6	36	114.2	53	130.8
保土ヶ谷	24	89.2	29	2.0	53	91.2
旭	21	38.2	23	83.2	44	121.4
磯 子	26	2818.0	32	56.9	58	2874.9
金 沢	24	10.8	27	6.5	51	17.3
港 北	45	31.9	42	3.7	87	35.6
緑	39	38.7	46	4.5	85	43.2
戸 塚	66	56.3	45	162.3	111	218.6
瀬 谷	10	12.8	10	0.3	20	13.1
合 計	447	7077.5	708	510.9	1155	7588.4

(公衆浴場は除く)

表5-4-1 横浜市内炭化水素系物質総排出量

(単位：トン)

		昭和48年	昭和49年	昭和50年	昭和51年	昭和52年	昭和53年	昭和54年
固 定 発 生 源	燃 焼 施 設	3,962	4,138	4,235	4,172	3,051	1,310	1,200
	ガソリンスタンド	1,155	1,096	1,148	1,151	1,192	871	1,001
	化学プラントロス・石油精製プラントロス	9,848	9,320	8,887	5,646	1,829	2,025	2,109
	充填ロス(ローリー, タンク車, ドラム, タンカー)	3,276	3,088	3,300	2,442	1,868	1,273	1,155
	C.R.T.ロス(呼吸・受入れ)・F.R.T., ロス(払出し)	3,526	4,006	3,958	3,066	2,355	1,586	1,463
	地下タンクロス(受入れ)	-	4	3	5	4	3	3
	塗装工場溶剤取扱所	約15,000	14,215	13,479	14,583	10,117	11,323	10,073
	その他	1,500	1,400	1,300	1,400	2,382	1,650	1,650
	小 計	38,267	37,267	36,310	32,465	22,798	20,041	18,654
	削減率 % (対48年比)	-	2.6	5.1	15.2	40.4	47.63	51.25
移 動 発 生 源	線 源	16,769	14,011	11,989	10,134	7,408	5,694	4,697
	面 源	6,718	5,589	4,759	3,922	2,763	2,033	1,613
	小 計	23,487	19,600	16,748	14,056	10,171	7,727	6,310
総 計		61,754	56,867	53,058	46,521	32,969	27,768	24,964

## 6. 気 象 概 況

横浜地方気象台発行の「気象月報」により毎月の気象概況を示す。

### (1) 4 月

移動性高気圧が北に偏って通り、1～7日には南海上に前線が停滞して北高型となったり、8日には日本海低気圧、16日には二つ玉低気圧が発達しながら通過したため、しばしば強風が吹き荒れ、大雨もみられた。また18日に真冬並みの寒気が南下し、放射冷却も手伝って冷えこんだ。また15～17日には3日連続で黄砂に見舞れたりした。21～24日は移動性高気圧に覆われ晴天となったが、25日以後は連日のように降雨があった。

### (2) 5 月

移動性高気圧が日本付近で東西の帯状となることが多く、梅雨前線を関東南海上に押し下げたため、8日と14～15日に南岸低気圧の通過により、一時、集中的に大雨が降った以外は小雨程度で、陽性型の天気となり、特に下旬は夏を思わせる高温晴天が続き、雷雨も発生した。

### (3) 6 月

好天をもたらした太平洋高気圧も弱まり、西から気圧の谷が近づいたため、関東地方は平年より4日早く、7日に梅雨入りした。その後梅雨前線が南岸に停滞してぐずついたが、16日になって再び太平洋高気圧が強まり、梅雨前線は日本海側へ押し上げられて弱まった。このため、夏型のような気圧配置となってカラ梅雨模様となり、記録的な高温、少雨、多照となった。

しかし26日になって太平洋高気圧が弱まり、オホーツク海高気圧が日本海へ張り出し、梅雨前線が南岸沿いに停滞したため、ようやく梅雨らしい天気となった。

日平均気温が平年より低かったのは僅か1日で、特に25日の最高気温33.7℃は史上1位であり、真夏日日数も5日あり、月平均気温は23.3℃で平年より2.6℃高かった。

また強風の日が多く、日最大風速 $10\text{m/s}$ 以上の日が8日(平年3.5日)あり、月平均湿度75%は6月としては史上最も低かった。

### (4) 7 月

月初めに、太平洋高気圧が衰退し、日本海側を移動性高気圧が相次いで進んだため、6月来本州沿いに停滞していた梅雨前線は南海上に遠ざかり、やや涼しくなって天気が回復し、梅雨の中休みとなった。

中旬になって、日本海から三陸沖へ進んだ低気圧から南岸沿いに前線が停滞し、日本海へはオホーツク海高気圧が張り出し、気温が平年よりも4～7℃も低く、最高気温が25℃以下となる低温日が8日も続き、連日雨模様となって、ようやく本格的な梅雨となった。

下旬になって太平洋高気圧の勢力が強まり、梅雨前線は日本海側へ押し上げられ、平年より8日おそく、24日に梅雨明けした。

(5) 8月

南海上に張り出した太平洋高気圧が弱く、上旬はしばしば日本海を低気圧が通過して三陸沖へ抜け、関東地方には前線帯が東西に横たわり、一時天気がぐずついた。

中旬は太平洋高気圧が弱まり、11日から17日にかけて高圧帯に覆われ、気圧傾度もゆるやかとなり、南海上には熱帯低気圧が停滞して、連日30℃を超える高温晴天が続いた。

しかし17日から18日にかけて台風10号、さらに27日には台風11号くずれの低気圧が日本海を北上するなど、大気的不安定な状態が続いて、気温が下がり連日のようにわか雨や雷雨が多く、特に30日には最高気温が22.9℃と9月下旬なみの気候となった。

真夏日日数は平年より2日多い22日、熱帯夜は6日も多い9日を数えた。

(6) 9月

8月末から秋霖の走り、やがて天気は回復したが、4日に台風12号が通過し、5日は台風一過の秋晴れで最高気温は32.6℃となり月中の最高となった。その後太平洋高気圧が南方に後退し、寒気がしばしば南下したため、これとともに気温が低目となった。

下旬は太平洋高気圧が北上するとともに、北から前線も南下して秋の長雨が顕著となり、さらに大型の強い台風16号の上陸通過もあって大雨が降るなど、8日間連続して雨となった。

(7) 10月

1日は台風一過の秋晴れとなり、最高気温が30.9℃を記録し10月としては史上1位となった。6～7日は台風18号が伊豆半島沖で温帯低気圧となり北東に進んで大雨をもたらした。

14～17日は帯状高気圧の圏内に入り大体晴れたが、18～19日は大型で非常に強い台風20号の通過に伴い暴風雨となった。

下旬は、24日と25日に霧が発生したり、26～29日には南岸沖に前線が停滞して天気が悪かったほかは晴天であった。

また月平均気温18.9℃と、20日の日最大瞬間風速37.4 $\text{m/s}$ は、10月としては史上1位であった。

#### (8) 11月

4～5日は深い気圧の谷に伴い日本海を発達した低気圧が通過し、このため南西の風が強まり、気温も上昇し最高気温は25.1℃を示し平年より7.9℃高く、9月下旬の暖かさになった。10日は気圧の谷に伴う南岸低気圧により大雨となった。これ以外は月の半ば頃までは高気圧に覆われ晴天の日が多かった。

17日からは短い周期で気圧の谷が通り、天気がくずれ雨があった。21～26日は気圧の谷の場となり、南岸の前線上を次々と低気圧が通り、連続6日間降ったり止んだりのぐずついた天気で、この時期には珍しい長雨となった。

この後月末までは短い周期で天気に変化した。

#### (9) 12月

2日は関東東方海上で低気圧が発達して西高東低の冬型気圧配置となり、季節風の第一陣を迎えた。その後時々冬型になったが長続きせず、移動性高気圧に覆われることが多く、月を通して高温傾向が持続した。5日は暖気が入り、最高気温が19.6℃まで上り、平年よりも6.4℃も高く4月下旬の陽気となった。18日は移動性高気圧に覆われ、放射冷却で最低気温は2.7℃まで下った。中旬末の19日から下旬中頃まで高気圧の張り出しが北に偏り、南岸沖の前線上を低気圧が通って天気がぐずつき、連日雨が降った。

#### (10) 1月

12月から引き続いた高温傾向も中旬後半以後は冬型の気圧配置が卓越してくずれ、上空の寒気が相次いで南下した。このため本格的な冬となり、昨年以来の暖冬

を解消し、ようやく平年並に近づいた。6日には平年より33日おそい初氷があり、8日は初めて気温が氷点下となった。また13日には平年より12日おそい初雪があったが、夜にはみぞれに変わった。14～20日は概ね冬型気圧配置で経過し、16～19日まで冬日が連続し好天が持続した。

下旬は再び短周期変化の基調となり、相次ぐ南岸低気圧のため天気ぐずつしたが、28日には最高気温が18.2℃と3月下旬のポカポカ陽気になった。

#### (11) 2月

1～17日は大陸の優勢な高気圧の張り出しで冬型の気圧配置となり、晴天が続いた。18日は大陸から南下した最大級の寒気に覆われ、最低気温が-1.5℃となった。18日夜から19日の昼頃にかけて、南岸を前線を伴って低気圧が通過したため、雨から雪に変わった。また20日にも雪が降った。

月末近くには冬型も弱まり、季節風は和らぎ、10℃を越す暖かさで3月中頃の陽気となった。天気図型も冬型から移動性高気圧と気圧の谷が交互に通る春型へと変わってきた。

#### (12) 3月

1日は気圧の谷で日本海を発達した低気圧が通り、春一番の強い南風が吹き、最高気温が14.1℃まで昇った。2～5日は春型の気圧配置となって、雲は出やすくなったが、平年を上回る暖かさとなった。6日以後は北高型の傾向となり、南岸沿いに低気圧が発達しながら通り、10日まで曇・雨天が続いた。10日は冬型気圧配置になり急速に天気が回復、晴れ、最高気温は18.0℃と平年より6.5℃高くなった。

22日には南岸の前線上を発達しながら低気圧が通過し、雨が雪に変わり、日中の気温も下り続け、最低気温は0.8℃と真冬並の寒さとなった。この後高・低気圧が交互に2日位の周期で通ったが、大きなくずれはなかった。しかし29日には気圧の谷に入って夕方から雨になり、夜半から30日の未明にわたり激しい雨となった。30日は移動性高気圧に覆われて晴れ、最高気温も22.0℃と月中最高を記録した。

参 考 资 料

# 1 補助測定局測定結果

常時監視測定局データを補完し、監視測定網の充実を図るため、窒素酸化物濃度及びオキシダント濃度の測定を表(参)1-1に示す地点で行っている。

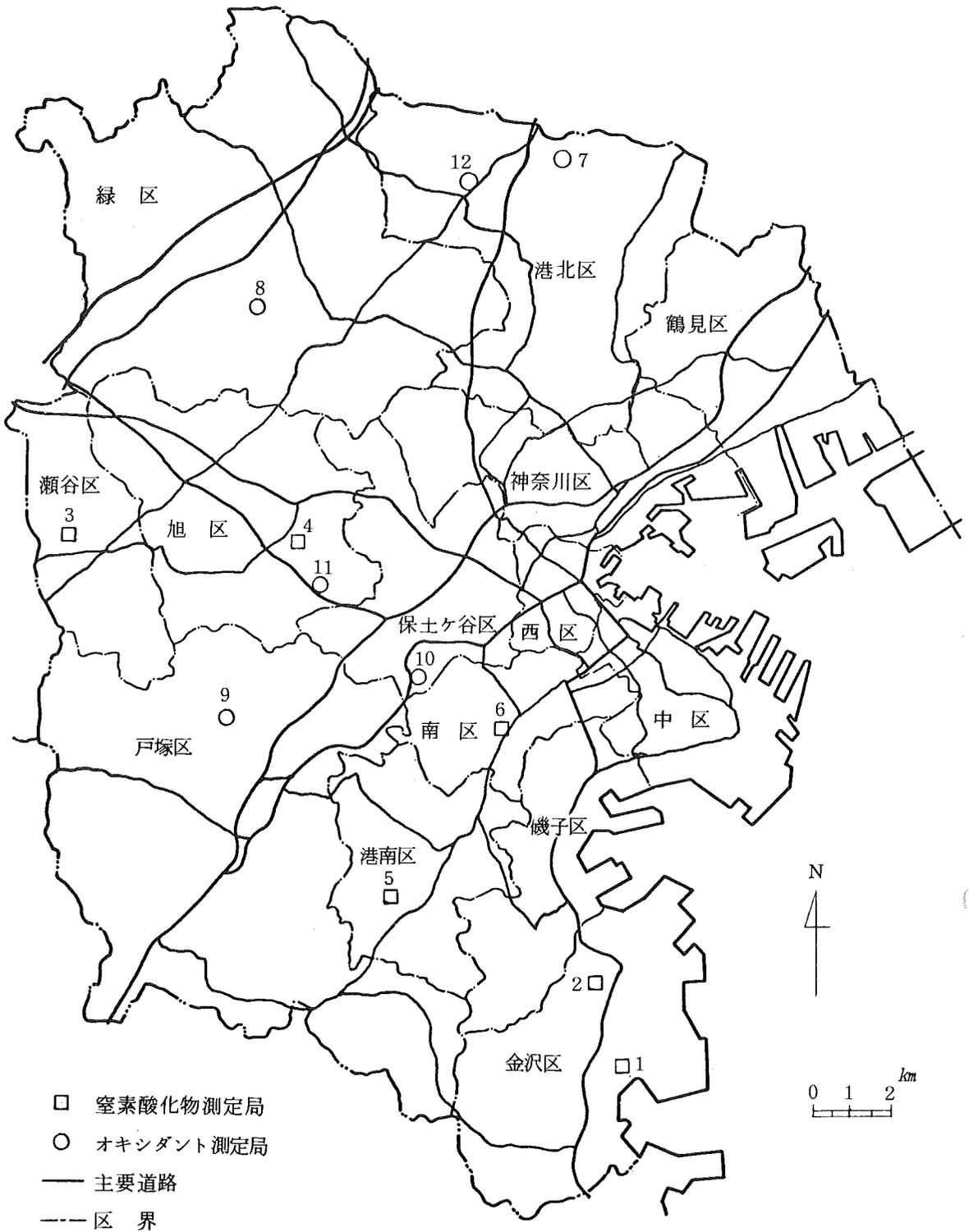
いずれの測定も一般環境大気を対象に測定を行っているが、二酸化窒素濃度の長期的評価による環境基準適合状況は、6測定局中、西柴小学校、富岡小学校、野庭中学校の3測定局で適合しているが、短期的評価では、全測定局が環境基準を超えている。

オキシダント濃度は、光化学オキシダント注意報発令基準の0.12ppmを超えた日数が、高田小学校、岡津中学校、緑化センターでそれぞれ1、2、1日あった。

表(参)1-1 補助測定局設置地点

(昭和55年3月現在)

測定項目	設置年	地図上の番号	測定局名	所在地
窒素酸化物	51年	1	金沢区西柴小学校	金沢区西柴193-1
		2	金沢区富岡小学校	金沢区富岡町1431
	52年	3	瀬谷中学校	瀬谷区瀬谷町2540
		4	旭区本宿小学校	旭区本宿町16
		5	港南区野庭中学校	港南区野庭町630
		6	南区大岡小学校	南区大橋町3-49
オキシダント	47年	7	港北区高田小学校	港北区高田町1774
		8	緑区山下小学校	緑区北八朔町1865-3
		9	戸塚区岡津中学校	戸塚区岡津町2346
		10	保土ヶ谷区緑化センター	保土ヶ谷区狩場町213
	48年	11	旭区左近山中学校	旭区左近山1335-2
	51年	12	港北区中川中学校	港北区大圃町240



図(参) 1-1 補助測定局設置地点

表(参) 1-2 一酸化窒素, 一酸化窒素及び窒素酸化物年間測定結果(補助測定局)

測定局	用途地域	一酸化窒素(NO)				二酸化窒素(NO <sub>2</sub> )										窒素酸化物(NO+NO <sub>2</sub> )									
		測定時間	年平均値(ppm)	1時間間の最高値(ppm)	日平均値の年間98%値(ppm)	有効測定日数	測定時間	年平均値(ppm)	1時間間の最高値(ppm)	1時間間値が0.1ppm以上の時間数とその割合(%)	1時間間値が0.2ppm以下の時間数とその割合(%)	日平均値が0.06ppmを越えた日数とその割合(%)	日平均値が0.04ppm以上の日数とその割合(%)	日平均値の年間98%値が0.06ppmを越えた日数	98%値評価による日平均値が0.06ppmを越えた日数	有効測定日数	測定時間	年平均値(ppm)	1時間間の最高値(ppm)	日平均値の年間98%値(ppm)	年平均値				
金沢区西柴小学校	住	8480	0.028	0.18	0.064	352	8505	0.023	0.12	0	0.0	8	0.1	3	0.9	2.0	5.7	0.050	0	347	8413	0.051	0.29	0.112	44.6
金沢区高岡小学校	住	7684	0.023	0.27	0.082	310	7669	0.028	0.14	0	0.0	31	0.4	3	1.0	4.4	14.2	0.054	0	296	7447	0.052	0.33	0.125	55.3
瀬谷中学校	住	8477	0.028	0.43	0.107	343	8444	0.028	0.15	0	0.0	39	0.5	10	2.9	6.2	18.1	0.063	3	342	8434	0.056	0.55	0.171	49.4
旭区本榎小学校	住	8414	0.027	0.78	0.103	350	8393	0.030	0.17	0	0.0	75	0.9	16	4.6	6.3	18.0	0.070	9	350	8392	0.057	0.89	0.171	53.0
港南区野庭中学校	住	7823	0.013	0.28	0.051	333	7975	0.026	0.14	0	0.0	25	0.3	4	1.2	4.8	14.4	0.052	0	325	7823	0.039	0.38	0.104	67.5
南区大岡小学校	住	8592	0.026	0.41	0.099	349	8616	0.031	0.14	0	0.0	52	0.6	14	4.0	8.2	23.5	0.065	7	347	8588	0.058	0.54	0.159	54.3

表(参) 1-3 一酸化窒素月間測定結果(補助測定局)

測定局	項目	昭和54年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
金沢区西柴小学校	有効測定日数(日)	21	31	29	30	31	27	31	29	31	31	29	31	
	測定時間(時間)	520	743	709	727	736	672	742	709	742	744	693	743	
	月平均値(ppm)	0027	0026	0022	0027	0017	0014	0023	0031	0042	0037	0036	0036	
	1時間値の最高値(ppm)	013	009	008	008	009	007	010	017	018	018	011	012	
	日平均値の最高値(ppm)	0039	0041	0042	0044	0047	0028	0052	0083	0081	0076	0052	0057	
金沢区富岡小学校	有効測定日数(日)	25	28	21	31	30	30	27	29	25	31	19	11	
	測定時間(時間)	645	705	580	742	733	719	672	711	626	744	481	326	
	月平均値(ppm)	0014	0015	0017	0013	0011	0020	0030	0034	0052	0027	0023	0021	
	1時間値の最高値(ppm)	018	016	010	009	018	016	018	027	026	025	012	016	
	日平均値の最高値(ppm)	0038	0046	0043	0029	0037	0085	0097	0112	0126	0103	0041	0048	
瀬谷中学校	有効測定日数(日)	30	30	29	31	31	20	28	30	31	25	29	31	
	測定時間(時間)	716	737	715	743	743	548	697	720	744	676	694	744	
	月平均値(ppm)	0018	0018	0011	0015	0013	0016	0038	0051	0077	0032	0029	0020	
	1時間値の最高値(ppm)	020	030	010	017	013	019	027	036	043	027	025	024	
	日平均値の最高値(ppm)	0059	0064	0029	0050	0039	0035	0077	0136	0142	0063	0076	0060	
旭区本宿小学校	有効測定日数(日)	18	31	30	28	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間(時間)	435	743	719	688	740	720	742	718	743	734	690	742	
	月平均値(ppm)	0013	0015	0008	0018	0011	0017	0036	0038	0078	0022	0038	0023	
	1時間値の最高値(ppm)	006	012	007	020	009	011	028	037	078	009	037	037	
	日平均値の最高値(ppm)	0025	0052	0022	0074	0035	0052	0103	0123	0189	0047	0096	0085	
港南区野庭中学校	有効測定日数(日)	24	31	27	29	31	27	31	30	31	31	29	4	
	測定時間(時間)	600	740	656	712	742	655	740	714	722	744	690	108	
	月平均値(ppm)	0009	0008	0009	0008	0006	0012	0014	0020	0030	0011	0012	0009	
	1時間値の最高値(ppm)	014	012	005	005	007	005	013	028	020	027	013	005	
	日平均値の最高値(ppm)	0018	0034	0037	0016	0018	0035	0054	0100	0069	0043	0031	0019	
南区大岡小学校	有効測定日数(日)	30	31	29	30	18	30	31	27	31	30	29	31	
	測定時間(時間)	719	743	711	729	632	718	738	696	742	727	695	742	
	月平均値(ppm)	0016	0015	0008	0014	0015	0015	0031	0043	0064	0044	0030	0022	
	1時間値の最高値(ppm)	023	015	007	009	010	010	020	026	035	041	026	025	
	日平均値の最高値(ppm)	0079	0039	0037	0032	0038	0038	0096	0120	0123	0141	0072	0069	

表(参)1-4 二酸化窒素月間測定結果(補助測定局1)

測定局	項目	昭和54年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
旭 区 本 宿 小 学 校	有効測定日数(日)	18	31	30	28	31	29	31	30	31	31	31	29	31
	測定時間(時間)	434	743	719	688	740	704	738	718	743	734	690	742	
	月平均値(ppm)	0026	0030	0019	0032	0017	0024	0039	0035	0047	0028	0035	0030	
	1時間値の最高値(ppm)	008	009	007	014	006	007	017	010	015	009	015	010	
	日平均値の最高値(ppm)	0050	0051	0041	0071	0029	0038	0094	0056	0077	0056	0074	0052	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0	0	11	0	0	22	0	25	0	15	2	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0	0	3	0	0	4	0	8	0	1	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	2	6	1	3	0	0	10	9	14	4	6	8		
港 南 区 野 庭 中 学 校	有効測定日数(日)	24	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	4	
	測定時間(時間)	602	740	717	732	744	719	740	715	722	744	692	108	
	月平均値(ppm)	0021	0020	0014	0024	0020	0028	0038	0032	0036	0024	0028	0025	
	1時間値の最高値(ppm)	009	008	007	010	009	008	014	011	013	009	009	007	
	日平均値の最高値(ppm)	0045	0038	0039	0043	0041	0046	0075	0059	0059	0046	0044	0045	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0	0	1	0	0	16	1	7	0	0	0	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	4	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	2	0	0	1	2	5	10	7	16	1	3	1		
南 区 大 岡 小 学 校	有効測定日数(日)	30	31	30	31	18	30	31	27	31	30	29	31	
	測定時間(時間)	719	743	719	741	632	719	738	696	743	728	695	743	
	月平均値(ppm)	0027	0031	0018	0026	0021	0025	0035	0033	0035	0041	0041	0043	
	1時間値の最高値(ppm)	008	010	007	008	007	007	014	009	014	014	010	010	
	日平均値の最高値(ppm)	0052	0048	0045	0040	0038	0037	0083	0054	0076	0085	0059	0065	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	12	0	10	22	0	8	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	3	0	1	6	0	4	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数(日)	6	6	1	1	0	0	5	8	10	11	17	17		

表(参) 1-5 二酸化窒素月間測定結果(補助測定局2)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
金 沢 区 西 柴 小 学 校	有効測定日数(日)	21	31	28	28	31	30	31	30	31	31	29	31	
	測定時間(時間)	520	743	683	713	742	718	742	720	744	744	693	743	
	月平均値(ppm)	0.019	0.019	0.014	0.015	0.015	0.020	0.028	0.028	0.034	0.027	0.023	0.031	
	1時間値の最高値(ppm)	0.07	0.06	0.06	0.07	0.05	0.07	0.12	0.08	0.11	0.09	0.08	0.10	
	日平均値の最高値(ppm)	0.031	0.038	0.035	0.025	0.033	0.037	0.064	0.046	0.062	0.041	0.043	0.051	
	1時間値が0.2 ppmを超えた時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1 ppm以上0.2 ppm以下の時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	2	0	6	0	0	0	
	日平均値が0.06 ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	
	日平均値が0.04 ppm以上0.06 ppm以下の日数(日)	0	0	0	0	0	0	6	2	5	1	1	5	
金 沢 区 富 岡 小 学 校	有効測定日数(日)	26	18	30	31	29	30	31	29	25	31	19	11	
	測定時間(時間)	651	491	718	742	730	719	740	714	622	744	481	317	
	月平均値(ppm)	0.026	0.029	0.017	0.023	0.021	0.026	0.037	0.034	0.037	0.029	0.031	0.033	
	1時間値の最高値(ppm)	0.11	0.07	0.07	0.08	0.08	0.10	0.14	0.10	0.13	0.10	0.08	0.08	
	日平均値の最高値(ppm)	0.054	0.047	0.053	0.036	0.054	0.043	0.080	0.052	0.055	0.048	0.043	0.051	
	1時間値が0.2 ppmを超えた時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1 ppm以上0.2 ppm以下の時間数(時間)	3	0	0	0	0	1	18	0	9	0	0	0	
	日平均値が0.06 ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04 ppm以上0.06 ppm以下の日数(日)	5	1	2	0	2	1	8	8	9	2	4	2	
瀬 谷 中 学 校	有効測定日数(日)	30	30	30	31	31	18	27	30	31	25	29	31	
	測定時間(時間)	717	737	720	743	743	531	674	720	744	676	695	744	
	月平均値(ppm)	0.026	0.026	0.012	0.017	0.014	0.017	0.031	0.041	0.051	0.033	0.029	0.032	
	1時間値の最高値(ppm)	0.09	0.08	0.04	0.04	0.04	0.05	0.11	0.12	0.15	0.11	0.11	0.10	
	日平均値の最高値(ppm)	0.060	0.044	0.024	0.025	0.022	0.025	0.057	0.060	0.082	0.062	0.044	0.050	
	1時間値が0.2 ppmを超えた時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1 ppm以上0.2 ppm以下の時間数(時間)	0	0	0	0	0	0	2	3	32	1	1	0	
	日平均値が0.06 ppmを超えた日数(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	9	1	0	0	
	日平均値が0.04 ppm以上0.06 ppm以下の日数(日)	3	2	0	0	0	0	8	19	15	2	4	9	

表(参)1-6 窒素酸化物月間測定結果(補助測定局)

測定局	項 目	昭 和 5 4 年										昭 和 5 5 年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
金沢区西柴小学校	有効測定日数(日)	21	31	27	28	31	27	31	29	31	31	29	31	
	測定時間(時間)	520	743	672	697	736	672	742	709	742	744	693	743	
	月平均値(ppm)	0045	0045	0036	0042	0032	0033	0051	0059	0076	0064	0060	0067	
	1時間値の最高値(ppm)	018	014	010	012	010	011	016	023	029	025	016	021	
	日平均値の最高値(ppm)	0067	0072	0065	0069	0055	0057	0103	0118	0136	0115	0088	0106	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	410	426	390	357	462	573	553	472	446	426	391	456	
金沢区富岡小学校	有効測定日数(日)	25	18	21	31	29	30	27	29	25	31	19	11	
	測定時間(時間)	639	491	580	742	730	718	672	711	622	744	481	317	
	月平均値(ppm)	0040	0040	0036	0036	0032	0046	0069	0069	0090	0057	0054	0054	
	1時間値の最高値(ppm)	027	021	014	014	022	019	029	033	033	031	019	024	
	日平均値の最高値(ppm)	0092	0079	0087	0061	0091	0114	0170	0160	0179	0151	0083	0100	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	65.9	71.7	52.5	63.3	64.9	55.9	56.2	50.0	41.7	51.9	56.7	61.3	
瀬谷中学校	有効測定日数(日)	30	30	29	31	31	18	27	30	31	25	29	31	
	測定時間(時間)	716	737	715	743	743	528	674	720	744	676	694	744	
	月平均値(ppm)	0044	0044	0023	0032	0027	0032	0069	0092	0128	0065	0058	0052	
	1時間値の最高値(ppm)	024	038	012	019	014	022	033	044	055	034	031	034	
	日平均値の最高値(ppm)	0098	0108	0049	0068	0059	0055	0123	0190	0218	0125	0116	0108	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	59.8	59.1	53.4	52.6	52.8	51.5	44.9	44.8	40.0	50.7	50.2	61.0	
旭区本宿小学校	有効測定日数(日)	18	31	30	28	31	29	31	30	31	31	29	31	
	測定時間(時間)	434	743	719	688	740	704	738	718	743	734	689	742	
	月平均値(ppm)	0039	0045	0027	0050	0029	0041	0076	0073	0125	0050	0073	0053	
	1時間値の最高値(ppm)	011	017	008	025	011	014	033	043	089	014	046	047	
	日平均値の最高値(ppm)	0075	0089	0054	0114	0061	0085	0172	0168	0251	0093	0135	0137	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	66.5	67.3	70.3	64.1	60.9	59.0	51.8	48.0	37.8	55.7	48.1	56.7	
港南区野庭中学校	有効測定日数(日)	24	31	27	29	31	27	31	30	31	31	29	4	
	測定時間(時間)	600	740	656	712	742	655	740	714	722	744	690	108	
	月平均値(ppm)	0030	0028	0023	0032	0026	0039	0052	0052	0066	0035	0040	0034	
	1時間値の最高値(ppm)	018	018	009	012	014	012	023	038	027	036	019	012	
	日平均値の最高値(ppm)	0063	0063	0061	0051	0059	0063	0125	0159	0121	0084	0070	0063	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	70.4	72.1	60.1	75.7	76.3	49.9	73.0	62.3	55.0	68.7	70.2	74.3	
南区大岡小学校	有効測定日数(日)	30	31	29	30	18	30	31	27	31	30	29	31	
	測定時間(時間)	719	743	711	727	630	718	738	696	742	727	695	742	
	月平均値(ppm)	0043	0046	0026	0040	0036	0040	0065	0076	0099	0085	0072	0065	
	1時間値の最高値(ppm)	028	020	010	012	015	013	027	032	041	054	031	035	
	日平均値の最高値(ppm)	0120	0077	0072	0062	0076	0070	0166	0166	0199	0226	0117	0133	
	月平均値NO <sub>2</sub> /(NO+NO <sub>2</sub> )(%)	63.4	67.9	69.9	64.9	59.6	62.0	53.1	43.2	35.1	48.5	57.4	66.1	

表(参)1-7 オキシダント年間測定結果(補助測定局)

測定局	用途地域	昼間		昼間の1時間値		昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数		昼間の1時間値の最高値(ppm)	昼間の日最高1時間値の年平均値(ppm)
		測定日数(日)	測定時間(時間)	(日)	(時間)	(日)	(時間)		(日)	(時間)		
港北区高田小学校	未	363	5138	58	213	1	3		1	3	0.13	0.046
緑区山下小学校	未	359	5103	31	95	0	0		0	0	0.11	0.037
戸塚区岡津中学校	住	358	5082	67	245	2	3		2	3	0.16	0.047
保土ヶ谷区緑化センター	未	366	5218	41	162	1	1		1	1	0.13	0.043
旭区左近山中学校	住	353	5004	15	34	0	0		0	0	0.09	0.037
港北区中川中学校	未	363	5143	44	157	0	0		0	0	0.11	0.043

表(参)1-8 オキシダント月間測定結果(補助測定局1)

測定局	項 目		昭 和 5 5 年									昭和55年		
			4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
港 北 区 高 田 小 学 校	昼間測定日数	(日)	30	31	29	31	31	30	31	30	29	31	29	31
	昼間測定時間	(時間)	419	442	403	435	443	420	443	428	404	444	419	438
	昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた 日数と時間数	(日)	7	16	7	10	7	1	9	0	0	0	0	1
		(時間)	25	78	21	44	22	1	21	0	0	0	0	1
	昼間の1時間値の 0.12ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値	(ppm)	009	011	011	013	010	007	008	006	005	005	006	007	
昼間の日最高1時間値 の月間平均値	(ppm)	0055	0066	0050	0056	0052	0033	0051	0032	0034	0038	0044	0041	
緑 区 山 下 小 学 校	昼間測定日数	(日)	27	31	30	31	31	30	27	30	31	31	29	31
	昼間測定時間	(時間)	379	444	428	448	449	433	354	425	449	447	416	431
	昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた 日数と時間数	(日)	2	14	5	6	1	0	3	0	0	0	0	0
		(時間)	3	47	13	26	2	0	4	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値の 0.12ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値	(ppm)	008	009	011	011	008	005	007	006	005	005	006	006	
昼間の日最高1時間値 の月間平均値	(ppm)	0046	0059	0044	0047	0031	0021	0037	0027	0028	0030	0034	0035	
戸 塚 区 岡 津 中 学 校	昼間測定日数	(日)	30	31	25	31	28	30	31	30	31	31	29	31
	昼間測定時間	(時間)	429	445	338	448	388	434	429	428	442	444	425	432
	昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた 日数と時間数	(日)	5	18	6	9	5	5	6	1	0	0	2	10
		(時間)	18	91	19	34	7	7	19	1	0	0	6	43
	昼間の1時間値の 0.12ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値	(ppm)	008	011	013	016	009	009	012	007	005	006	007	010	
昼間の日最高1時間値 の月間平均値	(ppm)	0050	0071	0045	0051	0046	0044	0048	0032	0035	0040	0048	0051	
保 土 ヶ 谷 区 緑 化 セ ン タ ー	昼間測定日数	(日)	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31
	昼間測定時間	(時間)	427	440	430	448	439	429	435	425	443	448	416	438
	昼間の1時間値が 0.06ppmを超えた 日数と時間数	(日)	9	10	2	6	2	3	3	1	0	0	0	5
		(時間)	51	48	8	24	2	4	5	3	0	0	0	17
	昼間の1時間値の 0.12ppm以上の 日数と時間数	(日)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値	(ppm)	010	009	010	013	009	008	010	007	006	006	006	009	
昼間の日最高1時間値 の月間平均値	(ppm)	0056	0057	0037	0047	0042	0038	0046	0034	0036	0038	0043	0046	

表(参) 1-9 オキシダント月間測定結果(補助測定局2)

測定局	項 目	昭 和 54 年										昭和55年		
		4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
旭 区 左 近 山 中 学 校	昼間測定日数 (日)	30	31	27	26	26	30	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	424	437	372	366	353	432	441	429	442	449	415	444	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間	(日)	3	4	0	3	0	0	2	0	1	0	0	2
		(時間)	3	11	0	11	0	0	3	0	1	0	0	5
	昼間の1時間値の 0.12 ppm以上の 日数と時間	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.07	0.07	0.06	0.09	0.05	0.05	0.08	0.06	0.07	0.04	0.05	0.07	
	昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.050	0.047	0.021	0.042	0.028	0.024	0.035	0.034	0.042	0.032	0.040	0.044	
港 北 区 中 川 中 学 校	昼間測定日数 (日)	30	31	30	31	31	27	31	30	31	31	29	31	
	昼間測定時間 (時間)	418	419	429	439	446	368	434	422	452	453	418	445	
	昼間の1時間値が 0.06 ppmを超えた 日数と時間	(日)	7	14	5	7	6	0	3	0	0	0	0	2
		(時間)	28	57	22	28	13	0	6	0	0	0	0	3
	昼間の1時間値の 0.12 ppm以上の 日数と時間	(日)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(時間)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	昼間の1時間値の最高値 (ppm)	0.09	0.10	0.11	0.11	0.08	0.06	0.08	0.06	0.06	0.06	0.06	0.07	
	昼間の日最高1時間値 の月間平均値 (ppm)	0.052	0.062	0.049	0.047	0.041	0.030	0.041	0.035	0.037	0.040	0.044	0.042	

## 2 環境基準及び環境濃度の測定方法と原理

### 2-1 大気汚染に係る環境基準について

(昭和48. 5. 8 環告25)  
(昭和53. 7. 11 環告38)

物質	二酸化 いおう	一酸化炭素	浮遊粒子状 物質	二酸化窒素	光化学 オキシダント
環境上の条件	1時間値の1日 平均値が0.04 ppm以下であり、かつ、1時 間値が0.1ppm 以下であること。	1時間値の1日 平均値が10 ppm以下であり、かつ、1時 間値の8時間平 均値が20ppm 以下であること。	1時間値の1日 平均値が、0.10 $mg/m^3$ 以下であり、 かつ、1時間値 が0.20 $mg/m^3$ 以 下であること。	1時間値の1日 平均値が、0.04 から0.06ppm までのゾーン内 又はそれ以下で あること。	1時間値が0.06 ppm以下であ ること。
測定方法	溶液導電率法	非分散型赤外分 析計を用いる方 法	濾過捕集による 重量濃度測定方 法またはこの方 法によって測定 された重量濃度 と直線的な関係 を有する量がえ られる光散乱法	ザルツマン試薬 を用いる吸光光 度法	中性ヨウ化カリ ウム溶液を用い る吸光光度法ま たは電量法
<p>備 考</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が10ミクロン以下のものをいう。</li> <li>2. 光化学オキシダントとは、オゾン、パーオキシアセチルナイトレートその他の光化学反応により生成される酸化性物質(中性ヨウ化カリウム溶液からヨウ素を遊離するものに限り、二酸化窒素を除く。)をいう。</li> </ol>					

記 環境基準は次の地域には適用されない。

- (1) 工業専用地域(工業専用地区を含む。)
- (2) 臨港地区(港湾法による。)
- (3) 道路の車道部分
- (4) その他埋立地、原野、火山地帯等通常住民の生活実態の考えられない地域、場所

## 2-2 環境基準による大気汚染の評価について

(昭和48.6.12環大企143)  
大気保全局長通知より抜粋)

### (1) 短期的評価

二酸化硫黄等の大気汚染の状態を環境基準にてらして短期的に評価する場合は、連続してまたは随時に行なった測定結果により、測定を行なった日または時間についてその評価を行なう。

この場合、地域の汚染の実情、濃度レベルの時間的変動等にてらし、異常と思われる測定値が得られた際においては、測定器の維持管理状況、気象条件、発生源の状況等について慎重に検討を加え、当該測定値が測定器に起因する場合等地域大気汚染の状況を正しく反映していないと認められる場合には、当然評価対象としない。

なお、1日平均値の評価にあたっては、1時間値の欠測（上記の評価対象としない測定値を含む。）が1日（24時間）のうち4時間をこえる場合には、評価対象しない。

### (2) 長期的評価

本環境基準による評価は、当該地域の大気汚染に対する施策の効果等を適確に判断するうえから、年間にわたる測定結果を長期的に観察したうえで評価を行なうことが必要である。しかしながら、現在の測定体制においては測定精度に限界があること、測定時間、日における特殊事情が直接反映されること等から、次の方法により長期的評価を実施する。

1日平均値である測定値（(1)の評価対象としない測定値は除く。）につき測定値の高い方から2%の範囲内にあるもの（365日分の測定値がある場合は7日分の測定値）を除外して評価を行なう。ただし、1日平均値につき環境基準をこえる日が2日以上連続した場合には、このような取扱いは行なわない。

## 2-3 環境濃度の測定方法と原理

### (1) 硫黄酸化物（溶液導電率法）

一般に溶液は、温度が一定ならば、それぞれの濃度に応じた一定の導電率を持っているが、この溶液が気体を吸収したり、又気体との間に化学反応を起こすと、その導電率が変化する。大気中の硫黄酸化物（ほとんどが亜硫酸ガス  $\text{SO}_2$  であり、 $\text{SO}_3$  もごく僅かながら存在する。）を過酸化水素水（30%  $\text{H}_2\text{O}_2$  溶液）と硫酸の希薄溶液である吸収液の中に通じると、その吸収液の導電率が硫黄酸化物の濃度に比例して変化するのので、この導電率の変化を測定することにより硫黄酸化物の濃度を知ることができる。

なお、この場合溶液の導電率が変化するのには、次の反応によって大気中の硫黄酸化物が溶液に吸収され、反応し硫酸（ $\text{H}_2\text{SO}_4$ ）を生じるためである。 $\text{SO}_2 + \text{H}_2\text{O}_2 \rightarrow \text{H}_2\text{SO}_4$ 、 $\text{SO}_3 + \text{H}_2\text{O} \rightarrow \text{H}_2\text{SO}_4$  この測定法は、比較的簡便ではあるが、吸収液の蒸発損失や妨害ガス（アンモニア等）の影響を受け硫黄酸化物濃度が低くなっている現在、問題点も生じてきている。

### (2) 一酸化炭素（非分散形赤外線式ガス分析法：NDIR法）

対称性 2 原子分子（ $\text{H}_2$ 、 $\text{N}_2$ 、 $\text{O}_2$  等）や希ガス等を除いて一酸化炭素（ $\text{CO}$ ）のように複数の原子から構成される分子のガス、あるいは蒸気は、波長  $2\sim 15\mu\text{m}$  の赤外領域にそれぞれ、分子固有の吸収スペクトルを示す。赤外線の光路に一定の厚さ  $d$  のガス層を設けると、層透過後の特定波長の赤外線の強さ  $I$  はランベルト・ベールの法則により、ガスの濃度  $C$  に関係するので、その強さの変化を検出すれば試料ガスの濃度  $C$  を測定することができる。

$$I = I_0 e^{-k(\lambda) \cdot C \cdot d}$$

$I_0$  : 入射光の強さ

$I$  : 透過光の強さ

$k(\lambda)$ : 波長  $\lambda$  の光の吸収係数

### (3) 窒素酸化物（ザルツマン法）

二酸化窒素（ $\text{NO}_2$ ）を含む大気を吸収発色液（ザルツマン試薬：N-(1-ナフチル)エチレンジアミン二塩酸塩、スルファニル酸および酢酸の混合液）に通すと二酸化窒素の濃度に比例した亜硝酸イオンにより赤紫色のアゾ染料が生成す

る。この発色溶液の吸光度を測定することにより、二酸化窒素の濃度を知ることができる。一酸化窒素（NO）の濃度は、硫酸酸性の過マンガン酸カリウム溶液により二酸化窒素に酸化させ、二酸化窒素と同様に測定する。

なお、二酸化窒素が水に溶解する際、生成する亜硝酸イオン（NO<sub>2</sub><sup>-</sup>）の比率を示す係数をザルツマン係数と呼んでいる。

#### (4) オキシダント（2%中性ヨウ化カリウム法）

2%中性ヨウ化カリウム反応液にオキシダント（過酸化物ガス、主体はオゾン）を含む大気を吸収、接触させると、反応液中のヨウ素イオンはオキシダントにより酸化され、オキシダント濃度に比例したヨウ素を遊離する。反応液はヨウ素特有の黄色に発色するので、この吸光度を測定すればオキシダントの濃度を知ることができる。 $2KI + H_2O + O_3 \rightarrow 2KOH + I_2 + O_2$

なお、昭和52年4月2日以降は、反応液が従来からの10%中性ヨウ化カリウムから2%中性ヨウ化カリウムに変更されたため、窒素酸化物による反応液からのヨウ素の遊離が小さくなっている。また、測定機の感度調整も、標準ガス導入方式による動的校正法になった為、これまで以上に比べて、いっそうの精度向上がはかられている。

#### (5) 炭化水素（水素炎イオン化検出法）

大気中の炭化水素が検出器のジェットノズルの先端で燃焼している水素炎中に導入されると、水素炎の中で燃焼し、炭化水素中の炭素数にほぼ比例した量のイオンを発生し、炎が電導性を持つようになる。従って炎をはさんで対向した電極を設け、適当な電場をかけると、イオン化された炭化水素の炭素数および試料炭化水素流速にほぼ比例した微小電流が流れる。この電流を増幅することにより、炭化水素濃度を知ることができる。

#### (6) 浮遊粒子状物質（光散乱法）

大気中を浮遊している粒子に光をあてると、その粒子数に比例した散乱光量が得られる。そこで、この散乱光を光電子増倍管（Photo-Multiplier）で検出し、積算計数器でカウントして、相対的な粒子濃度を測定するデジタル粉じん計を用いて、連続測定を行っている。

この相対濃度は、浮遊粉じん濃度と呼んでいるが、その粒度分布や、化学的、

物理的性質により、絶対濃度（重量濃度）と一定の比例関係とならないために地域差等が生ずる。このため本市ではローボリウムエアサンプラーを各測定局のデジタル粉じん計に並設して約20日間測定し、その結果によって補正係数を算出して補正を行った。この補正係数をF値と呼び、その補正濃度を浮遊粒子状物質濃度と呼んでいる。

$$\text{浮遊粒子状物質濃度 ( mg/m}^3 \text{ )} = \text{浮遊粉じん濃度 ( mg/m}^3 \text{ )} \times \text{F 値}$$

### 3 大気関係指導要綱

#### 3-1 横浜市硫黄酸化物及びばいじん対策指導要綱

##### (目的)

第1条 この要綱は、「市民が豊かな緑と清浄な大気の中で小鳥や虫たちとともに快適に暮していけること」を大気環境目標（横浜市総合計画・1985）として、硫黄酸化物及びばいじんを排出する者に対し、その削減を指導することを目的とし、この大気環境目標達成のため指標は、次のとおりとする。

- (1) 硫黄酸化物については、1時間値の1日平均値が0.04 ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1 ppm以下であること。
- (2) 浮遊粒子状物質については、1時間値の1日平均値が0.075 mg/m<sup>3</sup>であること。

##### (指導の対象等)

第2条 この要綱による指導の対象は、大気汚染防止法（43年法律第97号）に定めるばい煙発生施設を設置する工場又は事業場（以下「工場等」という。）とする。

2. 工場に設置する燃焼施設の重油換算した1時間当たりの燃料使用能力の合計が500ℓ以上の工場は、硫黄酸化物及びばいじんの削減に係る協約（以下「協約」という。）を締結することにより指導する工場（以下「協約工場」という。）とする。

##### (指導の原則)

第3条 工場等を設置する者が硫黄酸化物、ばいじん等の汚染物質排出量を最少限度に抑えることは、その者の当然の責務であり、市長は可能な限り都市ガスLNG・LPG等の気体燃料（以下「ガス」という。）の使用を指導するものとする。

2. 市長の指導若しくは自主的な改善により既にこの要綱の指導の基準に適合している者については、その現状の維持とともに更に改善を指導するものとする。

##### (指導の基準)

第4条 硫黄酸化物に係る燃料基準は、別記1に定めるとおりとする。

2. ばいじんに係る設備基準は、別記2に定めるとおりとする。

##### (排煙脱硫装置)

第5条 排煙脱硫装置を設置することにより前条第1項に定める燃料基準に適合さ

せようとする者は、当該装置から排出される排水・廃棄物等について適切な処理・処分を行うとともに、当該装置の維持管理に必要な人員及び故障・停止時等に使用するために燃料基準に適合する代替燃料を確保するものとする。

(新・増設)

第6条 工場等に新たに燃焼施設を設置しようとする者は、当該燃焼施設についてはガス又は白灯油を使用するものとする。

ただし、市長が特に認めた場合は、この限りでない。

(改善の期限)

第7条 第4条第1項に定める燃料基準に適合させるための改善を行う期限は、協約工場については昭和51年9月末までとし、協約工場以外の工場等(以下「一般工場等」という。)については昭和50年10月末を目途とする。

2. 第4条第2項に定める設備基準に適合させるための改善措置を行う期限は、別記2に定めるとおりとする。

(中間の改善)

第8条 協約工場を設置する者は、昭和50年10月末までに別記3で定める燃料基準に基づき中間の改善を行うものとする。

(協約等)

第9条 協約工場を設置する者は、市長からこの要綱を遵守されたい旨の要請を受けたときは、30日以内に市長に同意書(第1号様式)を提出するものとする。

2. 前項の同意書を提出した者は、必要に応じ市長と協議を行ったのち、昭和50年9月末までに第4条及び第8条に係る改善計画書を市長に提出し、承認を得るものとする。

3. 市長は、前項の承認を承認書(第2号様式)により行うものとする。

4. 一般工場等を設置する者は、昭和50年9月末までに第4条に係る改善計画書を市長に提出するものとする。

(協約の改定)

第10条 この要綱に基づき協約を締結した者が、燃焼施設の増設、燃料の変更、その他当該協約内容を変更しようとするときは、あらかじめ市長と協議を行い必要に応じ協約の改定を行うものとする。

2. この要綱に基づく改善計画書を提出した者が市長の承認を得たときは、その者と市長との間で既に締結した公害防止協定の重複事項については改定されたものとみなす。

(氏名の公表)

第11条 市長は、工場等を設置する者がこの要綱に基づく同意書又は改善計画書を提出しないとき、改善計画を実施しないときその他この要綱の各条項に違反すると認めるときはその者の氏名を公表するものとする。

2. 市長は、前項の氏名の公表を行うに当たっては、あらかじめその者に書面をもって違反する事由を通知し、弁明の機会を与えるものとする。

(基準の検討)

第12条 市長は、この要綱の目的を達成するまでは基準の設定及び改定について継続して検討を行うものとする。

附 則

この要綱は、昭和50年4月1日から施行する。

別記 1 第 4 条第 1 項に定める硫黄酸化物に係る燃料基準

- (1) 工場等における燃料の加重平均硫黄含有率の許容限度は、次により算出した S とする。但し、0.5% を超えないものとする。

$$S = \frac{G}{w \times 0.0063} (\%)$$

$$G = W_o \times S_o \times 0.0063 \text{ (Nm}^3\text{/時)}$$

W : 工場等施設能力 (ℓ/時)

W<sub>o</sub> : 昭和 50 年 4 月 1 日現在の工場等施設能力 (ℓ/時)

S<sub>o</sub> : 基準硫黄含有率 (%)

W <sub>o</sub>	500 未満	500 以上 1,000 未満	1,000 以上 2,000 未満	2,000 以上 10,000 未満	10,000 以上
s <sub>o</sub>	0.50	0.40	0.30	0.20	0.15

- (2) 燃料以外から硫黄酸化物を排出する施設を有する工場等にあたっては、(1)により算出した G をその工場等の硫黄酸化物最大排出許容限度とする。

但し、特に市長が認めたときは、この限りでない。

(備 考)

- 「工場等施設能力」とは、工場等において燃料を使用する燃焼施設の 1 時間当たりの重油換算燃料使用能力の合計をいう。但し、休止中の施設及び定修時等主施設が停止する時のみ使用する施設は、除くものとする。
- W<sub>o</sub>については、昭和 50 年 4 月 1 日現在すでに許可を受けて設置工事を行っている施設を含むものとする。
- 排煙脱硫装置を設置している施設については、その燃料の硫黄含有率は、脱硫効率により換算するものとする。

別記2 第4条第2項に定めるばいじんに係る設備基準

施設	規模	設備基準	改善期限
ボイラ	液体燃料を使用するものでバーナーの燃焼能力が重油換算1,000ℓ/時以上のもの（白灯油，ナフサを専焼するものを除く。）	電気集じん装置又はこれと同等以上の能力を有する集じん装置を設けること。	昭和52年 3月末
転 炉	大気汚染防止法対象のもの	電気集じん装置又はこれと同等以上の能力を有する集じん装置を設けること。併せて建屋集じんを行うこと。	昭和51年 3月末
製鋼用 電気炉	大気汚染防止法対象のもの	ろ過集じん装置又はこれと同等以上の能力を有する集じん装置を設けること。併せて建屋集じんを行うこと。	昭和51年 3月末
金属溶解炉 のうち キューボラ	大気汚染防止法対象のもの	ろ過集じん装置又はこれと同等以上の能力を有する集じん装置を設けること。	昭和51年 3月末
硝子溶融炉	バーナーの燃焼能力が重油換算500ℓ/時以上のもの	電気集じん装置又はこれと同等以上の能力を有する集じん装置を設けること。	昭和52年 3月末
か 焼 炉	バーナーの燃焼能力が重油換算500ℓ/時以上のもの	電気集じん装置又はこれと同等以上の能力を有する集じん装置を設けること。	昭和51年 3月末
骨材乾燥炉	大気汚染防止法対象のもの	ろ過集じん装置又はこれと同等以上の能力を有する集じん装置を設けること。	昭和51年 3月末

### 別記3 第8条に定める中間の改善に係る燃料基準

工場等における燃料の加重平均硫黄含有率の許容限度は、次により算出したSとする。但し、0.5%を超えないものとする。

$$S = \frac{1.5 \times G}{W \times 0.0063} (\%)$$

G, Wその他については、別記1に定めるとおりとする。

### 3-2 横浜市炭化水素系物質の蒸発防止設備設置等指導要綱

#### (目的)

第1条 この要綱は、炭化水素系物質の大気への蒸発・揮散が光化学スモッグ及び悪臭公害の一因となっていることに鑑み、炭化水素系物質を貯蔵し又は取り扱う者に対し適切な蒸発防止設備の設置若しくは取扱量の削減又は他の物質への転換を指導することにより、炭化水素系物質の蒸発・揮散を防止することを目的とする。

#### (定義)

第2条 この要綱において、「炭化水素系物質」とは、揮発油（ガソリン）、原油、ナフサ、ジェット燃料、溶剤、液体塗料、樹脂モノマー及び溶剤等の混合物をいう。  
2. 原油、ジェット燃料、溶剤、液体塗料、樹脂モノマー及び溶剤等の混合物は、別記1に定めるとおりとする。

#### (指導の対象者)

第3条 この要綱による指導の対象者は、炭化水素系物質を貯蔵し若しくは取り扱い又は運搬する者で、次の各号に該当する工場、製油所、油槽所、営業用給油所及びタンクローリー車を設置又は使用する者とする。

- (1) 1貯蔵施設につき900キロリットル以上を屋外タンクで貯蔵し又は18キロリットル以上を地下タンクで貯蔵する工場、製油所又は油槽所。
- (2) 1日当たりの最大取扱量が0.5キロリットル以上の施設を有する工場。
- (3) 新たに設置する営業用給油所及び合計数量が27キロリットル以上の貯蔵施設を有する営業用給油所。
- (4) 最大数量が8キロリットル以上のタンクローリー車。

ただし、既に使用しているものについては、第10条第4項に規定するものに限る。

#### (指導の基準)

第4条 炭化水素系物質を大気中へ蒸発・揮散させないため、その取扱量の削減又は他の物質へ転換することを指導の原則とする。

2. 工場、製油所又は油槽所は、吸着、凝縮、吸収、燃焼、触媒酸化若しくは返還の各方式又はこれらの併用方式の蒸発防止設備のうち、炭化水素系物質の蒸発防

止に有効な設備を設置するものとする。

3. 営業用給油所は、返還、吸着又は凝縮方式の設備のうち、炭化水素系物質の蒸発防止に有効な設備を設置するものとする。
4. タンクローリー車は、工場、製油所、油槽所又は給油所において、返還方式の蒸発防止設備を使用して炭化水素系物質を貯蔵施設に注入できるよう適切な改造を行うものとする。

(蒸発防止設備等)

第5条 蒸発防止設備の方式等及びタンクローリー車の改造については、別記2に定めるとおりとする。

(火災予防上の基準)

第6条 蒸発防止設備の設置に伴う火災予防上の基準は、消防法(昭和23年法律第186号)で定める技術上の基準に違反することとなってはならない。

2. 蒸発防止設備の設置の基準は、消防局長の定める危険物規制事務審査基準によるものとする。

(タンクの容量)

第7条 屋外タンク及び地下タンクの容量は、危険物の規制に関する政令(昭和34年政令第306号)第5条及び危険物の規制に関する規則(昭和34年総理府令第55号)第2条により算出した数量とする。

(設備の検査)

第8条 市長は、その職員に蒸発防止設備の設置時点において工場、製油所、油槽所又は営業用給油所に立ち入らせ、蒸発防止設備及びその使用状況を検査させ、その後においても必要に応じて立入検査を行わせるものとする。

2. 前項の立入検査を行う職員は、神奈川県公害防止条例(昭和46年神奈川県条例第5号)に基づく身分証明書を携帯しなければならない。

(氏名の公表)

第9条 この要綱の規定に基づく指導を受けた工場、製油所、油槽所又は営業用給油所を設置する者若しくはタンクローリー車を使用して運搬を行う者が、相当な理由なくこの指導に従わないと認めるときは、市長はその者の氏名を公表するものとする。

2. 市長は、前項の規定により氏名を公表するときは、あらかじめその者に対してこの要綱に基づく指導に従わない者として氏名を公表する旨を告げて事情を聴取するものとする。

(設備の設置期限)

- 第10条 工場は、返還方式による設備の場合は、昭和52年3月末までに設置しその他のものについては、第4条第2項に規定する設備のうち、有効なものを昭和53年3月末までに設置するものとする。
2. 製油所又は油槽所は、第4条第2項に規定する設備のうち、有効なものを昭和52年3月末までに設置するものとする。
  3. 営業用給油所は、返還方式による設備を貯蔵量27キロリットル以上の施設を有する場合は、昭和53年3月末までに設置するものとする。但し、貯蔵量36キロリットル以上の施設を有する場合は、昭和52年3月末までに設置するものとし、返還方式以外の設備を設置する場合は、昭和53年3月末までに設置するものとする。
  4. タンクローリー車の改造は、貯蔵量27キロリットル以上の施設を有する営業用給油所に運搬するものにあつては、昭和53年3月末までに行うものとする。但し、貯蔵量36キロリットル以上の施設を有する営業用給油所又は1貯蔵施設(地下タンク)当たりの貯蔵量が18キロリットル以上の工場に運搬するものにあつては、昭和52年3月末までに行うものとする。

(設備の運転期間等)

- 第11条 工場及び給油所の返還方式による作業期間は、毎年4月1日から10月31日までとする。また、製油所及び油槽所におけるタンクローリー充てん場の蒸発防止設備等の運転期間も同様とする。

但し、市長が作業又は運転を必要と認めたものについては、この限りでない。

(設備の設置手続)

- 第12条 蒸発防止設備を設置しようとする者は、消防法第11条第1項に定めるところにより市長(消防局)の許可を受けるものとする。
2. タンクローリー車の改造を行おうとする場合も前項と同様な手続を経るものとする。

3. 神奈川県公害防止条例第2条に定める指定工場等において、蒸発防止設備を設置しようとする者は、同条例第7条第1項に定める変更許可を受けるものとする。
4. 指定工場等以外において蒸発防止設備を設置しようとする者（既に設置している者も含む）は、設置場所、設備の方式等を別記3に定める様式により市長に届け出るものとする。

（測定及び報告）

第13条 市長は、工場、製油所、油槽所又は営業用給油所に対し必要と認めた設備又は事項について、測定させ又は報告を求めることができる。

附 則

この要綱は、昭和50年4月1日から施行する。

## 別記1 (炭化水素系物質の定義)

1. 「原油」とは蒸留試験(日本工業規格K2602に定める方法)において、留出量が5パーセントのときの温度が100度以下のものとする。
2. 「ジェット燃料」とは、1気圧の状態において沸点が100度以下のものとする。  
〔高蒸気圧ガソリン形の3号(JP-3)及び低蒸気圧ガソリン形の4号(JP-4)が、これに該当する。〕
3. 「溶剤」とは、1気圧の状態において沸点が100度以下のものとする。但し、トルエン、キシレン等別表に定める物質については、これに該当するものとする。また、当分の間、固定屋根式屋外タンクに貯蔵しているベンゼンについては、該当しないものとする。
4. 「液体塗料」とは、20容量パーセント以上の溶剤を含有するラッカー、合成樹脂塗料及びアルキド樹脂系油性塗料とする。但し、水性塗料及び従来の油性塗料は、これに該当しないものとする。
5. 「樹脂モノマー」とは、メタアクリル酸エステル、塩化ビニール、スチレンなどの悪臭を発する樹脂の単量体とする。
6. 「溶剤等の混合物」とは、液体塗料以外のもので、溶剤等の揮発成分が20容量パーセント以上のものとする。

## 別記2 (蒸発防止設備)

1. 吸着，凝縮，吸収，燃焼，触媒酸化，返還の各方式又はこれらの併用方式と同等以上の性能を有する設備（フローティングルーフトank及びインナーフローティングタンクが該当する）で，工場，製油所又は油槽所の屋外タンクに設置するものにあつては，除去効率（炭化水素系物質について）90パーセント以上とし，その他の施設に設置するものにあつては，80パーセント以上とする。但し，返還方式の除去効率については，この限りでない。

### (1) 吸着方式（別図1）

この方式は，炭化水素系物質の蒸気を回収管によって活性炭等の吸着剤に導き，吸着回収する方式で，工場，製油所，油槽所又は給油所に適用するものである。

この方式は，低濃度炭化水素系物質の蒸気の除去に適しており，直接高濃度の炭化水素系物質を通すと，吸着剤の必要量が大きくなり不経済である。

したがって，高濃度炭化水素系物質を処理する場合には，凝縮方式などの併用により，できる限り低濃度にするるとともに，排ガス温度を低下させて処理すると高い効率で除去できる。

### (2) 凝縮方式（凝集方式）

この方式は，炭化水素系物質の蒸気を回収管によって冷却装置に導き，露点以下の温度に冷却して炭化水素系物質の蒸気のみを液化し，回収する方式で，工場，製油所，油槽所又は給油所に適用するものである。

この方式を適用する場合には，炭化水素系物質の蒸気の濃度で高い場合に限られ，循環するのが普通である。

### (3) 吸収方式（洗浄方式）（別図2）

この方式は，炭化水素系物質の蒸気を回収管によって吸収装置に導き，軽油などの吸収液で吸収した後，タンクに戻す方式で，工場，製油所又は油槽所の屋外タンクや取扱施設に適用するものである。

この方式は，吸着方式と異なり，比較的濃度炭化水素系物質の蒸気の除去に適しており，低濃度炭化水素系物質は高い除去効率は望めないもので，他の方式

などと併用することが必要である。

(4) 燃焼方式（アフターバーナー方式）

この方式は、炭化水素系物質の蒸気をボイラー等の燃焼炉に送風し、可燃成分を燃焼させる方式で、工場、製油所又は油槽所の取扱所に適用するものである。この方式は、一種の酸化法であり、有機物を完全に水、炭酸ガスなどの化合物に変化させる。このためには、普通650度以上の高温で燃焼させなければならない。

(5) 触媒酸化方式（別図3）

この方式は、白金等の酸化触媒を使用し、350度前後の温度で酸化して炭化水素系物質を除去する方式で、特に金属板塗装などの施設に適用するものである。

この方式では、気体流の温度を260度～450度の間にしなければならない。

また、触媒装置の中に入って行く気体流の温度が260度以下になると不完全燃焼を起こす可能性があり、一方、触媒装置に入ってくる気体の温度が高すぎたり、有機成分の濃度が一定量を超えると反応は急速に進むので、触媒は過熱して効力を失う場合があるので注意を要する。

(6) 返還方式（リターン方式）（別図4）

この方式は、工場又は給油所に於いてタンクローリー車より地下タンクへ炭化水素系物質を注入する場合、同タンク中にそれまで充満していた蒸気が急激に加圧されるため、タンクに注入した炭化水素系物質と同体積の蒸気が通気管より外部に排出される。このため、タンクローリー車より注入ホースを地下タンクに接続すると同時にタンクローリー車と地下タンクより大気中に起立している通気管等とを回収ホースで連結状態とした後、タンクローリー車より地下タンクへ炭化水素系物質を注入する方式である。

2. タンクローリー車の改造（別図5. 6. 7）

(1) 新たに使用するタンクローリー車については、返還方式が適用できるような構造とする。

(2) 既に使用しているタンクローリー車については、別図5.6に示すようにタンクローリー車のマンホール蓋又は安全装置に弁付カップリングを取り付けるものとする。

- (3) 昭和46年6月以前に製造されたタンクローリー車で、かつ、前項の改造が困難なものについては、別図7に示すようにタンク本体に弁付カップリングを取り付けるものとする。
- (4) その他適切な返還方式であると認められるものとする。

### 3-3 横浜市窒素酸化物対策指導要綱

#### (目的)

第1条 この要綱は、「横浜市総合計画・1985」に定める大気環境目標の二酸化窒素に係る指標値について当面の目標値を日平均値 0.04 ppm と定め、工場又は事業場を設置して窒素酸化物を排出する者に対し、その削減を指導することにより、この当面の目標値を達成するとともに、あわせて光化学公害の発生を抑制することを目的とする。

#### (指導の対象)

第2条 この要綱による指導の対象は、大気汚染防止法(昭和43年法律第97号)に定めるばい煙発生施設を設置する工場及び事業場とする。

#### (指導の原則)

第3条 市長は、工場又は事業場を設置する者に対し、第1条の目的を達成するため、窒素酸化物排出量を最小限度に抑制させることを指導の原則とし、工場・事業場から提出された改善計画を遵守するよう指導するものとする。

#### (指導の基準)

第4条 ばい煙発生施設の燃料使用能力(重油換算・1時間当り)の合計が1kl以上の工場及び事業場(以下「特別工場等」という。)の改善計画策定のための指導基準は、別記1に定めるとおりとする。

2. 特別工場等以外の工場及び事業場(以下「一般工場・事業場」という。)の改善計画策定のための指導基準は、別記2に定めるとおりとする。

#### (改善計画の策定方法)

第5条 特別工場等及び一般工場・事業場を設置する者は、当該工場・事業場に設置するすべてのばい煙発生施設を同時に最大負荷で稼働させたときに排出する窒素酸化物の量が、それぞれ前条第1項及び第2項で定める指導基準による窒素酸化物排出量の許容限度を超えないよう、各々のばい煙発生施設ごとに排出する窒素酸化物濃度及び酸素濃度を改善計画において定めるものとする。

#### (改善の期限)

第6条 昭和52年7月31日以前から設置されている特別工場等及び一般工場・事

業場が改善を行うべき期限は、昭和55年4月30日までとする。

ただし、脱硝装置を設置することにより改善を行うときは、当該脱硝装置に係るばい煙発生施設についての改善期限は、昭和56年3月31日までとする。

2. 昭和52年8月1日以降新たに法令の届出を行い設置する特別工場及び一般工場・事業場は、その設置の日以降指導基準に適合させるものとする。

(改善の計画書)

第7条 特別工場等を設置する者は、市長からこの要綱を遵守されたい旨の要請を受けたときは、必要に応じて市長と協議を行ったのち、昭和53年3月31日までに改善計画概要書(様式第1号)を、更に昭和54年3月31日までに改善実施計画を市長に提出し、それぞれ市長の承認を得るものとする。

2. 一般工場・事業場を設置する者は、市長からこの要綱を遵守されたい旨の要請を受けたときは改善実施計画書を昭和53年12月25日までに市長に提出し市長の承認を得るものとする。

3. 特別工場等及び一般工場・事業場において新たにばい煙発生施設の設置又は増強を行うときは、当該ばい煙発生施設に係る法令の届出以前に市長に改善実施計画書を提出しその承認を得るものとする。

4. 市長は、本条各項に基づく承認を行うときは、承認書(様式第2号)により行うものとする。

(連続測定機による測定)

第8条 特別工場等及び一般工場・事業場を設置する者は、当該工場・事業場に設置するばい煙発生施設であって最大排出ガス量が1時間当り5,000Nm<sup>3</sup>以上のばい煙発生施設について連続測定機により当該施設の負荷変動に応じた期間の窒素酸化物濃度及び酸素濃度を年2回以上測定・記録するものとする。

(緊急時の配慮)

第9条 市長は、第4条に定める指導基準に適合させた特別工場等については、必要に応じ県知事に対し当分の間の光化学公害に係る緊急時の措置の実施に関して特に配慮されるよう要請するものとする。

(氏名の公表)

第10条 市長は、この要綱の対象となる者が、改善計画概要書又は改善実施計画書

を提出しないとき、あるいは改善実施計画を実施しないとき、その他この要綱の各条項に違反すると認めるときは、その者の氏名を公表するものとする。

2. 市長は、前項の氏名の公表を行うに当っては、あらかじめその者に書面をもって違反する事由を通知し、弁明の機会を与えるものとする。

(改 訂)

第11条 市長は、総合計画に定める大気環境目標の達成にむけて今後移動発生源対策を含めひき続き検討を行い、必要に応じて本要綱の改訂を行うものとする。

附 則

この要綱は、昭和52年8月1日から施行する。

## 別記 1 ( 特別工場等の指導基準 )

工場における最大負荷時 ( 全てのばい煙発生施設が最大能力で稼動した場合 ) の窒素酸化物排出量の許容限度は次により算出した Q とする。

$$Q = 1.06 W^{0.865} \quad ( \text{Nm}^3 / \text{H} )$$

W : 工場に設置するばい煙発生施設の重油換算燃料使用能力に次の施設別係数 ( K ) を乗じたものの合計 ( kl / H )

施設別係数 ( K )

石炭専焼ボイラ	5.0	硝子 溶 融 炉	
アルミナ煅焼炉	5.0	板 硝 子	6.0
コークス炉	1.5	壘 硝 子	9.0
昭和 52 年 8 月 1 日以降新たに設置するボイラ			0.75
		その他の施設	1.0

## 別記 2 ( 一般工場・事業場の指導基準 )

工場における最大負荷時 ( 全てのばい煙発生施設が最大能力で稼動した場合 ) の窒素酸化物排出量の許容限度は次の①又は②により算出した  $Q_1$  ,  $Q_2$  のうちのいずれかとする。

ただし、新設される一般工場・事業場については①によるものとする。

①  $Q_1 = 1.06 W \quad ( \text{Nm}^3 / \text{H} )$

②  $Q_2 = 0.7 Q_0 \quad ( \text{Nm}^3 / \text{H} )$

W : 別記 1 に同じ

$Q_0$  : 昭和 52 年 7 月 31 日現在の窒素酸化物最大排出量 (  $\text{Nm}^3 / \text{H}$  )

---

---

横浜市大気汚染調査報告書

第 20 報 (昭和 54 年度)

昭和 56 年 3 月 発 行

発行所 横浜市公害対策局大気課

横浜市中区港町 1-1

電話 (045) 671-2485~7

印刷所 有限会社 柏 苑 社

横浜市南区通町 1-6

電話 (045) 711-5600

---

---

第20報 正誤表		昭和54年度／1979年度					
ページ	表番号	項目	測定局	集計内容	(月)	誤	正
11	表2-1-1	二酸化硫黄	神奈川区総合庁舎	1時間値の最高値		0.11	0.10
12	表2-1-2	二酸化硫黄	神奈川区総合庁舎	1時間値の最高値	1月	0.11	0.10
39	表2-3-2	浮遊粒子状物質	鶴見保健所	日平均値の2%除外値		0.195	0.196
			磯子区総合庁舎	日平均値の2%除外値		0.199	0.200
186	表4-3-1	全炭化水素	磯子警察署前	6～9時3時間平均値の最高値		1.96	1.97
			戸塚区矢沢交差点	6～9時3時間平均値の最高値		1.86	1.87
			緑区青葉台	6～9時3時間平均値の最低値		0.46	0.47
187	表4-3-2	全炭化水素	鶴見警察署前	6～9時3時間平均値の最高値	7月	1.36	1.36
				〃	11月	1.26	1.27
				〃	2月	1.36	1.37
				〃	3月	1.36	1.37
				6～9時3時間平均値の最低値	5月	0.36	0.37
				〃	6月	0.36	0.37
				〃	12月	0.56	0.57
			西区浅間下交差点	6～9時3時間平均値の最高値	5月	1.56	1.57
				〃	7月	1.76	1.77
				〃	9月	1.76	1.77
				〃	11月	1.76	1.77
				〃	3月	1.66	1.67
				6～9時3時間平均値の最低値	3月	0.86	0.87
			中区市庁舎前	6～9時3時間平均値の最高値	4月	1.06	1.07
				6～9時3時間平均値の最低値	8月	0.66	0.67
			磯子警察署前	6～9時3時間平均値の最高値	5月	1.36	1.37
				〃	6月	1.46	1.47
				〃	7月	1.36	1.37
				〃	8月	1.46	1.47
				〃	10月	1.96	1.97
				〃	11月	1.86	1.87
				〃	12月	1.76	1.77
				〃	1月	1.56	1.57
				6～9時3時間平均値の最低値	5月	0.66	0.67
				〃	8月	0.56	0.57
182	表4-3-3	全炭化水素	港南中学校	6～9時3時間平均値の最高値	8月	1.06	1.07
				〃	2月	1.56	1.57
				〃	3月	1.06	1.07
				6～9時3時間平均値の最低値	9月	0.76	0.77
			戸塚区矢沢交差点	6～9時3時間平均値の最高値	7月	1.06	1.07
				〃	8月	1.06	1.07
				〃	11月	1.46	1.47
				〃	12月	1.66	1.67
				〃	1月	1.86	1.87
				〃	2月	1.86	1.87
				6～9時3時間平均値の最低値	6月	0.66	0.67
				〃	12月	0.56	0.57
			旭区都岡小学校	6～9時3時間平均値の最高値	8月	1.16	1.17
				〃	9月	1.76	1.77
				〃	11月	1.86	1.87
				〃	2月	2.16	2.17
			緑区青葉台	6～9時3時間平均値の最高値	4月	1.06	1.07
				〃	10月	0.96	0.97
				〃	2月	0.96	0.97
				6～9時3時間平均値の最低値	4月	0.66	0.67
				〃	7月	0.66	0.67
				〃	8月	0.56	0.57
				〃	9月	0.56	0.57
				〃	11月	0.46	0.47
				〃	1月	0.46	0.47

ページ	表番号	項目	測定局	集計内容	(月)	誤	正				
190	表4-4-2	浮遊粒子状物質	鶴見警察署前	1時間値が $\geq 0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数		392	468				
				とその割合		5.9	7.1				
			西区浅間下交差点	1時間値が $\geq 0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数		472	551				
				とその割合		5.4	6.3				
			中区市庁舎前	年平均値		0.070	0.071				
				1時間値が $\geq 0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数		254	290				
			磯子警察署前	1時間値が $\geq 0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数		337	376				
				とその割合		3.9	4.3				
			192	表4-4-4	浮遊粒子状物質	鶴見区下末吉小学校	1時間値が $\geq 0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数	7月	3	5	
							"	8月	0	1	
"	9月	0				2					
"	10月	113				123					
"	11月	48				61					
"	12月	169				190					
"	1月	36				48					
"	2月	15				23					
"	3月	8				19					
西区浅間下交差点	1時間値が $\geq 0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数	4月				15	21				
	"	5月				11	16				
	"	6月				3	4				
	"	7月				14	22				
	"	8月				18	23				
	"	9月				37	45				
	"	10月				153	159				
	"	11月				111	125				
	"	12月				99	121				
	"	1月				9	12				
	"	3月				2	3				
	中区市庁舎前	1時間値が $\geq 0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数				4月	4	5			
"		7月				12	14				
"		8月				16	18				
"		9月				2	3				
"		10月				77	88				
"		11月				29	33				
"		12月				109	122				
"		1月				2	4				
193		表4-4-5				浮遊粒子状物質	磯子警察署前	1時間値が $\geq 0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数	4月	8	10
								"	5月	6	8
			"	7月	1			2			
			"	8月	1			2			
	"		9月	1	2						
	"		10月	99	106						
	"		11月	39	46						
	"		12月	137	144						
	"		1月	25	28						
	"		2月	11	18						
"	3月	7	8								